

基本計画書

基本計画書									
基		本		計		画			
事項		記		入		欄		備考	
計画の区分		大学の収容定員に係る学則変更							
フリガナ設置者		ガッコウホウジン ウリュウヤマガクエン 学校法人 瓜生山学園							
フリガナ大学の名称		キョウトゲイジュツダイガク 京都芸術大学 (Kyoto University of the Arts)							
大学本部の位置		京都市左京区北白川瓜生山2番地116号							
大学の目的		教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、学術の中心として広く知識を授けると共に、深く芸術学、デザイン諸学、造形芸術に関する専門の学芸を教授研究し、芸術的感性豊かな社会人の育成を以って、我国芸術文化の復興と発展に寄与することを目的とする。							
新設学部等の目的		近年の志願状況ならびに入学者数の実態に即し、芸術学部において収容定員の適正化のため、美術工芸学科、プロダクトデザイン学科、環境デザイン学科、映画学科、舞台芸術学科、文芸表現学科、アートプロデュース学科、歴史遺産学科の入学定員を変更する。							
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	
	芸術学部 [Faculty of the Arts]	年	人	年次人	人		年 月 第 年次	京都市左京区北白川瓜生山2番地116号	
	美術工芸学科 [Department of Fine and Applied Arts]	4	210 (170)	2年次0 3年次1	842 (682)	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	令和6年4月 第1年次		
	マンガ学科 [Department of Manga]	4	0	2年次0 3年次0	0	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成23年4月 第1年次		
	キャラクターデザイン学科 [Department of Character Design]	4	200	2年次0 3年次1	802	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成19年4月 第1年次		
	情報デザイン学科 [Department of Information Design]	4	180	2年次0 3年次1	722	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成12年4月 第1年次		
	プロダクトデザイン学科 [Department of Product Design]	4	75 (45)	2年次0 3年次1	302 (182)	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	令和6年4月 第1年次		
	空間演出デザイン学科 [Department of Spatial Design]	4	60	2年次0 3年次1	242	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成12年4月 第1年次		
	環境デザイン学科 [Department of Environmental Design]	4	70 (55)	2年次0 3年次1	282 (222)	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	令和6年4月 第1年次		
	映画学科 [Department of Film Production]	4	90 (80)	2年次0 3年次1	362 (322)	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	令和6年4月 第1年次		
	舞台芸術学科 [Department of Performing Arts]	4	90 (60)	2年次0 3年次1	362 (242)	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	令和6年4月 第1年次		
	文芸表現学科 [Department of Creative Writing]	4	45 (40)	2年次0 3年次1	182 (162)	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	令和6年4月 第1年次		
	アートプロデュース学科 [Department of Art Studies and Cultural Production]	4	0 (25)	2年次0 3年次0 (1)	0 (102)	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	令和6年4月 第1年次 令和8年4月 第3年次		
	こども芸術学科 [Department of Arts and Child Studies]	4	30	2年次0 3年次1	122	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成19年4月 第1年次		
	歴史遺産学科 [Department of Historical Heritage]	4	0 (30)	2年次0 3年次0 (1)	0 (122)	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	令和6年4月 第1年次 令和8年4月 第3年次		
	合計		1,050 (975)	2年次0 3年次10 (12)	4,220 (3,924)				
	通信教育部芸術学部 [Faculty of the Arts (Correspondence Education)]							同上	
	芸術学科 [Department of Science of Art]	4	130	2年次10 3年次260	1,070	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成10年4月 第1年次		

	美術科 [Department of Fine Art]	4	150	2年次10 3年次260	1, 150	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成10年4月 第1年次				
	デザイン科 [Department of Design]	4	800	2年次10 3年次950	5, 130	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成10年4月 第1年次				
	芸術教養学科 [Department of Liberal and Fine Arts]	4	330	3年次500	2, 320	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成25年4月 第1年次 第3年次				
	合計		1, 410	2年次30 3年次1, 970	9, 670						
	計		2, 460 (2, 385)	2年次30 3年次1, 980 (1, 982)	13, 890 (13, 594)						
同一設置者内における変更状況 （定員の移行，名称の変更等）		京都芸術大学 芸術学部 アートプロデュース学科（廃止）（入学定員 △ 25） （3年次編入学定員 △ 1） ※令和6年4月学生募集停止（3年次編入学定員は令和8年4月学生募集停止） 歴史遺産学科（廃止）（入学定員 △ 30） （3年次編入学定員 △ 1） ※令和6年4月学生募集停止（3年次編入学定員は令和8年4月学生募集停止）									
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数					
		講義	演習	実験・実習	計	-					
	-	- 科目	- 科目	- 科目	- 科目	- 単位					
教員組織の概要	学 部 等 の 名 称			専任教員等					兼任教員等		
				教授	准教授	講師	助教	計	助手		
	新設	芸術学部 美術工芸学科			9 (8)	6 (5)	9 (8)	0 (0)	24 (21)	0 (0)	357 (357)
		キャラクターデザイン学科			6 (6)	8 (4)	8 (6)	0 (0)	22 (16)	0 (0)	92 (92)
		情報デザイン学科			6 (8)	7 (4)	7 (9)	0 (0)	20 (21)	0 (1)	121 (121)
		プロダクトデザイン学科			4 (4)	2 (2)	2 (0)	0 (0)	8 (6)	0 (0)	75 (75)
		空間演出デザイン学科			4 (4)	2 (2)	4 (4)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	66 (66)
		環境デザイン学科			4 (4)	2 (1)	2 (2)	0 (0)	8 (7)	0 (0)	96 (96)
		映画学科			4 (4)	3 (2)	3 (3)	0 (0)	10 (9)	0 (0)	33 (33)
		舞台芸術学科			4 (4)	3 (1)	3 (2)	0 (0)	10 (7)	0 (0)	28 (28)
		文芸表現学科			3 (3)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	32 (32)
		こども芸術学科			3 (3)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	43 (43)
		芸術学部付（共通科目担当）			6 (7)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	7 (8)	0 (0)	0 (0)
		通信教育部芸術学部 芸術学科			3 (3)	3 (3)	3 (3)	0 (0)	9 (9)	0 (0)	377 (377)
		美術科			3 (3)	4 (4)	4 (4)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	385 (385)
		デザイン科			4 (4)	4 (4)	4 (4)	0 (0)	12 (12)	0 (0)	898 (898)
		芸術教養学科			4 (4)	2 (2)	2 (2)	0 (0)	8 (8)	0 (0)	140 (140)
		計			67 (69)	49 (37)	55 (51)	0 (0)	171 (157)	0 (1)	— (—)
	既存	芸術学部 芸術教養センター			7 (7)	3 (3)	4 (4)	0 (0)	14 (14)	0 (0)	149 (149)
		芸術学部 芸術教育資格支援センター			2 (2)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	4 (4)	0 (0)	32 (32)
		通信教育部芸術学部 リベラルアーツセンター			3 (3)	1 (1)	2 (1)	0 (0)	6 (5)	0 (0)	238 (238)
		通信教育部芸術学部 芸術教育資格支援センター			0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	81 (81)
		計			12 (12)	6 (6)	7 (6)	1 (1)	26 (25)	0 (0)	— (—)
	合 計			79 (81)	55 (43)	62 (57)	1 (1)	197 (182)	0 (1)	— (—)	
教員以外の職員の概要	職 種			専 任		兼 任		計			
	事 務 職 員			92 (92)		146 (146)		238 (238)			
	技 術 職 員			0 (0)		6 (6)		6 (6)			
	図 書 館 専 門 職 員			1 (1)		1 (1)		2 (2)			
	そ の 他 の 職 員			0 (0)		0 (0)		0 (0)			
	計			93 (93)		153 (153)		246 (246)			

校 地 等	区 分		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	借用面積					
	校 舎 敷 地		69,184.14㎡	6,927.50㎡	720.00㎡	76,831.64㎡	・18,501㎡(運動場) ・350.27㎡(瓜生山校地)借用期間：60年					
	運 動 場 用 地		18,501.00㎡	0㎡	0㎡	18,501.00㎡	・4,102.16㎡(外苑キャンパス)借用期間：20年					
	小 計		87,685.14㎡	6,927.50㎡	720.00㎡	95,332.64㎡	京都芸術大学附属高等学校(通信制)と共用(収容定員630名)					
	そ の 他		35,781.39㎡	0㎡	0㎡	35,781.39㎡	認可保育園こども芸術大学(必要面積174.9㎡)と共用(収容定員60名)					
	合 計		123,466.53㎡	6,927.50㎡	720.00㎡	131,114.03㎡						
校 舎			専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	借用面積					
			67,898.49㎡	4,503.90㎡	2,293.91㎡	74,696.30㎡	・外苑キャンパス3,096.89㎡借用期間：20年 ・大阪府立天王寺キャンパス466.92㎡借用期間：5年 京都芸術大学附属高等学校(必要面積1200㎡)と共用(収容定員630名)					
			(67,898.49㎡)	(4,503.90㎡)	(2,293.91㎡)	(74,696.30㎡)	認可保育園こども芸術大学(必要面積128.04㎡)と共用(収容定員60名)					
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設							
	35室	225室	0室	0室 (補助職員 0人)	0室 (補助職員 0人)							
専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数							
		大学全体			43 室							
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点					
	大学全体	171,647 [19,171] (173,058 [19,236])	1,192 [136] (1,182 [137])	213 [156] (231 [156])	10,657 (11,240)	0 (0)	0 (0)					
	計	171,647 [19,171] (173,058 [19,236])	1,192 [136] (1,182 [137])	231 [156] (231 [156])	10,657 (11,240)	0 (0)	0 (0)					
図書館		面積		閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数						
		2,728.00㎡		452		136,667						
体育館		面積		体育館以外のスポーツ施設の概要								
		980.61㎡		該当なし								
経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経費の見積り	区 分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			
		教員1人当り研究費等		300千円	300千円	300千円	300千円	－千円	－千円	大学全体：教育研究費ではなく、人件費の「研究手当」として1人当り90千円を支給		
		共 同 研 究 費 等		11,000千円	11,000千円	11,000千円	11,000千円	－千円	－千円	大学全体		
		図 書 購 入 費	148,000千円	28,500千円	28,500千円	28,500千円	28,500千円	－千円	－千円	大学全体：図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費(運用33)・デジタル教材制作費を含む		
		設 備 購 入 費	796,812千円	706,000千円	625,000千円	435,000千円	386,000千円	－千円	－千円	大学全体		
	学生1人当り 納付金	第1年次		第2年次	第3年次		第4年次		第5年次	第6年次		
		1,920千円		1,670千円	1,670千円		1,670千円		- 千円	- 千円	芸術学部：メディア・デザイン学科(メディア・デザイン)、情報デザイン学科、メディアデザイン学科、映画学科、舞台芸術学科	
		1,890千円		1,640千円	1,640千円		1,640千円		- 千円	- 千円	芸術学部：美術工芸学科(日本画、油画、写真・映像、染織・写真、デザイン)	
		1,870千円		1,620千円	1,620千円		1,620千円		- 千円	- 千円	芸術学部：メディア・デザイン学科(デザイン)、空間演出デザイン学科、環境デザイン学科、こども芸術学科	
		1,430千円		1,180千円	1,180千円		1,180千円		- 千円	- 千円	芸術学部：美術工芸学科(歴史・造形)	
		1,400千円		1,150千円	1,150千円		1,150千円		- 千円	- 千円	芸術学部：美術工芸学科(ヴィジュアル・コミュニケーション)、文芸表現学科	
		353千円		323千円	323千円		323千円		- 千円	- 千円	通信教育部芸術学部：美術科(日本画・洋画・陶芸・染織・写真)、デザイン科	
		330千円		300千円	300千円		300千円		- 千円	- 千円	通信教育部芸術学部：美術科(書画)	
		261千円		231千円	231千円		231千円		- 千円	- 千円	通信教育部芸術学部：芸術学科	
		200千円		170千円	170千円		170千円		- 千円	- 千円	通信教育部芸術学部：芸術教養学科	
	学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学経常費補助金、資産運用収入、雑収入								
	大 学 の 名 称 京都芸術大学 (Kyoto University of the Arts)											
	学 部 等 の 名 称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所 在 地		
	芸術学部		年	人	年次人	人		倍		京都市左京区北白川 瓜生山2番地116号		
美術工芸学科		4	170	2年次0 3年次1	682	学士(芸術)	1.12	平成12 年度 平成23 年度				
マンガ学科		—	—	—	—	—	—					
											令和5年度より学生募集停止	

既設大学等の状況	キャラクターデザイン学科	4	200	2年次0 3年次1	472	学士（芸術）	1.02	平成19年度		令和5年度入学生定員増（110人）
	情報デザイン学科	4	180	2年次0 3年次1	722	学士（芸術）	1.03	平成12年度		
	プロダクトデザイン学科	4	45	2年次0 3年次1	182	学士（芸術）	1.07	平成23年度		
	空間演出デザイン学科	4	60	2年次0 3年次1	242	学士（芸術）	1.03	平成12年度		
	環境デザイン学科	4	55	2年次0 3年次1	222	学士（芸術）	1.09	平成12年度		
	映画学科	4	80	2年次0 3年次1	322	学士（芸術）	1.00	平成19年度		
	舞台芸術学科	4	60	2年次0 3年次1	242	学士（芸術）	0.98	平成19年度		
	文芸表現学科	4	40	2年次0 3年次1	162	学士（芸術）	1.17	平成23年度		
	アートプロデュース学科	4	25	2年次0 3年次1	102	学士（芸術）	1.19	平成16年度		
	こども芸術学科	4	30	2年次0 3年次1	122	学士（芸術）	0.94	平成19年度		
	歴史遺産学科	4	30	2年次0 3年次1	122	学士（芸術）	1.25	平成12年度		
	通信教育部芸術学部						3.08		同上	
	芸術学科	4	130	2年次10 3年次260	880	学士（芸術）	2.64	平成10年度		令和5年度入学生定員増（1年次30人/3年次100人）
	美術科	4	150	2年次10 3年次260	1,150	学士（芸術）	1.90	平成10年度		
	デザイン科	4	800	2年次10 3年次950	2,570	学士（芸術）	4.89	平成10年度		令和5年度入学生定員増（1年次630人/3年次670人）
	芸術教養学科	4	330	3年次500	1,750	学士（芸術）	2.63	平成25年度		令和5年度入学生定員増（1年次100人/3年次270人）
	大学院芸術研究科						1.38		同上	
	芸術専攻（博士後期課程）	3	7	—	21	博士（芸術） 博士（学術）	1.33	平成12年度		
	芸術専攻（修士課程）	2	60	—	120	修士（芸術） 修士（学術）	1.39	平成27年度		
	芸術環境専攻（修士課程）	2	180	—	180	修士（芸術） 修士（学術）	—	令和5年度		令和5年度開設（180人）
	大学院芸術研究科（通信教育）						2.13		同上	
	芸術専攻（修士課程）	2	450	—	530	修士（芸術） 修士（学術）	2.13	平成19年度		令和5年度名称変更および入学生定員増（370人）
附属施設の概要		名称：京都芸術大学附属高等学校 目的：通信制高等学校 所在地：京都府京都市左京区北白川上終町24番地 設置年月日：平成31年4月1日 規模等：校地700.5㎡ 校舎1395.5㎡ 名称：認可保育園 こども芸術大学 目的：自然と芸術を特徴とする保育事業 所在地：京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116 設置年月日：平成31年4月1日 規模等：校地720.00㎡ 校舎898.34㎡								

学校法人瓜生山学園 設置認可等に関わる組織の移行表

令和5年度

	入学 定員	2年次 編入	3年次 編入	収容 定員
京都芸術大学				
芸術学部				
美術工芸学科	170	0	1	682
キャラクターデザイン学科	200	0	1	802
情報デザイン学科	180	0	1	722
プロダクトデザイン学科	45	0	1	182
空間演出デザイン学科	60	0	1	242
環境デザイン学科	55	0	1	222
映画学科	80	0	1	322
舞台芸術学科	60	0	1	242
文芸表現学科	40	0	1	162
アートプロデュース学科	25	0	1	102
こども芸術学科	30	0	1	122
歴史遺産学科	30	0	1	122
計	975	0	12	3,924
通信教育部芸術学部				
芸術学科	130	10	260	1,070
美術科	150	10	260	1,150
デザイン科	800	10	950	5,130
芸術教養学科	330	0	500	2,320
計	1,410	30	1,970	9,670
京都芸術大学大学院				
芸術研究科				
芸術専攻（修士課程）	60	-	-	120
芸術環境専攻（修士課程）	180	-	-	360
芸術専攻（博士課程）	7	-	-	21
計	247	-	-	501
芸術研究科（通信教育）				
芸術専攻（修士課程）	450	-	-	900
京都芸術デザイン専門学校				
クリエイティブデザイン学科	180	-	-	360
京都文化日本語学校				
総合日本語学科	160	-	-	320

令和6年度

	入学 定員	2年次 編入	3年次 編入	収容 定員	変更の事由
京都芸術大学					
芸術学部					
美術工芸学科	210	0	1	842	定員変更(40)
キャラクターデザイン学科	200	0	1	802	
情報デザイン学科	180	0	1	722	
プロダクトデザイン学科	75	0	1	302	定員変更(30)
空間演出デザイン学科	60	0	1	242	
環境デザイン学科	70	0	1	282	定員変更(15)
映画学科	90	0	1	362	定員変更(10)
舞台芸術学科	90	0	1	362	定員変更(30)
文芸表現学科	45	0	1	182	定員変更(5)
アートプロデュース学科	0	0	0	0	令和6年4月学生募集停止
こども芸術学科	30	0	1	122	
歴史遺産学科	0	0	0	0	令和6年4月学生募集停止
計	1,050	0	10	4,220	
通信教育部芸術学部					
芸術学科	130	10	260	1,070	
美術科	150	10	260	1,150	
デザイン科	800	10	950	5,130	
芸術教養学科	330	0	500	2,320	
計	1,410	30	1,970	9,670	
京都芸術大学大学院					
芸術研究科					
芸術専攻（修士課程）	60	-	-	120	
芸術環境専攻（修士課程）	180	-	-	360	
芸術専攻（博士課程）	7	-	-	21	
計	247	-	-	501	
芸術研究科（通信教育）					
芸術専攻（修士課程）	450	-	-	900	
京都芸術デザイン専門学校					
クリエイティブデザイン学科	180	-	-	360	
京都文化日本語学校					
総合日本語学科	160	-	-	320	

2. 校地校舎等の図面

- ① 都道府県内における位置関係の図面
- ② 最寄り駅からの距離,交通機関及び所要時間がわかる図面
- ③ 校舎,運動場等の配置図
- ④ 校舎の平面図

<図面色の凡例>



芸術学部収容定員変更に対応する施設



大学専用
(大学院・通学課程・通信教育課程含む)



附属高校・保育園共用

都道府県内における位置関係の図面



バス停 上終町・学校法人瓜生山学園京都芸術大学前 徒歩 1分

京都駅より バス利用 50分

四条河原町より バス利用 30分

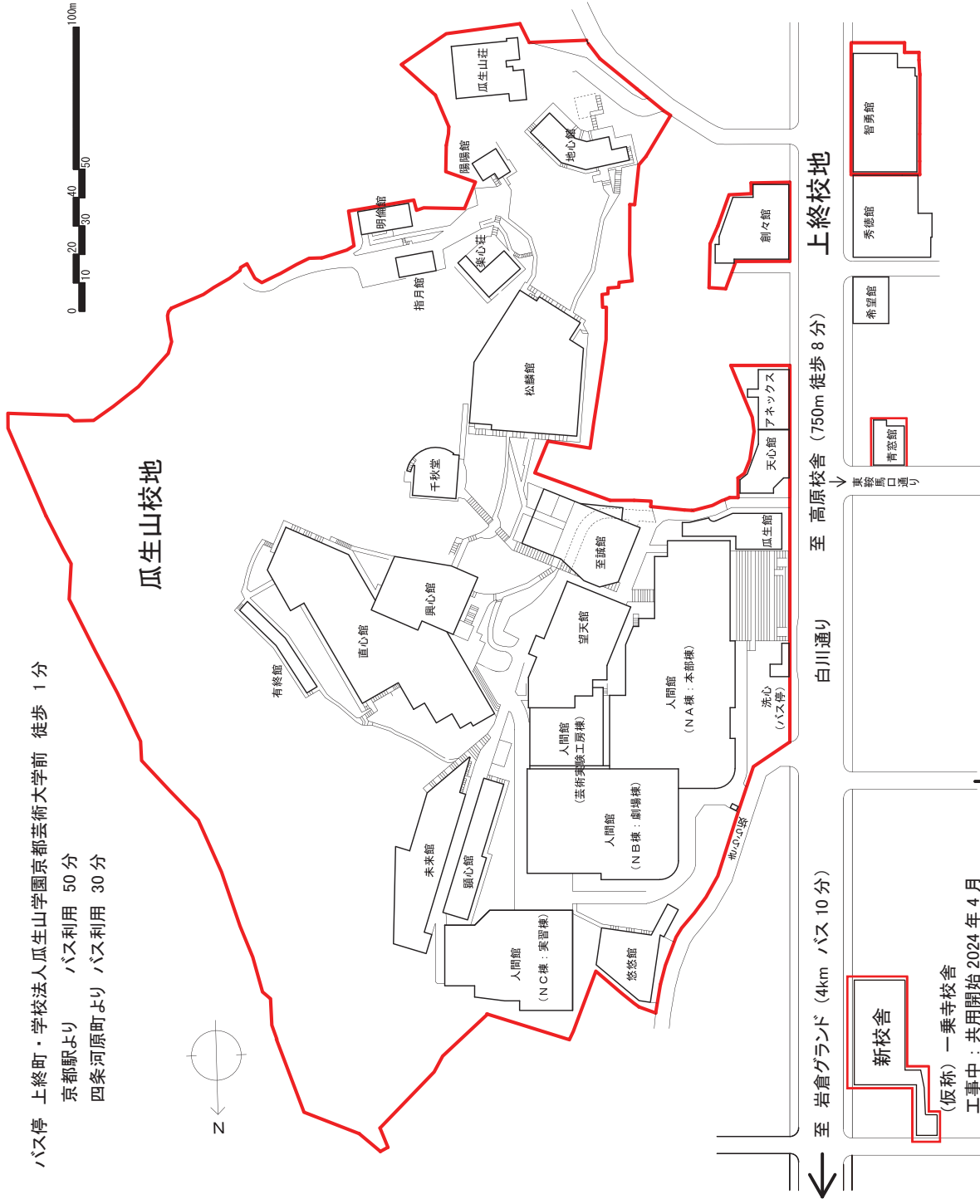
岩倉グランド校地

所在地 京都市左京区岩倉花園町 608-1

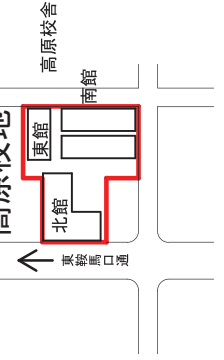


至 瓜生山キャンパスまで バス 10分 4km

瓜生山校地



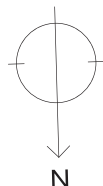
高原校地



至 鞍馬駅 鞍馬本線茶山駅
徒歩 10分 800m

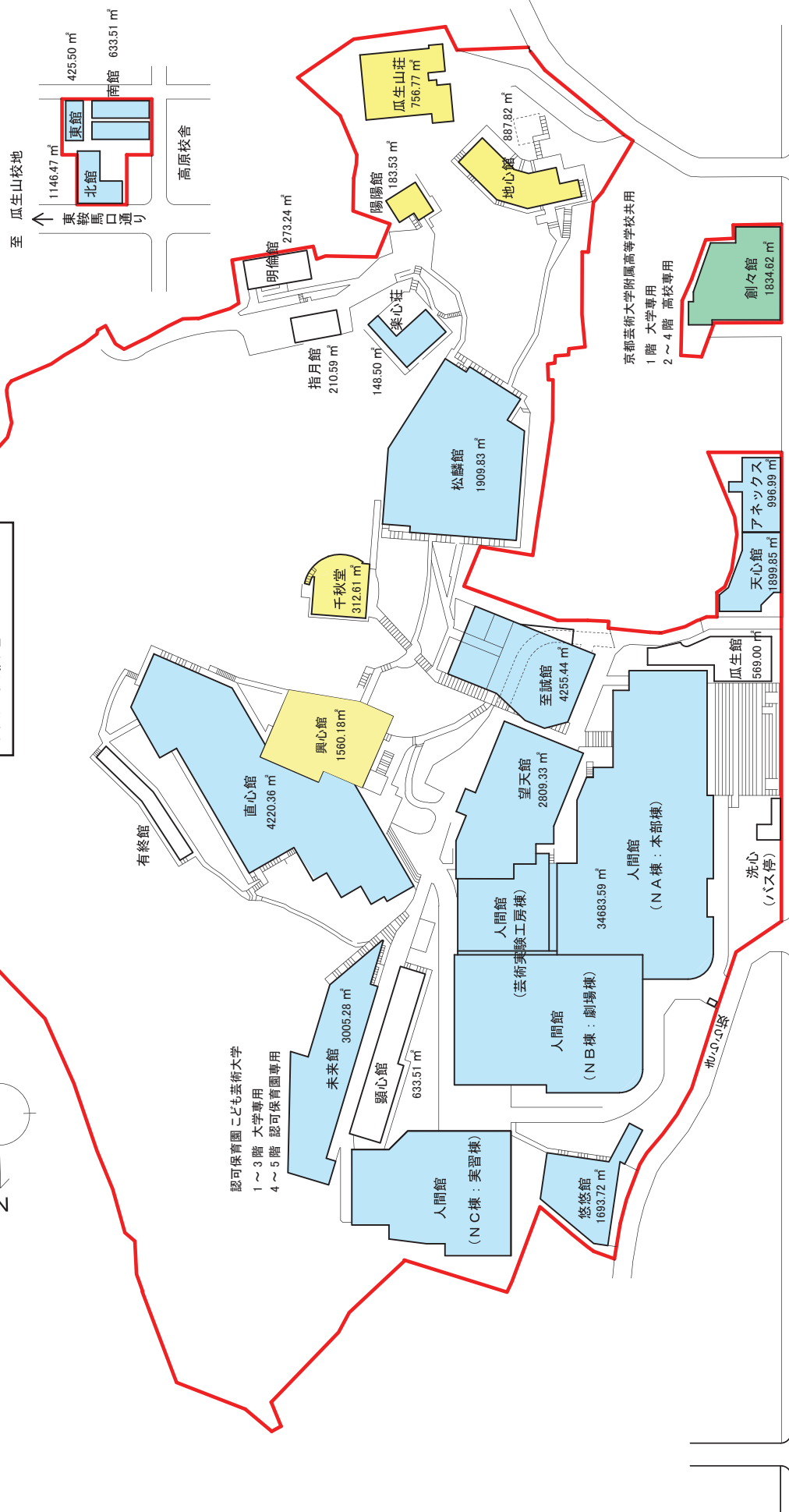
最寄の駅からの距離，交通機関及び所要時間が分かる図面

- ◆岩倉グラウンド校地 18501.00 m² 京都市左京区岩倉花園町 608-1
- ◆外苑キャンパス校地 4102.16 m² 東京都港区北青山 1-32-1



◆瓜生山校地 66700.18 m²

◆高原校地 1926.00 m²



← 至 岩倉グラウンド (4km、バス10分)

至高原校舎 (750m 徒歩8分)

◆上終校地 2744.77 m²

新校舎 3778.87 m²
(仮称) 一乗寺校舎
工事中：共用開始 2024 年 4 月

青窓館 759.69 m²

希望館

秀徳館

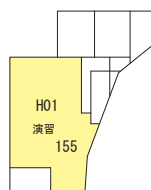
智勇館 3157.81 m²

校舎・運動場等の配置図

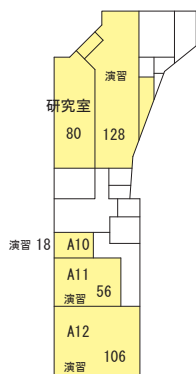
天心館 天心館アネックス



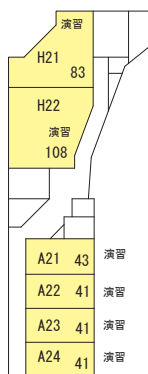
縮尺1/1000



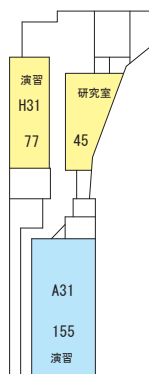
B 1 F



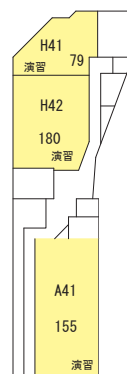
1 F



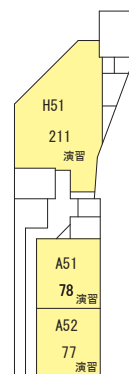
2 F



3 F

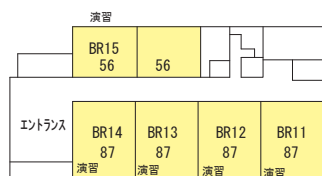


4 F

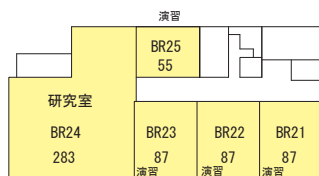


5 F

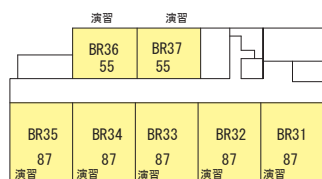
智勇館



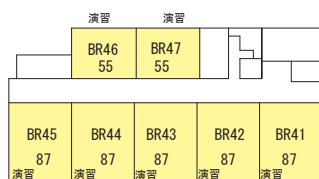
1 F



2 F

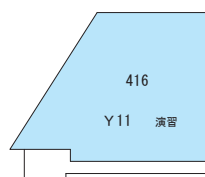


3 F



4 F

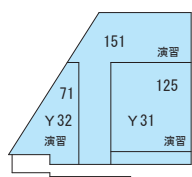
悠悠館



1 F



2 F



3 F



4 F

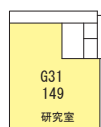
青窓館



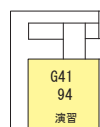
1 F



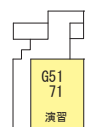
2 F



3 F



4 F

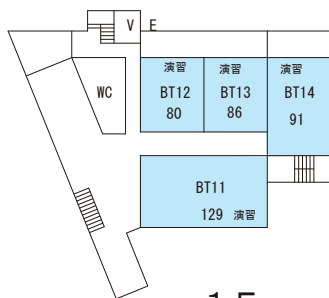


5 F

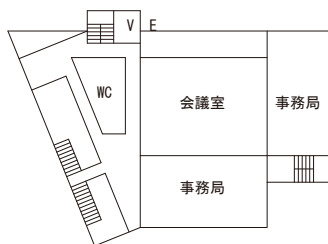
望天館



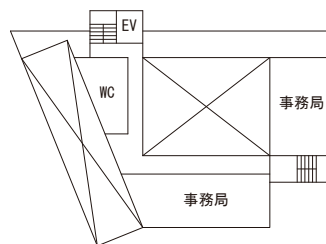
縮尺1/1000



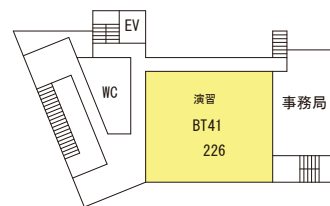
1 F



2 F

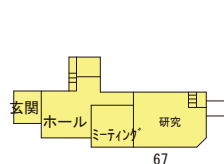


3 F

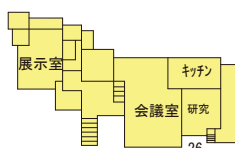


4 F

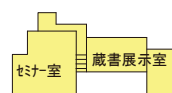
瓜生山荘



1 F

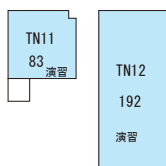


2 F

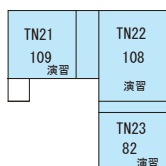


3 F

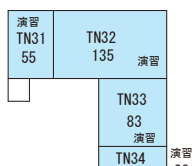
高原北館



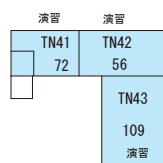
1 F



2 F

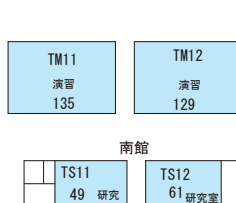


3 F

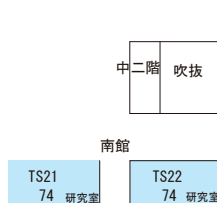


4 F

高原南館・高原東館



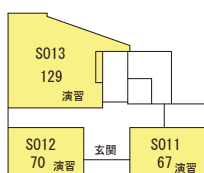
1 F



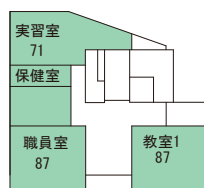
2 F



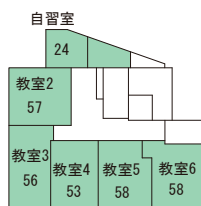
創々館



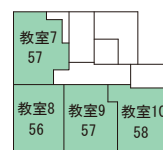
1 F



2 F
附属高校専用



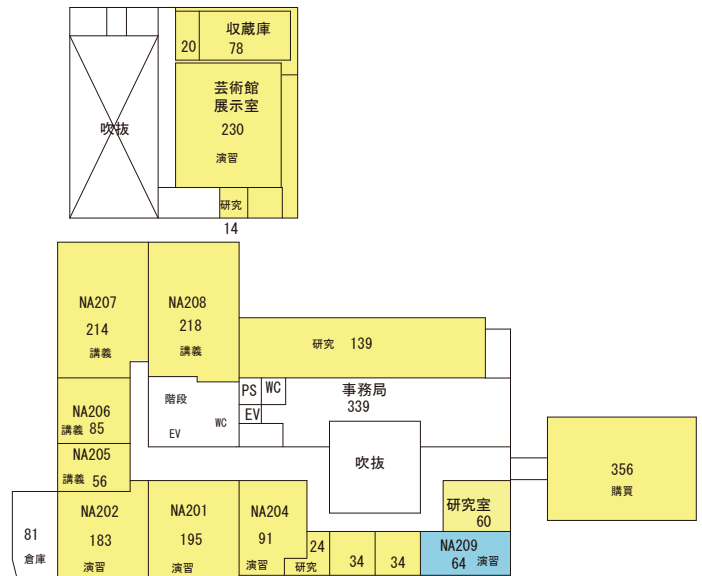
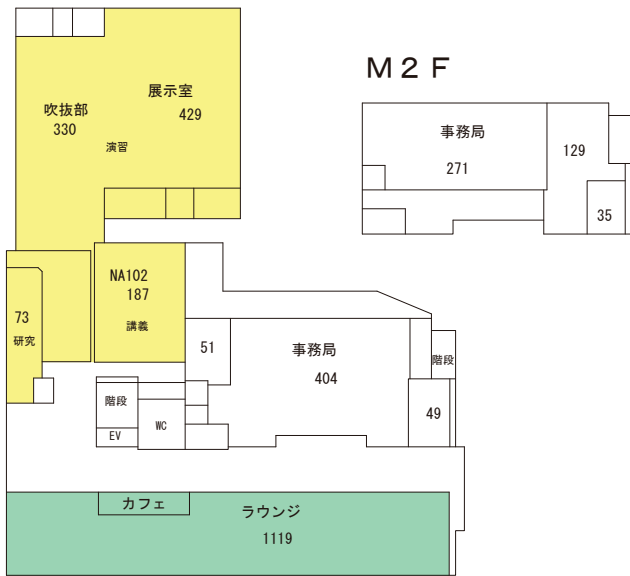
3 F
附属高校専用



4 F
附属高校専用

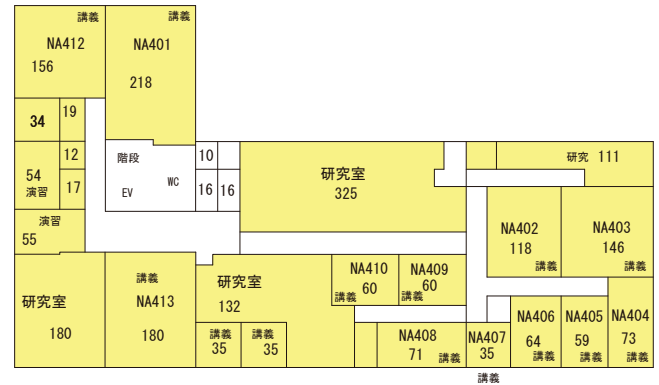
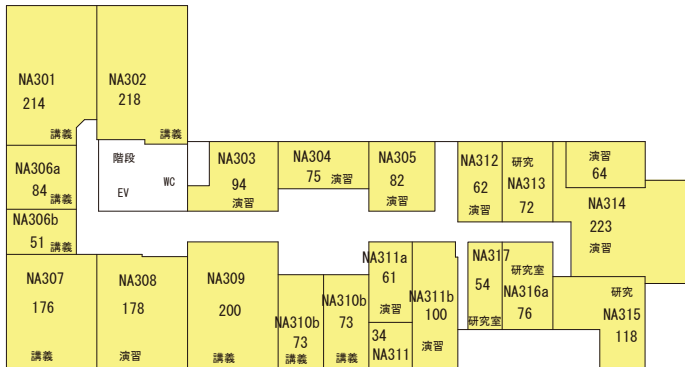


縮尺1/1000



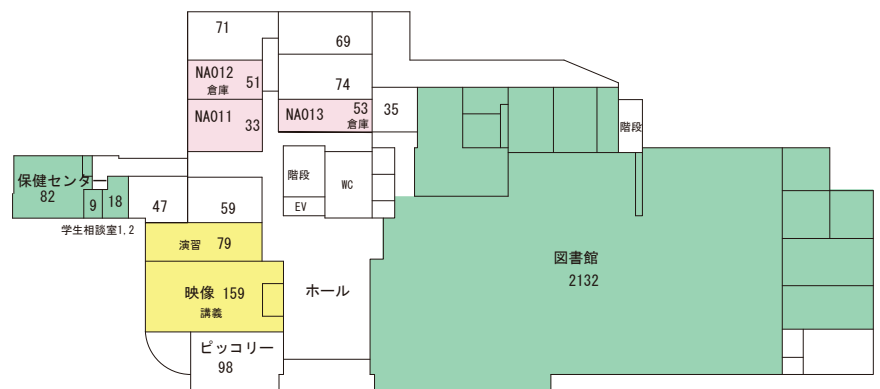
1 F

2 F

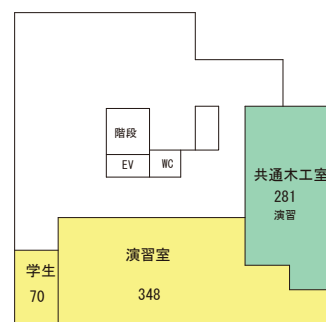
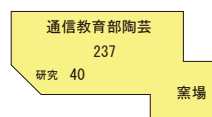


3 F

4 F



B 1 F

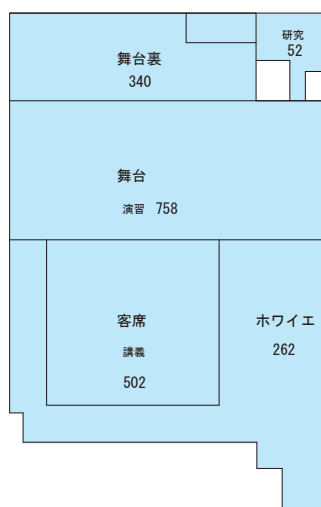


N B B 2 F

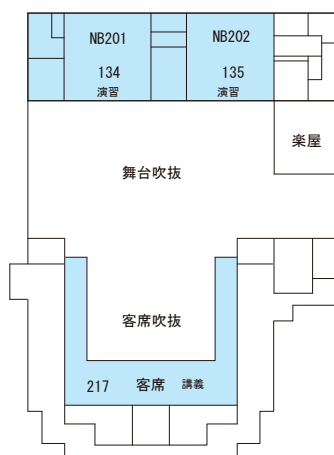
B 2 F



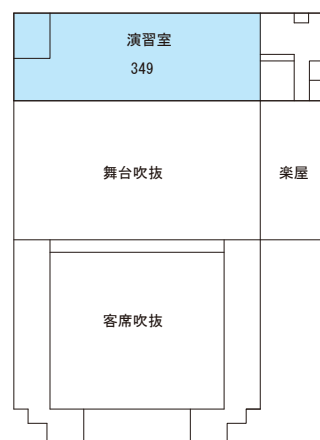
NB 1 F



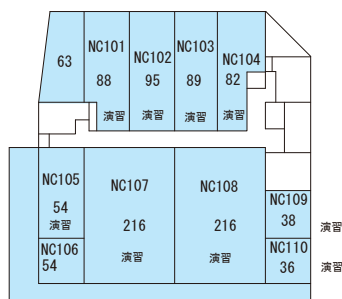
NB 2 F



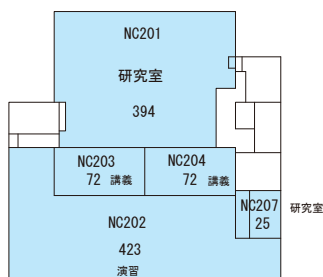
NB 3 F



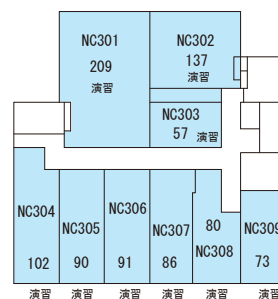
人間館 N C 棟



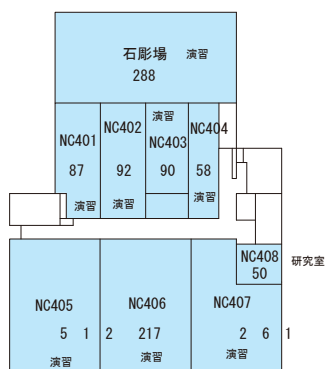
1 F



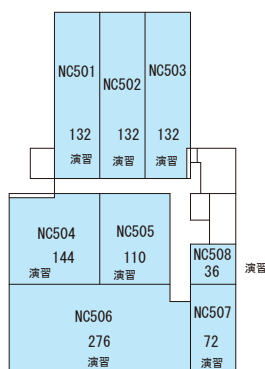
2 F



3 F



4 F



5 F



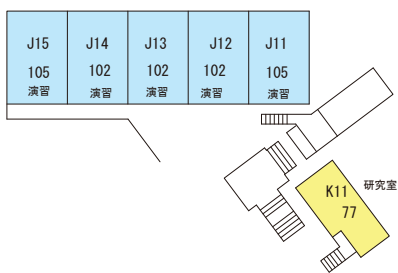
6 F

直心館

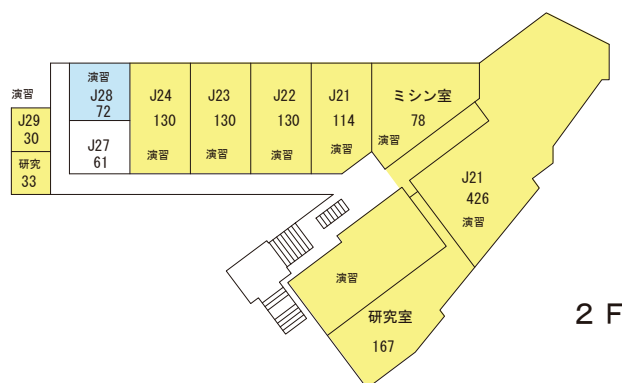


2 10
0 5 20 50m

縮尺1/1000



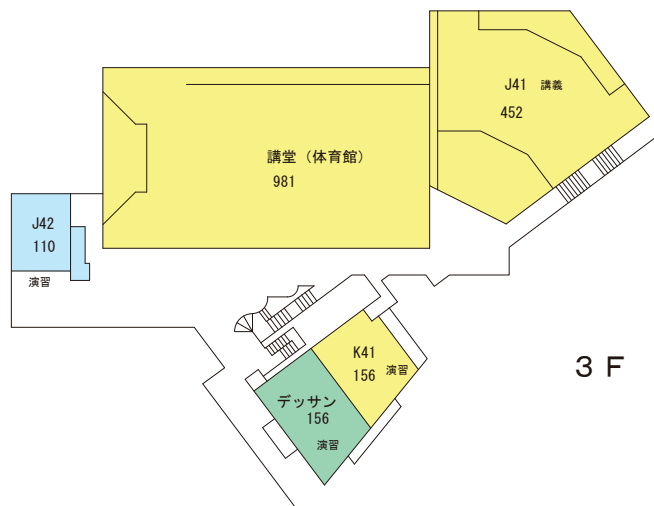
1 F



2 F

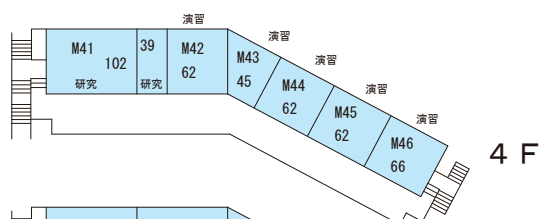


3 F

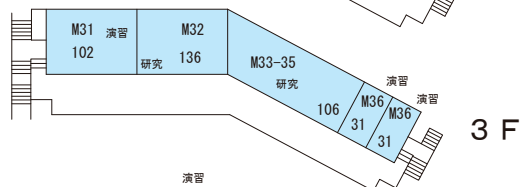


3 F

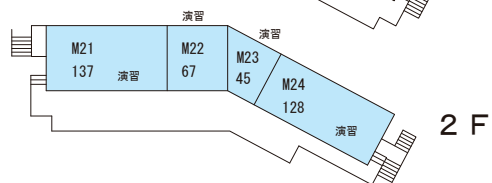
松麟館



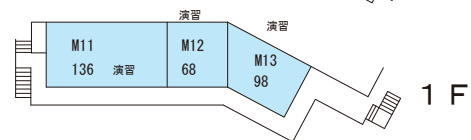
4 F



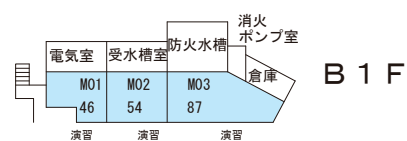
3 F



2 F

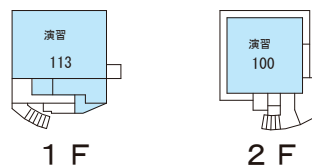


1 F

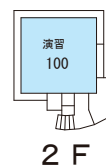


B 1 F

千秋堂

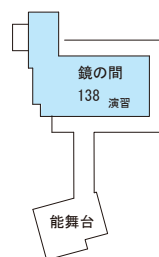


1 F



2 F

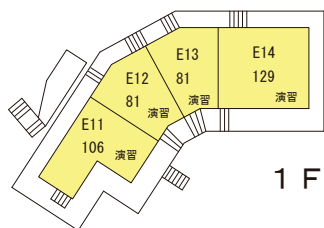
楽心荘



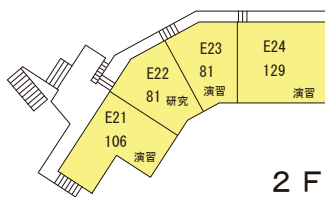
地心館



縮尺1/1000

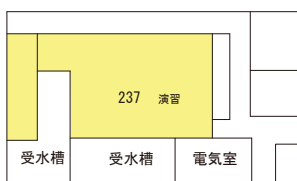


1 F



2 F

至誠館



1 F



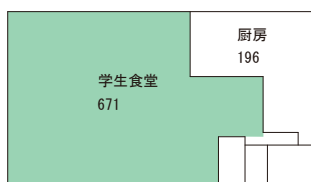
2 F



3 F



4 F

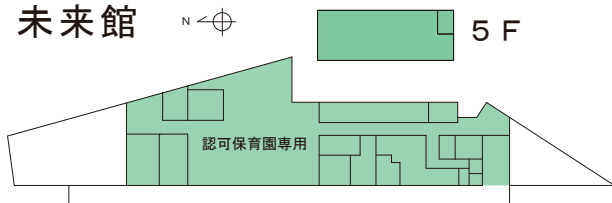


5 F

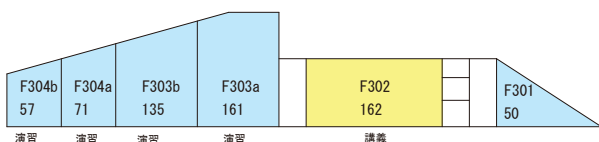


6 F

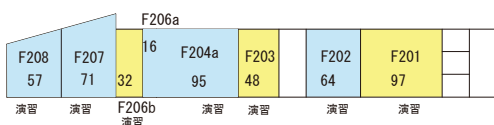
未来館



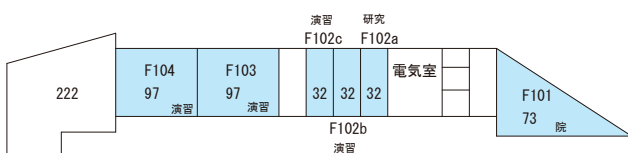
4 F



3 F

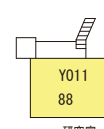


2 F

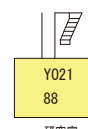


1 F

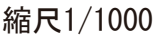
陽陽館



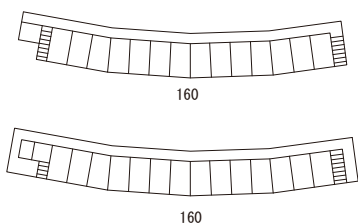
1 F



2 F

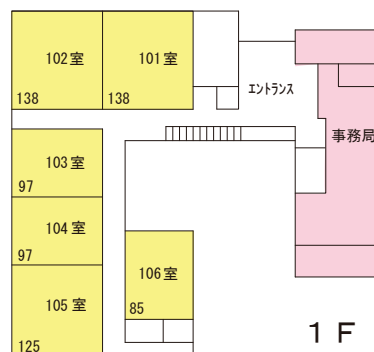


2 F

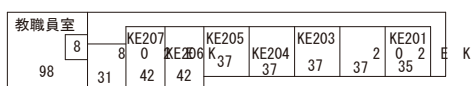


1 F

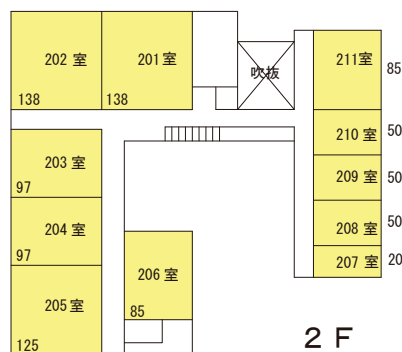
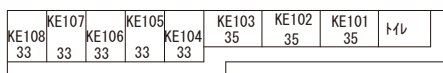
1 F



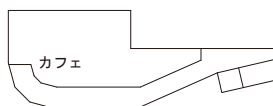
1 F



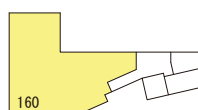
2 F



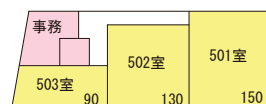
1 F

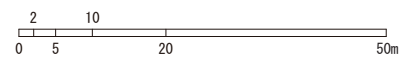


2 F



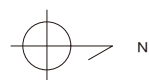
5 F



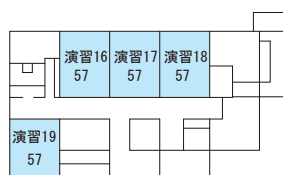


縮尺1/1000

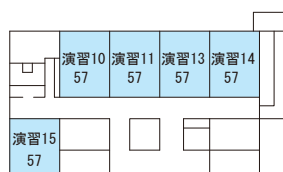
一乗寺校舎（建設中：2024年4月供用開始）
校舎面積3778.87㎡



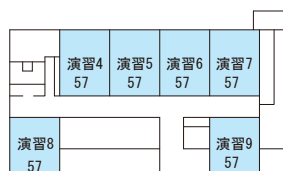
4 F



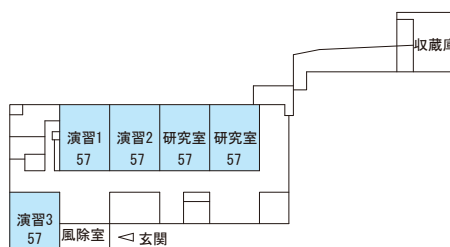
3 F



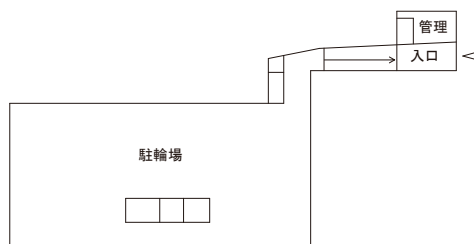
2 F



1 F



B 1 F



京都芸術大学学則（案）

第1章 総 則

（目的および使命）

第1条 京都芸術大学（以下「本学」と云う）は、教育基本法および学校教育法の定めるところに従い、学術の中心として広く知識を授けると共に深く芸術学、デザイン諸学、造形芸術に関する専門の学芸を教授研究し、芸術的感性豊かな社会人の育成を以って、我国芸術文化の復興と発展に寄与することを目的とする。

- 2 学部教育研究上の目的は、次のとおりとする。
 - （1）人類が直面する困難な課題を克服する人間の「創造力」と「想像力」を鍛え、社会の変革に役立てることができる人材の育成。
 - （2）芸術文化を原動力とする新しい文明への展望と人類と自然への深い愛情に満ちた哲学の確立
- 3 学科の人材養成に関する目的は別表3のとおりとする。
- 4 本学は前項の目的を達成するために、教育研究活動等の状況についての点検および評価を行う。

第2章 学部、学生定員および修業年限

（学部および学生定員）

第2条 本学において設置する学部および、その学生定員は次のとおりとする。

学部・学科名	入学 定員	編入学 定員		収容 定員
		2年次	3年次	
芸術学部	1,050	0	10	4,220
美術工芸学科	210	0	1	842
キャラクターデザイン学科	200	0	1	802
情報デザイン学科	180	0	1	722
プロダクトデザイン学科	75	0	1	302
空間演出デザイン学科	60	0	1	242
環境デザイン学科	70	0	1	282
映画学科	90	0	1	362
舞台芸術学科	90	0	1	362
文芸表現学科	45	0	1	182
こども芸術学科	30	0	1	122

（修業年限および在学年限）

第3条 本学の修業年限は4年とする。

- 2 学生は、8年を超えて在学することはできない。但し、第27条の規定により入学した者は、定められた在学すべき年数の2倍に相当する年数を超えて在学することができない。

第3章 学年、学期および休業日

（学年）

第4条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

（学期）

第5条 学年を分けて次の2期とする。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から翌年3月31日まで

- 2 前項の規定に関わらず、学長が必要と認めるときは、前期および後期の期間を変更することができる。

（休業日）

第6条 本学における休業日を次のとおり定める。

日曜日および国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日

春季休業日 3月21日から3月31日まで

夏季休業日 7月31日から9月5日まで

冬季休業日 12月25日から翌年1月5日まで

- 2 前項の規定にかかわらず、学長は臨時に休業日を設け、または休業日を変更することができる。

（授業日時数）

第7条 削除

第4章 教育課程

（開設授業科目およびその単位数）

第8条 本学において開設する創造学習科目、専門科目、自由選択科目、教職科目、学芸員科目に関する授業科目並びにその単位数は別表1のとおりとする。

※2014年度入学者より創造学習科目に芸術教養科目を含む。

（授業の方法）

第9条 授業は、講義、演習、実習もしくは実技のいずれかまたはこれらの併用により行う。

（多様なメディアによる授業）

第9条の2 前条の授業は、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

- 2 前項の授業を、外国において履修させることができる。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる場合についても、同様とする。
- 3 前1項の方法により行う授業は、あらかじめ指定した日時にパソコンその他双方向の通信手段によって行う。
- 4 前1項の授業の方法により修得し、卒業の要件の単位数に含めることができる単位数は、60単位を超えないものとする。
- 5 前項の授業を実施する授業科目については、科目一覧表において定める。

第5章 履修の方法、学習の評価、課程修了の認定および卒業

（履修の方法）

第10条 本学において開設する授業科目はこれを必修および選択科目とし、履修の方法については本学則に定めるものの他別に定める。

（履修すべき科目の登録）

第11条 学生は、所属学科の課程に基づき毎学年度又は毎学期始めにおいて履修する授業科目を登録しなければならない。

- 2 学生は、前項により登録した授業科目以外の授業科目を履修し、また単位を修得することができない。
- 3 履修登録単位数の上限については別途定める。

（単位修得の認定）

第 12 条 各授業科目の履修を修了した者には認定の上、所定の単位を与える。

- 2 単位修得の方法は、筆記試験、論文、その他の方法の試験等によるものとし、試験等の方法については別に定める。

(他大学等における授業科目の履修等)

第 12 条の 2 教授会が教育上有益と認めるときは、他の大学または短期大学との協定等にもとづき、学生に当該他大学等の授業を履修させることができる。

- 2 前項の規定により履修した授業科目について修得した単位については、60 単位を超えない範囲で本学における卒業に必要な単位として認めることができる。
- 3 前 2 項の規定は、学生が外国の大学または短期大学に留学する場合について準用する。
- 4 前 3 項の規定に関し、必要な事項は別に定める。

(入学前の既修得単位等の認定)

- 第 12 条の 3 教授会が教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学または短期大学において履修した授業科目について修得した単位(科目等履修生制度により修得した単位を含む。)を、本学に入学した後における授業科目の履修により修得したものとし、単位を与えることができる。
- 2 前項により与えることのできる単位数は、編入学、転入学および再入学の場合を除き 30 単位を超えないものとし、前条の 2 第 1 項、第 2 項の規定により、本学において修得したものとなす単位数と合わせて 60 単位を超えてはならない。
 - 3 前 2 項の規定に関し、必要な事項は別に定める。

(試験等の時期)

第 13 条 試験等の時期は、原則として学期末または学年末とする。ただし授業科目の担当者が必要と認めたときは臨時に行うことができる。

(試験等の受験資格)

第 14 条 当該授業科目の履修について第 11 条第 1 項に定める時期に登録していない者は、試験を受けることができない。

(追試験)

第 15 条 病気等やむを得ない事情により、試験等を受験できなかったと教授会が認めた者は、追試験を受けることができる。

第 16 条 削除

(学習の評価)

第 17 条 試験等の評価は、S、A、B、C、D、F をもって表し、C 以上を合格とする。

- 2 成績評価の基準は次のとおりとする。
S 90～100 特に優れている
A 80～89 優れている
B 70～79 標準である
C 60～69 合格と認められる最低限の成績である
D 0～59 不合格
F — 評価対象外

(単位の計算方法)

第 18 条 各授業科目に対する単位の計算方法は次のとおりとする。

- 1 講義及び演習については、15 時間から 30 時間の授業をもって 1 単位とする。
- 2 実習、実験、実技については、30 時間の授業をもって 1 単位とする。
- 3 こども芸術学科の各授業科目に対する単位数は別に定める。

(卒業の要件)

第 19 条 本学を卒業するためには、学生は 4 年以上在学し、次の 1 号から 4 号により、美術工芸学科、マンガ学科、キャラクターデザイン学科、情報デザイン学科、プロダクトデザイン学科、空間演出デザイン学科、環境デザイン学科、映画学科、舞台芸術学科、文芸表現学科、アートプロデュース学科、こども芸術学科、歴史遺産学科の各学科において 124 単位以上を修得しなければならない。

- (1) 創造学習科目・芸術教養科目
40 単位以上(2015 年度入学生までは外国語必修含む。2018 年度・2019 年度入学生はキャリア創出科目群 6 単位以上を含む。2020 年度以降入学生は創造基礎科目群から 3 単位以上を含む)
- (2) 専門科目
60 単位以上(環境デザイン学科は 2017 年度入学生までは 65 単位以上、2018 年度入学生からは 63 単位以上)
- (3) 上記いずれかの科目、自由選択科目、特に指定する教職課程に関する科目・博物館学芸員に関する科目、本学が単位互換協定を結ぶ諸機関の科目を 24 単位以上
- (4) こども芸術学科については専門科目より 20 単位を上限として創造学習科目・芸術教養科目に算入することができる。

(課程修了の認定および学士の学位の授与)

第 20 条 本学に 4 年以上(第 27 条の規定により入学した者については、定められた在学すべき年数)在学し、第 19 条に定める単位を修得した者については、教授会の議を経て、学長が卒業を認定し、卒業証書を授け、学士(芸術)の学位を授与する。

第 6 章 資格の取得

(取得できる資格)

第 21 条 本学で取得できる資格は以下の通りとする。

学部	学科	取得できる資格
芸術学部	美術工芸学科	高等学校教諭一種免許状(美術)及び中学校教諭一種免許状(美術) ※総合造形コース、染織テキスタイルコースは高等学校教諭一種免許状(工芸)も取得可 学芸員資格
	マンガ学科	高等学校教諭一種免許状(美術)及び中学校教諭一種免許状(美術) 学芸員資格
	キャラクターデザイン学科	高等学校教諭一種免許状(美術)及び中学校教諭一種免許状(美術) 学芸員資格

情報デザイン学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術） 学芸員資格
プロダクトデザイン学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術） 学芸員資格
空間演出デザイン学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術） 学芸員資格
環境デザイン学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術） 学芸員資格
映画学科	学芸員資格
舞台芸術学科	学芸員資格
文芸表現学科	学芸員資格
アートプロデュース学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術） 学芸員資格
こども芸術学科	保育士 社会福祉主事任用資格 幼稚園教諭一種免許状 学芸員資格 児童厚生一級指導員（平成 27 年度入学生まで）
歴史遺産学科	高等学校教諭一種免許状（地理歴史）及び中学校教諭一種免許状（社会） 学芸員資格

（資格の取得）

第22条 本学で取得できる資格の要件は以下のとおりとする。

- （1） 本学芸術学部において高等学校教諭一種免許状（美術及び工芸または地理歴史）、中学校教諭一種免許状（美術または社会）を得ようとする者は、第 19 条に規定する卒業の要件を充足し、かつ教育職員免許法及び同法施行規則に定める科目の単位を修得しなければならない。
- （2） 本学芸術学部において博物館学芸員の資格を取得しようとする者は、第 19 条に規定する卒業の要件を充足し、かつ博物館法および同法施行規則に定める科目の単位を修得しなければならない。
- （3） 本学芸術学部こども芸術学科において保育士の資格を取得しようとする者は、第 19 条に規定する卒業の要件を充足し、かつ児童福祉法施行規則第 6 条の 2 第 1 項 3 号に定める科目の単位を修得しなければならない。保育士資格に必要な科目については別に定める。
- （4） 本学芸術学部こども芸術学科において社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、社会福祉法に定める科目の単位を修得しなければならない。資格に必要な科目については別に定める。
- （5） 本学芸術学部こども芸術学科において幼稚園教諭一種免許状の資格を取得しようとする者は、教育職員免許法第 5 条別表第 1 に基づき、本学学則第 19 条及び別表 1 に規定する要件を充足しなければならない。（平成 26 年度以降入学者を対象とする）
- （6） 本学芸術学部こども芸術学科において児童厚生一級指導員の資格を取得しようとする者は、財団法人児童健全育成推進財団が定

める科目の単位を修得しなければならない。資格に必要な科目については別に定める。（平成 27 年度入学生まで対象）

第7章 入学、休学、退学、転学、転学科、転籍および除籍

（入学の時期）

第 23 条 入学の時期は毎学年の始めとする。

（入学資格）

第 24 条 本学に入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ本学において実施する入学者選抜試験に合格した者とする。

- （1） 高等学校を卒業した者
- （2） 通常の課程による 12 年の教育を修了した者
- （3） 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- （4） 文部科学大臣が、高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- （5） 文部科学大臣の指定した者
- （6） 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）に合格した者
- （7） 本学において、相当年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

（入学者選抜試験および入学検定料）

第 25 条 本学に入学を志願する者は、本学所定の書類等に入学検定料 35,000 円を添えて提出しなければならない。

- 2 提出の時期、方法、同時に提出すべき書類等については別に定める。
- 3 前項の規定による手続きを完了した者については別に定めるところにより選考を行う。

（再入学）

第 26 条 願いにより本学を退学した者、または第 37 条 3 号の事由により除籍された者が、退学または除籍後 2 年以内に再入学を希望するときは、選考の上、学長が入学を許可することがある。

- 2 この場合、退学または除籍前に修得した単位の全部または一部を既に修得したのものと認めることがある。この認定は教授会の議を経て学長が行う。
- 3 再入学の場合の入学検定料は 35,000 円とし、その他必要な手続きは別に定める。

（編入学、転入学）

第 27 条 次の各号のいずれかに該当する者で、本学に編入学または転入学を希望する者があるときは、選考のうえ学長が入学を許可することがある。

- （1） 短期大学、高等専門学校を卒業した者
- （2） 大学を卒業した者
- （3） 3 年次編入学の場合は大学に 2 年以上、2 年次編入学の場合は大学に 1 年以上在学し、当該大学における卒業に必要な単位のうち、3 年次編入学の場合は 62 単位以上、2 年次編入学の場合は 30 単位以上を修得した者
- （4） 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を

満たすものを修了した者

(5) 前各号に掲げる者のほか、法令で定める者

- 2 前項の規定により入学を許可された者の、既に修得した授業科目及び単位数の取り扱い並びに在学すべき年数については、教授会の議を経て、学長が決定する。
- 3 前項の規定に関連した修業年限の短縮は行わない。
- 4 編入学、転入学の場合の必要な手続きは別に定める。

(入学に関する手続き)

- 第 28 条 本学に入学を許可された者は、指定の期間内に所定の入学金、授業料等納付金、および本学の指定する書類を提出しなければならない。
- 2 学長は、前項の規定による手続きを完了した者について、入学を許可する。
 - 3 第 1 項の手続きを怠った者には入学許可を取り消すことがある。

(保証人)

- 第 29 条 入学を許可された者は、保証人を定め、本学の指定する期間内に届け出なければならない。
- 2 保証人は学生の在学中の一切の事項について責任をもつものとする。
 - 3 保証人は父母または成年の親族等で、独立の生計を営むものとする。
 - 4 保証人を変更したとき、転居したときは直ちに届け出なければならない。

(退学)

- 第 30 条 退学しようとする者は、その事由を詳記し、保証人連署捺印の上、学長に願い出、その許可を得なければならない。

(転学)

- 第 31 条 他の大学への転学を希望する者は、保証人連署捺印のうえ、学長に願い出、その許可を得なければならない。

(転学科)

- 第 32 条 所属する学科から他の学科への転学科を願い出た者については、選考のうえ、学長がこれを許可することがある。
- 2 転学科の場合に必要な手続きは別に定める。

(転籍)

- 第 33 条 本学通信教育部への転籍、または通学部への転籍を希望する者は、選考のうえ、学長がこれを許可することがある。
- 2 転籍の場合に必要な手続きは別に定める。

(休学)

- 第 34 条 疾病その他やむを得ない事情により 6 ヶ月以上修学することのできない者は、保証人連署の上、学長に休学を願い出、その許可を得なければならない。
- 2 前項の休学のうち疾病による場合は、医師の診断書を添付しなければならない。
 - 3 休学の期間は 1 年を超えることはできない。ただし、特別の事由があると認められた者にあつては、引き続きさらに 1 年まで延長することができる。

4 休学期間は通算して 2 年を超えることができない。ただし、別途定める事由に限り、通算して 3 年まで延長することができる。

5 休学の期間は在学年数に通算しない。

(復学)

- 第 35 条 休学期間満了のときまたは休学期間であってもその事由が消滅したときは、学長の許可を得て復学することができる。

(留学)

- 第 36 条 外国の大学等において学修することを志願する者は、学長の許可を得て留学することができる。
- 2 第 1 項の許可を得て留学した期間は修業年限に通算する。
 - 3 留学の期間は半年または 1 年とし、これを超えることはできない。但し、特別の事由があると認められた者にあつては、引き続きさらに 1 年まで延長することができる。
 - 4 留学期間は通算して 2 年を超えることはできない。

(除籍)

- 第 37 条 次の各号の一に該当する者は、教授会の議を経て学長が除籍する。
- (1) 第 3 条に規定する在学年限を超えた者
 - (2) 死亡または行方不明の者
 - (3) 期間内に授業料等納付金を納付しなかった者

第 8 章 入学検定料、入学金、授業料、その他の納付金

(入学金、授業料等納付金)

- 第 38 条 入学金および授業料等納付金の額は、別表 2 のとおりとする。
- 但し、納付金についてはスライド制とし、毎年改定されるものとする。
- 2 授業料等納付金は、毎年これを前期、後期に分けて次の期日までに納付しなければならない。
前期 当年度の前期授業開始日まで
後期 当年度の 9 月 20 日まで
 - 3 やむを得ない事由のため授業料等納付金の納付が困難となった者については、願い出により納付期限を延長し、または、分納を許可することがある。

(退学時等の場合の授業料等納付金)

- 第 39 条 退学もしくは転学した者、除籍された者、退学もしくは停学を命ぜられた者または停学中の者は当該期の授業料等納付金を全額納入しなければならない。

(休学の場合の授業料等納付金)

- 第 40 条 休学時の授業料等納付金については別に定める。

(留学の場合の授業料等納付金)

- 第 41 条 留学時の授業料等納付金については別に定める。

(入学検定料、入学金および授業料等納付金の不還付)

- 第 42 条 既納の入学検定料、入学金および授業料等納付金は、還付しない。
- 2 第 1 項の特例は別に定める。

第9章 教職員組織

(教職員)

第43条 本学に、学長、教授、准教授、講師、助教、助手、副手、事務職員、技術職員、用務員等の職員を置く。

- 2 必要と認められた場合は、副学長を置くことができる。

(教職員の職務)

第44条 教職員の職務は学校教育法の定めるところによる。

第10章 教授会

(教授会)

第45条 本学に重要な事項を審議するため教授会を置く。

(教授会の構成)

第46条 教授会は、学長、教授、准教授および講師をもって組織する。

- 2 前項の規程にかかわらず、教授会が必要と認めたときは、教授会に助教その他の職員を加えることがある。

(教授会の招集等)

第47条 学部長は教授会を招集し、その議長となる。ただし、学部長に事故等あるときは教授会で互選されたものが議長となる。

- 2 学部長は、教授会の構成員の3分の2以上から議題を示し要求があった場合には、要求のあった日から10日以内に教授会を招集しなければならない。

(教授会の開催)

第48条 教授会は、構成員の2分の1以上の出席がなければ開催することができない。

(審議事項)

第49条 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うにあたり意見を述べるものとする。

- (1) 学生の入学、卒業及び課程の修了
- (2) 学位の授与
- (3) 前2号に掲げるもののほか、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの

- 2 教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ意見を述べることができる。

(運営細則への委任)

第50条 その他教授会の運営に関し、必要とする事項については別に定める。

第11章 科目等履修生および外国人留学生

(科目等履修生)

第51条 本学において開設する授業科目のうち、1科目または数科目を選んで受講を希望する者がいるときは、当該科目の授業に支障がないかぎりにおいて選考のうえ科目等履修生として入学を許可することができる。

- 2 受講料は1単位につき20,000円とし、当該科目を受講する当初に一括して納入するものとする。
- 3 科目等履修生のうち希望する者には試験のうえ単位を与え、成

績証明書を交付することができる。

- 4 科目等履修生について必要な事項は別に定める。

(外国人学生)

第52条 外国人で本学に入学を希望する者は選考のうえ入学を許可する。

- 2 外国人学生について必要な事項は別に定める。

第12章 賞罰

(表彰)

第53条 学生として表彰に値する行為があったときは、学長は、教授会の議を経てそのものを表彰する。

(罰則)

第54条 本学の学則に違反し、または本学の学生としてあるまじき行為があったときは、学長は、教授会の議を経てその者を懲戒する。

- 2 前項の懲戒は退学、停学および訓告とする。
- 3 前項の退学は、次の各号の一に該当する学生に対して行う。
 - (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
 - (2) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
 - (3) 正当の理由がなくして出席常でない者
 - (4) 大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反すると認められる者

第13章 公開講座

(公開講座の開設)

第55条 本学において必要があると認めるときは、公開講座を設けることがある。

第14章 図書館

(図書館)

第56条 本学に図書館を置く。

- 2 図書館に関し必要な事項は別に定める。

第15章 研究所

(研究所)

第57条 本学に研究所を置く。

- 2 研究所に関し必要な事項は別に定める。

第16章 寄宿舎およびその他の厚生補導施設

(寄宿舎)

第58条 本学に寄宿舎を置くことができる。

- 2 寄宿舎に関し必要な事項は別に定める。

(その他厚生補導施設)

第59条 本学に厚生補導のための施設として、食堂を置くことができる。

- 2 食堂の運営に関し必要な事項がある時は別に定める。

第17章 博物館

(博物館)

第60条 本学に博物館を置くことができる。

- 2 博物館に関し必要な事項は別に定める。

第18章 研究生

(研究生)

第 61 条 本学に研究生を置くことができる。

2 研究生に関して必要な事項は別に定める。

第 19 章 通信教育課程

(通信教育課程)

第 62 条 本学に通信教育課程を置く。

2 通信教育課程に関する必要な事項は別に定める。

第 20 章 定型約款

(定型約款)

第 63 条 本学則その他諸規則（以下、本約款という。）を、民法第 3 編第 2 章第 1 節第 5 款で定める定型約款とみなす。

2 本約款は、民法第 548 条の 4 の規定により、変更することがある。

3 前項の規定により本約款を変更する場合には、本約款を変更する旨及び変更後の本約款の内容並びにその効力発生時期を本学のホームページに記載し、インターネットによる公開の方法により周知する。

第 21 章 改廃

(改廃)

第 64 条 本学則の改廃については、教授会の議を経て学長が行う。

附 則

平成 23 年 4 月 1 日施行

平成 24 年 4 月 1 日改訂、施行

平成 25 年 4 月 1 日改訂、施行

平成 26 年 4 月 1 日改訂、施行

平成 27 年 4 月 1 日改訂、施行

平成 28 年 4 月 1 日改訂、施行

平成 29 年 4 月 1 日改訂、施行

平成 30 年 4 月 1 日改訂、施行

平成 31 年 4 月 1 日改訂、施行

令和 2 年 4 月 1 日改訂、施行

令和 2 年 4 月 23 日改訂、施行

令和 4 年 4 月 1 日改訂、施行

令和 5 年 4 月 1 日改訂、施行

(募集停止学科にかかわる経過措置)

改訂後の第 2 条の規定にかかわらず、募集を停止する芸術学部マンガ学科は、当該学科に学生が在籍なくなる日までの間、存続するものとする。

令和 6 年 4 月 1 日改訂、施行

(募集停止学科にかかわる経過措置)

改訂後の第 2 条の規定にかかわらず、募集を停止する芸術学部アートプロデュース学科及び歴史遺産学科は、当該学科に学生が在籍なくなる日までの間、存続するものとする。

別表1（2024年度以降の入学生）

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
■芸術教養科目(創造基礎科目群)			
クリエイティブワークショップI		3	創造基礎科目群から3単位を選択必修とする。
クリエイティブワークショップII		5	
百科学		2	
ことばとコミュニケーションI		1	
ことばとコミュニケーションII		1	
デッサン特殊演習I		1	
デッサン特殊演習II		1	
創造的工房論		2	
リーディングスキル		2	
リサーチ&リテラシー入門		1	
情報リテラシー論		1	
デッサン演習基礎		1	
デッサン演習入門		1	
■芸術教養科目(芸術教養科目群)			
英会話I		2	
英会話II		2	
英会話III		2	
Academic English		2	
Academic English II		2	
フランスの文化と言語		2	
中国の文化と言語		2	
ドイツの文化と言語		2	
日本の文化と言語I		2	
日本の文化と言語II		2	
日本の文化と言語III		2	
日本の文化と言語IV		2	
心と身体健康I		1	
心と身体健康II		1	
体育実技I		2	
体育実技II		1	
体育実技III		1	
宗教学I		1	
宗教学II		1	
文学I		1	
文学II		1	
芸術史I		2	
芸術史II		2	
芸術史III		2	
芸術史IV		2	
デザイン論I		2	
美術論		2	
美術史		2	
文化史		2	
京都学I		2	
京都学II		2	
日本芸能史I		2	
日本芸能史II		2	

学際領域特講I	2	
学際領域特講II	2	
学際領域特講III	2	
学際領域特講IV	2	
学際領域特講V	2	
学際領域特講VI	2	
学際領域特講VII	2	
学際領域特講VIII	2	
素材論I	1	
素材論II	1	
政治学	2	
経済学I	1	
経済学II	1	
社会学基礎I	1	
社会学基礎II	1	
社会学II	2	
民俗学	2	
現代社会論I	1	
現代社会論II	1	
芸術と心理	2	
表象文化論I	1	
表象文化論II	1	
日本文化論I	1	
日本文化論II	1	
言語文化論I	1	
言語文化論II	1	
日本国憲法	2	
人権教育	2	
現代アート入門I	1	
現代アート入門II	1	
農演習I	2	
農演習II	2	
芸術特別演習I	2	
芸術特別演習II	2	
芸術特別演習III	2	
芸術特別演習IV	2	
芸術特別演習V	2	
色彩論I	1	
色彩論II	1	
写真論I	1	
写真論II	1	
哲学I	1	
哲学II	1	
情報学I	1	
情報学II	1	
自然と芸術	2	
数学基礎II	2	
数学基礎III	2	
日本語論述基礎I	1	
日本語論述基礎II	1	
日本語表現基礎I	1	
日本語表現基礎II	1	
国語基礎I	1	

国語基礎II	1
法学I	1
法学II	1
キャリア研究実践	2
就職対策特講	1
学際領域演習I	2
学際領域演習II	2
キャリア英語基礎	2
キャリア英語応用	2
数学基礎I	2
ウルトラトライアル	2
韓国の文化と言語	2
イタリアの文化と言語	2
プロジェクト探究I	2
プロジェクト探究II	2
プロジェクト探究III	2
プロジェクト探究IV	2
プロジェクト探究V	2
プロジェクト探究VI	2
プロジェクト探究VII	2
プロジェクト探究VIII	2
キャリア研究基礎	1
伝統文化特講	1
社会科学入門	1
知覚心理学	1
芸術数学入門	1
自然科学入門	1
人文学入門	1
デザイン入門	1
京都の美術入門	1
西洋の美術入門	1
異文化コミュニケーションI	2
異文化コミュニケーションII	2
京都学特講	1
知財特講	2
英語基礎	2
伝統文化論	1
経営学	1
美術解剖学	1
生命論I	1
技術史・技術論I	1
サイエンスアート基礎	1
データサイエンス入門	1
メディアアート論	1
心理学I	1
先端科学芸術論	1
中東の文化と言語	2
現代ヘルスケア論	1
写真論特講	1
地域文化論I	1
地政学	1
芸術史講義（日本）I	2
芸術史講義（日本）II	2

芸術史講義（日本）III	2	
芸術史講義（日本）IV	2	
芸術史講義（アジア）I	2	
芸術史講義（アジア）II	2	
芸術史講義（アジア）III	2	
芸術史講義（アジア）IV	2	
芸術史講義（ヨーロッパ）I	2	
芸術史講義（ヨーロッパ）II	2	
芸術史講義（ヨーロッパ）III	2	
芸術史講義（ヨーロッパ）IV	2	
芸術史講義（近現代）I	2	
芸術史講義（近現代）II	2	
芸術史講義（近現代）III	2	
芸術史講義（近現代）IV	2	
伝統文化演習I	1	
伝統文化演習II	1	
伝統文化演習III	1	
伝統文化演習IV	1	
伝統文化演習V	1	
伝統文化演習VI	1	
伝統文化演習VII	1	
伝統文化演習VIII	1	
伝統文化演習IX	1	
伝統文化演習X	2	
伝統文化演習XI	2	
■美術工芸学科		
卒業研究・制作	4	
絵画基礎演習	2	・日本画コースは、 美術概論I、工芸概論I、コンピュータ演習、キャリア基礎演習、 マテリアル・リサーチ、美術各論、工芸各論、日本画基礎I、日本画基礎II、日本画基礎V、日本画演習I、日本画演習II、日本画演習V、日本画演習VIを必修とする。
彫刻基礎演習	2	
デザイン基礎演習	2	加えて、日本画表現I、日本画表現II、日本画表現IIIから2単位、 日本画表現V、日本画表現VI、日本画表現VIIから2単位を選択必修とする。
学科特殊演習I	2	
学科特殊演習II	2	・油画コースは、 美術概論I、工芸概論I、コンピュータ演習、キャリア基礎演習、 マテリアル・リサーチ、美術各論、工芸各論、油画基礎I、油画基礎II、油画基礎V、油画演習I、油画演習II、油画演習V、油画演習VIを必修とする。
学科特殊演習III	2	
学科特殊演習IV	2	加えて、油画表現I、油画表現II、油画表現IIIから2単位、 油画表現V、油画表現VI、油画表現VIIから2単位を選択必修とする。
キャリアインターンシップI	1	
キャリアインターンシップII	1	・染織テキスタイルコースは、 美術概論I、工芸概論I、コンピュータ演習、キャリア基礎演習、 マテリアル・リサーチ、美術各論、工芸各論、染織テキスタイル基礎I、染織テキスタイル基礎II、染織テキスタイル基礎V、染織テキスタイル演習I、染織テキスタイル演習II、染織テキスタイル演習V、染織テキスタイル演習VIを必修とする。
キャリアインターンシップIII	2	
美術概論I	2	加えて、染織テキスタイル表現I、染織テキスタイル表現II、染織テキスタイル表現IIIから2単位、 染織テキスタイル表現V、染織テキスタイル表現VI、染織テキスタイル表現VIIから2単位を選択必修とする。
美術各論	2	
工芸概論I	2	
工芸各論	2	
コンピュータ演習	2	
キャリア基礎演習	2	
マテリアル・リサーチ	2	
美術工芸史I	2	
美術工芸史II	2	
美術工芸史III	2	
美術工芸史IV	2	
美術概論II	2	
工芸概論II	2	
表現研究II	2	
表現研究I	2	
表現研究III	2	

染織テキスタイル基礎VII	2	習VIを必修とする。
染織テキスタイル基礎VIII	2	
染織テキスタイル演習I	2	加えて、リサーチ・プロジェクト演習I、リサーチ・プロ
染織テキスタイル演習II	2	ジェクト演習II、アート・プロジェクト演習I、アートプロ
染織テキスタイル演習III	2	ジェクト演習II、対話型鑑賞I、対話型鑑賞IIから4単位を選択
染織テキスタイル演習IV	2	必修とする。
染織テキスタイル演習V	2	
染織テキスタイル演習VI	2	・文化財保存修復・歴史文化コースは、
染織テキスタイル演習VII	2	歴史遺産学概論I、歴史遺産学概論II、歴史遺産学基礎実習I、
染織テキスタイル演習VIII	2	京都地誌I、京都地誌II、考古学I、考古学II、歴史遺産学総合
染織テキスタイル表現I	2	演習I、歴史遺産学総合演習II、史料講読I、史料講読II、
染織テキスタイル表現II	2	フィールドワークI、歴史遺産プロジェクト演習I、歴史遺産
染織テキスタイル表現III	2	学総合演習IIIを必修とする。
染織テキスタイル表現V	2	
染織テキスタイル表現VI	2	
染織テキスタイル表現VII	2	
染織テキスタイル表現IX	2	
染織テキスタイル表現X	2	
染織テキスタイル表現XII	2	
総合造形基礎I	2	
総合造形基礎II	2	
総合造形基礎III	2	
総合造形基礎V	2	
総合造形基礎VII	2	
総合造形基礎VIII	2	
総合造形演習I	2	
総合造形演習II	2	
総合造形演習III	2	
総合造形演習IV	2	
総合造形演習V	2	
総合造形演習VI	2	
総合造形演習VII	2	
総合造形演習VIII	2	
総合造形表現I	2	
総合造形表現II	2	
総合造形表現III	2	
総合造形表現V	2	
総合造形表現VI	2	
総合造形表現VII	2	
総合造形表現IX	2	
総合造形表現X	2	
総合造形表現XII	2	
写真・映像基礎I	2	
写真・映像基礎II	2	
写真・映像基礎III	2	
写真・映像基礎V	2	
写真・映像基礎VII	2	
写真・映像基礎VIII	2	
写真・映像演習I	2	
写真・映像演習II	2	
写真・映像演習III	2	
写真・映像演習IV	2	
写真・映像演習V	2	

写真・映像演習VI	2
写真・映像演習VII	2
写真・映像演習VIII	2
写真・映像表現I	2
写真・映像表現II	2
写真・映像表現III	2
写真・映像表現V	2
写真・映像表現VI	2
写真・映像表現VII	2
写真・映像表現IX	2
写真・映像表現X	2
写真・映像表現XII	2
アートプロデュース入門I	4
アートプロデュース入門II	4
美術史I	2
美術史II	2
美術史III	2
美術史IV	2
芸術学II	2
芸術学III	2
芸術学IV	2
芸術学I	2
芸術学V	2
アートプロデュース基礎演習I	2
現代社会とアートV	2
現代社会とアートII	2
現代社会とアートVI	2
現代社会とアートIII	2
芸術学VI	2
現代社会とアートI	2
現代社会とアートIV	2
アートプロデュース基礎演習II	2
リサーチ・プロジェクト演習I	2
リサーチ・プロジェクト演習II	2
アート・プロジェクト演習I	2
アート・プロジェクト演習II	2
対話型鑑賞I	2
対話型鑑賞II	2
アート・マネジメント演習I	2
アート・マネジメント演習II	2
フィールドスタディI	2
フィールドスタディII	2
表現演習I	2
表現演習II	2
アートプロデュース総合演習I	1
アートプロデュース総合演習II	1
アートプロデュース総合演習III	2
アートプロデュース総合演習IV	2
アートプロデュース総合演習V	2
アートプロデュース総合演習VI	2
現代社会とアートVII	2
コンピュータ演習I	2
コンピュータ演習II	2

歴史遺産学概論I		2	
歴史遺産学概論II		2	
歴史遺産学基礎実習I		2	
京都地誌I		2	
京都地誌II		2	
人文地理学I		2	
人文地理学II		2	
自然地理学		2	
アジア史		2	
外国史		2	
考古学I		2	
考古学II		2	
宗教学概論		2	
遺跡修景論		2	
文化財庭園論		2	
文化財建造物論		2	
仏教芸術論		2	
装こう文化財論		2	
保存科学論		2	
民俗文化財論		2	
歴史遺産学基礎実習II		2	
歴史遺産学基礎実習III		2	
歴史遺産プロジェクト演習II		2	
歴史遺産プロジェクト演習III		2	
歴史遺産学総合演習I		3	
歴史遺産学総合演習II		3	
日本史特論I		2	
日本史特論II		2	
日本史特論III		2	
日本史特論IV		2	
史料講読I		2	
史料講読II		2	
史料講読III		2	
史料講読IV		2	
フィールドワークI		2	
歴史遺産プロジェクト演習I		2	
歴史遺産学総合演習III		4	
■キャラクターデザイン学科			
XRデザインII		2	
卒業研究・制作	4		
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
デザイン基礎演習		2	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
ストーリー構成		2	
デッサン		2	
アナログマンガ技法I		2	
・マンガコースは、ストーリー構成、デッサン、アナログマンガ技法I、アナログマンガ技法II、表現技法基礎I、マンガ批評、マンガ史、デザイン基礎I、デザイン基礎II、デジタルマンガ技法、キャリアデザインIII、制作実習XI、制作実習XII、卒業研究・制作計画、マンガ制作I、マンガ制作II、キャリアデザインI、キャリアデザインII、業界研究、リテラシーを必修とする。 加えて、商業マンガ制作I、同人マンガ制作I、商業マンガ制作II、同人マンガ制作II、モーションコミックI、モーションコミックII、ビジネス企画I、ビジネス企画IIから8単位を選択必修とする。 ・キャラクターデザインコースは、キャラクター形成論I、キャラクター形成論II、映像制作I、デッサン基礎I、デッサン基礎II、キャラクターペーシック、キャリアデザインII、卒業研究・分析、卒業研究・計画を必修とする。			

アナログマンガ技法II	2	修とする。
表現技法基礎I	2	
表現技法基礎II	2	加えて、CG制作基礎I、イラストレーション基礎I、アニメーション制作基礎I、ゲーム制作基礎Iから4単位、CG制作基礎II、イラストレーション基礎II、アニメーション制作基礎II、ゲーム制作基礎IIから4単位、
表現技法基礎III	1	
マンガ批評	2	
コンピュータ演習	2	リアルワーク基礎I、リアルワーク基礎II、リアルワーク基礎III、リアルワーク基礎IV、リアルワーク基礎V、リアルワーク基礎VI、リアルワーク基礎VII、リアルワーク基礎VIII、リアルワーク基礎IXから2単位、
日本語コミュニケーションI	2	リアルワーク応用I、リアルワーク応用II、リアルワーク応用III、リアルワーク応用IV、リアルワーク応用V、リアルワーク応用VI、リアルワーク応用VII、リアルワーク応用VIII、リアルワーク応用IXから2単位、
日本語コミュニケーションII	2	リアルワーク計画I、リアルワーク計画II、リアルワーク計画III、リアルワーク計画IV、リアルワーク計画V、リアルワーク計画VI、リアルワーク計画VII、リアルワーク計画VIII、リアルワーク計画IXから2単位、
マンガ史	2	リアルワーク発展I、リアルワーク発展II、リアルワーク発展III、リアルワーク発展IV、リアルワーク発展V、リアルワーク発展VI、リアルワーク発展VII、リアルワーク発展VIII、リアルワーク発展IXから2単位を選択必修とする。
デザイン基礎I	2	
デザイン基礎II	2	
立体造形演習I	2	
立体造形演習II	2	
デジタルマンガ技法	2	
デジタルマンガ補習	2	
取材・編集	2	
エッセイマンガI	2	
商業マンガ制作I	2	
同人マンガ制作I	2	
商業マンガ制作II	2	
同人マンガ制作II	2	
モーションコミックI	2	
モーションコミックII	2	
ビジネス企画I	2	
ビジネス企画II	2	
イラストレーションI	2	
イラストレーションII	2	
マンガ原作I	2	
マンガ原作II	2	
キャリアデザインIII	2	
デジタルコミック	2	
グラフィックデザイン基礎I	2	
グラフィックデザイン基礎II	2	
エッセイマンガII	2	
アシスタント演習I	2	
アシスタント演習II	2	
絵画技法	2	
デザイン演習I	2	
デザイン演習II	2	
制作実習XI	2	
制作実習XII	2	
卒業研究・制作計画	4	
マンガ制作I	2	
マンガ制作II	2	
メディア概論	2	
キャリアデザインI	2	
キャリアデザインII	2	
業界研究	2	
着彩	2	
リテラシー	2	
キャラクターデザイン概論I	4	
ゲーム制作特殊演習	2	
キャラクター形成論I	2	

キャラクター形成論II	2
コンテンツプロデュース論I	4
コンテンツプロデュース論II	4
CG制作基礎I	2
CG制作基礎II	2
イラストレーション基礎I	2
イラストレーション基礎II	2
映像制作I	2
デッサン基礎I	2
デッサン基礎II	2
デッサン応用I	2
デッサン応用II	2
立体造形基礎III	2
立体造形基礎IV	2
映像技法III	2
映像技法IV	2
背景美術I	2
背景美術II	2
CG制作応用I	2
CG制作応用II	2
アニメーション制作基礎I	2
アニメーション制作基礎II	2
リアルワーク基礎I	2
リアルワーク基礎II	2
リアルワーク基礎III	2
リアルワーク基礎IV	2
リアルワーク基礎V	2
リアルワーク基礎VI	2
リアルワーク基礎VII	2
リアルワーク基礎VIII	2
リアルワーク基礎IX	2
リアルワーク応用I	2
リアルワーク応用II	2
リアルワーク応用III	2
リアルワーク応用IV	2
リアルワーク応用V	2
リアルワーク応用VI	2
リアルワーク応用VII	2
リアルワーク応用VIII	2
リアルワーク応用IX	2
リアルワーク計画I	2
リアルワーク計画II	2
リアルワーク計画III	2
リアルワーク計画IV	2
リアルワーク計画V	2
リアルワーク計画VI	2
リアルワーク計画VII	2
リアルワーク計画VIII	2
リアルワーク計画IX	2
リアルワーク発展I	2
リアルワーク発展II	2
リアルワーク発展III	2
リアルワーク発展IV	2

リアルワーク発展V		2	
リアルワーク発展VI		2	
リアルワーク発展VII		2	
リアルワーク発展VIII		2	
リアルワーク発展IX		2	
アニメーション制作応用I		2	
アニメーション制作応用II		2	
アイデアソンIII		4	
WebデザインI		2	
WebデザインII		2	
イラストレーション応用I		2	
イラストレーション応用II		2	
グラフィックデザインI		2	
グラフィックデザインII		2	
デザインソン		2	
UIデザイン		2	
ゲーム制作基礎I		2	
ゲーム制作基礎II		2	
ゲーム制作応用I		2	
ゲーム制作応用II		2	
パソコン演習I		1	
パソコン演習II		1	
キャラクターベシク		2	
エフェクトデザインI		2	
エフェクトデザインII		2	
キャリアデザインII		2	
キャラクターデザインI		2	
キャラクターデザインII		2	
ゲームプログラミングI		2	
ゲームプログラミングII		2	
卒業研究・分析		4	
卒業研究・計画		2	
■情報デザイン学科			
ラーニングリテラシー	2		
リサーチとデザインI	2		ビジュアルデザインコースは、 ビジュアルコミュニケーションデザイン演習I、ビジュアル コミュニケーションデザイン演習IIを必修とする。
リサーチとデザインII	2		
アプリケーション基礎I		2	
グラフィックデザイン基礎I		2	イラストレーションコースは、イラストレーション演習I、 イラストレーション演習IIを必修とする。
情報デザイン概論I		2	
情報デザイン概論II		2	
構想設計基礎		2	映像クリエイションコースは、映像クリエイション演習I、 映像クリエイション演習IIを必修とする。
企画構想基礎		2	
表現技法I		2	
表現技法II		2	ゲームクリエイションコースは、ゲームクリエイション演習 I、ゲームクリエイション演習IIを必修とする。
表現技法III		2	
表現技法IV		2	
表現技法V		2	
表現技法VI		2	
表現技法VII		2	
表現技法VIII		2	
表現技法IX		2	
プロフェッショナル研究I	2		
プロフェッショナル研究II	2		

グラフィックデザイン基礎II		2	
構想設計		2	
デザイン研究I	2		
デザイン研究II	2		
情報デザイン演習I		2	
情報デザイン論I		2	
情報デザイン論II		2	
情報デザイン論III		2	
情報デザイン論IV		2	
情報デザイン論V		2	
情報デザイン論VI		2	
情報デザイン論VII		2	
情報デザイン論VIII		2	
情報デザイン論IX		2	
情報デザイン論X		2	
情報デザイン論XI		2	
情報デザイン論XII		2	
情報デザイン論XIII		2	
グラフィックデザイン基礎III		2	
グラフィックデザイン基礎IV		2	
表現基礎技法I		2	
情報基礎技法		2	
表現基礎技法II		2	
表現基礎技法III		2	
ビジュアルコミュニケーションデザイン演習I		2	
イラストレーション演習I		2	
ビジュアルコミュニケーションデザイン演習II		2	
イラストレーション演習II		2	
デザイン基礎I		2	
デザイン基礎II		2	
卒業研究・制作	4		
企画構想		2	
キャリアデザイン基礎		1	
アプリケーション基礎II		2	
デザイン研究III		4	
情報デザインプロジェクト基礎I		1	
情報デザインプロジェクト基礎II		1	
情報デザインプロジェクト基礎III		1	
情報デザインプロジェクト基礎IV		1	
情報デザインプロジェクト基礎V		1	
情報デザインプロジェクト基礎VI		1	
情報デザインプロジェクトI		2	
情報デザインプロジェクトII		2	
情報デザインプロジェクトIII		2	
情報デザインプロジェクトIV		2	
情報デザインプロジェクトV		2	
情報デザインプロジェクトVI		2	
情報デザインプロジェクトVII		2	
情報デザインプロジェクトVIII		2	
情報デザインプロジェクトIX		2	
情報デザインプロジェクトX		2	
情報デザインプロジェクトXI		2	
情報デザインプロジェクトXII		2	

学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
XRデザインI		2	
■プロダクトデザイン学科			
卒業研究・制作	4		
絵画基礎演習		2	・プロダクトデザインコースは プロダクトデザイン入門I、製図演習、ユニバーサルデザイン 演習、表現基礎、プロダクトデザイン研究、プロダクトデザイ ン総合Iを必修とする。
彫刻基礎演習		2	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	加えて表現演習I、表現演習II、表現技法I、家電入門、イン テリア入門、FAB加工実習、CMF入門I、CMF入門II、素 材・造形演習、コンピュータ演習、表現技法ベーシックI、モ ビリティプロジェクト入門、3DCAD演習Iから12単位、 プロダクトデザイン入門II、表現演習III、プロダクトデザイ ン総合II、プロダクトデザインプロジェクトII、プロダクトデザ インプロジェクトIII、クリエイティブシンキングI、クリエイ ティブシンキングII、CMF応用、UI/UX基礎、UI/UX応用、 表現応用I、表現応用II、表現応用III、ロジカルシンキング入 門、表現技法ベーシックII、3DCAD演習IIから8単位。プロダ クトデザイン総合III、プロダクトデザイン総合IV、アドバン スドデザインI、アドバンスドデザインII、プロダクトデザイ ンプロジェクトIV、プロダクトデザインプロジェクトV、デ ザインキャリア、ロジカルシンキング応用、表現技法ベーシッ クIIIから6単位をそれぞれ選択必修とする。
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
プロダクトデザイン入門I	2		
プロダクトデザイン入門II		2	
デザインキャリア		2	
製図演習	2		
家電入門		2	・クロステックデザインコースは、 コンピューテーション基礎、スタートアップ論I、スタートアッ プ論II、クロステックデザイン概論、スタートアップ論III、ス タートアップ論IV、クロステックデザイン基礎、クロスレッ クデザイン応用、クロステックデザイン研究を必修とする。
インテリア入門		2	
ユニバーサルデザイン演習	2		
FAB加工実習		1	
CMF入門I		1	
CMF入門II		1	
CMF応用		2	
サステナブルデザイン論		2	
インタフェースデザイン論		2	
素材・造形演習		2	
クリエイティブシンキングI		2	加えてブランニング演習、ブランドマーケティング演習I、メ ディアリテラシー基礎、プレゼンテーション基礎、ソーシャル デザイン論、ブランニング基礎から4単位、 造形技術演習、プログラミング演習、プロトタイピング基礎か ら4単位、 社会実装演習I、社会実装演習II、プレゼンテーション演習、 ブランドマーケティング演習II、キャリアデザインI、キャリ アデザインIIから4単位、 領域横断演習I、領域横断演習II、展覧会設計演習から2単位 をそれぞれ選択必修とする。
UI/UX基礎		2	
UI/UX応用		2	
クリエイティブシンキングII		2	
表現応用I		2	
表現応用II		2	
表現応用III		2	
コンピュータ演習		2	
表現基礎		2	
ロジカルシンキング入門		2	
ロジカルシンキング応用		2	
プロダクトデザイン研究		4	
表現演習I		2	
表現演習II		2	
表現演習III		2	
プロダクトデザイン総合I		2	
プロダクトデザイン総合II		2	
プロダクトデザイン総合III		2	

プロダクトデザイン総合IV	2
アドバンスドデザインI	2
アドバンスドデザインII	2
プロダクトデザインプロジェクトII	2
プロダクトデザインプロジェクトIII	2
プロダクトデザインプロジェクトIV	2
プロダクトデザインプロジェクトV	2
表現技法I	2
表現技法ベーシックI	2
表現技法ベーシックII	2
表現技法ベーシックIII	2
クリエイティブシンキングプロジェクト	2
モビリティプロジェクト入門	2
モビリティプロジェクト応用	2
3DCAD演習I	2
3DCAD演習II	2
コンピューテーション基礎	2
プロトタイピング基礎	2
プロトタイピング演習	2
造形技術演習	2
メディアリテラシー基礎	2
プログラミング演習	2
スタートアップ論I	2
スタートアップ論II	2
プランニング基礎	2
プランニング演習	2
メディア論	2
プレゼンテーション基礎	2
ブランドマーケティング演習I	2
コンピューショナルデザイン演習	2
クロステックデザイン概論	2
芸術表現論	2
試作技術応用I	2
試作技術応用II	2
アプリケーション開発演習I	2
アプリケーション開発演習II	2
情報技術応用I	2
情報技術応用II	2
スタートアップ論III	2
スタートアップ論IV	2
社会実装演習I	2
社会実装演習II	2
ソーシャルデザイン論	2
生産技術論	2
デザインアプローチ論	2
メディア表現演習I	2
メディア表現演習II	2
ソフトウェア開発演習I	2
ソフトウェア開発演習II	2
クロステックデザイン基礎	2
クロステックデザイン応用	2
領域横断演習I	2
領域横断演習II	2

プレゼンテーション演習		2	
UI/UX論		2	
展覧会設計演習		2	
ブランドマーケティング演習II		2	
キャリアデザインI		2	
キャリアデザインII		2	
クロステックデザイン研究		4	
■空間演出デザイン学科			
空間演出デザイン概論I	2		空間デザインコースは 空間メソッドI、空間デザイン基礎I、空間デザイン基礎II、 空間メソッドII、空間メソッドIII、空間デザイン基礎IV、空 間デザイン基礎V、空間デザイン表現演習III、空間デザイン 表現演習IVを必修とする。 ファッションデザインコースは、 ファッションメソッドI、ファッションデザイン基礎I、 ファッションデザイン基礎II、ファッションメソッドII、 ファッションメソッドIII、ファッションデザイン基礎IV、 ファッションデザイン基礎V、ファッションデザイン表現演 習III、ファッションデザイン表現演習IVを必修とする。
空間演出デザイン概論II	2		
空間メソッドI		2	
ファッションメソッドI		2	
空間デザイン基礎I		2	
ファッションデザイン基礎I		2	
空間デザイン基礎II		2	
ファッションデザイン基礎II		2	
空間デザイン基礎III		2	
キャリア研究I		2	
ラーニングリテラシー	2		
デザイン表現基礎	2		
表現基礎PC	2		
空間演出デザイン基礎I	2		
空間演出デザイン基礎II	2		
空間演出デザイン基礎III	2		
空間演出デザイン概論III	2		
空間メソッドII		2	
ファッションメソッドII		2	
空間メソッドIII		2	
ファッションメソッドIII		2	
空間デザイン基礎IV		2	
ファッションデザイン基礎IV		2	
空間デザイン基礎V		2	
ファッションデザイン基礎V		2	
空間デザイン表現演習I		2	
ファッションデザイン表現演習I		2	
空間デザイン表現演習II		2	
ファッションデザイン表現演習II		2	
空間デザイン表現演習III		2	
ファッションデザイン表現演習III		2	
空間デザイン表現演習IV		2	
ファッションデザイン表現演習IV		2	
ファッションデザイン表現演習V		2	
空間演出デザイン論I		2	
空間演出デザイン論III		2	
キャリア研究II		2	
キャリア研究III		2	
空間プランニングメソッド		2	
ファッションプランニングメソッド		2	
空間デザイン演習I		2	
空間デザイン演習II		2	
空間デザイン演習III		2	
空間デザイン演習IV		2	
ファッションデザイン演習I		2	

ファッションデザイン演習II		2	
ファッションデザイン演習III		2	
ファッションデザイン演習IV		2	
空間演出デザインI		2	
空間演出デザインII		2	
空間演出研究	2		
空間デザイン研究I		2	
空間デザイン研究II		2	
空間デザイン研究III		2	
空間デザイン研究IV		2	
ファッションデザイン研究I		2	
ファッションデザイン研究II		2	
ファッションデザイン研究III		2	
ファッションデザイン研究IV		2	
デザイン総合演習I		2	
空間演出卒業研究		2	
卒業研究・制作	4		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
■環境デザイン学科			
建築史I	2		
建築史II	2		
建築史III	2		
環境デザイン論初歩	2		
建築一般構造I	2		
建築一般構造II	2		
建築計画論	2		
まちづくり計画論	2		
環境保全論		2	
環境デザイン論I	2		
環境デザイン論II	2		
構造力学	2		
環境工学	2		
建築材料学	2		
建築法規	2		
建築積算・施工	2		
建築設備学	2		
構造計画	2		
ランドスケープ計画論		2	
プロフェッショナル研究		2	
デザイン基礎I	4		
デザイン基礎II		4	
デザイン基礎III	4		
デザイン基礎IV		4	
環境デザインI	3		
環境デザインII		3	

環境デザインIII	3		
環境デザインIV		3	
環境計画I	3		
環境計画II		3	
環境計画III	3		
環境計画IV		3	
環境計画V	3		
環境計画VI		3	
CADI		2	
CADII		2	
庭園演習I		2	
庭園演習II		2	
環境デザイン概論	2		
環境デザイン特講I		2	
環境デザイン特講II		2	
アーキテクトプラクティスI		1	
アーキテクトプラクティスII		1	
環境デザイン論III		2	
環境デザイン論IV		2	
CAD初歩		1	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
卒業研究・制作	4		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■映画学科			
映画概論	4		
キャリア研究I	2		
映画演出制作基礎I	4		
映画プロデュース基礎I	2		
卒業研究・プランニング	2		
卒業研究・プリプロダクション	4		
卒業研究・制作	4		
作品研究I		4	
映画演出制作基礎II		2	
映画演出制作基礎III		2	
映画演出制作基礎IV		2	
映画撮影照明基礎		2	
映画録音基礎		2	
映画美術基礎		2	
映画演技基礎I		2	
映画演技基礎II		2	
映画演技基礎III		2	
映画プロデュース基礎II		2	
映画演出・プロデュースI		2	
映画演出・プロデュースIII		2	
映画プロデュースI		2	
映画撮影照明I		2	
作品研究I、映画演出制作基礎III、映画撮影照明基礎、映画録音基礎、映画美術基礎、映画演出制作基礎IV、映画演出演制基礎II、映画プロデュース基礎II、映画演技基礎I、映画演技基礎II、映画演技基礎IIIから4単位、中編映画制作I、創作・研究I、シナリオ研究Iから4単位、映画演出・プロデュースI、映画撮影照明I、映画録音I、映画美術I、映画演出・プロデュースIII、映画プロデュースI、映画演技IIIから2単位、中編映画制作II、創作・研究II、シナリオ研究IIから4単位を選択必修とする。			

映画録音I		2	
映画美術I		2	
映画演技III		2	
中編映画制作I		4	
創作・研究I		4	
シナリオ研究I		4	
中編映画制作II		4	
創作・研究II		4	
シナリオ研究II		4	
作品研究基礎		4	
作品研究II		4	
作品研究III		4	
作品研究IV		4	
映画百読I		2	
映画百読II		2	
キャリア研究基礎(映画)		1	
キャリア研究II		2	
キャリア研究応用I		2	
キャリア研究応用II		2	
映画プロデュースII		2	
映画プロデュースIII		2	
映画プロデュースIV		2	
映画文芸表現研究		2	
映画撮影照明II		2	
映画撮影照明III		2	
映画録音II		2	
映画美術II		2	
コンピュータエフェクトI		2	
コンピュータエフェクトII		2	
プロフェッショナル編集		2	
映画演技I		2	
映画演技IV		2	
映画演技V		2	
映画演技VI		2	
映画演技VII		2	
映画演技VIII		2	
映画演技X		2	
映画演技XI		2	
短編映画制作I		4	
短編映画制作II		4	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■舞台芸術学科			
舞台芸術概論I	2		演技・演出コースは、専門科目の選択科目のうち、演技・演出I、演技・演出IIを必修とする。
舞台芸術史	2		
作品研究II		2	また、作品研究I、作品研究II、作品研究III、作品研究IVから4単位、
作品研究I		2	
作品研究IV		2	

作品研究III		2	総合演習・ダンスI、総合演習・ダンスII、プランニング基礎、
舞台作品特講・劇作		2	総合演習・演技II、総合演習・演技Iから4単位、
グローバル・スタディI		1	演技・演出III、演技・演出IVから2単位、インディビジュアル
グローバル・スタディII		1	・スタディI、インディビジュアル・スタディII、社会実装I、
舞台創作基礎I	2		社会実装II、総合演習・演劇I、総合演習・演劇II、総合演
舞台創作基礎II	2		習・ミュージカルI、総合演習・ミュージカルIIから4単位、
舞台基礎演習・ダンスI		2	演技・演出V、演技・演出VIから2単位を選択必修とする。
舞台基礎演習・ダンスII		2	
演技・演出I		2	舞台デザインコースは、専門科目の選択科目のうち、舞台デ
演技・演出II		2	ザインI、舞台デザインIIを必修とする。
舞台デザインI		2	
舞台デザインII		2	また、作品研究I、作品研究II、作品研究III、作品研究IVから
コラボレーション基礎	2		4単位、
演技・演出III		2	総合演習・ダンスI、総合演習・ダンスII、プランニング基礎、
演技・演出IV		2	総合演習・舞台監督I、総合演習・音響I、総合演習・照明I、
舞台デザインIII		2	総合演習・デザインI、総合演習・舞台美術Iから4単位、
舞台デザインIV		2	舞台デザインIII、舞台デザインIVから2単位、
総合演習・演劇I		2	インディビジュアル・スタディI、インディビジュアル・スタ
総合演習・舞台監督II		2	ディII、社会実装I、社会実装II、総合演習・舞台監督II、総合
総合演習・照明II		2	演習・音響II、総合演習・照明II、総合演習・デザインII、総
総合演習・舞台美術II		2	合演習・舞台美術IIから4単位、
総合演習・音響II		2	舞台デザインV、舞台デザインVIから2単位を選択必修とする。
総合演習・演劇II		3	
総合演習・デザインII		3	
総合演習・照明I		2	
総合演習・ダンスI		2	
総合演習・ダンスII		2	
総合演習・演技I		2	
総合演習・舞台監督I		2	
総合演習・演技II		2	
総合演習・デザインI		2	
演技・演出VI		2	
舞台デザインVI		2	
総合演習・舞台美術I		2	
舞台デザイン特講・衣装		2	
舞台表現演習・殺陣		2	
演技・演出V		2	
舞台デザインV		2	
総合演習・音響I		2	
舞台デザイン特講・映像		2	
舞台基礎演習・伝統芸能I		1	
舞台基礎演習・伝統芸能II		1	
舞台基礎演習・ボーカルI		1	
舞台基礎演習・ボーカルII		1	
舞台表現演習・ボーカルI		2	
舞台表現演習・ボーカルII		2	
総合演習・ミュージカルI		3	
総合演習・ミュージカルII		3	
舞台応用演習・声優I		2	
舞台応用演習・声優II		2	
プランニング基礎		2	

インディビジュアル・スタディI		2	
インディビジュアル・スタディII		2	
社会実装I		2	
社会実装II		2	
卒業研究・制作	4		
卒業研究・制作プランニング	4		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■文芸表現学科			
百讀I	2		
百讀II	2		
百讀VII		2	百讀VII、百讀VIII、百讀IX、百讀X、百讀XI、百讀XII、から4単位、創作メソッドI、編集メソッドI、創作メソッドII、編集メソッドIIから4単位、編集ワークショップII、創作ワークショップIII、創作ワークショップIV、創作ワークショップV、創作ワークショップVI、創作ワークショップVII、創作ワークショップVIII、創作ワークショップIXから4単位、文芸と社会I、文芸と社会II、文芸と社会III、文芸と社会IV、文芸と社会V、文芸と社会VIから4単位を選択必修とする。
百讀VIII		2	
百讀IX		2	
百讀X		2	
百讀XI		2	
百讀XII		2	
美術論I		2	
音楽と文芸III		1	
音楽と文芸IV		1	
文芸表現入門I	2		
文芸表現入門II	2		
文芸表現ベーシックI	2		
プロフェッショナル特講I	2		
プロフェッショナル特講II	2		
文芸表現ベーシックII	2		
創作メソッドI		2	
創作メソッドII		2	
文芸表現論VII		2	
出版編集論II		2	
文芸表現論VI		2	
文芸表現論VIII		2	
文芸表現論XI		1	
文芸表現論XII		1	
ライターズ・セミナーI		2	
ライターズ・セミナーII		2	
文芸表現論II		2	
映画と文芸		2	
編集メソッドI		2	
出版編集論VI		2	
編集メソッドII		2	
出版編集論VII		2	
ビジュアルメディア論IV		2	
ビジュアルメディア論V		2	
メディア基礎演習		1	
メディア演習I		2	
メディア演習III		2	
メディア演習IV		2	

文芸表現ワークショップI	2	
創作ワークショップIII		2
創作ワークショップV		2
創作ワークショップIV		2
創作ワークショップVI		2
創作ワークショップVII		2
編集ワークショップII		2
文芸と社会I		2
文芸と社会II		2
文芸と社会III		2
文芸と社会IV		2
文芸と社会V		2
文芸と社会VI		2
創作ワークショップVIII		2
創作ワークショップIX		2
文芸総合演習I	2	
文芸総合演習II	2	
文芸総合演習III	2	
文芸総合演習IV	2	
文芸表現応用I	2	
文芸表現応用II	2	
卒業研究・制作	4	
文芸概論	2	
学科特殊演習I		2
学科特殊演習II		2
学科特殊演習III		2
学科特殊演習IV		2
キャリアインターンシップI		1
キャリアインターンシップII		1
キャリアインターンシップIII		2
■こども芸術学科		
発達心理学		2
教育心理学	2	
社会福祉		2
こども家庭福祉		2
保育原理	2	
教職概論	2	
カリキュラム論	2	
社会的養護I		2
こどもの保健		2
初等教育原理	2	
特別支援教育概論	2	
保育・教職実践演習（幼稚園）		2
マテリアルベーシックI	2	
マテリアルベーシックII	2	
マテリアルベーシックIII		2
マテリアルベーシックIV		2
素材造形I		2
素材造形II		2
保育内容III（環境）	2	
保育内容V(表現I)	2	
保育内容VI(表現II)	2	
素材造形III		2

素材造形Ⅳ		2	
こども芸術演習Ⅱ		4	
こども芸術演習Ⅲ		4	
PC技法演習Ⅰ		1	
PC技法演習Ⅱ		1	
乳児保育Ⅱ		2	
社会的養護Ⅱ		2	
こどもの食と栄養		2	
器楽Ⅰ（ピアノ）		1	
器楽Ⅱ（ピアノ）		1	
こども芸術演習Ⅰ		4	
教育相談		2	
保育内容Ⅰ(健康)	2		
保育内容Ⅱ(人間関係)	2		
保育内容Ⅳ(ことば)	2		
保育内容総論	2		
幼児理解	2		
教育制度論（幼稚園）	2		
教育方法の理論と実践	2		
教育実習指導Ⅰ		1	
教育実習指導Ⅱ		1	
教育実習Ⅰ		2	
教育実習Ⅱ		2	
保育実習指導（保育所Ⅰ）		1	
保育所実習Ⅰ		2	
保育実習指導（施設Ⅰ）		1	
施設実習Ⅰ		2	
保育実習指導（保育所Ⅱ）		1	
保育所実習Ⅱ		2	
保育実習指導（施設Ⅱ）		1	
施設実習Ⅱ		2	
専門英語		2	
卒業研究・制作	4		
保育インターンシップ		2	
こども家庭支援論		2	
こども家庭支援の心理学		2	
こどもの健康と安全		2	
乳児保育Ⅰ		2	
子育て支援		2	
こどもと健康		1	
こどもと人間関係		1	
こどもと環境		1	
こどもと言葉		1	
こどもと表現Ⅰ		1	
こどもと表現Ⅱ		1	
音あそび		1	
歌あそび		1	
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
キャリアインターンシップⅠ		1	
キャリアインターンシップⅡ		1	

キャリアインターンシップIII		2	
■自由選択科目			
プロジェクト演習I		2	
プロジェクト演習II		2	
プロジェクト演習III		2	
プロジェクト演習IV		2	
プロジェクト演習V		2	
プロジェクト演習VI		2	
プロジェクト演習VII		2	
プロジェクト演習VIII		2	
国内現地研修I		2	
国内現地研修II		2	
国内現地研修III		2	
国内現地研修IV		2	
国内現地研修V		2	
国内現地研修VI		2	
海外現地研修I		2	
海外現地研修II		2	
海外現地研修III		2	
海外現地研修IV		2	
海外現地研修V		4	
海外現地研修VI		4	
特殊演習I		2	
特殊演習II		2	
特殊演習III		2	
特殊演習IV		2	
特殊講義I		2	
特殊講義II		2	
特殊講義III		2	
特殊講義IV		2	
特殊講義V		2	
特殊講義VI		2	
特殊講義VII		1	
特殊講義VIII		1	
■教職課程に関する科目			
教師論		2	
教育原理		2	
教育心理学		2	
教育制度論		2	
教育課程論		2	
道徳教育の理論と実践		2	
教育方法		2	
生徒・進路指導論		2	
教育相談		2	
教育実習		5	
教職実践演習（中・高）		2	
美術科教育法I		2	
美術科教育法II		2	
美術科教育法III		2	
美術科教育法IV		2	
工芸基礎		2	
特別支援教育概論		2	
特別活動及び総合的な学習の時間の指導法		2	

教育方法(通信情報技術の活用含む)		2	
■学芸員課程に関する科目			
博物館概論		2	
博物館経営論		2	
博物館資料論		2	
博物館資料保存論		2	
博物館展示論		2	
博物館情報・メディア論		2	
博物館教育論		2	
生涯学習概論		2	
博物館実習I		2	
博物館実習II		1	

別表1 (2020年度～2023年度の入学生)

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
■芸術教養科目			
クリエイティブワークショップI		3	
クリエイティブワークショップII		5	
百科学		2	
ことばとコミュニケーションI		1	
ことばとコミュニケーションII		1	
英会話I		2	
英会話II		2	
英会話III		2	
Academic English		2	
フランスの文化と言語		2	
中国の文化と言語		2	
ドイツの文化と言語		2	
日本の文化と言語I		2	
日本の文化と言語II		2	
日本の文化と言語III		2	
日本の文化と言語IV		2	
心と身体健康I		1	
心と身体健康II		1	
体育実技I		2	
体育実技II		1	
体育実技III		1	
宗教学I		1	
宗教学II		1	
文学I		1	
文学II		1	
芸術史I		2	
芸術史II		2	
芸術史III		2	
芸術史IV		2	
デザイン論I		2	
美術論		2	
美術史		2	
文化史		2	
京都学I		2	
京都学II		2	
日本芸能史I		2	
日本芸能史II		2	
学際領域特講I		2	
学際領域特講II		2	
学際領域特講III		2	
学際領域特講IV		2	
学際領域特講V		2	
学際領域特講VI		2	
学際領域特講VII		2	
学際領域特講VIII		2	
素材論I		1	
素材論II		1	
政治学		2	
経済学I		1	
経済学II		1	
社会学基礎I		1	
社会学基礎II		1	
社会学II		2	
民俗学		2	
現代社会論I		1	
現代社会論II		1	
芸術と心理		2	
表象文化論I		1	
表象文化論II		1	
日本文化論I		1	
日本文化論II		1	
言語文化論I		1	
言語文化論II		1	
日本国憲法		2	

人権教育	2	
デッサン特殊演習I	1	
デッサン特殊演習II	1	
現代アート入門I	1	
現代アート入門II	1	
農演習I	2	
農演習II	2	
芸術特別演習I	2	
芸術特別演習II	2	
芸術特別演習III	2	
芸術特別演習IV	2	
芸術特別演習V	2	
色彩論I	1	
色彩論II	1	
写真論I	1	
写真論II	1	
哲学I	1	
哲学II	1	
情報学I	1	
情報学II	1	
自然と芸術	2	
数学基礎II	2	
数学基礎III	2	
日本語論述基礎I	1	
日本語論述基礎II	1	
日本語表現基礎I	1	
日本語表現基礎II	1	
国語基礎I	1	
国語基礎II	1	
法学I	1	
法学II	1	
キャリア研究実践	2	
就職対策特講	1	
学際領域演習I	2	
学際領域演習II	2	
キャリア英語基礎	2	
キャリア英語応用	2	
数学基礎I	2	
創造的工房論	2	
ウルトラトライアル	2	
リーディングスキル	2	
韓国の文化と言語	2	
イタリアの文化と言語	2	
プロジェクト探究I	2	
プロジェクト探究II	2	
プロジェクト探究III	2	
プロジェクト探究IV	2	
プロジェクト探究V	2	
プロジェクト探究VI	2	
プロジェクト探究VII	2	
プロジェクト探究VIII	2	
キャリア研究基礎	1	
伝統文化特講	1	
社会科学入門	1	
リサーチ&リテラシー入門	1	
情報リテラシー論	1	
デッサン演習基礎	1	
デッサン演習入門	1	
知覚心理学	1	
芸術数学入門	1	
自然科学入門	1	
人文学入門	1	
デザイン入門	1	
京都の美術入門	1	
西洋の美術入門	1	
異文化コミュニケーションI	2	
異文化コミュニケーションII	2	
京都学特講	1	
知財特講	2	

英語基礎		2	
伝統文化論		1	
経営学		1	
美術解剖学		1	
生命論I		1	
技術史・技術論I		1	
サイエンスアート基礎		1	
データサイエンス入門		1	
メディアアート論		1	
心理学I		1	
先端科学芸術論		1	
中東の文化と言語		2	
現代ヘルスケア論		1	
写真論特講		1	
地域文化論I		1	
地政学		1	
芸術史講義（日本）I		2	
芸術史講義（日本）II		2	
芸術史講義（日本）III		2	
芸術史講義（日本）IV		2	
芸術史講義（アジア）I		2	
芸術史講義（アジア）II		2	
芸術史講義（アジア）III		2	
芸術史講義（アジア）IV		2	
芸術史講義（ヨーロッパ）I		2	
芸術史講義（ヨーロッパ）II		2	
芸術史講義（ヨーロッパ）III		2	
芸術史講義（ヨーロッパ）IV		2	
芸術史講義（近現代）I		2	
芸術史講義（近現代）II		2	
芸術史講義（近現代）III		2	
芸術史講義（近現代）IV		2	
伝統文化演習I		1	
伝統文化演習II		1	
伝統文化演習III		1	
伝統文化演習IV		1	
伝統文化演習V		1	
伝統文化演習VI		1	
伝統文化演習VII		1	
伝統文化演習VIII		1	
伝統文化演習IX		1	
伝統文化演習X		2	
伝統文化演習XI		2	
■美術工芸学科			
美術工芸史I		2	
美術工芸史II		2	
美術工芸史III		2	
美術工芸史IV		2	
美術概論I	2		
美術概論II		2	
美術各論	2		
工芸概論I	2		
工芸概論II		2	
工芸各論	2		
表現研究II		2	
表現研究I		2	
表現研究III		2	
図学		2	
コンピュータ演習	2		
ソーシャル・アート演習I		2	
進路研究		2	
キャリア基礎演習	2		
マテリアル・リサーチ	2		
日本画基礎I	2		日本画コース対象
日本画基礎II	2		日本画コース対象
日本画基礎III		2	
日本画基礎V	2		日本画コース対象
日本画基礎VII		2	

日本画基礎VIII		2	
日本画演習I	2		日本画コース対象
日本画演習II	2		日本画コース対象
日本画演習III		2	
日本画演習IV		2	
日本画演習V	2		日本画コース対象
日本画演習VI	2		日本画コース対象
日本画演習VII		2	
日本画演習VIII		2	
日本画表現I		2	
日本画表現II		2	
日本画表現III		2	
日本画表現V		2	
日本画表現VI		2	
日本画表現VII		2	
日本画表現IX		2	
日本画表現X		2	
日本画表現XII		2	
油画基礎I	2		油画コース対象
油画基礎II	2		油画コース対象
油画基礎III		2	
油画基礎V	2		油画コース対象
油画基礎VII		2	
油画基礎VIII		2	
油画演習I	2		油画コース対象
油画演習II	2		油画コース対象
油画演習III		2	
油画演習IV		2	
油画演習V	2		油画コース対象
油画演習VI	2		油画コース対象
油画演習VII		2	
油画演習VIII		2	
油画表現I		2	
油画表現II		2	
油画表現III		2	
油画表現V		2	
油画表現VI		2	
油画表現VII		2	
油画表現IX		2	
油画表現X		2	
油画表現XII		2	
染織テキスタイル基礎I	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル基礎II	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル基礎III		2	
染織テキスタイル基礎V	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル基礎VII		2	
染織テキスタイル基礎VIII		2	
染織テキスタイル演習I	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル演習II	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル演習III		2	
染織テキスタイル演習IV		2	
染織テキスタイル演習V	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル演習VI	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル演習VII		2	
染織テキスタイル演習VIII		2	
染織テキスタイル表現I		2	
染織テキスタイル表現II		2	
染織テキスタイル表現III		2	
染織テキスタイル表現V		2	
染織テキスタイル表現VI		2	
染織テキスタイル表現VII		2	
染織テキスタイル表現IX		2	
染織テキスタイル表現X		2	
染織テキスタイル表現XII		2	
総合造形基礎I	2		総合造形コース対象
総合造形基礎II	2		総合造形コース対象
総合造形基礎III		2	
総合造形基礎V	2		総合造形コース対象
総合造形基礎VII		2	

総合造形基礎VIII		2	
総合造形演習I	2		総合造形コース対象
総合造形演習II	2		総合造形コース対象
総合造形演習III		2	
総合造形演習IV		2	
総合造形演習V	2		総合造形コース対象
総合造形演習VI	2		総合造形コース対象
総合造形演習VII		2	
総合造形演習VIII		2	
総合造形表現I		2	
総合造形表現II		2	
総合造形表現III		2	
総合造形表現V		2	
総合造形表現VI		2	
総合造形表現VII		2	
総合造形表現IX		2	
総合造形表現X		2	
総合造形表現XII		2	
写真・映像基礎I	2		写真・映像コース対象
写真・映像基礎II	2		写真・映像コース対象
写真・映像基礎III		2	
写真・映像基礎V	2		写真・映像コース対象
写真・映像基礎VII		2	
写真・映像基礎VIII		2	
写真・映像演習I	2		写真・映像コース対象
写真・映像演習II	2		写真・映像コース対象
写真・映像演習III		2	
写真・映像演習IV		2	
写真・映像演習V	2		写真・映像コース対象
写真・映像演習VI	2		写真・映像コース対象
写真・映像演習VII		2	
写真・映像演習VIII		2	
写真・映像表現I		2	
写真・映像表現II		2	
写真・映像表現III		2	
写真・映像表現V		2	
写真・映像表現VI		2	
写真・映像表現VII		2	
写真・映像表現IX		2	
写真・映像表現X		2	
写真・映像表現XII		2	
基礎美術I	2		基礎美術コース対象
基礎美術II	2		基礎美術コース対象
基礎美術III		2	
基礎美術V	2		基礎美術コース対象
基礎美術VII		2	
基礎美術VIII		2	
基礎美術演習I	2		基礎美術コース対象
基礎美術演習II	2		基礎美術コース対象
基礎美術演習III		2	
基礎美術演習IV		2	
基礎美術演習V	2		基礎美術コース対象
基礎美術演習VI	2		基礎美術コース対象
基礎美術演習VII		2	
基礎美術演習VIII		2	
基礎美術表現I		2	
基礎美術表現II		2	
基礎美術表現III		2	
基礎美術表現V		2	
基礎美術表現VI		2	
基礎美術表現VII		2	
基礎美術表現IX		2	
基礎美術表現X		2	
基礎美術表現XII		2	
卒業研究・制作	4		
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
デザイン基礎演習		2	
学科特殊演習I		2	

学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップ		1	
キャリアインターンシップ		1	
キャリアインターンシップ		2	
■マンガ学科			
ストーリー構成	2		
デッサン	2		
アナログマンガ技法I	2		
アナログマンガ技法II	2		
表現技法基礎I	2		
表現技法基礎II		2	
表現技法基礎III		1	
マンガ批評	2		
コンピュータ演習		2	
日本語コミュニケーションI		2	
日本語コミュニケーションII		2	
マンガ史	2		
デザイン基礎I	2		
デザイン基礎II	2		
立体造形演習I		2	
立体造形演習II		2	
デジタルマンガ技法	2		
デジタルマンガ補習		2	
取材・編集		2	
エッセイマンガI		2	
商業マンガ制作I		2	
同人マンガ制作I		2	
商業マンガ制作II		2	
同人マンガ制作II		2	
モーションコミックI		2	
モーションコミックII		2	
ビジネス企画I		2	
ビジネス企画II		2	
イラストレーションI		2	
イラストレーションII		2	
マンガ原作I		2	
マンガ原作II		2	
キャリアデザインIII	2		
デジタルコミック		2	
グラフィックデザイン基礎I		2	
グラフィックデザイン基礎II		2	
エッセイマンガII		2	
アシスタント演習I		2	
アシスタント演習II		2	
絵画技法		2	
デザイン演習I		2	
デザイン演習II		2	
制作実習XI	2		
制作実習XII	2		
卒業研究・制作計画	4		
卒業研究・制作	4		
マンガ制作I	2		
マンガ制作II	2		
メディア概論		2	
キャリアデザインI	2		
キャリアデザインII	2		
業界研究	2		
着彩		2	
リテラシー	2		
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
デザイン基礎演習		2	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	

キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■キャラクターデザイン学科			
キャラクターデザイン概論I		4	
ゲーム制作特殊演習		2	
キャラクター形成論I	2		2021年度入学生は必修
キャラクター形成論II	2		2021年度入学生は必修
コンテンツプロデュース論I		4	
コンテンツプロデュース論II		4	
CG制作基礎I		2	
CG制作基礎II		2	
イラストレーション基礎I		2	
イラストレーション基礎II		2	
映像制作I	2		2021年度入学生は必修
デッサン基礎I	2		2021年度入学生は必修
デッサン基礎II	2		2021年度入学生は必修
デッサン応用I		2	
デッサン応用II		2	
立体造形基礎III		2	
立体造形基礎IV		2	
映像技法III		2	
映像技法IV		2	
背景美術I		2	
背景美術II		2	
CG制作応用I		2	
CG制作応用II		2	
アニメーション制作基礎I		2	
アニメーション制作基礎II		2	
リアルワーク基礎I		2	
リアルワーク基礎II		2	
リアルワーク基礎III		2	
リアルワーク基礎IV		2	
リアルワーク基礎V		2	
リアルワーク基礎VI		2	
リアルワーク基礎VII		2	
リアルワーク基礎VIII		2	
リアルワーク基礎IX		2	
リアルワーク応用I		2	
リアルワーク応用II		2	
リアルワーク応用III		2	
リアルワーク応用IV		2	
リアルワーク応用V		2	
リアルワーク応用VI		2	
リアルワーク応用VII		2	
リアルワーク応用VIII		2	
リアルワーク応用IX		2	
リアルワーク計画I		2	
リアルワーク計画II		2	
リアルワーク計画III		2	
リアルワーク計画IV		2	
リアルワーク計画V		2	
リアルワーク計画VI		2	
リアルワーク計画VII		2	
リアルワーク計画VIII		2	
リアルワーク計画IX		2	
リアルワーク発展I		2	
リアルワーク発展II		2	
リアルワーク発展III		2	
リアルワーク発展IV		2	
リアルワーク発展V		2	
リアルワーク発展VI		2	
リアルワーク発展VII		2	
リアルワーク発展VIII		2	
リアルワーク発展IX		2	
アニメーション制作応用I		2	
アニメーション制作応用II		2	
アイデアソンIII		4	

WebデザインI		2	
WebデザインII		2	
イラストレーション応用I		2	
イラストレーション応用II		2	
グラフィックデザインI		2	
グラフィックデザインII		2	
デザインソン		2	
UIデザイン		2	
ゲーム制作基礎I		2	
ゲーム制作基礎II		2	
ゲーム制作応用I		2	
ゲーム制作応用II		2	
パソコン演習I		1	
パソコン演習II		1	
キャラクターベーシック	2		
エフェクトデザインI		2	
エフェクトデザインII		2	
キャリアデザインII		2	
キャラクターデザインI		2	
キャラクターデザインII		2	
ゲームプログラミングI		2	
ゲームプログラミングII		2	
卒業研究・分析	4		
卒業研究・制作	4		
卒業研究・計画	2		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■情報デザイン学科			
アプリケーション基礎I		2	
アプリケーション基礎II		2	
グラフィックデザイン基礎I		2	
グラフィックデザイン基礎II		2	
グラフィックデザイン基礎III		2	
グラフィックデザイン基礎IV		2	
情報デザイン概論I	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
情報デザイン概論II	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
構想設計基礎		2	
企画構想基礎		2	
表現技法I		2	
表現技法II		2	
表現技法III		2	
表現技法IV		2	
表現技法V		2	
表現技法VI		2	
表現技法VII		2	
表現技法VIII		2	
表現技法IX		2	
プロフェッショナル研究I	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
プロフェッショナル研究II	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
デザイン研究I	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
デザイン研究II	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
デザイン研究III	4		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
情報デザイン演習I		2	
情報デザイン論I		2	
情報デザイン論II		2	
情報デザイン論III		2	
情報デザイン論IV		2	
情報デザイン論V		2	
情報デザイン論VI		2	
情報デザイン論VII		2	
情報デザイン論VIII		2	
情報デザイン論IX		2	
情報デザイン論X		2	

情報デザイン論XI		2	
情報デザイン論XII		2	
情報デザイン論XIII		2	
表現基礎技法I		2	
表現基礎技法II		2	
表現基礎技法III		2	
情報基礎技法		2	
ビジュアルコミュニケーションデザイン演習I		2	ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
ビジュアルコミュニケーションデザイン演習II		2	ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
イラストレーション演習I		2	
イラストレーション演習II		2	
デザイン基礎I	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
デザイン基礎II	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
キャリアデザイン基礎		1	
情報デザインプロジェクト基礎I		1	
情報デザインプロジェクト基礎II		1	
情報デザインプロジェクト基礎III		1	
情報デザインプロジェクト基礎IV		1	
情報デザインプロジェクト基礎V		1	
情報デザインプロジェクト基礎VI		1	
情報デザインプロジェクトI		2	
情報デザインプロジェクトII		2	
情報デザインプロジェクトIII		2	
情報デザインプロジェクトIV		2	
情報デザインプロジェクトV		2	
情報デザインプロジェクトVI		2	
情報デザインプロジェクトVII		2	
情報デザインプロジェクトVIII		2	
情報デザインプロジェクトIX		2	
情報デザインプロジェクトX		2	
情報デザインプロジェクトXI		2	
情報デザインプロジェクトXII		2	
構想設計		2	
企画構想		2	
コンピューターション基礎	2		クロステックデザインコース対象
プロトタイピング基礎		2	
プロトタイピング演習		2	
造形技術演習		2	
メディアリテラシー基礎		2	
プログラミング演習		2	
スタートアップ論I	2		クロステックデザインコース対象
スタートアップ論II	2		クロステックデザインコース対象
ブランニング基礎		2	
ブランニング演習		2	
メディア論		2	
プレゼンテーション基礎		2	
ブランドマーケティング演習I		2	
コンピュータショナルデザイン演習		2	
クロステックデザイン概論	2		クロステックデザインコース対象
芸術表現論		2	
試作技術応用I		2	
試作技術応用II		2	
アプリケーション開発演習I		2	
アプリケーション開発演習II		2	
情報技術応用I		2	
情報技術応用II		2	
スタートアップ論III	2		クロステックデザインコース対象
スタートアップ論IV	2		クロステックデザインコース対象
社会実装演習I		2	
社会実装演習II		2	
ソーシャルデザイン論		2	
生産技術論		2	
デザインアプローチ論		2	
メディア表現演習I		2	
メディア表現演習II		2	
ソフトウェア開発演習I		2	
ソフトウェア開発演習II		2	
クロステックデザイン基礎	2		クロステックデザインコース対象
クロステックデザイン応用	2		クロステックデザインコース対象

領域横断演習I		2	
領域横断演習II		2	
プレゼンテーション演習		2	
UI/UX論		2	
展覧会設計演習		2	
ブランドマーケティング演習II		2	
キャリアデザインI		2	
キャリアデザインII		2	
クロステックデザイン研究	4		クロステックデザインコース対象
卒業研究・制作	4		
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
デザイン基礎演習		2	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■プロダクトデザイン学科			
プロダクトデザイン入門I	2		
プロダクトデザイン入門II		2	
デザインキャリア		2	
製図演習	2		
家電入門		2	
インテリア入門		2	
ユニバーサルデザイン演習	2		
FAB加工実習		1	
CMF入門I		1	
CMF入門II		1	
CMF応用		2	
サステイナブルデザイン論		2	
インタフェースデザイン論		2	
素材・造形演習		2	
クリエイティブシンキングI		2	
UI/UX基礎		2	
UI/UX応用		2	
クリエイティブシンキングII		2	
表現応用I		2	
表現応用II		2	
表現応用III		2	
コンピュータ演習		2	
表現基礎	2		
ロジカルシンキング入門		2	
ロジカルシンキング応用		2	
プロダクトデザイン研究	4		
表現演習I		2	
表現演習II		2	
表現演習III		2	
プロダクトデザイン総合I	2		
プロダクトデザイン総合II		2	
プロダクトデザイン総合III		2	
プロダクトデザイン総合IV		2	
アドバンスドデザインI	4	2	
アドバンスドデザインII		2	
プロダクトデザインプロジェクトII		2	
プロダクトデザインプロジェクトIII		2	
プロダクトデザインプロジェクトIV		2	
プロダクトデザインプロジェクトV		2	
表現技法I		2	
表現技法ベーシックI		2	
表現技法ベーシックII		2	
表現技法ベーシックIII		2	
クリエイティブシンキングプロジェクト		2	
モビリティプロジェクト入門		2	
モビリティプロジェクト応用		2	
3DCAD演習I		2	

3DCAD演習II		2	
卒業研究・制作			
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■空間演出デザイン学科			
空間演出デザイン概論I	2		
空間演出デザイン概論II	2		
空間メソッドI	2		空間デザインコース対象
ファッションメソッドI	2		ファッションデザインコース対象
空間デザイン基礎I	2		空間デザインコース対象
ファッションデザイン基礎I	2		ファッションデザインコース対象
空間デザイン基礎II	2		空間デザインコース対象
ファッションデザイン基礎II	2		ファッションデザインコース対象
空間デザイン基礎III		2	
キャリア研究I		2	
ラーニングリテラシー	2		
デザイン表現基礎	2		2021年度入学生は必修
表現基礎PC	2		
空間演出デザイン基礎I	2		
空間演出デザイン基礎II	2		
空間演出デザイン基礎III	2		
空間演出デザイン概論III	2		
空間メソッドII	2		空間デザインコース対象
ファッションメソッドII	2		ファッションデザインコース対象
空間メソッドIII	2		空間デザインコース対象
ファッションメソッドIII	2		ファッションデザインコース対象
空間デザイン基礎IV	2		空間デザインコース対象
ファッションデザイン基礎IV	2		ファッションデザインコース対象
空間デザイン基礎V	2		空間デザインコース対象
ファッションデザイン基礎V	2		ファッションデザインコース対象
空間デザイン表現演習I		2	
ファッションデザイン表現演習I		2	
空間デザイン表現演習II		2	
ファッションデザイン表現演習II		2	
空間デザイン表現演習III	2		空間デザインコース対象
ファッションデザイン表現演習III	2		ファッションデザインコース対象
空間デザイン表現演習IV	2		空間デザインコース対象
ファッションデザイン表現演習IV	2		ファッションデザインコース対象
ファッションデザイン表現演習V		2	
空間演出デザイン論I		2	
空間演出デザイン論III		2	
キャリア研究II		2	
キャリア研究III		2	
空間ブランニングメソッド		2	
ファッションブランニングメソッド		2	
空間デザイン演習I		2	
空間デザイン演習II		2	
空間デザイン演習III		2	
空間デザイン演習IV		2	
空間デザイン演習V		2	
ファッションデザイン演習I		2	
ファッションデザイン演習II		2	
ファッションデザイン演習III		2	
ファッションデザイン演習IV		2	
空間演出デザインI		2	
空間演出デザインII		2	
空間演出研究	2		
空間デザイン研究I		2	
空間デザイン研究II		2	
空間デザイン研究III		2	
空間デザイン研究IV		2	
ファッションデザイン研究I		2	
ファッションデザイン研究II		2	

ファッションデザイン研究III		2	
ファッションデザイン研究IV		2	
デザイン総合演習II		2	
デザイン総合演習I		2	
空間演出卒業研究		2	
卒業研究・制作	4		
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■環境デザイン学科			
建築史I	2		
建築史II	2		
建築史III	2		
庭園史		2	2020年度入学生まで適用
インテリア・コーディネート		2	2020年度入学生まで適用
環境デザイン論初歩	2		2021年度入学生より適用
建築一般構造I	2		
建築一般構造II	2		
建築計画論	2		
まちづくり計画論	2		
環境保全論		2	2021年度入学生は必修
環境デザイン論I	2		
環境デザイン論II	2		
構造力学	2		
環境工学	2		
建築材料学	2		
建築法規	2		
建築積算・施工	2		
建築設備学	2		
構造計画	2		
ランドスケープ計画論		2	
プロフェッショナル研究		2	
デザイン基礎I	4		
デザイン基礎II		4	
デザイン基礎III	4		
デザイン基礎IV		4	
環境デザインI	3		
環境デザインII		3	
環境デザインIII	3		
環境デザインIV		3	
コンピュータ演習		2	2020年度入学生まで適用
環境計画I	3		
環境計画II		3	
環境計画III	3		
環境計画IV		3	
環境計画V	3		
環境計画VI		3	
CADI		2	
CADII		2	
庭園演習I		2	
庭園演習II		2	
環境デザイン概論	2		
環境デザイン特講I		2	
環境デザイン特講II		2	
環境デザイン論III		2	2021年度入学生より適用
環境デザイン論IV		2	2021年度入学生より適用
環境デザイン特講III		2	2020年度入学生まで適用
環境デザイン特講IV		2	2020年度入学生まで適用
環境デザイン演習I		2	2020年度入学生まで適用
環境デザイン演習II		2	2020年度入学生まで適用
アーキテクトスクールI	4	2	2020年度入学生まで適用
アーキテクトスクールII		2	2020年度入学生まで適用

CAD初歩		1	2021年度入学生より適用
アーキテクトプラクティスⅠ		1	2021年度入学生より適用
アーキテクトプラクティスⅡ		1	2021年度入学生より適用
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
卒業研究・制作			
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
キャリアインターンシップⅠ		1	
キャリアインターンシップⅡ		1	
キャリアインターンシップⅢ		2	
■映画学科			
映画概論	4		
作品研究基礎		4	
作品研究Ⅰ		4	
作品研究Ⅱ		4	
作品研究Ⅲ		4	
作品研究Ⅳ		4	
映画百読Ⅰ		2	
映画百読Ⅱ		2	
キャリア研究基礎(映画)		1	
キャリア研究Ⅰ	2		
キャリア研究Ⅱ		2	
キャリア研究応用Ⅰ		2	
キャリア研究応用Ⅱ		2	
映画演出制作基礎Ⅰ	4		
映画演出制作基礎Ⅱ		2	
映画演出制作基礎Ⅲ		2	
映画演出制作基礎Ⅳ		2	
映画撮影照明基礎		2	
映画録音基礎		2	
映画美術基礎		2	
映画演技基礎Ⅰ		2	
映画演技基礎Ⅱ		2	
映画演技基礎Ⅲ		2	
映画演出・プロデュースⅠ		2	
映画演出・プロデュースⅢ		2	
映画プロデュース基礎Ⅰ	2		
映画プロデュース基礎Ⅱ		2	
映画プロデュースⅠ		2	
映画プロデュースⅡ		2	
映画プロデュースⅢ		2	
映画プロデュースⅣ		2	
映画文芸表現研究		2	
映画撮影照明Ⅰ		2	
映画撮影照明Ⅱ		2	
映画撮影照明Ⅲ		2	
映画録音Ⅰ		2	
映画録音Ⅱ		2	
映画美術Ⅰ		2	
映画美術Ⅱ		2	
コンピュータエフェクトⅠ		2	
コンピュータエフェクトⅡ		2	
プロフェッショナル編集		2	
映画演技Ⅰ		2	
映画演技Ⅲ		2	
映画演技Ⅳ		2	
映画演技Ⅴ		2	
映画演技Ⅵ		2	
映画演技Ⅶ		2	
映画演技Ⅷ		2	
映画演技Ⅹ		2	
映画演技Ⅺ		2	
短編映画制作Ⅰ		4	
短編映画制作Ⅱ		4	
中編映画制作Ⅰ		4	

中編映画制作II		4	
創作・研究I		4	
創作・研究II		4	
シナリオ研究I		4	
シナリオ研究II		4	
卒業研究・プランニング	2		
卒業研究・プリプロダクション	4		
卒業研究・制作	4		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■舞台芸術学科			
舞台芸術概論I	2		
舞台芸術史	2		
作品研究II		2	
作品研究I		2	
作品研究IV		2	
作品研究III		2	
舞台作品特講・劇作		2	
グローバル・スタディI		1	
グローバル・スタディII		1	
舞台創作基礎I	2		
舞台創作基礎II	2		
舞台基礎演習・ダンスI		2	
舞台基礎演習・ダンスII		2	
演技・演出I		2	演技演出コース必修
演技・演出II		2	演技演出コース必修
舞台デザインI		2	舞台デザインコース必修
舞台デザインII		2	舞台デザインコース必修
コラボレーション基礎		2	
演技・演出III		2	
演技・演出IV		2	
舞台デザインIII		2	
舞台デザインIV		2	
総合演習・演劇I		2	
総合演習・照明II		2	
総合演習・舞台美術II		2	
総合演習・音響II		2	
総合演習・舞台監督II		2	
総合演習・演劇II		3	
総合演習・デザインII		2	
総合演習・照明I		2	
総合演習・ダンスI		2	
総合演習・ダンスII		2	
総合演習・演技I		2	
総合演習・舞台監督I		2	
総合演習・演技II		2	
総合演習・デザインI		2	
演技・演出VI		2	
舞台デザインVI		2	
総合演習・舞台美術I		2	
舞台デザイン特講・衣装		2	
舞台表現演習・殺陣		2	
演技・演出V		2	
舞台デザインV		2	
総合演習・音響I		2	
舞台デザイン特講・映像		2	
舞台基礎演習・伝統芸能I		1	
舞台基礎演習・伝統芸能II		1	
舞台基礎演習・ボーカルI		1	
舞台基礎演習・ボーカルII		1	
舞台表現演習・ボーカルI		2	
舞台表現演習・ボーカルII		2	
総合演習・ミュージカルI		3	

総合演習・ミュージカルII		3	
舞台応用演習・声優I		2	
舞台応用演習・声優II		2	
プランニング基礎		2	
インディビジュアル・スタディI		2	
インディビジュアル・スタディII		2	
社会実装I		2	
社会実装II		2	
卒業研究・制作	4		
卒業研究・制作プランニング	4		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■文芸表現学科			
百讀I	2		
百讀II	2		
百讀VII		2	
百讀VIII		2	
百讀IX		2	
百讀X		2	
百讀XI		2	
百讀XII		2	
美術論I		2	
音楽と文芸III		1	
音楽と文芸IV		1	
文芸表現入門I	2		
文芸表現入門II	2		
文芸表現ベーシックI	2		
プロフェッショナル特講I	2		
プロフェッショナル特講II	2		
文芸表現ベーシックII	2		
創作メソッドI		2	
創作メソッドII		2	
文芸表現論VII		2	
出版編集論II		2	
文芸表現論VI		2	
文芸表現論VIII		2	
文芸表現論XI		1	
文芸表現論XII		1	
ライターズ・セミナーI		2	
ライターズ・セミナーII		2	
文芸表現論II		2	
映画と文芸		2	
編集メソッドI		2	
出版編集論VI		2	
編集メソッドII		2	
出版編集論VII		2	
ビジュアルメディア論IV		2	
ビジュアルメディア論V		2	
メディア基礎演習		1	
メディア演習I		2	
メディア演習III		2	
メディア演習IV		2	
文芸表現ワークショップI	2		
創作ワークショップIII		2	
創作ワークショップV		2	
創作ワークショップIV		2	
創作ワークショップVI		2	
創作ワークショップVII		2	
編集ワークショップII		2	
文芸と社会I		2	
文芸と社会II		2	
文芸と社会III		2	
文芸と社会IV		2	

文芸と社会V		2	
文芸と社会VI		2	
創作ワークショップVIII		2	
創作ワークショップIX		2	
文芸総合演習I	2		
文芸総合演習II	2		
文芸総合演習III	2		
文芸総合演習IV	2		
文芸表現応用I	2		
文芸表現応用II	2		
卒業研究・制作	4		
文芸概論	2		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■アートプロデュース学科			
アートプロデュース入門I	4		
アートプロデュース入門II	4		
美術史I	2		
美術史II		2	
美術史III	2		
美術史IV		2	
芸術学II		2	
芸術学III		2	
芸術学IV		2	
芸術学I		2	
芸術学V		2	
アートプロデュース基礎演習I	2		
現代社会とアートV		2	
現代社会とアートII	2		
現代社会とアートVI		2	
現代社会とアートIII	2		
芸術学VI		2	
現代社会とアートI	2		
現代社会とアートIV		2	
アートプロデュース基礎演習II	2		
リサーチ・プロジェクト演習I		2	
リサーチ・プロジェクト演習II		2	
アート・プロジェクト演習I		2	
アート・プロジェクト演習II		2	
対話型鑑賞I		2	
対話型鑑賞II		2	
アート・マネジメント演習I	2		
アート・マネジメント演習II	2		
フィールドスタディI		2	
フィールドスタディII		2	
表現演習I	2		
表現演習II	2		
アートプロデュース総合演習I	1		
アートプロデュース総合演習II	1		
アートプロデュース総合演習III	2		
アートプロデュース総合演習IV	2		
アートプロデュース総合演習V	2		
アートプロデュース総合演習VI	2		
卒業研究・制作	4		
現代社会とアートVII		2	
コンピュータ演習I		2	
コンピュータ演習II		2	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	

デザイン基礎演習		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■こども芸術学科			
発達心理学		2	
教育心理学	2		
社会福祉		2	
こども家庭福祉		2	
保育原理	2		
教職概論	2		
カリキュラム論	2		
社会的養護I		2	
こどもとあそび		2	
こどもの保健		2	
初等教育原理	2		
特別支援教育概論	2		
保育・教職実践演習（幼稚園）		2	
マテリアルベーシックI	2		
マテリアルベーシックII	2		
マテリアルベーシックIII		2	
マテリアルベーシックIV		2	
素材造形I		2	
素材造形II		2	
保育内容III（環境）	2		
保育内容V（表現I）	2		
保育内容VI（表現II）	2		
素材造形III		2	
素材造形IV		2	
こども芸術演習II		4	
こども芸術演習III		4	
PC技法演習I		1	
PC技法演習II		1	
乳児保育II		2	
社会的養護II		2	
こどもの食と栄養		2	
音楽III		1	
音楽IV		1	
音楽I	1		
音楽II		1	
こども芸術演習I		4	
こどもと生活		2	
国語		2	
幼児体育		2	
教育相談		2	
保育内容I（健康）	2		
保育内容II（人間関係）	2		
保育内容IV（ことば）	2		
保育内容総論	2		
幼児理解	2		
教育制度論（幼稚園）	2		
教育方法の理論と実践	2		
教育実習指導		2	
教育実習I		2	
教育実習II		2	
実習指導・保育所I		2	
保育所実習I		2	
実習指導・施設I		2	
施設実習I		2	
実習指導・保育所II		2	
保育所実習II		2	
実習指導・施設II		2	
施設実習II		2	
専門英語		2	
保育インターンシップ		2	
こども家庭支援論		2	
こども家庭支援の心理学		2	
こどもの健康と安全		2	

乳児保育I		2	
子育て支援		2	
卒業研究・制作	4		
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
■歴史遺産学科			
歴史遺産学概論I	2		
歴史遺産学概論II	2		
歴史遺産学基礎実習I	2		2021年度入学生は必修
京都地誌I	2		
京都地誌II	2		
人文地理学I		2	
人文地理学II		2	
自然地理学		2	
アジア史		2	
外国史		2	
考古学I	2		2021年度入学生は必修
考古学II	2		2021年度入学生は必修
宗教学概論		2	
遺跡修景論		2	
コンピュータ演習		2	
文化財庭園論		2	
文化財建造物論		2	
仏教芸術論		2	
装こう文化財論		2	
保存科学論		2	
民俗文化財論		2	
歴史遺産学基礎実習II		2	
歴史遺産学基礎実習III		2	
歴史遺産プロジェクト演習II		2	
歴史遺産プロジェクト演習III		2	
歴史遺産学総合演習I	3		2021年度入学生は必修
歴史遺産学総合演習II	3		2021年度入学生は必修
日本史特論I		2	
日本史特論II		2	
日本史特論III		2	
日本史特論IV		2	
史料講読I	2		
史料講読II	2		
史料講読III		2	
史料講読IV		2	
フィールドワークI	2		
歴史遺産プロジェクト演習I	2		
歴史遺産学総合演習III	4		
卒業研究・制作	4		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■自由選択科目			
プロジェクト演習I		2	
プロジェクト演習II		2	
プロジェクト演習III		2	
プロジェクト演習IV		2	
プロジェクト演習V		2	
プロジェクト演習VI		2	
プロジェクト演習VII		2	
プロジェクト演習VIII		2	
企業実習I		2	

企業実習II		2	
企業実習III		2	
企業実習IV		2	
国内現地研修I		2	
国内現地研修II		2	
国内現地研修III		2	
国内現地研修IV		2	
海外現地研修I		2	
海外現地研修II		2	
海外現地研修III		2	
海外現地研修IV		2	
海外現地研修V		4	
海外現地研修VI		4	
特殊演習I		2	
特殊演習II		2	
特殊演習III		2	
特殊演習IV		2	
特殊講義I		2	
特殊講義II		2	
特殊講義III		2	
特殊講義IV		2	
特殊講義V		2	
特殊講義VI		2	
特殊講義VII		1	
特殊講義VIII		1	
■教職課程に関する科目			
教師論		2	
教育原理		2	
教育心理学		2	
教育制度論		2	
教育課程論		2	
道德教育の理論と実践		2	
教育方法		2	
生徒・進路指導論		2	
教育相談		2	
教育実習		5	
教育実習		2	
教職実践演習（中・高）		2	
美術科教育法I		2	
美術科教育法II		2	
美術科教育法III		2	
美術科教育法IV		2	
社会科教育法I		2	
社会科教育法II		2	
社会科・地歴科教育法I		2	
社会科・地歴科教育法II		2	
地理歴史科教育法		2	
工芸基礎		2	
特別支援教育概論		2	
特別活動及び総合的な学習の時間の指導法		2	
■学芸員課程に関する科目			
博物館概論		2	
博物館経営論		2	
博物館資料論		2	
博物館資料保存論		2	
博物館展示論		2	
博物館情報・メディア論		2	
博物館教育論		2	
生涯学習概論		2	
博物館実習I		2	
博物館実習II		1	

別表1（2018年度～2019年度の入学生）

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
■創造学習科目			
<学修基礎科目群>			
クリエイティブワークショップⅠ		3	
クリエイティブワークショップⅡ		5	
ことばとコミュニケーション		2	
日本語基礎Ⅰ		2	
日本語基礎Ⅱ		2	
日本語中級Ⅰ		2	
日本語中級Ⅱ		2	
<キャリア創出科目群>			
リーディングスキル		2	
日本語論述基礎		2	
日本語表現基礎		2	
英会話Ⅰ		2	
英会話Ⅱ		2	
英会話Ⅲ		2	
Academic English		2	
Academic EnglishⅡ		2	
キャリア英語基礎		2	
キャリア英語応用		2	
キャリア英語実践		2	
キャリア国語基礎		2	
キャリア国語応用		2	
キャリア国語実践		2	
キャリア数学基礎		2	
キャリア数学応用		2	
キャリア数学実践		2	
キャリアデザイン基礎		2	
キャリアデザイン探究		2	
就職対策Ⅰ		2	
就職対策Ⅱ		2	
就職対策Ⅲ		2	
デッサン基礎演習		2	
デッサン上級演習		2	
ビジネスソフト基礎		1	
表現ソフト基礎		1	
創造的工房論		2	
ワークショップトライアル		2	
コンテンポラリーアート戦略Ⅰ		2	
コンテンポラリーアート戦略Ⅱ		2	
プロジェクト探究Ⅰ		2	
プロジェクト探究Ⅱ		2	
プロジェクト探究Ⅲ		2	
プロジェクト探究Ⅳ		2	
プロジェクト探究Ⅴ		2	
<芸術教養科目群>			
百科学		2	
自然と芸術		2	
芸術史Ⅰ		2	
芸術史Ⅱ		2	
芸術史Ⅲ		2	
芸術史Ⅳ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
日本国憲法		2	
人権教育		2	
政治学		2	
社会学Ⅰ		2	
社会学Ⅱ		2	
民俗学		2	
地域学		2	
文化史		2	
美術論		2	
美術史		2	
心と身体健康科学		2	
体育実技Ⅰ		2	
体育実技Ⅱ		1	
体育実技Ⅲ		1	
デザイン論Ⅰ		2	
デザイン論Ⅱ		2	
アートⅠ		2	
アートⅡ		2	
写真論		2	
色彩論		2	
文学		2	
心理学		2	
人文学Ⅰ		2	
人文学Ⅱ		2	
人文学Ⅲ		2	
文化論		2	
経済学		2	
法学		2	
社会科学		2	
情報学		2	
自然科学Ⅰ		2	
自然科学Ⅱ		2	
表象文化論		2	
アジアの言語と文化		2	
ヨーロッパの言語と文化		2	
芸術総合演習Ⅰ		2	
芸術総合演習Ⅱ		2	
芸術総合演習Ⅲ		2	
芸術総合演習Ⅳ		2	
芸術総合演習Ⅴ		2	
芸術表現Ⅰ		2	
芸術表現Ⅱ		2	
日本芸能史Ⅰ		2	
日本芸能史Ⅱ		2	
京都学Ⅰ		2	
京都学Ⅱ		2	
日本文化論		2	
日本文化演習		2	
伝統芸術演習Ⅰ		2	
伝統芸術演習Ⅱ		2	
伝統芸術演習Ⅲ		2	
伝統芸術演習Ⅳ		2	
伝統芸術演習Ⅴ		2	
伝統芸術演習Ⅵ		2	
伝統芸術演習Ⅶ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
伝統芸術演習Ⅷ		2	
芸術史講義（日本）Ⅰ		2	
芸術史講義（日本）Ⅱ		2	
芸術史講義（アジア）Ⅰ		2	
芸術史講義（アジア）Ⅱ		2	
芸術史講義（ヨーロッパ）Ⅰ		2	
芸術史講義（ヨーロッパ）Ⅱ		2	
芸術史講義（近現代）Ⅰ		2	
芸術史講義（近現代）Ⅱ		2	
■美術工芸学科			
美術工芸史Ⅰ		2	
美術工芸史Ⅱ		2	
美術工芸史Ⅲ		2	
美術工芸史Ⅳ		2	
美術工芸史Ⅴ		2	
色彩演習		2	
美術概論Ⅰ	2		
美術概論Ⅱ		2	
工芸概論Ⅰ	2		
工芸概論Ⅱ		2	
美術各論		2	
工芸各論		2	
図学		2	
表現研究Ⅰ		2	
表現研究Ⅱ		2	
表現研究Ⅲ		2	
表現研究Ⅳ		2	
表現研究Ⅴ		2	
コンピュータ演習		2	
ソーシャル・アート演習Ⅰ		2	
日本語		2	
専門英語		2	
実践英語Ⅰ		2	
実践英語Ⅱ		2	
実践英語Ⅲ		2	
実践英語Ⅳ		2	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
デザイン基礎演習		2	
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
卒業研究・制作	4		
【2018年度入学生のみ対象】			
創造基礎Ⅰ		2	
創造基礎Ⅱ		2	
創造基礎Ⅲ		2	
創造基礎Ⅳ		2	
創造基礎Ⅴ		2	
創造基礎Ⅵ		2	
創造基礎Ⅶ		2	
創造基礎Ⅷ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
創造演習Ⅰ		2	
創造演習Ⅱ		2	
創造演習Ⅲ		2	
創造演習Ⅳ		2	
創造演習Ⅴ		2	
創造演習Ⅵ		2	
創造演習Ⅶ		2	
創造演習Ⅷ		2	
創造表現Ⅰ		2	
創造表現Ⅱ		2	
創造表現Ⅲ		2	
創造表現Ⅳ		2	
創造表現Ⅴ		2	
創造表現Ⅵ		2	
創造表現Ⅶ		2	
創造表現Ⅷ		2	
創造表現Ⅸ		2	
創造表現Ⅹ		2	
創造表現ⅩⅠ		2	
創造表現ⅩⅡ		2	
【2019年度入学生より対象】			
日本画基礎Ⅰ		2	
油画基礎Ⅰ		2	
総合造形基礎Ⅰ		2	
染織テキスタイル基礎Ⅰ		2	
写真・映像基礎Ⅰ		2	
基礎美術Ⅰ		2	
日本画基礎Ⅱ		2	
油画基礎Ⅱ		2	
総合造形基礎Ⅱ		2	
染織テキスタイル基礎Ⅱ		2	
写真・映像基礎Ⅱ		2	
基礎美術Ⅱ		2	
日本画基礎Ⅲ		2	
油画基礎Ⅲ		2	
総合造形基礎Ⅲ		2	
染織テキスタイル基礎Ⅲ		2	
写真・映像基礎Ⅲ		2	
基礎美術Ⅲ		2	
日本画基礎Ⅳ		2	
油画基礎Ⅳ		2	
総合造形基礎Ⅳ		2	
染織テキスタイル基礎Ⅳ		2	
写真・映像基礎Ⅳ		2	
基礎美術Ⅳ		2	
日本画基礎Ⅴ		2	
油画基礎Ⅴ		2	
総合造形基礎Ⅴ		2	
染織テキスタイル基礎Ⅴ		2	
写真・映像基礎Ⅴ		2	
基礎美術Ⅴ		2	
日本画基礎Ⅵ		2	
油画基礎Ⅵ		2	
総合造形基礎Ⅵ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
染織テキスタイル基礎Ⅵ		2	
写真・映像基礎Ⅵ		2	
基礎美術Ⅵ		2	
日本画基礎Ⅶ		2	
油画基礎Ⅶ		2	
総合造形基礎Ⅶ		2	
染織テキスタイル基礎Ⅶ		2	
写真・映像基礎Ⅶ		2	
基礎美術Ⅶ		2	
日本画基礎Ⅷ		2	
油画基礎Ⅷ		2	
総合造形基礎Ⅷ		2	
染織テキスタイル基礎Ⅷ		2	
写真・映像基礎Ⅷ		2	
基礎美術Ⅷ		2	
日本画演習Ⅰ		2	
油画演習Ⅰ		2	
総合造形演習Ⅰ		2	
染織テキスタイル演習Ⅰ		2	
写真・映像演習Ⅰ		2	
基礎美術演習Ⅰ		2	
日本画演習Ⅱ		2	
油画演習Ⅱ		2	
総合造形演習Ⅱ		2	
染織テキスタイル演習Ⅱ		2	
写真・映像演習Ⅱ		2	
基礎美術演習Ⅱ		2	
日本画演習Ⅲ		2	
油画演習Ⅲ		2	
総合造形演習Ⅲ		2	
染織テキスタイル演習Ⅲ		2	
写真・映像演習Ⅲ		2	
基礎美術演習Ⅲ		2	
日本画演習Ⅳ		2	
油画演習Ⅳ		2	
総合造形演習Ⅳ		2	
染織テキスタイル演習Ⅳ		2	
写真・映像演習Ⅳ		2	
基礎美術演習Ⅳ		2	
日本画演習Ⅴ		2	
油画演習Ⅴ		2	
総合造形演習Ⅴ		2	
染織テキスタイル演習Ⅴ		2	
写真・映像演習Ⅴ		2	
基礎美術演習Ⅴ		2	
日本画演習Ⅵ		2	
油画演習Ⅵ		2	
総合造形演習Ⅵ		2	
染織テキスタイル演習Ⅵ		2	
写真・映像演習Ⅵ		2	
基礎美術演習Ⅵ		2	
日本画演習Ⅶ		2	
油画演習Ⅶ		2	
総合造形演習Ⅶ		2	
染織テキスタイル演習Ⅶ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
写真・映像演習Ⅶ		2	
基礎美術演習Ⅶ		2	
日本画演習Ⅷ		2	
油画演習Ⅷ		2	
総合造形演習Ⅷ		2	
染織テキスタイル演習Ⅷ		2	
写真・映像演習Ⅷ		2	
基礎美術演習Ⅷ		2	
日本画表現Ⅰ		2	
油画表現Ⅰ		2	
総合造形表現Ⅰ		2	
染織テキスタイル表現Ⅰ		2	
写真・映像表現Ⅰ		2	
基礎美術表現Ⅰ		2	
日本画表現Ⅱ		2	
油画表現Ⅱ		2	
総合造形表現Ⅱ		2	
染織テキスタイル表現Ⅱ		2	
写真・映像表現Ⅱ		2	
基礎美術表現Ⅱ		2	
日本画表現Ⅲ		2	
油画表現Ⅲ		2	
総合造形表現Ⅲ		2	
染織テキスタイル表現Ⅲ		2	
写真・映像表現Ⅲ		2	
基礎美術表現Ⅲ		2	
日本画表現Ⅳ		2	
油画表現Ⅳ		2	
総合造形表現Ⅳ		2	
染織テキスタイル表現Ⅳ		2	
写真・映像表現Ⅳ		2	
基礎美術表現Ⅳ		2	
日本画表現Ⅴ		2	
油画表現Ⅴ		2	
総合造形表現Ⅴ		2	
染織テキスタイル表現Ⅴ		2	
写真・映像表現Ⅴ		2	
基礎美術表現Ⅴ		2	
日本画表現Ⅵ		2	
油画表現Ⅵ		2	
総合造形表現Ⅵ		2	
染織テキスタイル表現Ⅵ		2	
写真・映像表現Ⅵ		2	
基礎美術表現Ⅵ		2	
日本画表現Ⅶ		2	
油画表現Ⅶ		2	
総合造形表現Ⅶ		2	
染織テキスタイル表現Ⅶ		2	
写真・映像表現Ⅶ		2	
基礎美術表現Ⅶ		2	
日本画表現Ⅷ		2	
油画表現Ⅷ		2	
総合造形表現Ⅷ		2	
染織テキスタイル表現Ⅷ		2	
写真・映像表現Ⅷ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
基礎美術表現Ⅷ		2	
日本画表現Ⅸ		2	
油画表現Ⅸ		2	
総合造形表現Ⅸ		2	
染織テキスタイル表現Ⅸ		2	
写真・映像表現Ⅸ		2	
基礎美術表現Ⅸ		2	
日本画表現Ⅹ		2	
油画表現Ⅹ		2	
総合造形表現Ⅹ		2	
染織テキスタイル表現Ⅹ		2	
写真・映像表現Ⅹ		2	
基礎美術表現Ⅹ		2	
日本画表現ⅩⅠ		2	
油画表現ⅩⅠ		2	
総合造形表現ⅩⅠ		2	
染織テキスタイル表現ⅩⅠ		2	
写真・映像表現ⅩⅠ		2	
基礎美術表現ⅩⅠ		2	
日本画表現ⅩⅡ		2	
油画表現ⅩⅡ		2	
総合造形表現ⅩⅡ		2	
染織テキスタイル表現ⅩⅡ		2	
写真・映像表現ⅩⅡ		2	
基礎美術表現ⅩⅡ		2	
■マンガ学科			
マンガ基礎演習Ⅰ	2		
マンガ基礎演習Ⅱ		2	
文化概論Ⅰ	2		
文化概論Ⅱ		2	
構成概論Ⅰ		2	
構成概論Ⅱ		2	
メディア概論		2	
広告表現Ⅰ		1	
広告表現Ⅱ		1	
マンガデッサン	1		
表現技法基礎Ⅰ		2	
表現技法基礎Ⅱ		2	
表現技法基礎Ⅲ		1	
コンピュータ演習Ⅰ		2	
コンピュータ演習Ⅱ		2	
コンピュータ演習Ⅲ		2	
日本語コミュニケーションⅠ		2	
日本語コミュニケーションⅡ		2	
マンガ原作Ⅰ		2	
マンガ原作Ⅱ		2	
編集・デザイン基礎Ⅰ		2	
編集・デザイン基礎Ⅱ		2	
エッセイマンガⅠ		2	
エッセイマンガⅡ		2	
マンガ批評論		2	
絵画基礎演習		2	
マンガ史概論Ⅰ		2	
マンガ史概論Ⅱ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
イラストレーションⅠ		2	
イラストレーションⅡ		2	
コンピュータ演習応用Ⅰ		2	
コンピュータ演習応用Ⅱ		2	
キャリアデザインⅠ		2	
キャリアデザインⅡ		2	
キャリアデザインⅢ		2	
キャリアデザインⅣ		2	
立体造形演習Ⅰ		2	
立体造形演習Ⅱ		2	
デジタルマンガ基礎		2	
デジタルマンガ補習		2	
表現演習Ⅰ	2		
表現演習Ⅱ		2	
表現補習		2	
デジタルコミックⅠ		2	
デジタルコミックⅡ		2	
デジタルコミックⅢ		2	
アシスタント演習Ⅰ		2	
アシスタント演習Ⅱ		2	
絵画技法		2	
デザイン演習Ⅰ		2	
デザイン演習Ⅱ		2	
CG基礎Ⅰ		2	
CG基礎Ⅱ		2	
制作実習Ⅺ	2		
制作実習Ⅻ	2		
卒業研究・制作計画	4		
彫刻基礎演習		2	
デザイン基礎演習		2	
マンガ技法Ⅰ	2		
マンガ技法Ⅱ	2		
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
卒業研究・制作	4		
■キャラクターデザイン学科			
キャラクターデザイン概論		2	
キャラクター形成論Ⅰ		2	
キャラクター形成論Ⅱ		2	
ゲーム制作基礎Ⅰ		2	
ゲーム制作基礎Ⅱ		2	
イラストレーション基礎Ⅰ		2	
イラストレーション基礎Ⅱ		2	
パソコン演習Ⅰ		1	
パソコン演習Ⅱ		1	
動画ソフト演習Ⅰ		2	
デッサン基礎Ⅰ	2		
デッサン基礎Ⅱ	2		
立体造形基礎Ⅰ		2	
立体造形基礎Ⅱ		2	
映像制作Ⅰ	2		
映像制作Ⅱ	2		

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
C Gデザイン基礎Ⅰ		2	
C Gデザイン基礎Ⅱ		2	
アニメーション制作基礎Ⅰ		2	
アニメーション制作基礎Ⅱ		2	
アイデアソンⅠ		2	
アイデアソンⅡ		2	
ゲーム制作特殊演習Ⅰ		1	
ゲーム制作特殊演習Ⅱ		1	
CG制作概論Ⅰ		2	
CG制作概論Ⅱ		2	
デジタル造形Ⅲ		2	
デジタル造形Ⅳ		2	
ゲーム制作応用Ⅰ		2	
ゲーム制作応用Ⅱ		2	
イラストレーション応用Ⅰ		2	
イラストレーション応用Ⅱ		2	
動画ソフト演習Ⅱ		2	
企画・プロデュース論Ⅰ		4	
企画・プロデュース論Ⅱ		4	
デッサン応用Ⅰ		2	
デッサン応用Ⅱ		2	
C Gモデリング応用		2	
C Gアニメーション応用		2	
背景美術Ⅰ		2	
背景美術Ⅱ		2	
グラフィックデザイン基礎		2	
グラフィックデザイン応用		2	
アニメーション制作応用Ⅰ		2	
アニメーション制作応用Ⅱ		2	
サウンド制作基礎		2	
サウンド制作応用		2	
W e b デザインⅠ		2	
W e b デザインⅡ		2	
映像技法Ⅰ		2	
映像技法Ⅱ		2	
ゲームプログラミングⅠ		2	
ゲームプログラミングⅡ		2	
リアルワークⅠ基礎	2		
リアルワークⅠ応用	2		
デザインソン		2	
U I デザイン		2	
ポートフォリオ研究		2	
キャリアデザインⅠ		2	
キャリアデザインⅡ		2	
V F X Ⅰ		2	
V F X Ⅱ		2	
音楽プロデュース論Ⅰ		4	
音楽プロデュース論Ⅱ		2	
映像鑑賞批評論Ⅰ		4	
映像鑑賞批評論Ⅱ		4	
プレゼンテーションⅠ		2	
プレゼンテーションⅡ		2	
キャラクターデザインⅠ		2	
キャラクターデザインⅡ		2	
キャラクタービジネスⅠ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
キャラクタービジネスⅡ		2	
リアルワークⅡ基礎	2		
リアルワークⅡ応用	2		
eスポーツ基礎		2	
eスポーツ応用		2	
卒業研究・分析	4		
卒業研究・計画	2		
卒業研究・制作	4		
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
■情報デザイン学科			
情報デザイン概論Ⅰ		2	
情報デザイン概論Ⅱ		2	
コミュニケーション基礎Ⅰ		2	
コミュニケーション基礎Ⅱ		2	
デザイン基礎Ⅰ		2	
デザイン基礎Ⅱ		2	
表現基礎技法Ⅰ		2	
表現基礎技法Ⅱ		2	
情報基礎技法		2	
表現基礎技法Ⅲ		2	
キャリアデザイン基礎		1	
デザイン技法Ⅰ		2	
デザイン技法Ⅱ		2	
デザイン技法Ⅲ		2	
デザイン技法Ⅳ		2	
情報デザイン論Ⅰ		2	
情報デザイン論Ⅱ		2	
情報デザイン論Ⅲ		2	
情報デザイン論Ⅳ		2	
情報デザイン論Ⅴ		2	
情報デザイン論Ⅵ		2	
情報デザイン論Ⅶ		2	
情報デザイン論Ⅷ		2	
情報デザイン論Ⅸ		2	
情報デザイン論Ⅹ		2	
情報デザイン論ⅩⅠ		2	
情報デザイン論ⅩⅡ		2	
情報デザイン論ⅩⅢ		2	
情報デザイン演習Ⅰ		2	
構想設計Ⅰ		2	
デザイン演習Ⅲ		2	
構想設計Ⅱ		2	
構想設計Ⅲ		2	
表現応用Ⅰ		2	
表現応用Ⅱ		2	
表現応用Ⅲ		2	
表現応用Ⅳ		2	
表現応用Ⅴ		2	
表現応用Ⅵ		2	
表現応用Ⅶ		2	
表現応用Ⅷ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
表現応用IX		2	
表現応用X		2	
表現応用XI		2	
表現展開 I		2	
表現展開 II		2	
表現展開III		2	
表現展開V		2	
表現展開VI		2	
表現展開VII		2	
表現展開VIII		2	
表現展開IX		2	
表現展開X		2	
表現展開XI		2	
総合演習 I		2	
総合演習 II		2	
デザイン演習 I		2	
デザイン演習 II		2	
表現基礎 I		2	
表現基礎 II		2	
プロフェッショナル研究		2	
社会研究I		2	
社会研究 II		2	
社会研究III		2	
デザインプロジェクト I		2	
デザインプロジェクト II		2	
デザインプロジェクト III		2	
素材・材料学演習 I		2	
クロステックデザイン演習III		2	
ソフトウェア・ネットワーク演習 I		2	
ソフトウェア・ネットワーク演習 II		2	
スタートアップ概論 I		2	
スタートアップ概論 II		2	
メディア概論 I		2	
プレゼンテーション演習 I		2	
プレゼンテーション演習 II		2	
クロステックデザイン応用 I		2	
素材・材料学演習 II		2	
クロステックデザイン応用 II		2	
クロステックデザイン応用 III		2	
ソフトウェア・ネットワーク応用 I		2	
ソフトウェア・ネットワーク応用 II		2	
スタートアップ演習 I		2	
ブランドデザイン概論 I		2	
ソーシャルデザイン論		2	
マーケティング概論 I		2	
広報PR概論		2	
プレゼンテーション演習 III		2	
クロステックデザイン発展 I		2	
クロステックデザイン発展 II		2	
ソフトウェア・ネットワーク発展 I		2	
ソフトウェア・ネットワーク発展 II		2	
スタートアップ実践 I		2	
スタートアップ実践 II		2	
プランニング・プレゼンテーション		2	
ブランドデザイン概論 II	4	2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
マーケティング概論Ⅱ		2	
UI/UX論		2	
広報PR演習		2	
セルフプロデュース論		2	
クロステックデザイン研究		4	
設計演習Ⅰ		2	
設計演習Ⅱ		2	
技術応用演習Ⅰ		2	
技術応用演習Ⅱ		2	
マネジメント概論Ⅰ		2	
マネジメント概論Ⅱ		2	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
卒業研究・制作			
■プロダクトデザイン学科			
プロダクトデザイン入門Ⅰ	2		
プロダクトデザイン入門Ⅱ		2	
プロダクトデザインリテラシーⅠ		2	
プロダクトデザインリテラシーⅣ		2	
色彩学		2	
素材・加工論Ⅰ		2	
素材・加工論Ⅱ		2	
表現技法ベーシック		2	
インタフェースデザイン論		2	
形態表現論		2	
サステイナブルデザイン論		2	
専門英語Ⅰ		2	
専門英語Ⅱ		2	
デザイン製図	2		
表現技法Ⅰ		2	
素材・造形実習Ⅰ		2	
素材・造形実習Ⅱ		2	
素材・造形実習Ⅲ		2	
素材・造形実習Ⅳ		2	
デザイン造形Ⅰ		2	
デザイン造形Ⅱ		2	
素材・造形Ⅳ		2	
素材・造形Ⅴ		2	
素材・造形Ⅵ		2	
コンピュータ演習Ⅰ		2	
コンピュータ演習Ⅱ		2	
コンピュータ演習Ⅲ		2	
コンピュータ演習Ⅳ		2	
表現基礎		2	
プロダクトデザイン演習Ⅲ		2	
プロダクトデザイン総合Ⅰ		2	
プロダクトデザイン総合Ⅱ		2	
プロダクトデザイン総合Ⅲ		2	
プロダクトデザイン総合Ⅳ		2	
アドバンスドデザインⅠ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
アドバンスドデザインⅡ		2	
プロダクトデザインプロジェクトⅠ		2	
プロダクトデザインプロジェクトⅡ		2	
プロダクトデザインプロジェクトⅢ		2	
プロダクトデザインプロジェクトⅣ		2	
プロダクトデザインプロジェクトⅤ		2	
プロダクトデザインプロジェクトⅥ		2	
表現演習Ⅰ		2	
表現演習Ⅱ		2	
表現演習Ⅲ		2	
サステイナブルデザイン演習		2	
デザインメソッドⅠ		2	
プロフェッショナルワークショップⅠ		1	
デザイン技法ベーシック		2	
企業研究Ⅰ		1	
企業研究Ⅱ		2	
プロダクトデザイン研究		4	
クリエイティブシンキングⅠ		2	
クリエイティブシンキングⅡ		2	
クリエイティブシンキングⅢ		2	
クリエイティブシンキングプロジェクト		2	
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
卒業研究・制作	4		
■空間演出デザイン学科			
空間デザイン概論Ⅰ		2	
空間デザイン概論Ⅱ		2	
空間基礎Ⅰ		2	
ファッション基礎Ⅰ		2	
キャリア研究Ⅰ		2	
空間デザイン基礎Ⅰ		2	
空間デザイン基礎Ⅱ		2	
空間デザイン基礎Ⅲ		2	
ファッションデザイン基礎Ⅰ		2	
ファッションデザイン基礎Ⅱ		2	
ラーニングリテラシー	2		
デザイン表現基礎	2		
空間基礎Ⅱ		2	
ファッション基礎Ⅱ		2	
空間基礎Ⅲ		2	
ファッション基礎Ⅲ		2	
空間演出デザイン概論Ⅲ		2	
キャリア研究Ⅱ		2	
空間演習Ⅰ		2	
ファッション演習Ⅰ		2	
ファッション演習Ⅱ		2	
空間演出デザイン論Ⅰ		2	
空間演出デザイン論Ⅱ		2	
空間演出デザイン論Ⅲ		2	
空間演出デザイン論Ⅳ		2	
キャリア研究Ⅲ		2	
空間演出デザイン研究		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
空間演出研究	2		
空間デザイン基礎Ⅳ		2	
ファッションデザイン基礎Ⅳ		2	
空間デザイン基礎Ⅴ		2	
ファッションデザイン基礎Ⅴ		2	
空間造形基礎Ⅰ		2	
ファッション造形基礎Ⅰ		2	
空間造形基礎Ⅱ		2	
ファッション造形基礎Ⅱ		2	
ファッション造形基礎Ⅲ		2	
空間表現演習Ⅰ		2	
ファッション表現演習Ⅰ		2	
空間表現演習Ⅱ		2	
ファッション表現演習Ⅱ		2	
空間演出デザイン基礎Ⅰ	2		
空間演出デザイン基礎Ⅱ		2	
空間演出デザイン基礎Ⅲ		2	
空間デザイン演習Ⅰ		2	
空間デザイン演習Ⅱ		2	
空間デザイン演習Ⅲ		2	
空間デザイン演習Ⅳ		2	
空間デザイン演習Ⅴ		2	
ファッションデザイン演習Ⅰ		2	
ファッションデザイン演習Ⅱ		2	
ファッションデザイン演習Ⅲ		2	
ファッションデザイン演習Ⅳ		2	
ジュエリーデザイン演習Ⅰ		2	
ジュエリーデザイン演習Ⅱ		2	
ジュエリーデザイン演習Ⅲ		2	
ジュエリーデザイン演習Ⅳ		2	
空間演出デザインⅠ		2	
空間演出デザインⅡ		2	
総合デザイン演習		2	
総合デザイン演習Ⅱ		2	
総合デザイン演習Ⅲ		2	
空間デザイン研究Ⅰ		2	
空間デザイン研究Ⅱ		2	
空間デザイン研究Ⅲ		2	
空間デザイン研究Ⅳ		2	
ファッションデザイン研究Ⅰ		2	
ファッションデザイン研究Ⅱ		2	
ファッションデザイン研究Ⅲ		2	
ファッションデザイン研究Ⅳ		2	
ジュエリーデザイン研究Ⅰ		2	
ジュエリーデザイン研究Ⅱ		2	
ジュエリーデザイン研究Ⅲ		2	
ジュエリーデザイン研究Ⅳ		2	
空間演出卒業研究		4	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
卒業研究・制作	4		

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
■環境デザイン学科			
建築史Ⅰ	2		
建築史Ⅱ	2		
建築史Ⅲ	2		
庭園史		2	
構造力学	2		
建築一般構造Ⅰ	2		
建築一般構造Ⅱ	2		
建築法規	2		
環境工学	2		
インテリア・コーディネート		2	
建築材料学	2		
建築積算・施工	2		
建築設備学	2		
構造計画	2		
建築計画論	2		
ランドスケープ計画論		2	
環境保全論	2		
まちづくり計画論	2		
環境デザイン論Ⅰ	2		
環境デザイン論Ⅱ	2		
環境デザイン概論	2		
環境デザイン特講Ⅰ		2	
環境デザイン特講Ⅱ		2	
環境デザイン特講Ⅲ		2	
環境デザイン特講Ⅳ		2	
専門英語		2	
プロフェッショナル研究		2	
デザイン基礎Ⅰ	4		
デザイン基礎Ⅱ		4	
デザイン基礎Ⅲ	4		
デザイン基礎Ⅳ		4	
環境デザインⅠ	3		
環境デザインⅡ		3	
環境デザインⅢ	3		
環境デザインⅣ		3	
コンピュータ演習		2	
環境計画Ⅰ	3		
環境計画Ⅱ		3	
環境計画Ⅲ	3		
環境計画Ⅳ		3	
環境計画Ⅴ	3		
環境計画Ⅵ		3	
庭園演習Ⅰ		2	
庭園演習Ⅱ		2	
CADⅠ		2	
CADⅡ		2	
環境デザイン演習Ⅰ		2	
環境デザイン演習Ⅱ		2	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
学科特殊演習Ⅳ		2	
卒業研究・制作	4		
アーキテクトスクールⅠ		2	
アーキテクトスクールⅡ		2	
■映画学科			
映画概論	4		
映像論Ⅰ		2	
映像論Ⅱ		2	
映像論Ⅲ		2	
作品研究基礎		4	
作品研究Ⅰ		4	
作品研究Ⅱ		4	
プロフェッショナル研究基礎		1	
プロフェッショナル研究		2	
プロフェッショナル研究応用Ⅰ		2	
プロフェッショナル研究応用Ⅱ		2	
映画技術基礎Ⅰ		2	
映画技術基礎Ⅲ		2	
映画技術基礎Ⅱ		2	
映画技術基礎Ⅴ		2	
映画演出制作基礎Ⅲ		2	
映画演出制作基礎Ⅱ		2	
映画演出制作基礎Ⅳ		2	
映画演出制作基礎Ⅰ		4	
映画演技基礎Ⅰ		2	
映画演技基礎Ⅱ		2	
映画演技基礎Ⅲ		2	
コンピュータ演習Ⅰ		2	
コンピュータ演習Ⅱ		2	
コンピュータ演習Ⅲ		2	
コンピュータ演習Ⅳ		2	
プロフェッショナル編集		2	
映画技術Ⅰ		2	
映画技術Ⅱ		2	
映画技術Ⅲ		2	
映画技術Ⅳ		2	
映画技術Ⅴ		2	
映画技術Ⅵ		2	
映画技術Ⅶ		2	
映画技術Ⅷ		2	
映画技術Ⅸ		2	
映画技術Ⅹ		2	
映画批評研究Ⅰ		4	
映画批評研究Ⅱ		4	
映画批評研究Ⅲ		4	
映画演出・プロデュースⅠ		2	
映画演出・プロデュースⅡ		2	
映画演出・プロデュースⅢ		2	
映画演出・プロデュースⅣ		2	
映画演出・プロデュースⅤ		2	
映画演出・プロデュースⅥ		2	
映画演出・プロデュースⅦ		2	
映画演出・プロデュースⅧ		2	
映画演出・プロデュースⅨ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
映画演出・プロデュース X		2	
映画演出・プロデュース X I		2	
映画演出・プロデュース X II		2	
映画文芸表現研究		2	
映画演技 I		2	
映画演技 II		2	
映画演技 III		2	
映画演技 IV		2	
映画演技 V		2	
映画演技 VI		2	
映画演技 VII		2	
映画演技 VIII		2	
映画演技 IX		2	
映画演技 X		2	
映画演技 XI		2	
短編制作 I		3	
短編制作 II		2	
短編制作 III		3	
中編制作 I		3	
中編制作 II		2	
中編制作 III		3	
批評研究 I		4	
批評研究 II		4	
脚本研究 I		4	
脚本研究 II		4	
卒業研究・プリプロダクション	4		
学科特殊演習 I		2	
学科特殊演習 II		2	
学科特殊演習 III		2	
学科特殊演習 IV		2	
卒業研究・制作	4		
■舞台芸術学科			
舞台芸術概論 I	2		
舞台芸術概論 II	2		
舞台作品研究基礎 I		2	
舞台作品研究基礎 II		2	
演劇史 I		2	
演劇史 II		2	
舞台作品研究基礎 III		2	
舞台作品特講 I		2	
舞台基礎演習 I	2		
舞台基礎演習 II	2		
舞台基礎演習 III		2	
舞台基礎演習 IV		2	
舞台基礎演習 V		2	
舞台基礎演習 VI		2	
舞台基礎演習 VII		2	
舞台基礎演習 VIII		2	
舞台基礎演習 IX		1	
舞台基礎演習 X		1	
舞台基礎演習 XI		1	
舞台基礎演習 XII		1	
舞台表現ワークショップ I	2		
舞台表現ワークショップ II	2		

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
舞台デザイン特講Ⅰ		2	
舞台デザイン特講Ⅱ		2	
舞台デザイン特講Ⅲ		1	
舞台デザイン特講Ⅳ		1	
舞台芸術論Ⅰ		2	
舞台芸術論Ⅱ		2	
舞台作品研究応用Ⅰ		2	
舞台作品研究応用Ⅱ		2	
舞台作品研究応用Ⅲ		2	
舞台作品研究応用Ⅳ		2	
グローバル・スタディⅠ		1	
グローバル・スタディⅡ		1	
舞台表現演習Ⅰ		2	
舞台表現演習Ⅱ		2	
舞台表現演習Ⅲ		2	
舞台表現演習Ⅳ		2	
舞台表現演習Ⅴ		2	
舞台表現演習Ⅵ		2	
総合演習・演技Ⅰ		2	
総合演習・演技Ⅱ		2	
総合演習・演技Ⅲ		2	
総合演習・演技Ⅳ		3	
総合演習・スタッフワークⅠ		2	
総合演習・スタッフワークⅡ		3	
総合演習・照明Ⅰ		2	
総合演習・照明Ⅱ		2	
総合演習・舞台美術Ⅰ		2	
総合演習・舞台美術Ⅱ		2	
総合演習・音響Ⅰ		2	
総合演習・音響Ⅱ		2	
総合演習・パフォーマンスⅠ		2	
総合演習・パフォーマンスⅡ		2	
総合演習・パフォーマンスⅢ		2	
総合演習・アドバンストⅠ		2	
総合演習・アドバンストⅡ		2	
総合演習・ミュージカルⅠ		3	
総合演習・ミュージカルⅡ		3	
舞台応用演習Ⅰ		2	
舞台応用演習Ⅱ		2	
舞台デザイン演習Ⅰ		2	
舞台デザイン演習Ⅱ		2	
舞台表現特講Ⅰ		2	
プロフェッショナル研究		2	
キャリア研究		2	
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
卒業研究・制作プランニング	4		
卒業研究・制作	4		
■文芸表現学科			
百讀Ⅰ		2	
百讀Ⅱ		2	
百讀Ⅲ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
百讀Ⅳ		2	
百讀Ⅴ		2	
百讀Ⅵ		2	
百讀Ⅶ		2	
百讀Ⅷ		2	
百讀Ⅸ		2	
百讀Ⅹ		2	
百讀ⅩⅠ		2	
百讀ⅩⅡ		2	
美術論Ⅰ		2	
美術論Ⅱ		2	
文芸表現論Ⅲ		2	
舞台と文芸		2	
音楽と文芸Ⅰ		2	
音楽と文芸Ⅱ		2	
文芸表現基礎Ⅰ	2		
文芸表現基礎Ⅱ	2		
プロフェッショナル特講Ⅰ		2	
プロフェッショナル特講Ⅱ		2	
文芸総合研究	2		
表現メソッドⅠ		2	
表現メソッドⅡ		2	
表現メソッドⅢ		2	
表現メソッドⅣ		2	
文芸表現論Ⅰ		2	
文芸表現論Ⅶ		2	
出版編集論Ⅱ		2	
文芸表現論Ⅳ		2	
文芸表現論Ⅴ		2	
文芸表現論Ⅵ		2	
ビジュアルメディア論Ⅱ		2	
文芸表現論Ⅷ		2	
文芸表現論Ⅸ		2	
文芸表現論Ⅹ		2	
ライターズ・セミナーⅠ		2	
ライターズ・セミナーⅡ		2	
文芸表現論Ⅱ		2	
映画と文芸		2	
ライターズ・セミナーⅢ		2	
ライターズ・セミナーⅣ		2	
ライターズ・セミナーⅤ		2	
出版編集論Ⅰ		2	
出版編集論Ⅵ		2	
出版編集論Ⅲ		2	
出版編集論Ⅳ		2	
出版編集論Ⅴ		2	
ビジュアルメディア論Ⅰ		2	
出版編集論Ⅶ		2	
ビジュアルメディア論Ⅲ		2	
ビジュアルメディア論Ⅳ		2	
ビジュアルメディア論Ⅴ		2	
メディア演習Ⅰ		2	
メディア演習Ⅱ		2	
メディア演習Ⅲ		2	
メディア演習Ⅳ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
キャリア研究Ⅰ		2	
創作ワークショップⅠ		2	
創作ワークショップⅡ		2	
創作ワークショップⅢ		2	
創作ワークショップⅤ		2	
編集ワークショップⅠ		2	
創作ワークショップⅣ		2	
創作ワークショップⅥ		2	
創作ワークショップⅦ		2	
創作ワークショップⅧ		2	
創作ワークショップⅨ		2	
編集ワークショップⅡ		2	
編集ワークショップⅢ		2	
編集ワークショップⅣ		2	
編集ワークショップⅥ		2	
編集ワークショップⅦ		2	
文芸総合演習Ⅰ	2		
文芸総合演習Ⅱ	2		
文芸総合演習Ⅲ	2		
文芸総合演習Ⅳ	2		
出版スタジオⅠ		2	
出版スタジオⅡ		2	
キャリア研究Ⅳ		2	
キャリア研究Ⅱ		2	
キャリア研究Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
卒業研究・制作	4		
■アートプロデュース学科			
美術史Ⅰ	1	2	
美術史Ⅱ		2	
美術史Ⅲ		2	
美術史Ⅳ		2	
美術史Ⅶ		2	
美術史Ⅷ		2	
美術芸術論Ⅰ		2	
美術芸術論Ⅱ		2	
美術芸術論Ⅲ		2	
美術芸術論Ⅳ		2	
美術芸術論Ⅴ		2	
美術芸術論Ⅵ		2	
美術芸術論Ⅶ		2	
美術芸術論Ⅷ		2	
芸術特講Ⅰ		1	
芸術特講Ⅱ		1	
芸術研究Ⅰ		2	
芸術研究Ⅱ		2	
芸術研究Ⅲ		2	
芸術研究Ⅳ		2	
芸術研究Ⅴ		2	
芸術研究Ⅵ		2	
芸術研究Ⅶ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
芸術研究Ⅷ		2	
芸術研究Ⅸ		2	
芸術研究Ⅹ		2	
アートプロデュース特論Ⅰ		2	
アートプロデュース特論Ⅱ		2	
アートプロデュース特論Ⅲ		1	
アートプロデュース特論Ⅳ		1	
アートプロデュース特論Ⅴ		2	
キャリア研究Ⅰ		1	
キャリア研究Ⅱ		1	
プロフェッショナル研究		2	
アートプロデュース表現演習Ⅰ		2	
アートプロデュース表現演習Ⅱ		2	
アートプロデュース表現演習Ⅲ		2	
アートプロデュース表現演習Ⅳ		2	
アートプロデュース表現演習Ⅴ		1	
アートプロデュース表現演習Ⅵ		1	
フィールドワーク演習Ⅰ		1	
フィールドワーク演習Ⅱ		1	
フィールドワーク演習Ⅲ		2	
フィールドワーク演習Ⅳ		2	
フィールドワーク演習Ⅴ		2	
ラーニング・リテラシーⅠ		1	
ラーニング・リテラシーⅡ		1	
表現演習Ⅳ			
表現演習Ⅴ	1		
表現演習Ⅵ	2		
表現演習Ⅶ	2		
表現演習Ⅷ	2		
表現演習Ⅸ	2		
論文研究	4		
卒業研究・制作	4		
実践英語Ⅰ		2	
実践英語Ⅱ		2	
実践英語Ⅲ		2	
実践英語Ⅳ		2	
コンピュータ演習Ⅰ		2	
コンピュータ演習Ⅱ		2	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
デザイン基礎演習		2	
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
■こども芸術学科			
発達心理学Ⅰ	2		
教育心理学	2		
社会福祉		2	
児童家庭福祉		2	
保育原理	2		
教職概論	2		
保育課程論	2		
社会的養護		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
こどもとあそび		2	
発達心理学Ⅱ	2		
こどもと保健Ⅰ		2	
こどもと保健Ⅱ		2	
家庭支援論		2	
初等教育原理	2		
障害児保育		2	
保育・教職実践演習（幼稚園）		2	
音楽Ⅰ	1		
音楽Ⅱ		1	
幼児体育		2	
マテリアルベーシックⅠ	2		
マテリアルベーシックⅡ	2		
マテリアルベーシックⅢ		2	
マテリアルベーシックⅣ		2	
素材造形Ⅰ		2	
素材造形Ⅱ		2	
素材造形Ⅲ		2	
素材造形Ⅳ		2	
国語		2	
こども芸術演習Ⅱ		4	
こども芸術演習Ⅲ		4	
PC技法演習Ⅰ		1	
PC技法演習Ⅱ		1	
乳児保育		2	
社会的養護の内容		2	
こどもの食と栄養		2	
音楽Ⅲ		1	
音楽Ⅳ		1	
こども芸術演習Ⅰ		4	
こどもと生活		2	
ソーシャルワーク演習		2	
教育相談Ⅰ	2		
教育相談Ⅱ		2	
保育内容総論	2		
保育内容Ⅰ（健康）	2		
保育内容Ⅱ（人間関係）	2		
保育内容Ⅲ（環境）	2		
保育内容Ⅳ（ことば）	2		
保育内容Ⅴ（表現Ⅰ）	2		
保育内容Ⅵ（表現Ⅱ）	2		
幼児理解	2		
教育制度論（幼稚園）	2		
教育方法の理論と実践	2		
教育実習指導		2	
教育実習Ⅰ		2	
教育実習Ⅱ		2	
実習指導・保育所Ⅰ		2	
保育所実習Ⅰ		2	
実習指導・施設Ⅰ		2	
施設実習Ⅰ		2	
実習指導・保育所Ⅱ		2	
保育所実習Ⅱ		2	
実習指導・施設Ⅱ		2	
施設実習Ⅱ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
専門英語		2	
保育インターンシップ		2	
発達心理学		2	2019年度入学生より
こども家庭福祉		2	2019年度入学生より
こどもの保健		2	2019年度入学生より
こどもの健康と安全		2	2019年度入学生より
カリキュラム論	2		2019年度入学生より
社会的養護I		2	2019年度入学生より
特別支援教育概論	2		2019年度入学生より
乳児保育I		2	2019年度入学生より
乳児保育II		2	2019年度入学生より
社会的養護II		2	2019年度入学生より
こども家庭支援の心理学		2	2019年度入学生より
こども家庭支援論		2	2019年度入学生より
教育相談		2	2019年度入学生より
子育て支援		2	2019年度入学生より
学科特殊演習 I		2	
学科特殊演習 II		2	
学科特殊演習 III		2	
学科特殊演習 IV		2	
卒業研究・制作	4		
■歴史遺産学科			
歴史遺産学概論 I	2		
歴史遺産学概論 II	2		
京都地誌 I	2		
京都地誌 II	2		
人文地理学 I		2	
人文地理学 II		2	
自然地理学		2	
アジア史		2	
外国史		2	
考古学 I		2	
考古学 II		2	
宗教学概論		2	
伝統文化演習 I		2	
伝統文化演習 II		2	
コンピュータ演習		2	
文化財庭園論		2	
歴史遺産基礎実習 I		2	
文化財建造物論		2	
仏教芸術論		2	
装こう文化財論		2	
歴史遺産基礎実習 II		2	
歴史遺産基礎実習 III		2	
保存科学論		2	
民俗文化財論		2	
歴史遺産学プロジェクト演習 II		2	
歴史遺産学プロジェクト演習 III		2	
日本史特論 I		2	
日本史特論 II		2	
日本史特論 III		2	
日本史特論 IV		2	
古文書演習 I	2		
古文書演習 II	2		

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
古文書演習Ⅲ		2	
古文書演習Ⅳ		2	
フィールドワークⅠ	2		
歴史遺産プロジェクト演習Ⅰ	2		
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
歴史遺産学総合演習Ⅰ		3	
歴史遺産学総合演習Ⅱ		3	
歴史遺産学総合演習Ⅲ	4		
卒業研究・制作	4		
■自由選択科目			
特殊演習Ⅰ		2	
特殊演習Ⅱ		2	
特殊演習Ⅲ		2	
特殊演習Ⅳ		2	
特殊講義Ⅰ		2	
特殊講義Ⅱ		2	
特殊講義Ⅲ		2	
特殊講義Ⅳ		2	
特殊講義Ⅴ		2	
特殊講義Ⅵ		2	
特殊講義Ⅶ		1	
特殊講義Ⅷ		1	
国内現地研修Ⅰ		2	
国内現地研修Ⅱ		2	
国内現地研修Ⅲ		2	
国内現地研修Ⅳ		2	
海外現地研修Ⅰ		2	
海外現地研修Ⅱ		2	
海外現地研修Ⅲ		2	
海外現地研修Ⅳ		2	
海外現地研修Ⅴ		4	
海外現地研修Ⅵ		4	
企業実習Ⅰ		2	
企業実習Ⅱ		2	
企業実習Ⅲ		2	
企業実習Ⅳ		2	
プロジェクト演習Ⅰ		2	
プロジェクト演習Ⅱ		2	
プロジェクト演習Ⅲ		2	
プロジェクト演習Ⅳ		2	
プロジェクト演習Ⅴ		2	
プロジェクト演習Ⅵ		2	
プロジェクト演習Ⅶ		2	
プロジェクト演習Ⅷ		2	
■教職課程に関する科目			
教師論		2	
教育原理		2	
教育心理学		2	
教育制度論		2	
教育課程論		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
道徳教育の理論と実践		2	
特別活動論		2	
教育方法		2	
生徒・進路指導論		2	
教育相談		2	
教育実習		5	
教育実習		2	
教職実践演習（中・高）		2	
美術科教育法Ⅰ		2	
美術科教育法Ⅱ		2	
美術科教育法Ⅲ		2	
美術科教育法Ⅳ		2	
社会科教育法Ⅰ		2	
社会科教育法Ⅱ		2	
社会科・地歴科教育法Ⅰ		2	
社会科・地歴科教育法Ⅱ		2	
地理歴史科教育法		2	
工芸基礎		2	
特別支援教育概論		2	
特別活動および総合的な学習の時間の指導法		2	
■博物館学芸員に関する科目			
博物館概論		2	
博物館経営論		2	
博物館資料論		2	
博物館資料保存論		2	
博物館展示論		2	
博物館情報・メディア論		2	
博物館教育論		2	
生涯学習概論		2	
博物館実習Ⅰ		2	
博物館実習Ⅱ		1	

別表2（入学金、授業料等納付金）

令和6年度以降の入学者に適用 (単位：円)

学科	入学金	授業料	施設費	合計
美術工芸（日本画、油画、染織テキスタイル、総合造形、写真・映像）	250,000	1,320,000	320,000	1,890,000
美術工芸（アートプロデュース）	250,000	1,050,000	100,000	1,400,000
美術工芸（文化財保存修復・歴史文化）	250,000	1,050,000	130,000	1,430,000
キャラクターデザイン（マンガ）	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
キャラクターデザイン（キャラクターデザイン）	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
情報デザイン	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
プロダクトデザイン	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
空間演出デザイン	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
環境デザイン	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
映画	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
舞台芸術	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
文芸表現学科	250,000	1,050,000	100,000	1,400,000
こども芸術	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000

※入学金は入学時のみである。

令和5年度の入学者に適用 (単位：円)

学科	入学金	授業料	施設費	合計
美術工芸（写真・映像を除く）	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
美術工芸（写真・映像）	250,000	1,320,000	320,000	1,890,000
キャラクターデザイン（マンガ）	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
キャラクターデザイン（キャラクターデザイン）	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
情報デザイン（クロステックデザインを除く）	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
情報デザイン（クロステックデザイン）	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
プロダクトデザイン	250,000	1,320,000	330,000	1,900,000
空間演出デザイン	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
環境デザイン	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
映画	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
舞台芸術	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
文芸表現学科	250,000	1,050,000	100,000	1,400,000
アートプロデュース	250,000	1,050,000	100,000	1,400,000
こども芸術	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
歴史遺産	250,000	1,050,000	130,000	1,430,000

※入学金は入学時のみである。

令和3年度～4年度の入学者に適用 (単位：円)

学科	入学金	授業料	施設費	合計
美術工芸（写真・映像を除く）	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
美術工芸（写真・映像）	200,000	1,320,000	320,000	1,840,000
マンガ	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
キャラクターデザイン	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
情報デザイン（クロステックデザインを除く）	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
情報デザイン（クロステックデザイン）	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
プロダクトデザイン	200,000	1,320,000	330,000	1,850,000
空間演出デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
環境デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
映画	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
舞台芸術	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
文芸表現学科	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000

アートプロデュース	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
こども芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
歴史遺産	200,000	1,050,000	130,000	1,380,000

※入学金は入学時のみである。

平成31年度～令和2年度の入学者に適用

(単位：円)

学科	入学金	授業料	施設費	合計
美術工芸（写真・映像を除く）	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
美術工芸（写真・映像）	200,000	1,320,000	320,000	1,840,000
マンガ	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
キャラクターデザイン	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
情報デザイン（クロステックデザインを除く）	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
情報デザイン（クロステックデザイン）	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
プロダクトデザイン	200,000	1,320,000	330,000	1,850,000
空間演出デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
環境デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
映画	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
舞台芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
文芸表現学科	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
アートプロデュース	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
こども芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
歴史遺産	200,000	1,050,000	130,000	1,380,000

※入学金は入学時のみである。

平成30年度の入学者に適用

(単位：円)

学科	入学金	授業料	施設費	合計
美術工芸	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
マンガ	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
キャラクターデザイン	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
情報デザイン(クロステックデザインを除く)	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
情報デザイン（クロステックデザイン）	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
プロダクトデザイン	200,000	1,320,000	330,000	1,850,000
空間演出デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
環境デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
映画	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
舞台芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
文芸表現学科	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
アートプロデュース	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
こども芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
歴史遺産	200,000	1,050,000	130,000	1,380,000

※入学金は入学時のみである。

平成28年度～29年度の入学者に適用

(単位：円)

学科	入学金	授業料	施設費	合計
美術工芸	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
マンガ	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
キャラクターデザイン	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
情報デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
プロダクトデザイン	200,000	1,320,000	330,000	1,850,000
空間演出デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
環境デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
映画	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000

舞台芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
文芸表現学科	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
アートプロデュース	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
こども芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
歴史遺産	200,000	1,050,000	130,000	1,380,000

※入学金は入学時のみである。

別表3

学科の人材養成に関する目的（2024年度以降入学生）

学科名	人材養成に関する目的
美術工芸学科	美術工芸学科は日本美術の伝統から先端的な映像やインスタレーション領域までもを含む総合学科です。まず手を動かし続けて圧倒的な作品を生み出す技術力を修得し、哲学や美術史を理論構築の背骨として身体化し、刻々と変容する社会の動向を踏まえた上で、人々の共感を呼び起こす作品や仕組みを生み出す人材を育成します。
キャラクターデザイン学科	ワンソースマルチユース（自身の起源を以って様々なコト・モノづくりシーンでの活躍できる人財となる）を理念とし全ての学生に産業構造＝マーケットの存在を認識させ、本学科にて修得した学修プログラムを活用しダイバーシティ＝多様性に富んだ目まぐるしく技術的に変化・進化していく社会で真に必要な『人財』を育成することを目標とします。
情報デザイン学科	情報デザイン学科は、来るべき社会を洞察し、多様なコミュニケーションデザインを通じて、企業、個人、コミュニティ、地域、国およびグローバルな諸活動に新たな価値を創出する「価値デザイン」を学科教育のテーマとし、人、もの、ことの新たな関係づくりと共創によって、社会に新たな豊かさと夢を提案できる人材を育成します。
プロダクトデザイン学科	次代を拓くプロフェッショナルを育成します。そのために、基礎となる知識やスキルの修得を踏まえて、特性に合わせたテーマでの実習を数多く経験することで、希望分野への就職に繋がります。第一線のプロとのコラボレーションを数多く織り込み、高度なデザイン開発を学ぶと同時に社会との関係を学び、就職に繋がる力を身に付けます。個性や目標に合わせたクラス編成やカリキュラム構成で学習意欲を喚起し、着実な能力の向上を図ります。
空間演出デザイン学科	空間演出デザイン学科では、これからの社会に何が必要かを問うことを前提としながら、多様な人々が生き生きとくらせる創造的な社会を築き上げていくために、社会における課題に真摯に対峙し、デザインを通じて解決すること、さらにはそのことによって新たな社会的価値の創出を実践することに積極的に取り組もうとする人材を育成します。
環境デザイン学科	環境デザイン学科は、社会を支える基盤である「環境」と社会で生きる「人」との豊かで美しい関係を具体的に考え実現します。環境デザイン学科では実践的な設計課題と講義、日本や海外の様々な地域と連携した実務体験を通して、社会が抱える課題を抽出し、デザインの力で解決する方法を学びます。卒業後は、学んだ力を使って社会に働きかけながら、人々の生活の質を高め、よりよい未来をつくりだせる、自立した社会人を目指します。
映画学科	映画学科では、「集団制作＝ともに取り組む表現」を基本とします。一方で、社会状況や学生の多様化にも対応するため、「個々の主体的創造力の向上」を図ります。この二つは「個人制作と集団制作」というような相反するものではありません。むしろ、相乗して表現自体の強さに繋がるはずです。また、このような創作の過程を通じて、一人一人が社会において力強く生きるための豊かな「人間力」を身につけることを目指します。
舞台芸術学科	舞台芸術学科は、新たな価値観の創造に向かって様々な役職の人達が各自の独創性を発揮しながら協働、協調することで生まれる「総合芸術」です。舞台芸術学科では、主体性ある豊かな「創造力」と、他者を信頼し、また他者から信頼される「人間力」とを兼ね備えた「総合芸術」の担い手となるべく人材を育成します。
文芸表現学科	文芸表現学科は、ことばによる新しい表現を模索する「創造力」と、他者と協働し自分たちのことばを社会につなげていく「人間力」を備え、社会に新しい価値を産みだすことのできる人材を育成します。
こども芸術学科	なぜ人は表現するのかという芸術の根源をたずね、人が成長する上で、芸術の果たす役割と幼児教育・保育の可能性を探究します。こどもと関わりながらその存在価値を認め、芸術する心を通して、創造的な保育実践のできる人、他者と支え合うことのできる人、社会に向けてアイディアを発信できる人を育てます。

京都芸術大学通信教育課程規程

[学部]

第1章 総則

(目的)

第1条 京都芸術大学通信教育部（以下「通信教育部」という）は、学校教育法第84条に基づき、主として通信教育の方法による教育の機会均等を目的とし、芸術学、デザイン諸学、造形芸術に関する専門の学芸を教授研究し、人間形成の可能性の追究と専門的知識・技術の調和をはかり幅広い芸術教養を身につけ、自己と社会のなかにそれを生かした新しい創造を生み出すことができる人材を育成することを目的とする。

本目的実現に向けては三つの方針である「学位授与方針」、「教育課程編成・実施の方針」、「入学者受入れの方針」を別表3のとおり定め、一貫した教育の諸活動においてその効果的な実施に努める。

- 2 通信教育部は前項の目的を達成するために、教育研究活動の状況についての点検及び評価を行う。

(学科)

第2条 通信教育部に次の学科を置く。

芸術学科
美術科
デザイン科
芸術教養学科

(修業年限および在籍年限)

第3条 通信教育部の修業年限を4年とする。

- 2 学生は9年を超えて通信教育部に在籍することができない。
3 2年次に編入学した者の修学年限は3年とし、8年を超えて在籍することはできない。
4 3年次に編入学した者の修学年限は2年とし、7年を超えて在籍することはできない。

(学生定員)

第4条 通信教育部の学生定員を次のとおり定める。

学部・学科名	入学定員	編入学定員		収容定員
		2年次	3年次	
芸術学部				9,670
芸術学科	130	10	260	1,070
美術科	150	10	260	1,150
デザイン科	800	10	950	5,130
芸術教養学科	330	0	500	2,320

第2章 教職員の組織

(教員組織)

第5条 通信教育部の授業には、原則として本学の通学課程の教員が当たる。ただし、必要に応じ、適任者を講師として委嘱することができる。

- 2 学修指導および教育相談にあたる通信教育専門の教員をおくことができる。

(通信教育部長)

第6条 通信教育部に通信教育部長を置き、通信教育部の運営を統括する。

(通信教育部教授会)

第7条 通信教育部に通信教育部教授会を置く。教授会の細則は、京都芸術大学教授会規程による。

(通信教育部代表教授会)

第8条 通信教育部に通信教育部代表教授会を置く。代表教授会の細則は、京都芸術大学教授会規程による。

(事務局組織)

第9条 事務長、課長、主任および職員で構成する事務組織を置き、通信教育部に関する事務を取り扱う。

第3章 教育課程および履修方法

(教育課程)

第10条 通信教育部において開設する総合教育科目、専門教育科目、資格関連科目における授業科目並びにその単位数は別表1の通りとする。

- 2 各科目群からの履修単位数は別表1のとおりとする。
3 履修科目は、これを4学年に配当する。

(再履修)

第11条 授業科目により、再履修を認める場合がある。

(教職課程の履修登録)

第12条 通信教育部芸術学科、美術科、デザイン科において教育職員免許状授与のための所要資格を取得しようとする者は、2年次以降に教職課程の履修登録をすることができる。

- 2 通信教育部芸術学科、美術科、デザイン科において高等学校教諭1種普通免許状（美術）および中学校教諭1種普通免許状（美術）を取得しようとする者は、第29条に規定する卒業の要件を充足し、かつ教員免許法および同法施行規則の規定により、別に定める科目および単位を修得しなければならない。

(博物館学芸員課程の履修登録)

第13条 通信教育部芸術学科、美術科、デザイン科において博物館学芸員のための所要資格を取得しようとする者は、2年次以降に博物館学芸員課程の履修登録をすることができる。

- 2 通信教育部芸術学科、美術科、デザイン科において博物館学芸員の資格を取得しようとする者は、第 29 条に規定する卒業の要件を充足し、かつ博物館法および同法施行規則の規程により、別に定める科目および単位を修得しなければならない。

(既修得単位の認定)

- 第 14 条 教育上有益と認めるときは、本学の定めるところにより学生が本学に入学する前に他の大学、短期大学もしくは高等専門学校の特攻科において履修した授業科目の修得単位を、本学における授業科目の履修により修得した単位として認めることができる。この認定は、教授会の議を経て、学長が行う。
- 2 前項の規定により、修得したものとみなし又は与えることのできる単位は合わせて 30 単位をこえないものとする。

(他の大学又は短期大学等における授業科目の履修等の認定)

- 第 15 条 教育上有益と認めるときは、本学の定めるところにより学生が他の大学又は短期大学において履修した授業科目の修得単位を、本学における授業科目の履修により修得した単位として認めることができる。この認定は、教授会の議を経て、学長が行う。履修科目の範囲その他必要な手続きについては他の大学又は短期大学等との協議に基づき別に定める。
- 2 前項に規定するほか、文部科学大臣が定める学修を本学における授業科目の履修とみなし、本学の定めるところにより単位を与えることがある。
- 3 前 2 項の規定により、修得したものとみなし又は与えることのできる単位は合わせて 30 単位をこえないものとする。

第 4 章 授業および学修指導

(授業)

- 第 16 条 授業は、大学通信教育設置基準の定めるところにより、主として印刷教材等による授業（以下、通信授業と称する）、面接授業およびメディア授業により行う。

(単位の計算方法)

- 第 17 条 1 単位は 45 時間の学修活動とする。

(通信授業)

- 第 18 条 通信授業は、印刷教材等による授業とし、テキストおよびシラバスを配付し、質疑応答、設定課題について学修報告の提出および添削指導その他適宜の方法によって行う。

(学修成果報告)

- 第 19 条 学生は、各講義の設題に対して一定期間に課題を提出しなければならない。

(面接授業)

- 第 20 条 面接授業は、原則として本学にて実施し、その時期については別に定める。

(メディア授業)

- 第 21 条 メディア授業は、インターネット等を利用し、教材配信、質疑応答、学修報告の提出及びそれへの講評などの指導を行う授業をいう。

(質疑応答)

- 第 22 条 授業の内容に対して、質問票によりいつでも質問することができる。
- 2 質疑応答に要する郵送料等、学修にともなう通信費は原則として学生負担とする。

(学習会)

- 第 23 条 第 18 条に規定した指導方法による以外に本学または全国各地において随時学習指導を行うことがある。

第 5 章 試験

(試験)

- 第 24 条 学生は科目ごとに指定された方法で合否を判定する試験を受けなければならない。
- 2 通信授業は課題に対して提出された学習成果物を採点することで試験とする。
- 3 通信授業の一部では課題に対して提出された学習成果物を採点する試験に加え、総合的な学習成果を採点する最終試験を受けなければならない。
- 4 面接授業およびメディア授業は授業時の成果物あるいは面接授業後のレポート、もしくはその双方を評価することで試験とする。

(通信授業の最終試験受験資格)

- 第 25 条 通信授業で最終試験が課せられる科目については、課題に対して提出された学習成果物が合格と認められた者に限り最終試験を受けることができる。

(成績評価)

- 第 26 条 試験および最終試験における成績評価は 100 点を満点とし、60 点以上を合格とする。
- 2 試験もしくは最終試験に合格した授業科目については、その授業科目所定の単位を与える。

(証明書の発行)

- 第 27 条 合格科目については、請求により単位修得証明書を与える。

(再試験)

- 第 28 条 卒業に関わる場合、不合格科目については、再試験を受けることができる。

第6章 卒業

(卒業の要件)

第29条 卒業資格を得るためには、次の各号の要件を満たさなければならない。

- (1) 30単位以上に該当する面接授業または、メディア授業を受けること。ただし、通信教育部芸術学科アートライティングコースおよび芸術教養学科においては、メディア授業を受けること。
- (2) 卒業研究・卒業制作を必修とする専門教育科目 60単位以上(建築デザインコースは 70単位以上)を含めた合計 124単位以上を修得すること。
- 2 教育上有益と認めるときは、前項に次の各号の単位を含めることができる。ただし、次の各号をあわせて 60単位をこえないものとする。
 - (1) 第14条に定める科目
 - (2) 第15条に定める科目
- 3 編入学および転入学した場合の卒業資格を得るための要件については別に定める。

(卒業の認定および学位の授与)

- 第30条 第3条に規定する年数本学に在学し、前条に定める単位を修得した者については、教授会の議を経て、学長が卒業を認定する。
- 2 前項により卒業資格を得た者には、卒業証書および学士(芸術)の学位を授与する。

第7章 入学、退学、休学、復学、転学、転科、転籍および再入学

(二重学籍の禁止)

第31条 通信教育部の学生は、他の大学の正規の課程に在籍することを認めない。

(入学の時期)

第32条 入学の時期は、4月および10月期開講時とする。

(入学資格)

第33条 入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者でなければならない。

- (1) 高等学校卒業者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者
- (3) 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有する者として指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (4) 外国において学校教育12年の課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 大学入学資格検定規定により文部科学大臣の行う大学

入学検定に合格した者

- (7) 本学において、相当の年齢に達した者で高等学校卒業と同等以上の学力があると認めた者

(入学志願の手続き)

第34条 入学志願者は、所定の入学願書に出身学校長から提出される調査書(成績証明書または検定証明書に代えることができる)ならびに入学選考料 20,000円を添えて本学学長宛に提出しなければならない。

- 2 入学を許可された者が未成年者の場合は、入学許可の日より指定された期日までに保証人と連署した所定の誓約書に必要納付金を添えて、本学学長宛に提出しなければならない。

(保証人)

第35条 保証人は、学生の父母または成年者で独立の生計を立てている者でなければならない。

- 2 保証人が死亡または保証人に変更があった時は、遅滞なく新保証人と連署した所定の誓約書を提出しなければならない。

(入学選考および許可)

第36条 入学は選考の上これを許可する。選考は、書類選考によるものとする。

(休学および退学)

第37条 病気その他やむを得ない事由により、休学または退学しようとする者は、その事由を明記し、保証人連署の上、学長に願い出て許可を得なければならない。

- 2 休学、退学の細則は、別に定める規程による。

(復学)

第38条 休学した者は、学籍更新において復学、休学、退学のいずれかの手続きを行うものとする。

- 2 復学の細則は別に定める規定による。

(転科)

第39条 在籍学科から他学科へ専攻の変更を願い出たときは、選考のうえ、学長が許可することがある。

(転入学)

第40条 次の各号いずれかに該当するもので、本学に編入学または転入学を希望するものがあるときは選考のうえ、学長が入学を許可することがある。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学を退学した者
- (3) 短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程または国立工業教員養成所を卒業した者
- (4) 他の大学の学生で、現に在学する大学の学長の転学の承認を得た者
- (5) 前各号に掲げる者のほか、法令で定める者
- 2 前項の規定により入学を許可された者の既に履修した

単位のうち 62 単位を限度として認定することができ、その取り扱いについては、教授会の議を経て、学長が決定する。

- 3 第 1 項の規定により入学を許可された者の既に履修した単位のうちに、通信教育部の科目等履修生として履修した授業科目および修得した単位がある場合には、前項の認定単位の限度を超えて、入学後に履修および修得したものと認定することができ、その取り扱いについては、教授会の議を経て、学長が決定する。
- 4 編入学、転入学の場合の入学選考料は 20,000 円とし、その他の必要な手続きは別に定める。

(再入学)

- 第 41 条 通信教育部を退学した者で、本学に再入学を希望するものがあるときは選考のうえ、学長が入学を許可することがある。この場合、退学前に修得した単位の全部または一部を既に履修したものと認めることがある。この認定は教授会の議を経て学長が行う。ただし、通信教育部芸術教養学科については再入学を認めない。
- 2 再入学の場合の入学選考料、その他必要な手続きについては別に定める。

(転籍)

- 第 42 条 本学の通学課程の学生で、通信教育部に転籍する者については前条の規定を準用する。

第 8 章 科目等履修生

(科目等履修生)

- 第 43 条 科目等履修生とは、本学の学生以外の者で次の各号の一に該当し、通信教育部の授業科目のうち定められた 1 科目又は数科目の学科目について履修を許された者をいう。

- (1)通信教育部の所定の学科目群からなる科目等履修生課程を履修する者
- (2)通信教育部の面接授業の 1 科目又は数科目の学科目を専ら履修する者
- (3)第 33 条に定める入学資格のない者で、通信教育部への入学を目的として所定の学科目群からなる特修生課程を履修する者

(科目等履修の入学資格および入学許可)

- 第 44 条 科目等履修生として入学を希望する者があるとき、本学の学生の学修の妨げにならないと認める場合に限り、これを許可する。その他必要な手続きについては別に定める。
- 2 科目等履修生の入学資格は履修を希望する学科目について学修し得る能力があると認められる者とする。

(科目等履修の期間)

- 第 45 条 科目等履修生の履修期間は半年又は 1 年とする。

- 2 科目等履修の開始時期は、4 月 1 日もしくは 10 月 1 日とする。
- 3 第 43 条第 1 項第(2)号の履修期間、履修開始時期は、履修を行う面接授業の開始日および授業期間とする。
- 4 科目等履修生は休学することができない。

(履修科目の登録および単位認定等)

- 第 46 条 科目等履修生の科目登録については別に定める。なお、いったん登録した授業科目は、変更することができない。
- 2 第 43 条第 1 項第(1)号の科目等履修生として修得した単位は、科目等履修時に正科課程の単位として認め、請求により単位修得証明書を与える。
 - 3 第 43 条第 1 項第(1)号以外の科目等履修生として修得した単位は、科目等履修時には正科課程の単位としては認めない。

(科目等履修生の通信教育部正科課程への入学)

- 第 47 条 第 33 条に定める大学入学資格を有する科目等履修生が、正科課程に入学した場合は、科目等履修生として修得した単位数その他の事項を勘案して別に定める期間を修業年限に通算することができる。ただし、その期間は、修業年限の 2 分の 1 を超えないものとする。
- 2 第 33 条に定める大学入学資格を有する科目等履修生が、正科課程に入学した場合は、科目等履修生として既に修得した単位については、卒業要件となる単位として認めることができる。
 - 3 第 43 条第 1 項第(3)号の科目等履修生が、16 単位以上を修得して第 34 条に定める書類を添えて通信教育部への入学を願い出た場合、学長は教授会の議を経て、第 33 条第 7 号に該当する者として正科課程への入学を許可することができる。
 - 4 第 43 条第 1 項第(3)号の科目等履修生が、3 項の規定により正科課程に入学した場合は、科目等履修生として既に修得した単位については、30 単位まで、卒業要件となる単位として認めることができる。
 - 5 第 43 条第 1 項第(3)号の科目等履修生が、3 項の規定により正科課程に入学した場合は、在籍年限終了または退学時には除籍する。

(規定の準用)

- 第 48 条 科目等履修生については、この章に定めるもののほか、本規程の他の各章の規定を準用する。

第 9 章 学費等

(入学金)

- 第 49 条 入学を許可された者は、入学金 30,000 円、その他必要な納付金を納めなければならない。転入学および編入学の場合もこれに準ずる。

(授業料等)

- 第 50 条 授業料・補助教材費および設備費をもって学費とする。
授業料は別表 2 の通りとする。
- 2 学費および諸費は、指定された期日までに納入しなければならない。但し、本学が認めた場合に限り、納入方法および時期については変更することができる。

(面接授業料)

- 第 51 条 面接授業を受ける場合、講義科目は本学会場 1 単位 8,000 円、他会場 1 単位 10,500 円、演習・実習科目は本学会場 1 単位 13,000 円、他会場 1 単位 16,000 円とする。
- 2 面接授業、実験実習の費用およびその他必要な諸費は別にこれを徴収する。
- 3 特定の科目については別に定める場合がある。
- 4 通信教育部芸術教養学科については、一部の授業は学費に含まれる。

(最終試験の受験料)

- 第 52 条 最終試験の試験料は 1 科目につき 2,000 円とする。
- 2 通信教育部芸術教養学科については、最終試験の試験料は学費に含まれる。

(転料)

- 第 53 条 転料は、20,000 円とする。

(休学科)

- 第 54 条 休学中の学費は、徴収しない。但し、別に定める休学科料を納入しなければならない。

(科目等履修生の学費)

- 第 55 条 科目等履修生の学費は別に定める。

(手数料)

- 第 56 条 証明書の交付等については、所定の事務手数料を納めなければならない。

(除籍)

- 第 57 条 所定の期間中に授業料等納付金を納入せず、催促してもなお納付しない者は除籍する。

(学費等の不還付)

- 第 58 条 一旦納入した学費、その他の諸費はいかなる理由があっても返還しない。
- 2 前項の特例は別に定める。

第 10 章 奨学制度

(奨学制度)

- 第 59 条 通信教育部に奨学金の制度を設ける。
- 2 奨学金の支給等制度については、別に定める。

第 11 章 学生証

(学生証および受講証)

- 第 60 条 学生に対しては学生証を、科目等履修生に対しては受講証を、それぞれ交付する。

(学生証等の携帯)

- 第 61 条 学生および科目等履修生は常に学生証又は受講証を携帯し、本学の教職員から求められたときは、いつでもこれを提示しなければならない。

第 12 章 賞罰

(表彰)

- 第 62 条 学生として表彰に値する行為があったときは、学長は、教授会の議を経てその者を表彰する。

(罰則)

- 第 63 条 本学の学則に違反し、または本学の学生としてあるまじき行為があったときは、学長は、教授会の議を経てその者を懲戒する。
- 2 前項の懲戒は退学、停学および訓告とする。
- 3 前項の退学は、次の各号の一に該当する学生に対して行う。
- (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
- (2) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
- (3) 正当の理由がなくして出席常でない者
- (4) 大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反すると認められる者

第 13 章 学則の準用

(学則の準用)

- 第 64 条 学年および学期その他本規程に定めていない事項については、本学学則に準ずる。

附則

この規程は、2007 年 4 月 1 日より施行する。
この規程は、2009 年 4 月 1 日より施行する。
この規程は、2010 年 4 月 1 日より施行する。
この規程は、2010 年 10 月 1 日より施行する。
この規程は、2013 年 4 月 1 日より施行する。
この規程は、2015 年 4 月 1 日より施行する。
この規程は、2016 年 4 月 1 日より施行する。
この規程は、2018 年 4 月 1 日より施行する。
この規程は、2020 年 4 月 1 日より施行する。
この規程は、2023 年 4 月 1 日より施行する。

通信教育課程規程〔学部〕別表1

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
総合教育科目			卒業要件124単位以上 (含む面接授業 30単位以上) ・芸術教養学科は※1より選択
英語1A		1	
体育実技		1	
メディア論への階段		1	
哲学への階段		1	
考古学への階段		1	
民俗学への階段		1	
自然学への階段		1	
都市環境への階段		1	
文学研究への階段		1	
映画研究への階段		1	
日本史への階段		1	
社会学への階段		1	
オンライン授業入門		1	
人間科学への階段		1	
美学と芸術学への大きな階段		1	
はじめての共通科目		1	
身体と表現		1	
数と世界		1	
名著を読む		1	
伝統芸術基礎(伝統芸能)		1	
伝統芸術基礎(文楽)		1	
伝統芸術基礎(茶の湯)		1	
伝統芸術基礎(煎茶)		1	
伝統芸術基礎(落語)		1	
入門デッサン1		1	
入門デッサン2		1	
入門デッサン3		1	
入門デッサン4		1	
入門デッサン5		1	
基礎デッサン1		1	
基礎デッサン2		1	
基礎デッサン3		1	
基礎デッサン4		1	
基礎デッサン5		1	
基礎デッサン6		1	
ことばと表現		1	※1
論述基礎		2	※1
外国語1		2	※1
古典日本語		2	※1
情報		2	※1
音楽		2	※1
地域環境論		2	※1
生態学		2	※1
都市デザイン論		2	※1
色彩と形		2	※1
心理学		2	※1
政治学		2	※1
経済学		2	※1
社会学		2	※1
宗教学		2	※1
列島考古学		2	※1
日本史		2	※1
アジア史		2	※1
西洋史		2	※1
文化研究1		2	※1
文化研究2		2	※1
文化研究3		2	※1
世界単位を考える		2	※1
京都を学ぶ		2	※1
東北を学ぶ		2	※1
地域を探る		2	※1
詩学への案内		2	※1
哲学への案内		2	※1
学際的な知への案内		2	※1
日本の憲法		2	※1

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
体育理論		2	
日本文化論		2	
中国文化論		2	
デッサン		2	
地域環境学演習		2	※1
地域文化学演習		2	※1
建築デザイン基礎演習2		2	
学芸基礎講義1		1	※1
学芸基礎講義2		1	※1
学芸基礎講義3		1	※1
学芸基礎講義4		1	※1
学芸基礎講義5		1	※1
学芸基礎講義6		1	※1
学芸基礎講義7		1	※1
学芸基礎講義8		1	※1
学芸基礎講義9		1	※1
学芸基礎講義10		1	※1
学芸基礎演習1		1	※1
学芸基礎演習2		1	※1
学芸基礎演習3		1	※1
学芸基礎演習4		1	※1
学芸基礎演習5		1	※1
学芸基礎演習6		1	※1
学芸基礎演習7		1	※1
学芸基礎演習8		1	※1
学芸基礎演習9		1	※1
学芸基礎演習10		1	※1
専門教育科目			専門教育科目60単位以上(建築デザインコースは70単位以上)
学部共通			・芸術学科2015年度以降入学生(アートライティングコース除く)はA・A'群より12単位以上、かつ必修(H群)12単位、かつB群またはC群またはD群またはE群またはF群のいずれかより36単位以上 ・芸術学科2014年度以前入学生は必修(H群)12単位、かつA・A'・B群かつC群またはD群またはE群またはF群のいずれかより48単位以上 ・芸術学科アートライティングコースはA・A'群より所定の科目40単位以上かつG群20単位 ・美術科はA・A'群より20単位以上、かつ所定の科目より40単位(必修含む) ・デザイン科はA・A'群より12単位以上(建築デザインコースは22単位以上)、かつ所定の科目より48単位(必修含む) ・芸術教養学科はA'・J群より58単位以上、かつ必修2単位 ・アートライティングコースとイラストレーションコースは※2以外から選択
芸術教養基礎	1	A	
著作権を学ぶ	1	A	
美学と芸術学への大きな階段	1	A	
コラージュ・デッサン	2	A	
立体造形演習1	2	A	
立体造形演習2	2	A	
色彩表現基礎	2	A	
形態表現基礎	2	A	
美学概論	2	A	
美術史(日本)1	2	A	
美術史(日本)2	2	A	
美術史(ヨーロッパ)1	2	A	
美術史(ヨーロッパ)2	2	A	
美術史(アジア)1	2	A	
美術史(アジア)2	2	A	
美術史(近現代)1	2	A	
美術史(近現代)2	2	A	
造形論	2	A	
写真論1	2	A	
写真論2	2	A	
都市概論	2	A※2	
住宅概論	2	A※2	
建築史1	2	A※2	
建築史2	2	A※2	
建築史3	2	A※2	
建築環境工学	2	A※2	
建築設備	2	A※2	
建築材料	2	A※2	
建築生産	2	A※2	
建築法規	2	A※2	
構造力学1	2	A※2	
構造力学2	2	A※2	
造園史1	2	A※2	
造園史2	2	A※2	
環境の保全と計画1	2	A※2	
環境の保全と計画2	2	A※2	
ランドスケープデザイン原論1	2	A※2	
ランドスケープデザイン原論2	2	A※2	
マーケティング概論	2	A※2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
ブランディングデザイン論		2	A※2
インテリア計画論1		2	A※2
インテリア計画論2		2	A※2
空間構成材料		2	A※2
生活空間デザイン史		2	A※2
芸術理論1		2	A'
芸術理論2		2	A'
知的財産権研究		2	A'
芸術史講義(日本)1		2	A'
芸術史講義(日本)2		2	A'
芸術史講義(アジア)1		2	A'
芸術史講義(アジア)2		2	A'
芸術史講義(ヨーロッパ)1		2	A'
芸術史講義(ヨーロッパ)2		2	A'
芸術史講義(近現代)1		2	A'
芸術史講義(近現代)2		2	A'
芸術史講義(日本)3		2	A'
芸術史講義(日本)4		2	A'
芸術史講義(アジア)3		2	A'
芸術史講義(アジア)4		2	A'
芸術史講義(ヨーロッパ)3		2	A'
芸術史講義(ヨーロッパ)4		2	A'
芸術史講義(近現代)3		2	A'
芸術史講義(近現代)4		2	A'
地域芸術実践1		2	A'
地域芸術実践2		2	A'
学芸専門講義1		1	A'
学芸専門講義2		1	A'
学芸専門講義3		1	A'
学芸専門講義4		1	A'
学芸専門講義5		1	A'
学芸専門講義6		1	A'
学芸専門講義7		1	A'
学芸専門講義8		1	A'
学芸専門講義9		1	A'
学芸専門講義10		1	A'
学芸専門演習1		1	A'
学芸専門演習2		1	A'
学芸専門演習3		1	A'
学芸専門演習4		1	A'
学芸専門演習5		1	A'
学芸専門演習6		1	A'
学芸専門演習7		1	A'
学芸専門演習8		1	A'
学芸専門演習9		1	A'
学芸専門演習10		1	A'
水墨演習I-1		2	A'
水墨演習I-2		2	A'
水墨演習II-1		2	A'
水墨演習II-2		2	A'
水墨演習III-1		2	A'
水墨演習III-2		2	A'
水墨演習IV-1		2	A'
水墨演習IV-2		2	A'
水墨I-1		1	A'
水墨I-2		1	A'
水墨I-3		1	A'
水墨I-4		1	A'
水墨II-1		1	A'
水墨II-2		1	A'
水墨II-3		1	A'
水墨II-4		1	A'
水墨III-1		1	A'
水墨III-2		1	A'
水墨III-3		1	A'
水墨III-4		1	A'
水墨IV-1		1	A'
水墨IV-2		1	A'
水墨IV-3		1	A'
水墨IV-4		1	A'
フォト演習I-1		2	A'

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
フォト演習I-2		2	A'
フォト演習II-1		2	A'
フォト演習II-2		2	A'
フォトI-1		1	A'
フォトI-2		1	A'
フォトI-3		1	A'
フォトI-4		1	A'
フォトII-1		1	A'
フォトII-2		1	A'
フォトII-3		1	A'
フォトII-4		1	A'
芸術と知的財産権		1	A'
日本文化と国際交流		1	A'
写真(銀塩)1		1	A'
写真(銀塩)2		1	A'
写真(銀塩)3		1	A'
写真(銀塩)4		1	A'
朗読1		1	A'
朗読2		1	A'
朗読3		1	A'
朗読4		1	A'
日本の絵画表現1		1	A'
日本の絵画表現2		1	A'
日本の絵画表現3		1	A'
日本の絵画表現4		1	A'
絵画1		1	A'
絵画2		1	A'
絵画3		1	A'
絵画4		1	A'
知覚探究I-1		1	A'
知覚探究I-2		1	A'
知覚探究I-3		1	A'
知覚探究I-4		1	A'
イメージ探究1		1	A'
イメージ探究2		1	A'
イメージ探究3		1	A'
イメージ探究4		1	A'
古都学1		1	A'
古都学2		1	A'
古都学3		1	A'
古都学4		1	A'
ネオ民藝I-1		1	A'
ネオ民藝I-2		1	A'
ネオ民藝I-3		1	A'
ネオ民藝I-4		1	A'
ネオ民藝II-1		1	A'
ネオ民藝II-2		1	A'
ネオ民藝II-3		1	A'
ネオ民藝II-4		1	A'
伝統文化スチュワードシップ1		1	A'
伝統文化スチュワードシップ2		1	A'
伝統文化スチュワードシップ3		1	A'
伝統文化スチュワードシップ4		1	A'
日本のおもてなし1		1	A'
日本のおもてなし2		1	A'
日本のおもてなし3		1	A'
日本のおもてなし4		1	A'
史料学1		1	A'
史料学2		1	A'
史料学3		1	A'
史料学4		1	A'
芸術学科			
絵画基礎1		2	
絵画基礎2		2	
工芸基礎1		2	
工芸基礎2		2	
彫刻基礎1		2	
彫刻基礎2		2	
デザイン基礎1		2	
デザイン基礎2		2	

授業科目の名称	単位数			備考
	必修	選択		
芸術学概論		1	B	芸術学コース2019年度以降入学生は1単位
日本美術論		1	B	
西洋美術論		1	B	
アジア美術論		1	B	
美術史学概論		1	B	芸術学コース2019年度以降入学生は1単位
音楽文化論		1	B	
京都の歴史		1	B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は1単位
文献資料講読		1	B	
京都学研修1		1	B	歴史遺産コース2019年度以降入学生は1単位
京都学研修2		1	B	
江戸の歴史		1	B	
神話学入門		1	B	
インタビューと取材の方法論		1	B	文芸コース2019年度以降入学生は2単位
世界の古典を読む		1	B	
日本の古典を読む		1	B	
京都の文芸		1	B	
短歌と俳句		1	B	
伝統芸能の諸相		1	B	和の伝統文化コースは6単位
伝統芸能と工芸		1	B	
詩歌と日本文化		1	B	
花道文化の展開		1	B	
伝統文化の空間		1	B	
室礼ともてなし		1	B	
論文研究基礎		1	B	歴史遺産コース2019年度以降入学生は1単位
論文研究特論		1	B	
芸術学基礎		2	B	芸術学コース2019年度以降入学生は4単位
美術史学基礎		2	B	
地域芸術理論		2	B	
京都学入門		2	B	歴史遺産コースは4単位
史料学基礎		2	B	
史料講読基礎		2	B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は2単位
文化批評概論		2	B	
日本文化の源流		2	B	文芸コース2019年度以降入学生は2単位
日本文化と東アジア		2	B	
日本の生活文化		2	B	
論文研究基礎演習		2	B	
論文研究III		2	B	
芸術論I-1		2	C	芸術学コース2019年度以降入学生は6単位
芸術論I-3		2	C	
芸術論I-4		2	C	芸術学コース2015年度以降2018年度以前入学生はいずれか4単位
芸術論I-5		2	C	
芸術学演習I-2		2	C	芸術学コース2015年度以降入学生は2単位
芸術学資料論I-1		2	C	芸術学コース2019年度以降入学生はいずれか2単位
芸術学資料論I-2		2	C	
芸術学研修		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生は2単位
芸術学実践		1	C	
芸術学I-1		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生はいずれか2単位
芸術学I-2		1	C	
芸術学I-3		1	C	
芸術学I-4		1	C	
芸術学I-5		1	C	
芸術学II-1		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生はいずれか2単位
芸術学II-2		1	C	
芸術学II-3		1	C	
芸術学II-4		1	C	
芸術学II-5		1	C	
芸術学III-1		1	C	芸術学コース2019年度以降入学生は2単位
芸術学III-2		1	C	
歴史遺産学基礎講義		2	D	歴史遺産学コースは2単位
歴史遺産学I-1		2	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生は2単位
歴史遺産学I-3		2	D	
歴史遺産学II-1		2	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は2単位
歴史遺産学II-3		2	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生は2単位
史料講読応用		2	D	
古文書入門		2	D	

授業科目の名称	単位数				備考
	必修	選択			
歴史遺産フィールドワーク1		1	D	}	歴史遺産学コース2019年度以降入学生はいずれか1単位
歴史遺産フィールドワーク2		1	D		
歴史遺産学概論		1	D		歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位
歴史遺産II-1		1	D		歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位
歴史遺産II-2		1	D		歴史遺産学コース2019年度以降入学生は1単位
歴史遺産II-4		1	D		
歴史遺産III-1		1	D	}	歴史遺産学コース2015年度以降入学生はいずれか1単位
歴史遺産III-2		1	D		
歴史遺産III-3		1	D		歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位
歴史遺産III-5		1	D		
文芸論II-3		2	E	}	文芸コース2019年度以降入学生は4単位
文芸論II-4		2	E		
文芸論II-5		2	E		
文芸演習I-1		2	E	}	文芸コース2015年度以降入学生は4単位
文芸演習I-2		2	E		
文芸演習II-1		2	E		
文芸演習II-2		2	E	}	文芸コース2019年度以降入学生は4単位
文芸演習II-3		2	E		
文芸入門		1	E	}	文芸コース2015年度以降入学生は5単位
文章表現基礎		1	E		
文芸I-1		1	E		
文芸I-2		1	E		
文芸I-4		1	E		
文芸II-3		1	E		
文芸II-4		1	E	}	文芸コース2019年度以降入学生は3単位
文芸III-1		1	E		
文芸III-3		1	E		
文芸III-4		1	E		
伝統文化基礎講義		2	F	}	和の伝統文化コースは8単位
伝統文化論I-1		2	F		
伝統文化論I-2		2	F		
伝統文化論I-3		2	F		
伝統文化論II-2		2	F	}	和の伝統文化コース2019年度入学生は6単位
伝統文化論II-3		2	F		
伝統文化論II-4		2	F		
伝統文化入門		1	F		和の伝統文化コースは1単位
伝統文化研修		1	F	}	和の伝統文化コース2019年度入学生は3単位
伝統文化実践I-1		1	F		
伝統文化実践I-4		1	F		
伝統文化実践II-1		1	F		
伝統文化実践II-3		1	F		
伝統文化実践II-4		1	F		
伝統文化I-2		1	F		
伝統文化I-4		1	F		
伝統文化II-2		1	F		
伝統文化II-4		1	F		
アートライティング特講1		2	G	}	アートライティングコースは20単位
アートライティング特講2		2	G		
アートライティング特講3		2	G		
アートライティング特講4		2	G		
アートライティング特講5		2	G		
アートライティング特講6		2	G		
アートライティング演習1		2	G		
アートライティング演習2		2	G		
アートライティング演習3		2	G		
卒業研究	2		G		
論文研究I-1		1	H	}	芸術学科(アートライティングコース除く)12単位
論文研究I-2		1	H		
論文研究II-1		1	H		
論文研究II-2		1	H		
卒業研究	8		H		
美術科					
絵画基礎1		2			
絵画基礎2		2			
工芸基礎1		2			
工芸基礎2		2			

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
彫刻基礎1		2	
彫刻基礎2		2	
デザイン基礎1		2	
デザイン基礎2		2	
日本画演習I-1		2	日本画コースは 28単位
日本画演習I-2		2	
日本画演習II-1		2	
日本画演習II-2		2	
日本画演習III-1		2	
日本画演習III-2		2	
日本画演習IV		4	
日本画I-1		1	
日本画I-2		1	
日本画I-3		1	
日本画II-1		2	
日本画II-3		1	
日本画III-1		1	
日本画III-2		2	
日本画IV-1		1	
日本画IV-2		2	
日本画V-1		2	日本画コース はいずれか 6単位
日本画V-2		2	
日本画V-3		2	
日本画V-4		2	
日本画V-5		2	
日本画V-6		2	
洋画演習I-1		2	洋画コースは 34単位
洋画演習I-2		2	
洋画演習II-1		2	
洋画演習II-2		2	
洋画演習III-1		2	
洋画演習III-2		2	
洋画演習IV		4	
洋画I-1		1	
洋画I-2		1	
洋画I-3		1	
洋画II-1		1	
洋画II-2		2	
洋画III-1		2	
洋画III-2		1	
洋画IV-1		2	
洋画IV-2		1	
洋画V-1		2	
洋画V-2		2	
洋画V-9		2	
陶芸演習I-1		2	陶芸コースは 34単位
陶芸演習I-2		2	
陶芸演習II-1		2	
陶芸演習II-2		2	
陶芸演習III-1		2	
陶芸演習III-2		2	
陶芸演習IV		4	
陶芸I-1		1	
陶芸I-2		2	
陶芸II-1		1	
陶芸II-2		2	
陶芸III-1		1	
陶芸III-2		2	
陶芸IV-1		1	
陶芸IV-2		2	
陶芸V-1		2	
陶芸V-2		2	
陶芸V-4		1	
陶芸V-5		1	
染織演習I-1		2	染織コースは いずれか4単位
染織演習I-2		2	
染織演習I-3		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
染織演習I-4		2	} 染織コースは いずれか4単位
染織演習II-1		2	
染織演習II-2		2	
染織演習II-3		2	
染織演習II-4		2	} 染織コースは 8単位
染織演習III-1		2	
染織演習III-2		2	
染織演習IV		4	
染織I-1		1	} 染織コースは いずれか18単位
染織I-2		1	
染織I-2		2	
染織I-3		1	
染織I-4		2	
染織II-1		1	
染織II-2		1	
染織II-2		2	
染織II-3		1	
染織II-4		2	
染織III-1		1	
染織III-2		1	
染織III-2		2	
染織III-3		1	
染織III-4		2	
染織IV-1		1	} 写真コースは34単位
染織IV-2		1	
染織IV-2		2	
染織IV-3		1	
染織IV-4		2	
染織V-1		2	
染織V-1		3	
染織V-2		2	
染織V-3		2	
染織V-3		3	
染織V-4		2	
染織V-7		1	
染織V-8		1	
染織V-9		1	
染織V-12		1	
染織V-15		1	
写真演習I-1		2	} 卒業制作
写真演習I-2		2	
写真演習II-1		2	
写真演習II-2		2	
写真演習III-1		2	
写真演習III-2		2	
写真演習IV		4	
写真I-1		1	
写真I-2		1	
写真I-3		1	
写真II-1		1	
写真II-2		1	
写真II-3		1	
写真III-3		1	
写真III-4		1	
写真III-5		1	
写真IV-1		1	}
写真IV-2		1	
写真IV-3		1	
写真V-2		1	
写真V-3		1	
写真V-6		1	
写真V-7		1	
写真V-12		1	
写真V-14		1	
卒業制作	6		
書画演習I-1		2	}
書画演習I-2		2	
書画演習II-1		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
書画演習Ⅱ-2		2	書画コースは40単位
書画講義1		2	
書画講義2		2	
書画講義3		2	
書画講義4		2	
書画Ⅰ-1		2	
書画Ⅰ-2		2	
書画Ⅱ-1		2	
書画Ⅱ-2		2	
書画Ⅲ-1		2	
書画Ⅲ-2		2	
書画Ⅳ-1		2	
書画Ⅳ-2		2	
書画Ⅴ-1(書)		2	
書画Ⅴ-2(書)		2	
書画Ⅴ-3(画)		2	
書画Ⅴ-4(画)		2	
卒業制作(書)		4	
卒業制作(画)		4	
デザイン科			情報デザインコースは38単位
絵画基礎1		2	
絵画基礎2		2	
工芸基礎1		2	
工芸基礎2		2	
彫刻基礎1		2	
彫刻基礎2		2	
デザイン基礎1	2		
デザイン基礎2	2		
情報デザイン基礎 1		2	
情報デザイン基礎 2		2	
情報デザイン演習Ⅰ-3		2	
情報デザイン演習Ⅰ-4		2	
情報デザイン演習Ⅱ-3		2	
情報デザイン演習Ⅱ-4		2	
情報デザイン演習Ⅲ-1		2	
情報デザイン演習Ⅲ-3		2	
情報デザイン演習Ⅳ		4	
情報デザインⅠ-5		1	
情報デザインⅠ-6		1	
情報デザインⅠ-7		1	
情報デザインⅠ-8		1	
情報デザインⅡ-1		1	
情報デザインⅡ-2		1	
情報デザインⅢ-5		1	
情報デザインⅢ-6		1	
情報デザインⅢ-7		1	
情報デザインⅢ-8		1	
情報デザインⅣ-1		1	
情報デザインⅣ-2		1	
情報デザインⅤ-5		1	
情報デザインⅤ-6		1	
情報デザインⅤ-7		1	
情報デザインⅤ-8		1	
情報デザインⅤ-9		1	
情報デザインⅤ-10		1	
情報デザイン概論		1	
環境デザイン基礎 1(建築)		2	
環境デザイン基礎 2(建築)		2	
環境デザイン演習[建築]Ⅰ-1		2	
環境デザイン演習[建築]Ⅰ-2		2	
環境デザイン演習[建築]Ⅱ-1		2	
環境デザイン演習[建築]Ⅱ-2		2	
環境デザイン演習[建築]Ⅲ-1		2	
環境デザイン演習[建築]Ⅲ-2		2	
環境デザイン演習[建築]Ⅳ		4	
環境デザイン[建築]Ⅰ-1		1	
環境デザイン[建築]Ⅰ-2		1	
環境デザイン[建築]Ⅰ-3		1	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
環境デザイン[建築]II-1		1	建築デザインコースは38単位
環境デザイン[建築]II-2		1	
環境デザイン[建築]II-3		1	
環境デザイン[建築]III-1		1	
環境デザイン[建築]III-2		1	
環境デザイン[建築]III-3		1	
環境デザイン[建築]IV-1		1	
環境デザイン[建築]IV-2		1	
環境デザイン[建築]IV-3		1	
環境デザイン[建築]V-1		1	
環境デザイン[建築]V-2		1	
環境デザイン[建築]V-3		1	
環境デザイン[建築]V-4		1	
環境デザイン[建築]V-5		1	
環境デザイン[建築]V-6		1	
環境デザイン概論[建築]		1	
環境デザイン基礎 1(ランドスケープデザイン)		2	ランドスケープデザインコースは38単位
環境デザイン基礎 2(ランドスケープデザイン)		2	
環境デザイン演習[ランドスケープデザイン]I-1		2	
環境デザイン演習[ランドスケープデザイン]I-2		2	
環境デザイン演習[ランドスケープデザイン]II-1		2	
環境デザイン演習[ランドスケープデザイン]II-2		2	
環境デザイン演習[ランドスケープデザイン]III-1		2	
環境デザイン演習[ランドスケープデザイン]III-2		2	
環境デザイン演習[ランドスケープデザイン]IV		4	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]I-1		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]I-2		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]I-3		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]II-1		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]II-2		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]II-3		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]III-1		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]III-2		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]III-3		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]IV-1		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]IV-2		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]IV-3		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]V-1		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]V-2		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]V-3		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]V-4		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]V-5		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]V-6		1	
環境デザイン概論[ランドスケープデザイン]		1	
空間演出デザイン基礎1		2	空間演出デザインコースは32単位
空間演出デザイン基礎2		2	
空間演出デザイン演習I-1		2	
空間演出デザイン演習I-2		2	
空間演出デザイン演習II-1		2	
空間演出デザイン演習II-2		2	
空間演出デザイン演習III-1		2	
空間演出デザイン演習III-2		2	
空間演出デザイン演習IV		4	
空間演出デザインI-1		1	
空間演出デザインI-2		1	
空間演出デザインI-3		1	
空間演出デザインII-1		1	
空間演出デザインII-2		1	
空間演出デザインII-3		1	
空間演出デザインIII-1		1	
空間演出デザインIII-2		1	
空間演出デザインIII-3		1	
空間演出デザインIV-1		1	
空間演出デザインIV-2		1	
空間演出デザインIV-3		1	
空間演出デザインV-1		1	
空間演出デザインV-2		1	
空間演出デザインV-3		1	
空間演出デザインV-4		1	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
空間演出デザインⅤ-5		1	空間演出デザインコースはいずれか6単位
空間演出デザインⅤ-6		1	
空間演出デザインⅤ-7		1	
空間演出デザインⅤ-8		1	
空間演出デザインⅤ-9		1	
空間演出デザインⅤ-10		1	
空間演出デザイン概論		1	
グラフィックデザイン基礎1		2	グラフィックコースは38単位
グラフィックデザイン基礎2		2	
グラフィックデザイン演習Ⅰ-1		2	
グラフィックデザイン演習Ⅰ-2		2	
グラフィックデザイン演習Ⅱ-1		2	
グラフィックデザイン演習Ⅱ-2		2	
グラフィックデザイン演習Ⅲ-1		2	
グラフィックデザイン演習Ⅲ-2		2	
グラフィックデザイン演習Ⅳ		4	
グラフィックデザインⅠ-1		1	
グラフィックデザインⅠ-2		1	
グラフィックデザインⅠ-3		1	
グラフィックデザインⅠ-4		1	
グラフィックデザインⅡ-1		1	
グラフィックデザインⅡ-2		1	
グラフィックデザインⅢ-1		1	
グラフィックデザインⅢ-2		1	
グラフィックデザインⅢ-3		1	
グラフィックデザインⅢ-4		1	
グラフィックデザインⅣ-1		1	
グラフィックデザインⅣ-2		1	
グラフィックデザインⅤ-1		1	
グラフィックデザインⅤ-2		1	
グラフィックデザインⅤ-3		1	
グラフィックデザインⅤ-4		1	
グラフィックデザインⅤ-5		1	
グラフィックデザインⅤ-6		1	
グラフィックデザイン概論		1	
イラストレーション基礎1		2	イラストレーションコースは38単位
イラストレーション基礎2		2	
イラストレーション演習Ⅰ-1		2	
イラストレーション演習Ⅰ-2		2	
イラストレーション演習Ⅱ-1		2	
イラストレーション演習Ⅱ-2		2	
イラストレーション演習Ⅲ-1		2	
イラストレーション演習Ⅲ-2		2	
イラストレーション演習Ⅳ		4	
イラストレーションⅠ-1		1	
イラストレーションⅠ-2		1	
イラストレーションⅠ-3		1	
イラストレーションⅡ-1		1	
イラストレーションⅡ-2		1	
イラストレーションⅡ-3		1	
イラストレーションⅢ-1		1	
イラストレーションⅢ-2		1	
イラストレーションⅢ-3		1	
イラストレーションⅣ-1		1	
イラストレーションⅣ-2		1	
イラストレーションⅣ-3		1	
イラストレーションⅤ-1		1	
イラストレーションⅤ-2		1	
イラストレーションⅤ-3		1	
イラストレーションⅤ-4		1	
イラストレーションⅤ-5		1	
イラストレーションⅤ-6		1	
イラストレーション概論		1	
卒業制作	6		
芸術教養学科			
芸術教養入門		1	J
芸術教養講義1		2	J

授業科目の名称	単位数				備考
	必修	選択			
芸術教養講義2		2	J		
芸術教養講義3		2	J		
芸術教養講義4		2	J		
芸術教養講義5		2	J		
芸術教養講義6		2	J		
芸術教養講義7		2	J		
芸術教養講義8		2	J		
芸術教養講義9		2	J		
芸術教養講義10		2	J		
芸術教養研究1		2	J		
芸術教養研究2		2	J		
芸術教養研究3		2	J		
芸術教養研究4		2	J		
芸術教養演習1		2	J		
芸術教養演習2		2	J		
卒業研究	2				
資格関連科目(教職科目)					
(新法)					
教師論		2	}		教職課程受講者は必修
教育原理		2			
教育心理学		2			
教育制度論		2			
教育課程論		2			
美術科教育法I		2			
美術科教育法II		2			
道德教育の理論と実践		2			
特別活動の指導法		2			
教育方法		2			
生徒・進路指導論		2			
教育相談		2			
教育実習		5			
美術科教育法III		2			
美術科教育法IV		2			
(平成20年改正規則)					
教職実践演習(中・高)		2			平成20年改正規則適用の教職課程受講者は必修
資格関連科目(博物館学芸員科目)					
博物館概論		2	}		博物館学芸員課程 受講者は必修
博物館経営論		2			
博物館資料論		2			
博物館情報・メディア論		2			
博物館生涯学習概論		2			
博物館教育論		2			
博物館実習1(事前指導)		1			
博物館実習2(館園実習)		1			
博物館実習3(事後指導)		1			
博物館資料保存論		2			
博物館展示論		2			

通信教育課程規程[学部] 別表2

授業等納付金

令和6年度以降の入学者に適用

(1) 芸術学科

区分	納入金	備考
入学金	30,000円	入学時のみ
授業料	231,000円	
合計	261,000円	

(2) 美術科[書画]

区分	納入金	備考
入学金	30,000円	入学時のみ
授業料	300,000円	
合計	330,000円	

(3) 美術科[日本画・洋画・陶芸・染織・写真]・デザイン科

区分	納入金	備考
入学金	30,000円	入学時のみ
授業料	323,000円	
合計	353,000円	

(4) 芸術教養学科

区分	納入金	備考
入学金	30,000円	入学時のみ
授業料	170,000円	
合計	200,000円	

平成30年度～令和5年度の入学生に適用

(1) 芸術学科

区分	納入金	備考
入学金	30,000円	入学時のみ
授業料	231,000円	
合計	261,000円	

(2) 美術科[日本画・洋画・書画]

区分	納入金	備考
入学金	30,000円	入学時のみ
授業料	300,000円	
合計	330,000円	

(3) 美術科[陶芸・染織・写真]・デザイン科

区分	納入金	備考
----	-----	----

入学金	30, 000円	入学時のみ
授業料	323, 000円	
合計	353, 000円	

(4) 芸術教養学科

区分	納入金	備考
入学金	30, 000円	入学時のみ
授業料	170, 000円	
合計	200, 000円	

平成29年度以前の入学生に適用

(1) 芸術学科

区分	納入金	備考
入学金	30, 000円	入学時のみ
授業料	231, 000円	
合計	261, 000円	

(2) 美術科[日本画・洋画]

区分	納入金	備考
入学金	30, 000円	入学時のみ
授業料	277, 000円	
合計	307, 000円	

(3) 美術科[陶芸・染織]

区分	納入金	備考
入学金	30, 000円	入学時のみ
授業料	300, 000円	
合計	330, 000円	

(4) 美術科[写真]・デザイン科

区分	納入金	備考
入学金	30, 000円	入学時のみ
授業料	323, 000円	
合計	353, 000円	

(5) 芸術教養学科

区分	納入金	備考
入学金	30, 000円	入学時のみ
授業料	170, 000円	
合計	200, 000円	

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

京都芸術大学学士課程は、豊かな想像力をもって新しいもの・ことを創り出す「創造力」と、自立したひとりの人間として他者を肯定しともに生きていく「人間力」を備え、生涯を通して学び続け、社会を変革する新しい価値を発信し続ける人材を輩出します。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

京都芸術大学通信教育部学士課程のカリキュラムは、「創造力」と「人間力」を高めるために、「総合教育科目」「学部共通専門教育科目」「コース（学科）専門教育科目」で構成されています。

- ・総合教育科目では、教養ある市民の備えるべき基本的な知識、視点、リテラシーを学び、他者とのつながりを尊重する力を磨きます。
- ・学部共通専門教育科目では、芸術を学ぶものにとって基盤となる知識、見識、技能を養い、ひとりひとりの生活環境を芸術によって充実させる力を養います。
- ・コース（学科）専門教育科目では、それぞれの分野における専門性を獲得し、旧来の価値観に囚われない芸術的創造を生み出し、世界各所へ送り届ける力を身につけます。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

芸術学部通信教育部では、芸術やデザインに関心を持ち、それぞれの生きる場にありながら、柔軟な思考をもって他者と協力して社会に貢献しようとする志と意欲を持つ人を受け入れています入学志望者には特に以下の点を期待しています。

- ・現代の人間・自然・社会の諸現象について問題意識を持つこと。
- ・他者の理解を得ながら学ぼうとする真摯な姿勢を持つこと。
- ・必要な知識や技術を自ら学び身につけること。

京都芸術大学 学則変更事項を記載した書類

芸術学部の収容定員の変更に伴い、学則（京都芸術大学学則）を以下の通り変更する。

1. 第2章 第2条の入学定員を変更する。
2. 附則に、変更学則は令和6年4月1日から施行することを規定する。
3. 別表1に令和6年度以降の入学者に適用する科目の一覧を追加する。
4. 別表2に、令和6年度以降の入学者に適用する入学金、授業料等納付金を追加する。
5. 第2章 第2条に収容定員を規定する。

通信教育部芸術学部の学則（京都芸術大学通信教育課程規程）を以下の通り変更する。

1. 別表2に、令和6年度以降の入学者に適用する入学金、授業料等納付金を追加する。

以上

変更部分の新旧対照表 京都芸術大学学則
学則本文

新

第2章 学部、学生定員および修業年限
(学部および学生定員)
第2条 本学において設置する学部および、その学生定員は次のとおりとする。

学部・学科名	入学定員	編入学定員		収容定員
		2年次	3年次	
芸術学部	1,050	0	10	4,220
美術工芸学科	210	0	1	842
キャラクターデザイン学科	200	0	1	802
情報デザイン学科	180	0	1	722
プロダクトデザイン学科	75	0	1	302
空間演出デザイン学科	60	0	1	242
環境デザイン学科	70	0	1	282
映画学科	90	0	1	362
舞台芸術学科	90	0	1	362
文芸表現学科	45	0	1	182
こども芸術学科	30	0	1	122

附則 令和 6年4月1日改訂、施行
(募集停止学科にかかわる経過措置)
改訂後の第2条の規定にかかわらず、募集を停止する芸術学部アートプロデュース学科及び歴史遺産学科は、当該学科に学生が在籍しなくなる日までの間、存続するものとする。

旧

第2章 学部、学生定員および修業年限
(学部および学生定員)
第2条 本学において設置する学部および、その学生定員は次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	2年次編入学定員	3年次編入学定員
芸術学部	美術工芸学科	170	0	1
	キャラクターデザイン学科	200	0	1
	情報デザイン学科	180	0	1
	プロダクトデザイン学科	45	0	1
	空間演出デザイン学科	60	0	1
	環境デザイン学科	55	0	1
	映画学科	80	0	1
	舞台芸術学科	60	0	1
	文芸表現学科	40	0	1
	アートプロデュース学科	25	0	1
	こども芸術学科	30	0	1
	歴史遺産学科	30	0	1

附則

新			旧
(新規追加)			
別表1（2024年度以降の入学生）			
授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
■芸術教養科目(創造基礎科目群)			
クリエイティブワークショップI		3	創造基礎科目群から3単位を選択必修とする。
クリエイティブワークショップII		5	
百科学		2	
ことばとコミュニケーションI		1	
ことばとコミュニケーションII		1	
デッサン特殊演習I		1	
デッサン特殊演習II		1	
創造的工房論		2	
リーディングスキル		2	
リサーチ&リテラシー入門		1	
情報リテラシー論		1	
デッサン演習基礎		1	
デッサン演習入門		1	
■芸術教養科目(芸術教養科目群)			
英会話I		2	
英会話II		2	
英会話III		2	
Academic English		2	
Academic English II		2	
フランスの文化と言語		2	
中国の文化と言語		2	
ドイツの文化と言語		2	
日本の文化と言語I		2	
日本の文化と言語II		2	
日本の文化と言語III		2	
日本の文化と言語IV		2	
心と身体健康I		1	
心と身体健康II		1	
体育実技I		2	
体育実技II		1	
体育実技III		1	
宗教学I		1	
宗教学II		1	
文学I		1	
文学II		1	
芸術史I		2	
芸術史II		2	
芸術史III		2	
芸術史IV		2	
デザイン論I		2	
美術論		2	
美術史		2	
文化史		2	
京都学I		2	
京都学II		2	
日本芸能史I		2	
日本芸能史II		2	
学際領域特講I		2	
学際領域特講II		2	
学際領域特講III		2	
学際領域特講IV		2	
学際領域特講V		2	
学際領域特講VI		2	
学際領域特講VII		2	
学際領域特講VIII		2	
素材論I		1	
素材論II		1	
政治学		2	
経済学I		1	
経済学II		1	
社会学基礎I		1	
社会学基礎II		1	
社会学II		2	

民俗学	2		
現代社会論I	1		
現代社会論II	1		
芸術と心理	2		
表象文化論I	1		
表象文化論II	1		
日本文化論I	1		
日本文化論II	1		
言語文化論I	1		
言語文化論II	1		
日本国憲法	2		
人権教育	2		
現代アート入門I	1		
現代アート入門II	1		
農演習I	2		
農演習II	2		
芸術特別演習I	2		
芸術特別演習II	2		
芸術特別演習III	2		
芸術特別演習IV	2		
芸術特別演習V	2		
色彩論I	1		
色彩論II	1		
写真論I	1		
写真論II	1		
哲学I	1		
哲学II	1		
情報学I	1		
情報学II	1		
自然と芸術	2		
数学基礎II	2		
数学基礎III	2		
日本語論述基礎I	1		
日本語論述基礎II	1		
日本語表現基礎I	1		
日本語表現基礎II	1		
国語基礎I	1		
国語基礎II	1		
法学I	1		
法学II	1		
キャリア研究実践	2		
就職対策特講	1		
学際領域演習I	2		
学際領域演習II	2		
キャリア英語基礎	2		
キャリア英語応用	2		
数学基礎I	2		
ウルトラトライアル	2		
韓国の文化と言語	2		
イタリアの文化と言語	2		
プロジェクト探究I	2		
プロジェクト探究II	2		
プロジェクト探究III	2		
プロジェクト探究IV	2		
プロジェクト探究V	2		
プロジェクト探究VI	2		
プロジェクト探究VII	2		
プロジェクト探究VIII	2		
キャリア研究基礎	1		
伝統文化特講	1		
社会科学入門	1		
知覚心理学	1		
芸術数学入門	1		
自然科学入門	1		
人文学入門	1		
デザイン入門	1		
京都の美術入門	1		
西洋の美術入門	1		
異文化コミュニケーションI	2		
異文化コミュニケーションII	2		
京都学特講	1		
知財特講	2		
英語基礎	2		
伝統文化論	1		

経営学	1	
美術解剖学	1	
生命論I	1	
技術史・技術論I	1	
サイエンスアート基礎	1	
データサイエンス入門	1	
メディアアート論	1	
心理学I	1	
先端科学芸術論	1	
中東の文化と言語	2	
現代ヘルスケア論	1	
写真論特講	1	
地域文化論I	1	
地政学	1	
芸術史講義（日本）I	2	
芸術史講義（日本）II	2	
芸術史講義（日本）III	2	
芸術史講義（日本）IV	2	
芸術史講義（アジア）I	2	
芸術史講義（アジア）II	2	
芸術史講義（アジア）III	2	
芸術史講義（アジア）IV	2	
芸術史講義（ヨーロッパ）I	2	
芸術史講義（ヨーロッパ）II	2	
芸術史講義（ヨーロッパ）III	2	
芸術史講義（ヨーロッパ）IV	2	
芸術史講義（近現代）I	2	
芸術史講義（近現代）II	2	
芸術史講義（近現代）III	2	
芸術史講義（近現代）IV	2	
伝統文化演習I	1	
伝統文化演習II	1	
伝統文化演習III	1	
伝統文化演習IV	1	
伝統文化演習V	1	
伝統文化演習VI	1	
伝統文化演習VII	1	
伝統文化演習VIII	1	
伝統文化演習IX	1	
伝統文化演習X	2	
伝統文化演習XI	2	
■美術工芸学科		
卒業研究・制作	4	
絵画基礎演習	2	・日本画コースは、 美術概論I、工芸概論I、コンピュータ演習、 キャリア基礎演習、マテリアル・リサーチ、美 術各論、工芸各論、日本画基礎I、日本画基礎II、 日本画基礎V、日本画演習I、日本画演習II、日 本画演習V、日本画演習VIを必修とする。
彫刻基礎演習	2	
デザイン基礎演習	2	
学科特殊演習I	2	
学科特殊演習II	2	加えて、日本画表現I、日本画表現II、日本画表 現IIIから2単位。
学科特殊演習III	2	日本画表現V、日本画表現VI、日本画表現VII から2単位を選択必修とする。
学科特殊演習IV	2	
キャリアインターンシップI	1	・油画コースは、 美術概論I、工芸概論I、コンピューター演習、 キャリア基礎演習、マテリアル・リサーチ、美 術各論、工芸各論、油画基礎I、油画基礎II、油 画基礎V、油画演習I、油画演習II、油画演習V、 油画演習VIを必修とする。
キャリアインターンシップII	1	
キャリアインターンシップIII	2	加えて、油画表現I、油画表現II、油画表現III から2単位。
美術概論I	2	油画表現V、油画表現VI、油画表現VIIから2単 位を選択必修とする。
美術各論	2	
工芸各論	2	
コンピュータ演習	2	
キャリア基礎演習	2	・染織テキスタイルコースは、 美術概論I、工芸概論I、コンピュータ演習、 キャリア基礎演習、マテリアル・リサーチ、美 術各論、工芸各論、染織テキスタイル基礎I、 染織テキスタイル基礎II、染織テキスタイル基 礎V、染織テキスタイル演習I、染織テキスタイル 演習II、染織テキスタイル演習V、染織テキ スタイル演習VIを必修とする。
マテリアル・リサーチ	2	
美術工芸史I	2	
美術工芸史II	2	
美術工芸史III	2	
美術工芸史IV	2	加えて、染織テキスタイル表現I、染織テキス タイル表現II、染織テキスタイル表現IIIから2 単位。
美術概論II	2	染織テキスタイル表現V、染織テキスタイル表 現VI、染織テキスタイル表現VIIから2単位を選 択必修とする。
工芸概論II	2	
表現研究II	2	
表現研究I	2	
表現研究III	2	
図学	2	・総合造形コースは、 美術概論I、工芸概論I、コンピュータ演習、 キャリア基礎演習、マテリアル・リサーチ、美 術各論、工芸各論、総合造形基礎I、総合造形 基礎II、総合造形基礎V、総合造形演習I、総合 造形演習II、総合造形演習V、総合造形演習VI を必修とする。
ソーシャル・アート演習I	2	
進路研究	2	
日本画基礎I	2	
日本画基礎II	2	

	日本画基礎III	2	加えて、総合造形表現I、総合造形表現II、総合
	日本画基礎V	2	造形表現IIIから2単位、
	日本画基礎VII	2	総合造形表現V、総合造形表現VI、総合造形表
	日本画基礎VIII	2	現VIIから2単位を選択必修とする。
	日本画演習I	2	・写真・映像コースは、
	日本画演習II	2	美術概論I、工芸概論I、コンピュータ演習、
	日本画演習III	2	キャリア基礎演習、マテリアル・リサーチ、美
	日本画演習IV	2	術各論、工芸各論、写真・映像基礎I、写真・
	日本画演習V	2	映像基礎II、写真・映像基礎V、写真・映像演
	日本画演習VI	2	習I、写真・映像演習II、写真・映像演習V、写
	日本画演習VII	2	真・映像演習VIを必修とする。
	日本画演習VIII	2	加えて、写真・映像表現I、写真・映像表現II、
	日本画表現I	2	写真・映像表現IIIから2単位、
	日本画表現II	2	写真・映像表現V、写真・映像表現VI、写真・
	日本画表現III	2	映像表現VIIから2単位を選択必修とする。
	日本画表現V	2	・アートプロデュースコースは、
	日本画表現VI	2	アートプロデュース入門I、アートプロ
	日本画表現VII	2	デュース入門II、美術史I、美術史III、アー
	日本画表現IX	2	トプロデュース基礎演習I、現代社会と
	日本画表現X	2	アートII、現代社会とアートIII、現代社会
	日本画表現XI	2	とアートI、アートプロデュース基礎演習II、
	日本画表現XII	2	アート・マネジメント演習I、アート・マ
	油画基礎I	2	ネジメント演習II、表現演習I、表現演習II、
	油画基礎II	2	アートプロデュース総合演習I、アートプ
	油画基礎III	2	ロデュース総合演習II、アートプロデュース
	油画基礎V	2	総合演習III、アートプロデュース総合演
	油画基礎VII	2	習IV、アートプロデュース総合演習V、
	油画基礎VIII	2	アートプロデュース総合演習VIを必修とす
	油画演習I	2	る。
	油画演習II	2	加えて、リサーチ・プロジェクト演習I、
	油画演習III	2	リサーチ・プロジェクト演習II、アート・
	油画演習IV	2	プロジェクト演習I、アートプロジェクト
	油画演習V	2	演習II、対話型鑑賞I、対話型鑑賞IIから4
	油画演習VI	2	単位を選択必修とする。
	油画演習VII	2	・歴史遺産コースは、
	油画演習VIII	2	歴史遺産学概論I、歴史遺産学概論II、歴史
	油画表現I	2	遺産学基礎実習I、京都地誌I、京都地誌II、
	油画表現II	2	考古学I、考古学II、歴史遺産学総合演習I、
	油画表現III	2	歴史遺産学総合演習II、史料講読I、史料講
	油画表現V	2	読II、フィールドワークI、歴史遺産プロ
	油画表現VI	2	ジェクト演習I、歴史遺産学総合演習IIIを
	油画表現VII	2	必修とする。
	油画表現IX	2	
	油画表現X	2	
	油画表現XI	2	
	油画表現XII	2	
	染織テキスタイル基礎I	2	
	染織テキスタイル基礎II	2	
	染織テキスタイル基礎III	2	
	染織テキスタイル基礎V	2	
	染織テキスタイル基礎VII	2	
	染織テキスタイル基礎VIII	2	
	染織テキスタイル演習I	2	
	染織テキスタイル演習II	2	
	染織テキスタイル演習III	2	
	染織テキスタイル演習IV	2	
	染織テキスタイル演習V	2	
	染織テキスタイル演習VI	2	
	染織テキスタイル演習VII	2	
	染織テキスタイル演習VIII	2	
	染織テキスタイル表現I	2	
	染織テキスタイル表現II	2	
	染織テキスタイル表現III	2	
	染織テキスタイル表現V	2	
	染織テキスタイル表現VI	2	
	染織テキスタイル表現VII	2	
	染織テキスタイル表現IX	2	
	染織テキスタイル表現X	2	
	染織テキスタイル表現XI	2	
	染織テキスタイル表現XII	2	
	総合造形基礎I	2	
	総合造形基礎II	2	
	総合造形基礎III	2	
	総合造形基礎V	2	
	総合造形基礎VII	2	
	総合造形基礎VIII	2	
	総合造形演習I	2	

<u>総合造形演習II</u>	2
<u>総合造形演習III</u>	2
<u>総合造形演習IV</u>	2
<u>総合造形演習V</u>	2
<u>総合造形演習VI</u>	2
<u>総合造形演習VII</u>	2
<u>総合造形演習VIII</u>	2
<u>総合造形表現I</u>	2
<u>総合造形表現II</u>	2
<u>総合造形表現III</u>	2
<u>総合造形表現V</u>	2
<u>総合造形表現VI</u>	2
<u>総合造形表現VII</u>	2
<u>総合造形表現IX</u>	2
<u>総合造形表現X</u>	2
<u>総合造形表現XII</u>	2
<u>写真・映像基礎I</u>	2
<u>写真・映像基礎II</u>	2
<u>写真・映像基礎III</u>	2
<u>写真・映像基礎V</u>	2
<u>写真・映像基礎VII</u>	2
<u>写真・映像基礎VIII</u>	2
<u>写真・映像演習I</u>	2
<u>写真・映像演習II</u>	2
<u>写真・映像演習III</u>	2
<u>写真・映像演習IV</u>	2
<u>写真・映像演習V</u>	2
<u>写真・映像演習VI</u>	2
<u>写真・映像演習VII</u>	2
<u>写真・映像演習VIII</u>	2
<u>写真・映像表現I</u>	2
<u>写真・映像表現II</u>	2
<u>写真・映像表現III</u>	2
<u>写真・映像表現V</u>	2
<u>写真・映像表現VI</u>	2
<u>写真・映像表現VII</u>	2
<u>写真・映像表現IX</u>	2
<u>写真・映像表現X</u>	2
<u>写真・映像表現XII</u>	2
<u>アートプロデュース入門I</u>	4
<u>アートプロデュース入門II</u>	4
<u>美術史I</u>	2
<u>美術史II</u>	2
<u>美術史III</u>	2
<u>美術史IV</u>	2
<u>芸術学II</u>	2
<u>芸術学III</u>	2
<u>芸術学IV</u>	2
<u>芸術学I</u>	2
<u>芸術学V</u>	2
<u>アートプロデュース基礎演習I</u>	2
<u>現代社会とアートV</u>	2
<u>現代社会とアートII</u>	2
<u>現代社会とアートVI</u>	2
<u>現代社会とアートIII</u>	2
<u>芸術学VI</u>	2
<u>現代社会とアートI</u>	2
<u>現代社会とアートIV</u>	2
<u>アートプロデュース基礎演習II</u>	2
<u>リサーチ・プロジェクト演習I</u>	2
<u>リサーチ・プロジェクト演習II</u>	2
<u>アート・プロジェクト演習I</u>	2
<u>アート・プロジェクト演習II</u>	2
<u>対話型鑑賞I</u>	2
<u>対話型鑑賞II</u>	2
<u>アート・マネジメント演習I</u>	2
<u>アート・マネジメント演習II</u>	2
<u>フィールドスタディI</u>	2
<u>フィールドスタディII</u>	2
<u>表現演習I</u>	2
<u>表現演習II</u>	2
<u>アートプロデュース総合演習I</u>	1
<u>アートプロデュース総合演習II</u>	1
<u>アートプロデュース総合演習III</u>	2

アートプロデュース総合演習IV	2	
アートプロデュース総合演習V	2	
アートプロデュース総合演習VI	2	
現代社会とアートVII	2	
コンピュータ演習I	2	
コンピュータ演習II	2	
歴史遺産学概論I	2	
歴史遺産学概論II	2	
歴史遺産学基礎実習I	2	
京都地誌I	2	
京都地誌II	2	
人文地理学I	2	
人文地理学II	2	
自然地理学	2	
アジア史	2	
外国史	2	
考古学I	2	
考古学II	2	
宗教学概論	2	
遺跡修景論	2	
文化財庭園論	2	
文化財建造物論	2	
仏教芸術論	2	
装こう文化財論	2	
保存科学論	2	
民俗文化財論	2	
歴史遺産学基礎実習II	2	
歴史遺産学基礎実習III	2	
歴史遺産プロジェクト演習II	2	
歴史遺産プロジェクト演習III	2	
歴史遺産学総合演習I	3	
歴史遺産学総合演習II	3	
日本史特論I	2	
日本史特論II	2	
日本史特論III	2	
日本史特論IV	2	
史料講読I	2	
史料講読II	2	
史料講読III	2	
史料講読IV	2	
フィールドワークI	2	
歴史遺産プロジェクト演習I	2	
歴史遺産学総合演習III	4	
■キャラクターデザイン学科		
XRデザインII	2	・マンガコースは、
卒業研究・制作	4	ストーリー構成、デッサン、アナログマンガ技法I、アナログマンガ技法II、表現技法基礎I、マンガ批評、マンガ史、デザイン基礎I、デザイン基礎II、デジタルマンガ技法、キャリアデザインIII、制作実習XI、制作実習XII、
絵画基礎演習	2	卒業研究・制作計画、マンガ制作I、マンガ制作II、キャリアデザインI、キャリアデザインII、業界研究、リテラシーを必修とする。
彫刻基礎演習	2	
デザイン基礎演習	2	
学科特殊演習I	2	
学科特殊演習II	2	
学科特殊演習III	2	
学科特殊演習IV	2	
キャリアインターンシップI	1	加えて、商業マンガ制作I、同人マンガ制作I、商業マンガ制作II、同人マンガ制作II、モーションコミックI、モーションコミックII、ビジネス企画I、ビジネス企画IIから8単位を選択必修とする。
キャリアインターンシップII	1	
キャリアインターンシップIII	2	
ストーリー構成	2	
デッサン	2	・キャラクターデザインコースは、
アナログマンガ技法I	2	キャラクター形成論I、キャラクター形成論II、映像制作I、デッサン基礎I、デッサン基礎II、
アナログマンガ技法II	2	キャラクターベーシック、キャリアデザインII、卒業研究・分析、卒業研究・計画を必修とする。
表現技法基礎I	2	
表現技法基礎II	2	
表現技法基礎III	1	加えて、CG制作基礎I、イラストレーション基礎I、アニメーション制作基礎I、ゲーム制作基礎Iから4単位、CG制作基礎II、イラストレーション基礎II、アニメーション制作基礎II、ゲーム制作基礎IIから4単位、
マンガ批評	2	リアルワーク基礎I、リアルワーク基礎II、リアルワーク基礎III、リアルワーク基礎IV、リアルワーク基礎V、リアルワーク基礎VI、リアルワーク基礎VII、リアルワーク基礎VIII、リアルワーク基礎IXから2単位、
コンピュータ演習	2	リアルワーク応用I、リアルワーク応用II、リアルワーク応用III、リアルワーク応用IV、リアルワーク応用V、リアルワーク応用VI、リアルワーク応用VII、リアルワーク応用VIII、リアルワーク応用IXから2単位、
日本語コミュニケーションI	2	
日本語コミュニケーションII	2	
マンガ史	2	
デザイン基礎I	2	
デザイン基礎II	2	
立体造形演習I	2	
立体造形演習II	2	
デジタルマンガ技法	2	
デジタルマンガ補習	2	
		リアルワーク計画I リアルワーク計画II リ

取材・編集	2	アニメーション制作I、アニメーション制作II、リアルワーク計画III、リアルワーク計画IV、リアルワーク計画V、リアルワーク計画VI、リアルワーク計画VII、リアルワーク計画VIII、リアルワーク計画IXから2単位、
エッセイマンガI	2	リアルワーク発展I、リアルワーク発展II、リアルワーク発展III、リアルワーク発展IV、リアルワーク発展V、リアルワーク発展VI、リアルワーク発展VII、リアルワーク発展VIII、リアルワーク発展IXから2単位を選択必修とする。
商業マンガ制作I	2	
同人マンガ制作I	2	
商業マンガ制作II	2	
同人マンガ制作II	2	
モーションコミックI	2	
モーションコミックII	2	
ビジネス企画I	2	
ビジネス企画II	2	
イラストレーションI	2	
イラストレーションII	2	
マンガ原作I	2	
マンガ原作II	2	
キャリアデザインIII	2	
デジタルコミック	2	
グラフィックデザイン基礎I	2	
グラフィックデザイン基礎II	2	
エッセイマンガII	2	
アシスタント演習I	2	
アシスタント演習II	2	
絵画技法	2	
デザイン演習I	2	
デザイン演習II	2	
制作実習XI	2	
制作実習XII	2	
卒業研究・制作計画	4	
マンガ制作I	2	
マンガ制作II	2	
メディア概論	2	
キャリアデザインI	2	
キャリアデザインII	2	
業界研究	2	
着彩	2	
リテラシー	2	
キャラクターデザイン概論I	4	
ゲーム制作特殊演習	2	
キャラクター形成論I	2	
キャラクター形成論II	2	
コンテンツプロデュース論I	4	
コンテンツプロデュース論II	4	
CG制作基礎I	2	
CG制作基礎II	2	
イラストレーション基礎I	2	
イラストレーション基礎II	2	
映像制作I	2	
デッサン基礎I	2	
デッサン基礎II	2	
デッサン応用I	2	
デッサン応用II	2	
立体造形基礎III	2	
立体造形基礎IV	2	
映像技法III	2	
映像技法IV	2	
背景美術I	2	
背景美術II	2	
CG制作応用I	2	
CG制作応用II	2	
アニメーション制作基礎I	2	
アニメーション制作基礎II	2	
リアルワーク基礎I	2	
リアルワーク基礎II	2	
リアルワーク基礎III	2	
リアルワーク基礎IV	2	
リアルワーク基礎V	2	
リアルワーク基礎VI	2	
リアルワーク基礎VII	2	
リアルワーク基礎VIII	2	
リアルワーク基礎IX	2	
リアルワーク応用I	2	
リアルワーク応用II	2	
リアルワーク応用III	2	
リアルワーク応用IV	2	
リアルワーク応用V	2	

リアルワーク応用VI	2	
リアルワーク応用VII	2	
リアルワーク応用VIII	2	
リアルワーク応用IX	2	
リアルワーク計画I	2	
リアルワーク計画II	2	
リアルワーク計画III	2	
リアルワーク計画IV	2	
リアルワーク計画V	2	
リアルワーク計画VI	2	
リアルワーク計画VII	2	
リアルワーク計画VIII	2	
リアルワーク計画IX	2	
リアルワーク発展I	2	
リアルワーク発展II	2	
リアルワーク発展III	2	
リアルワーク発展IV	2	
リアルワーク発展V	2	
リアルワーク発展VI	2	
リアルワーク発展VII	2	
リアルワーク発展VIII	2	
リアルワーク発展IX	2	
アニメーション制作応用I	2	
アニメーション制作応用II	2	
アイデアソンIII	4	
WebデザインI	2	
WebデザインII	2	
イラストレーション応用I	2	
イラストレーション応用II	2	
グラフィックデザインI	2	
グラフィックデザインII	2	
デザインソーン	2	
UIデザイン	2	
ゲーム制作基礎I	2	
ゲーム制作基礎II	2	
ゲーム制作応用I	2	
ゲーム制作応用II	2	
パソコン演習I	1	
パソコン演習II	1	
キャラクターベーシック	2	
エフェクトデザインI	2	
エフェクトデザインII	2	
キャリアデザインII	2	
キャラクターデザインI	2	
キャラクターデザインII	2	
ゲームプログラミングI	2	
ゲームプログラミングII	2	
卒業研究・分析	4	
卒業研究・計画	2	
■情報デザイン学科		
ラーニングリテラシー	2	
リサーチとデザインI	2	・ビジュアルデザインコースは、
リサーチとデザインII	2	ビジュアルコミュニケーションデザイン演
アプリケーション基礎I	2	習I、ビジュアルコミュニケーションデザイ
グラフィックデザイン基礎I	2	ン演習IIを必修とする。
情報デザイン概論I	2	・イラストレーションコースは、イラスト
情報デザイン概論II	2	レーション演習I、イラストレーション演習
構想設計基礎	2	Iを必修とする。
企画構想基礎	2	
表現技法I	2	
表現技法II	2	
表現技法III	2	
表現技法IV	2	
表現技法V	2	
表現技法VI	2	
表現技法VII	2	
表現技法VIII	2	
表現技法IX	2	
プロフェッショナル研究I	2	
プロフェッショナル研究II	2	
グラフィックデザイン基礎II	2	
構想設計	2	
デザイン研究I	2	
デザイン研究II	2	

情報デザイン演習I		2	
情報デザイン論I		2	
情報デザイン論II		2	
情報デザイン論III		2	
情報デザイン論IV		2	
情報デザイン論V		2	
情報デザイン論VI		2	
情報デザイン論VII		2	
情報デザイン論VIII		2	
情報デザイン論IX		2	
情報デザイン論X		2	
情報デザイン論XI		2	
情報デザイン論XII		2	
情報デザイン論XIII		2	
グラフィックデザイン基礎III		2	
グラフィックデザイン基礎IV		2	
表現基礎技法I		2	
情報基礎技法		2	
表現基礎技法II		2	
表現基礎技法III		2	
ビジュアルコミュニケーションデザイン演習I		2	
イラストレーション演習I		2	
ビジュアルコミュニケーションデザイン演習II		2	
イラストレーション演習II		2	
デザイン基礎I		2	
デザイン基礎II		2	
卒業研究・制作	4		
企画構想		2	
キャリアデザイン基礎		1	
アプリケーション基礎II		2	
デザイン研究III		4	
情報デザインプロジェクト基礎I		1	
情報デザインプロジェクト基礎II		1	
情報デザインプロジェクト基礎III		1	
情報デザインプロジェクト基礎IV		1	
情報デザインプロジェクト基礎V		1	
情報デザインプロジェクト基礎VI		1	
情報デザインプロジェクトI		2	
情報デザインプロジェクトII		2	
情報デザインプロジェクトIII		2	
情報デザインプロジェクトIV		2	
情報デザインプロジェクトV		2	
情報デザインプロジェクトVI		2	
情報デザインプロジェクトVII		2	
情報デザインプロジェクトVIII		2	
情報デザインプロジェクトIX		2	
情報デザインプロジェクトX		2	
情報デザインプロジェクトXI		2	
情報デザインプロジェクトXII		2	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		1	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
XRデザインI		2	
■プロダクトデザイン学科			
卒業研究・制作	4		・プロダクトデザインコースは
絵画基礎演習		2	プロダクトデザイン入門I、製図演習、ユニバーサルデザイン演習、表現基礎、プロダクトデザイン研究、プロダクトデザイン総合Iを必修とする。
彫刻基礎演習		2	
学科特殊演習I		2	加えて表現演習I、表現演習II、表現技法I、家電入門、インテリア入門、FAB加工実習、CMF入門I、CMF入門II、素材・造形演習、コンピュータ演習、表現技法ベーシックI、モビリティプロジェクト入門、3DCAD演習Iから12単位、
学科特殊演習II		2	プロダクトデザイン入門II、表現演習III、
学科特殊演習III		2	プロダクトデザイン総合II、プロダクトデザインプロジェクトII、プロダクトデザインプロジェクトIII、クリエイティブシンキングI、クリエイティブシンキングII、
学科特殊演習IV		2	CMF応用、UI/UX基礎、UI/UX応用、表現応用I、表現応用II、表現応用III、ロジック思考、デザイン思考、表現技法I、表現技法II、表現技法III、表現技法IV、表現技法V、表現技法VI、表現技法VII、表現技法VIII、表現技法IX、表現技法X、表現技法XI、表現技法XII、表現技法XIII、表現技法XIV、表現技法XV、表現技法XVI、表現技法XVII、表現技法XVIII、表現技法XIX、表現技法XX、表現技法XXI、表現技法XXII、表現技法XXIII、表現技法XXIV、表現技法XXV、表現技法XXVI、表現技法XXVII、表現技法XXVIII、表現技法XXIX、表現技法XXX
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		1	
プロダクトデザイン入門I	2		
プロダクトデザイン入門II		2	
デザインキャリア		2	
製図演習		2	

家電入門	2	カルシシキング入門、表現技法ベーシック
インテリア入門	2	II、3DCAD演習IIから8単位。プロダクト
ユニバーサルデザイン演習	2	デザイン総合III、プロダクトデザイン総合
FAB加工実習	1	IV、アドバンスドデザインI、アドバンス
CMF入門I	1	ドデザインII、プロダクトデザインプロ
CMF入門II	1	ジェクトIV、プロダクトデザインプロジェ
CMF応用	1	クトV、デザインキャリア、ロジカルシ
サステイナブルデザイン論	2	キング応用、表現技法ベーシックIIIから6
インタフェースデザイン論	2	単位をそれぞれ選択必修とする。
素材・造形演習	2	・クロステックデザインコースは、
クリエイティブシシキングI	2	コンピューテーション基礎、スタートアップ
UI/UX基礎	2	論I、スタートアップ論II、クロステックデ
UI/UX応用	2	ザイン概論、スタートアップ論III、スター
クリエイティブシシキングII	2	トアップ論IV、クロステックデザイン基礎、
表現応用I	2	クロステックデザイン応用、クロステック
表現応用II	2	デザイン研究を必修とする。
表現応用III	2	
コンピュータ演習	2	加えてブランニング演習、ブランドマーケ
表現基礎	2	ティング演習I、メディアリテラシー基礎、
ロジカルシシキング入門	2	プレゼンテーション基礎、ソーシャルデザ
ロジカルシシキング応用	2	イン論、ブランニング基礎から4単位、
プロダクトデザイン研究	4	造形技術演習、プログラミング演習、プロ
表現演習I	2	トタイピング基礎から4単位、
表現演習II	2	社会実装演習I、社会実装演習II、プレゼ
表現演習III	2	ンテーション演習、ブランドマーケティン
プロダクトデザイン総合I	2	グ演習II、キャリアデザインI、キャリア
プロダクトデザイン総合II	2	デザインIIから4単位、
プロダクトデザイン総合III	2	領域横断演習I、領域横断演習II、展覧会
プロダクトデザイン総合IV	2	設計演習から2単位をそれぞれ選択必修と
アドバンスドデザインI	2	する。
アドバンスドデザインII	2	
プロダクトデザインプロジェクトII	2	
プロダクトデザインプロジェクトIII	2	
プロダクトデザインプロジェクトIV	2	
プロダクトデザインプロジェクトV	2	
表現技法I	2	
表現技法ベーシックI	2	
表現技法ベーシックII	2	
表現技法ベーシックIII	2	
クリエイティブシシキングプロジェクト	2	
モビリティプロジェクト入門	2	
モビリティプロジェクト応用	2	
3DCAD演習I	2	
3DCAD演習II	2	
コンピューテーション基礎	2	
プロトタイピング基礎	2	
プロトタイピング演習	2	
造形技術演習	2	
メディアリテラシー基礎	2	
プログラミング演習	2	
スタートアップ論I	2	
スタートアップ論II	2	
ブランニング基礎	2	
ブランニング演習	2	
メディア論	2	
プレゼンテーション基礎	2	
ブランドマーケティング演習I	2	
コンピューテーションデザイン演習	2	
クロステックデザイン概論	2	
芸術表現論	2	
試作技術応用I	2	
試作技術応用II	2	
アプリケーション開発演習I	2	
アプリケーション開発演習II	2	
情報技術応用I	2	
情報技術応用II	2	
スタートアップ論III	2	
スタートアップ論IV	2	
社会実装演習I	2	
社会実装演習II	2	
ソーシャルデザイン論	2	
生産技術論	2	
デザインアプローチ論	2	
メディア表現演習I	2	

メディア表現演習I	2	
ソフトウェア開発演習I	2	
ソフトウェア開発演習II	2	
クロステックデザイン基礎	2	
クロステックデザイン応用	2	
領域横断演習I	2	
領域横断演習II	2	
プレゼンテーション演習	2	
UI/UX論	2	
展覧会設計演習	2	
ブランドマーケティング演習II	2	
キャリアデザインI	2	
キャリアデザインII	2	
クロステックデザイン研究	4	
■空間演出デザイン学科		
空間演出デザイン概論I	2	空間デザインコースは
空間演出デザイン概論II	2	空間メソッドI、空間デザイン基礎I、空間デ
空間メソッドI	2	ザイン基礎II、空間メソッドII、空間メソッド
ファッションメソッドI	2	III、空間デザイン基礎IV、空間デザイン基礎
空間デザイン基礎I	2	V、空間デザイン表現演習III、空間デザイン
ファッションデザイン基礎I	2	表現演習IVを必修とする。
空間デザイン基礎II	2	ファッションデザインコースは、
ファッションデザイン基礎II	2	ファッションメソッドI、ファッションデザイ
空間デザイン基礎III	2	ン基礎I、ファッションデザイン基礎II、
キャリア研究I	2	ファッションメソッドII、ファッションメ
ラーニングリテラシー	2	ソッドIII、ファッションデザイン基礎IV、
デザイン表現基礎	2	ファッションデザイン基礎V、ファッション
表現基礎PC	2	デザイン表現演習III、ファッションデザイン
空間演出デザイン基礎I	2	表現演習IVを必修とする。
空間演出デザイン基礎II	2	
空間演出デザイン基礎III	2	
空間演出デザイン概論III	2	
空間メソッドII	2	
ファッションメソッドII	2	
空間メソッドIII	2	
ファッションメソッドIII	2	
空間デザイン基礎IV	2	
ファッションデザイン基礎IV	2	
空間デザイン基礎V	2	
ファッションデザイン基礎V	2	
空間デザイン表現演習I	2	
ファッションデザイン表現演習I	2	
空間デザイン表現演習II	2	
ファッションデザイン表現演習II	2	
空間デザイン表現演習III	2	
ファッションデザイン表現演習III	2	
空間デザイン表現演習IV	2	
ファッションデザイン表現演習IV	2	
ファッションデザイン表現演習V	2	
空間演出デザイン論I	2	
空間演出デザイン論III	2	
キャリア研究II	2	
キャリア研究III	2	
空間ブランニングメソッド	2	
ファッションブランニングメソッド	2	
空間デザイン演習I	2	
空間デザイン演習II	2	
空間デザイン演習III	2	
空間デザイン演習IV	2	
ファッションデザイン演習I	2	
ファッションデザイン演習II	2	
ファッションデザイン演習III	2	
ファッションデザイン演習IV	2	
空間演出デザインI	2	
空間演出デザインII	2	
空間演出研究	2	
空間デザイン研究I	2	
空間デザイン研究II	2	
空間デザイン研究III	2	
空間デザイン研究IV	2	
ファッションデザイン研究I	2	
ファッションデザイン研究II	2	
ファッションデザイン研究III	2	
ファッションデザイン研究IV	2	

デザイン総合演習I		2	
空間演出卒業研究		2	
卒業研究・制作	4		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
■環境デザイン学科			
建築史I		2	
建築史II		2	
建築史III		2	
環境デザイン論初歩		2	
建築一般構造I		2	
建築一般構造II		2	
建築計画論		2	
まちづくり計画論		2	
環境保全論		2	
環境デザイン論I		2	
環境デザイン論II		2	
構造力学		2	
環境工学		2	
建築材料学		2	
建築法規		2	
建築積算・施工		2	
建築設備学		2	
構造計画		2	
ランドスケープ計画論		2	
プロフェッショナル研究		2	
デザイン基礎I	4		
デザイン基礎II		4	
デザイン基礎III	4		
デザイン基礎IV		4	
環境デザインI	3		
環境デザインII		3	
環境デザインIII	3		
環境デザインIV		3	
環境計画I	3		
環境計画II		3	
環境計画III	3		
環境計画IV		3	
環境計画V	3		
環境計画VI		3	
CADI		2	
CADII		2	
庭園演習I		2	
庭園演習II		2	
環境デザイン概論	2		
環境デザイン特講I		2	
環境デザイン特講II		2	
アーキテクトプラクティスI		1	
アーキテクトプラクティスII		1	
環境デザイン論III		2	
環境デザイン論IV		2	
CAD初歩		1	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
卒業研究・制作	4		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■映画学科			
映画概論	4		作品研究I、映画演出制作基礎III、映画撮
キャリア研究I	2		影照明基礎、映画録音基礎、映画美術基
映画演出制作基礎I	4		礎、映画演出制作基礎IV、映画演出演制
映画プロデュース基礎I	2		基礎II、映画プロデュース基礎II、
			映画演技基礎I、映画演技基礎II、映画演

卒業研究・プランニング	2	技基礎IIIから4単位、中編映画制作I、創作・研究I、シナリオ研究Iから4単位、
卒業研究・プロダクション	4	映画演出・プロデュースI、映画撮影照明I、映画録音I、映画美術I、映画演出・プロデュースIII、映画プロデュースI、映画演技IIIから2単位、
卒業研究・制作	4	中編映画制作II、創作・研究II、シナリオ研究IIから4単位を選択必修とする。
作品研究I	4	
映画演出制作基礎II	2	
映画演出制作基礎III	2	
映画演出制作基礎IV	2	
映画撮影照明基礎	2	
映画録音基礎	2	
映画美術基礎	2	
映画演技基礎I	2	
映画演技基礎II	2	
映画演技基礎III	2	
映画プロデュース基礎II	2	
映画演出・プロデュースI	2	
映画演出・プロデュースIII	2	
映画プロデュースI	2	
映画撮影照明I	2	
映画録音I	2	
映画美術I	2	
映画演技III	2	
中編映画制作I	4	
創作・研究I	4	
シナリオ研究I	4	
中編映画制作II	4	
創作・研究II	4	
シナリオ研究II	4	
作品研究基礎	4	
作品研究II	4	
作品研究III	4	
作品研究IV	4	
映画百読I	2	
映画百読II	2	
キャリア研究基礎(映画)	1	
キャリア研究II	2	
キャリア研究応用I	2	
キャリア研究応用II	2	
映画プロデュースII	2	
映画プロデュースIII	2	
映画プロデュースIV	2	
映画文芸表現研究	2	
映画撮影照明II	2	
映画撮影照明III	2	
映画録音II	2	
映画美術II	2	
コンピュータエフェクトI	2	
コンピュータエフェクトII	2	
プロフェッショナル編集	2	
映画演技I	2	
映画演技IV	2	
映画演技V	2	
映画演技VI	2	
映画演技VII	2	
映画演技VIII	2	
映画演技X	2	
映画演技XI	2	
短編映画制作I	4	
短編映画制作II	4	
学科特殊演習I	2	
学科特殊演習II	2	
学科特殊演習III	2	
学科特殊演習IV	2	
キャリアインターンシップI	1	
キャリアインターンシップII	1	
キャリアインターンシップIII	2	
■舞台芸術学科		
舞台芸術概論I	2	・演技・演出コースは、専門科目の選択科目のうち、演技・演出I、演技・演出IIを必修とする。
舞台芸術史	2	また、作品研究I、作品研究II、作品研究III、作品研究IVから4単位、
作品研究II	2	総合演習・ダンスI、総合演習・ダンスII、プランニング基礎、総合演習・演技II、総合演習・演技Iから4単位、
作品研究I	2	
作品研究IV	2	
作品研究III	2	
舞台作品特講・劇作	2	
グローバル・スタディI	1	

グローバル・スタディII		1	演技・演出III、演技・演出IVから2単位、インディビジュアル・スタディI、インディビ
舞台創作基礎I	2		ジュアル・スタディII、社会実装I、社会実装
舞台創作基礎II	2		II、総合演習・演劇I、総合演習・演劇II、総
舞台基礎演習・ダンスI		2	合演習・ミュージカルI、総合演習・ミュージ
舞台基礎演習・ダンスII		2	カルIIから4単位、
演技・演出I		2	演技・演出V、演技・演出VIから2単位を選択
演技・演出II		2	必修とする。
舞台デザインI		2	・舞台デザインコースは、専門科目の選択科
舞台デザインII		2	目のうち、舞台デザインI、舞台デザインIIを
コラボレーション基礎	2		必修とする。
演技・演出III		2	また、作品研究I、作品研究II、作品研究III、
演技・演出IV		2	作品研究IVから4単位、
舞台デザインIII		2	総合演習・ダンスI、総合演習・ダンスII、ブ
舞台デザインIV		2	ランニング基礎、総合演習・舞台監督I、総合
総合演習・演劇I		2	演習・音響I、総合演習・照明I、総合演習・
総合演習・舞台監督II		2	デザインI、総合演習・舞台美術Iから4単位、
総合演習・照明II		2	舞台デザインIII、舞台デザインIVから2単位、
総合演習・舞台美術II		2	インディビジュアル・スタディI、インディビ
総合演習・音響II		2	ジュアル・スタディII、社会実装I、社会実装
総合演習・演劇II		2	II、総合演習・舞台監督II、総合演習・音響II、
総合演習・デザインII		2	総合演習・照明II、総合演習・デザインII、総
総合演習・照明I	3		合演習・舞台美術IIから4単位、
総合演習・ダンスI	3		舞台デザインV、舞台デザインVIから2単位を
総合演習・ダンスII	2		選択必修とする。
総合演習・演技I	2		
総合演習・演技II	2		
総合演習・デザインI	2		
演技・演出VI	2		
舞台デザインVI	2		
総合演習・舞台美術I	2		
舞台デザイン特講・衣装	2		
舞台表現演習・殺陣	2		
演技・演出V	2		
舞台デザインV	2		
総合演習・音響I	2		
舞台デザイン特講・映像	2		
舞台基礎演習・伝統芸能I	1		
舞台基礎演習・伝統芸能II	1		
舞台基礎演習・ボーカルI	1		
舞台基礎演習・ボーカルII	1		
舞台表現演習・ボーカルI	2		
舞台表現演習・ボーカルII	2		
総合演習・ミュージカルI	3		
総合演習・ミュージカルII	3		
舞台応用演習・声優I	2		
舞台応用演習・声優II	2		
プランニング基礎	2		
インディビジュアル・スタディI	2		
インディビジュアル・スタディII	2		
社会実装I	2		
社会実装II	2		
卒業研究・制作	4		
卒業研究・制作プランニング	4		
学科特殊演習I	2		
学科特殊演習II	2		
学科特殊演習III	2		
学科特殊演習IV	2		
キャリアインターンシップI	1		
キャリアインターンシップII	1		
キャリアインターンシップIII	2		
■文芸表現学科			
百讀I	2		百讀VII、百讀VIII、百讀IX、百讀X、百
百讀II	2		讀XI、百讀XII、から4単位、創作メソッ
百讀VII	2		ドI、編集メソッドI、創作メソッドII、編
百讀VIII	2		集メソッドIIから4単位、
百讀IX	2		編集ワークショップII、創作ワークショッ
百讀X	2		プIII、創作ワークショップIV、創作ワー
百讀XI	2		クショップV、創作ワークショップVI、創
百讀XII	2		作ワークショップVII、創作ワークショッ
美術論I	2		プVIII、創作ワークショップIXから4単位、
音楽と文芸III	1		文芸と社会I、文芸と社会II、文芸と社会
音楽と文芸IV	1		III、文芸と社会IV、文芸と社会V、文芸
文芸表現入門I	2		と社会VIから4単位を選択必修とする。

文芸表現入門II	2	
文芸表現ベーシックI	2	
プロフェッショナル特講I	2	
プロフェッショナル特講II	2	
文芸表現ベーシックII	2	
創作メソッドI		2
創作メソッドII		2
文芸表現論VII		2
出版編集論II		2
文芸表現論VI		2
文芸表現論VIII		2
文芸表現論XI		1
文芸表現論XII		1
ライターズ・セミナーI		2
ライターズ・セミナーII		2
文芸表現論II		2
映画と文芸		2
編集メソッドI		2
出版編集論VI		2
編集メソッドII		2
出版編集論VII		2
ビジュアルメディア論IV		2
ビジュアルメディア論V		2
メディア基礎演習		1
メディア演習I		2
メディア演習III		2
メディア演習IV		2
文芸表現ワークショップI	2	
創作ワークショップIII		2
創作ワークショップV		2
創作ワークショップIV		2
創作ワークショップVI		2
創作ワークショップVII		2
編集ワークショップII		2
文芸と社会I		2
文芸と社会II		2
文芸と社会III		2
文芸と社会IV		2
文芸と社会V		2
文芸と社会VI		2
創作ワークショップVIII		2
創作ワークショップIX		2
文芸総合演習I	2	
文芸総合演習II	2	
文芸総合演習III	2	
文芸総合演習IV	2	
文芸表現応用I	2	
文芸表現応用II	2	
卒業研究・制作	4	
文芸概論	2	
学科特殊演習I		2
学科特殊演習II		2
学科特殊演習III		2
学科特殊演習IV		2
キャリアインターンシップI		1
キャリアインターンシップII		1
キャリアインターンシップIII		2
■こども芸術学科		
発達心理学		2
教育心理学	2	
社会福祉		2
こども家庭福祉		2
保育原理	2	
教職概論	2	
カリキュラム論	2	
社会的養護I		2
こどもの保健		2
初等教育原理	2	
特別支援教育概論	2	
保育・教職実践演習（幼稚園）		2
マテリアルベーシックI	2	
マテリアルベーシックII	2	
マテリアルベーシックIII		2
マテリアルベーシックIV		2

素材造形I		2
素材造形II		2
保育内容III（環境）	2	
保育内容V(表現I)	2	
保育内容VI(表現II)	2	
素材造形III		2
素材造形IV		2
こども芸術演習II		4
こども芸術演習III		4
PC技法演習I		1
PC技法演習II		1
乳児保育II		2
社会的養護II		2
こどもの食と栄養		2
器楽Ⅰ（ピアノ）		1
器楽Ⅱ（ピアノ）		1
こども芸術演習I		4
教育相談		2
保育内容I(健康)	2	
保育内容II(人間関係)	2	
保育内容IV(ことば)	2	
保育内容総論	2	
幼児理解	2	
教育制度論（幼稚園）	2	
教育方法の理論と実践	2	
教育実習指導Ⅰ		1
教育実習指導Ⅱ		1
教育実習I		2
教育実習II		2
保育実習指導（保育所I）		1
保育所実習I		2
保育実習指導（施設Ⅰ）		1
施設実習I		2
保育実習指導（保育所Ⅱ）		1
保育所実習II		2
保育実習指導（施設Ⅱ）		1
施設実習II		2
専門英語		2
卒業研究・制作	4	
保育インターンシップ		2
こども家庭支援論		2
こども家庭支援の心理学		2
こどもの健康と安全		2
乳児保育I		2
子育て支援		2
こどもと健康		1
こどもと人間関係		1
こどもと環境		1
こどもと言葉		1
こどもと表現Ⅰ		1
こどもと表現Ⅱ		1
音あそび		1
歌あそび		1
学科特殊演習I		2
学科特殊演習II		2
学科特殊演習III		2
学科特殊演習IV		2
キャリアインターンシップI		1
キャリアインターンシップII		1
キャリアインターンシップIII		2
■自由選択科目		
プロジェクト演習I		2
プロジェクト演習II		2
プロジェクト演習III		2
プロジェクト演習IV		2
プロジェクト演習V		2
プロジェクト演習VI		2
プロジェクト演習VII		2
プロジェクト演習VIII		2
国内現地研修I		2
国内現地研修II		2
国内現地研修III		2
国内現地研修IV		2
国内現地研修V		2

国内現地研修VI	2
海外現地研修I	2
海外現地研修II	2
海外現地研修III	2
海外現地研修IV	2
海外現地研修V	4
海外現地研修VI	4
特殊演習I	2
特殊演習II	2
特殊演習III	2
特殊演習IV	2
特殊講義I	2
特殊講義II	2
特殊講義III	2
特殊講義IV	2
特殊講義V	2
特殊講義VI	2
特殊講義VII	1
特殊講義VIII	1
■教職課程に関する科目	
教師論	2
教育原理	2
教育心理学	2
教育制度論	2
教育課程論	2
道徳教育の理論と実践	2
教育方法	2
生徒・進路指導論	2
教育相談	2
教育実習	5
教職実践演習（中・高）	2
美術科教育法I	2
美術科教育法II	2
美術科教育法III	2
美術科教育法IV	2
工芸基礎	2
特別支援教育概論	2
特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2

教育方法(通信情報技術の活用含む)		2	
■学芸員課程に関する科目			
博物館概論		2	
博物館経営論		2	
博物館資料論		2	
博物館資料保存論		2	
博物館展示論		2	
博物館情報・メディア論		2	
博物館教育論		2	
生涯学習概論		2	
博物館実習I		2	
博物館実習II		1	
別表1（2020年度～2023年度の入学生）			
別表1（2020年度以降の入学生）			

学則別表2（学費）

新					旧				
(新規追加)									
	令和6年度以降の入学者に適用								
	入学金	授業料	施設費	合計					
美術工芸（日本画、油画、染織 テキスタイル、総合造形、写 真・映像）	250,000	1,320,000	320,000	1,890,000					
美術工芸（アートプロデュース）	250,000	1,050,000	100,000	1,400,000					
美術工芸（歴史遺産）	250,000	1,050,000	130,000	1,430,000					
キャラクターデザイン（マンガ）	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000					
キャラクターデザイン（キャラクターデザイン）	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000					
情報デザイン	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000					
プロダクトデザイン	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000					
空間演出デザイン	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000					
環境デザイン	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000					
映画	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000					
舞台芸術	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000					
文芸表現学科	250,000	1,050,000	100,000	1,400,000					
こども芸術	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000					
	令和5年度の入学者に適用								
	入学金	授業料	施設費	合計					
</									

学則別表 2 (授業等納付金)

新	旧																																																
(新規追加) 令和6年度以降の入学者に適用 (1) 芸術学科 <table><tr><th>区分</th><th>納入金</th><th>備考</th></tr><tr><td>入学金</td><td>30,000円</td><td>入学時のみ</td></tr><tr><td>授業料</td><td>231,000円</td><td></td></tr><tr><td>合計</td><td>261,000円</td><td></td></tr></table> (2) 美術科「書画」 <table><tr><th>区分</th><th>納入金</th><th>備考</th></tr><tr><td>入学金</td><td>30,000円</td><td>入学時のみ</td></tr><tr><td>授業料</td><td>300,000円</td><td></td></tr><tr><td>合計</td><td>330,000円</td><td></td></tr></table> (3) 美術科「日本画・洋画・陶芸・染織・写真」・デザイン科 <table><tr><th>区分</th><th>納入金</th><th>備考</th></tr><tr><td>入学金</td><td>30,000円</td><td>入学時のみ</td></tr><tr><td>授業料</td><td>323,000円</td><td></td></tr><tr><td>合計</td><td>353,000円</td><td></td></tr></table> (4) 芸術教養学科 <table><tr><th>区分</th><th>納入金</th><th>備考</th></tr><tr><td>入学金</td><td>30,000円</td><td>入学時のみ</td></tr><tr><td>授業料</td><td>170,000円</td><td></td></tr><tr><td>合計</td><td>200,000円</td><td></td></tr></table>	区分	納入金	備考	入学金	30,000円	入学時のみ	授業料	231,000円		合計	261,000円		区分	納入金	備考	入学金	30,000円	入学時のみ	授業料	300,000円		合計	330,000円		区分	納入金	備考	入学金	30,000円	入学時のみ	授業料	323,000円		合計	353,000円		区分	納入金	備考	入学金	30,000円	入学時のみ	授業料	170,000円		合計	200,000円		
区分	納入金	備考																																															
入学金	30,000円	入学時のみ																																															
授業料	231,000円																																																
合計	261,000円																																																
区分	納入金	備考																																															
入学金	30,000円	入学時のみ																																															
授業料	300,000円																																																
合計	330,000円																																																
区分	納入金	備考																																															
入学金	30,000円	入学時のみ																																															
授業料	323,000円																																																
合計	353,000円																																																
区分	納入金	備考																																															
入学金	30,000円	入学時のみ																																															
授業料	170,000円																																																
合計	200,000円																																																
平成30年度～令和5年度の入学生に適用	平成30年度以降の入学生に適用																																																

芸術学部

ア 学則変更(収容定員変更)の内容	…P. 2
イ 学則変更(収容定員変更)の必要性	…P. 2
ウ 学則変更(収容定員変更)に伴う教育課程等の変更内容	…P. 5
(ア)教育課程の変更内容	
(イ)教育方法及び履修指導方法の変更内容	
(ウ)教員組織の変更内容	
(エ)大学全体の施設・設備の変更内容について	

芸術学部

ア. 学則変更（収容定員変更）の内容

京都芸術大学（以下、「本学」という。）は、学則第2条に定める入学定員及び収容定員を令和6（2024）年度から、下記の表のとおり変更する。なお、3年次の編入学定員は現行のまま1名とし、その他の学科の入学定員及び収容定員に変更はない。

※下線部が変更箇所

学科名	変更前 (令和5（2023）年度)		変更後 (令和6（2024）年度)	
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
<u>美術工芸学科</u>	<u>170</u>	<u>682</u>	<u>210</u>	<u>842</u>
マンガ学科	0	0	0	0
キャラクターデザイン学科	200	802	200	802
情報デザイン学科	180	722	180	722
<u>プロダクトデザイン学科</u>	<u>45</u>	<u>182</u>	<u>75</u>	<u>302</u>
空間演出デザイン学科	60	242	60	242
<u>環境デザイン学科</u>	<u>55</u>	<u>222</u>	<u>70</u>	<u>282</u>
<u>映画学科</u>	<u>80</u>	<u>322</u>	<u>90</u>	<u>362</u>
<u>舞台芸術学科</u>	<u>60</u>	<u>242</u>	<u>90</u>	<u>362</u>
<u>文芸表現学科</u>	<u>40</u>	<u>162</u>	<u>45</u>	<u>182</u>
<u>アートプロデュース学科</u>	<u>25</u>	<u>102</u>	<u>0</u>	<u>0</u>
こども芸術学科	30	122	30	122
<u>歴史遺産学科</u>	<u>30</u>	<u>122</u>	<u>0</u>	<u>0</u>
芸術学部合計	<u>975</u>	<u>3,924</u>	<u>1,050</u>	<u>4,220</u>

イ. 学則変更（収容定員変更）の必要性

本学は、「藝術立国」の志によって世界の恒久平和に寄与し、これに資する人材の育成を目的として設立された。芸術教育の高度化と国際的水準の芸術大学への発展を目指し、これまで様々な分野の学科を設置するとともに、大学院及び複数の研究センターを開設し、教育の充実と研究の高度化を推進してきた。このような取り組みにより、現在、十分な入学志願者を確保し、多くの有為な人材を社会に送り出すことができている。

芸術学部の学生募集状況は、【資料1】のとおり過去5年間（平成30（2018）年度～令和4（2022）年度）の志願者数の平均が6,344名となっており、志願倍率（志願者数÷入学定員）の平均は6.97倍と高い水準となっている。また、志願者数は平成30（2018）年度の4,360名から、令和4（2022）年度には8,044名まで3,684名増加し、志願倍率も平成30（2018）年度の4.79倍から、令和4（2022）年度には8.84倍にまで上昇している。志願者数の増加により入学定員は安定して充足することができているが、定員の制限により多くの入学志願者の希望を満たすことができない状況となっている。

また、芸術学部の過去5年間（平成29（2017）年度～令和3（2021）年度）の進路決定率（（就職決定者＋進学決定者）÷卒業生）は、【資料2】のとおり新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた令和2（2020）年度にやや低下したものの、平均90.3%となっている。この数値は、全国の芸術学部系等の過去5年間（平成29（2017）年度～令和3（2021）年度）の平均進路決定率の74.4%（学校基本調査より算出）に対して15.9ポ

イント高く、全国の文系理系を含む大学の平均 89.8%と同水準であることから、本学で教育を受けた学生に対する産業界等からの需要や関心は高いと言える。

今回の収容定員変更により、入学志願者及び産業界からの要請に応えるとともに、教育活動のさらなる活性化と藝術立国の志を持った人材の育成を加速させる。

1) 美術工芸学科

学生募集の状況は、【資料3-1】のとおり過去5年間（平成30（2018）年度～令和4（2022）年度）の志願者数の平均が1,001名となっており、志願倍率の平均は5.89倍となっている。また、志願者数は平成30（2018）年度の682名から、令和4（2022）年度には1,480名まで798名増加し、志願倍率も平成30（2018）年度の4.01倍から、令和4（2022）年度には8.71倍にまで上昇している。

また、卒業後の進路決定状況は、【資料3-2】のとおり過去5年間（平成29（2017）年度～令和3（2021）年度）の平均進路決定率が83.9%となっており、全国の大学平均値よりはやや低いものの、全国の芸術学部系統の大学平均値74.4%より9.5ポイント高く、産業界等からの需要や関心は高いと言える。

さらに、近年、アートの「社会化」が大きく進展しており、地域社会の活性化や産業振興、コミュニティ形成に貢献するものとして評価されているほか、社会のDXの進展やVUCA時代の到来により、これまでのような知識中心の教育では身に着けることが難しい、新たな物事を作り出す「アート思考」という考え方がビジネスの世界を中心に注目を集めている。アートが健康とウェルビーイングに好影響を与えることもエビデンスが蓄積されており、高等教育の現場においてSTEAM教育が推進される等、今後、社会の中でアートが果たすべき役割や機能は益々広がっていくことが予想される。このような背景から、今後の美術教育には、「制作・表現」の能力開発に加え、歴史遺産や文化財保存、伝統工芸等、芸術文化に関わる広い教養と、アートの振興や社会創生を実現するための「リサーチ」及び「プロデュース」能力の涵養等、領域横断的且つ複合的な教育が必要となることが予想される。今回の収容定員変更にあわせ、本学の歴史遺産学科とアートプロデュース学科の募集を停止し、一部の科目を美術工芸学科に開設することにより、現状の日本画、油画、立体造形、染織・テキスタイル、写真・映像の5領域に加え、歴史遺産・文化財保存、アートプロデュース領域を加えた7領域を横断的に学修できる教育課程を編成する。この領域拡充によってグローバルな視座を持ち、今後の日本のアート市場の活性化に資する人材育成を推進する。

以上、入学志願者からの進学需要及び社会からの人材要請に応えるため、入学者選抜が十分に機能する範囲で収容定員の変更を行う。

2) プロダクトデザイン学科

学生募集の状況は、【資料4-1】のとおり過去5年間（平成30（2018）年度～令和4（2022）年度）の志願者数の平均が318名となっており、志願倍率の平均は7.08倍となっている。また、志願者数は平成30（2018）年度の270名から、令和4（2022）年度には359名まで89名増加し、志願倍率も平成30（2018）年度の6.00倍から、令和4（2022）年度には7.98倍にまで上昇している。

また、卒業後の進路決定状況は、【資料4-2】のとおり過去5年間（平成29（2017）年度～令和3（2021）年度）の平均進路決定率が95.0%となっており、全国の大学平均値89.8%より5.2ポイント高く、産業界等からの需要や関心は高いと言える。

以上、入学志願者からの進学需要及び社会からの人材要請に応えるため、入学者選抜が十分に機能する範囲で収容定員の変更を行う。

3) 環境デザイン学科

学生募集の状況は、【資料5-1】のとおり過去5年間（平成30（2018）年度～令和4（2022）年度）の志

願者数の平均が 374 名となっており、志願倍率の平均は 6.79 倍となっている。また、志願者数は平成 30 (2018) 年度の 282 名から、令和 4 (2022) 年度には 379 名まで 97 名増加し、志願倍率も平成 30 (2018) 年度の 5.13 倍から、令和 4 (2022) 年度には 6.89 倍にまで上昇している。

また、卒業後の進路決定状況は、【資料 5-2】のとおり過去 5 年間（平成 29 (2017) 年度～令和 3 (2021) 年度）の平均進路決定率が 91.9%となっており、全国の大学平均値 89.8%より 2.1 ポイント高く、産業界等からの需要や関心は高いと言える。

以上、入学志願者からの進学需要及び社会からの人材要請に応えるため、入学者選抜が十分に機能する範囲で収容定員の変更を行う。

4) 映画学科

学生募集の状況は、【資料 6-1】のとおり過去 5 年間（平成 30 (2018) 年度～令和 4 (2022) 年度）の志願者数の平均が 536 名となっており、志願倍率の平均は 6.70 倍となっている。また、志願者数は平成 30 (2018) 年度の 397 名から、令和 4 (2022) 年度には 536 名まで 139 名増加し、志願倍率も平成 30 (2018) 年度の 4.96 倍から、令和 4 (2022) 年度には 7.16 倍にまで上昇している。

また、卒業後の進路決定状況は、【資料 6-2】のとおり過去 5 年間（平成 29 (2017) 年度～令和 3 (2021) 年度）の平均進路決定率が 88.1%となっており、全国の大学平均値よりはやや低いものの、全国の芸術学部系統の大学平均値 74.4%より 13.7 ポイント高く、産業界等からの需要や関心は高いと言える。

以上、入学志願者からの進学需要及び社会からの人材要請に応えるため、入学者選抜が十分に機能する範囲で収容定員の変更を行う。

5) 舞台芸術学科

学生募集の状況は、【資料 7-1】のとおり過去 5 年間（平成 30 (2018) 年度～令和 4 (2022) 年度）の志願者数の平均が 543 名となっており、志願倍率の平均は 9.06 倍となっている。また、志願者数は平成 30 (2018) 年度の 381 名から、令和 4 (2022) 年度には 519 名まで 138 名増加し、志願倍率も平成 30 (2018) 年度の 6.35 倍から、令和 4 (2022) 年度には 8.65 倍にまで上昇している。

また、卒業後の進路決定状況は、【資料 7-2】のとおり過去 5 年間（平成 29 (2017) 年度～令和 3 (2021) 年度）の平均進路決定率が 95.4%となっており、全国の大学平均値 89.8%より 5.6 ポイント高く、産業界等からの需要や関心は高いと言える。

以上、入学志願者からの進学需要及び社会からの人材要請に応えるため、入学者選抜が十分に機能する範囲で収容定員の変更を行う。

6) 文芸表現学科

学生募集の状況は、【資料 8-1】のとおり過去 5 年間（平成 30 (2018) 年度～令和 4 (2022) 年度）の志願者数の平均が 174 名となっており、志願倍率の平均は 4.34 倍となっている。また、志願者数は平成 30 (2018) 年度の 98 名から、令和 4 (2022) 年度には 201 名まで 103 名増加し、志願倍率も平成 30 (2018) 年度の 2.45 倍から、令和 4 (2022) 年度には 5.03 倍にまで上昇している。

また、卒業後の進路決定状況は、【資料 8-2】のとおり過去 5 年間（平成 29 (2017) 年度～令和 3 (2021) 年度）の平均進路決定率が 83.6%となっており、全国の大学平均値よりはやや低いものの、全国の芸術学部系統の大学平均値 74.4%より 9.2 ポイント高く、産業界等からの需要や関心は高いと言える。

以上、入学志願者からの進学需要及び社会からの人材要請に応えるため、入学者選抜が十分に機能する範囲で収容定員の変更を行う。

ウ．学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容

（ア）教育課程の変更内容

芸術学部の教育課程は大きく分けて学部共通の「芸術教養科目」と学科別の「専門科目」から構成されている。

「芸術教養科目」は基本的リテラシーを修得する「創造基礎科目群」、4年間の学修に必要となる教養や基礎力を身につける「芸術教養科目群」、日本文化の深い精神性を体験する「日本文化科目群」で構成されており、中でも「創造基礎科目群」には初年次教育として、「クリエイティブワークショップⅠ（3単位）」、「クリエイティブワークショップⅡ（5単位）」、「ことばとコミュニケーションⅠ（1単位）」、「ことばとコミュニケーションⅡ（1単位）」、「デッサン演習入門（1単位）」、「デッサン演習基礎（1単位）」、「リサーチ&リテラシー入門（1単位）」等、多様な学生が共に学ぶ意義・目的について考え共有することを通して、学修意欲の形成と主体的な学修の基盤となる基礎力を涵養している。また、基本的なリテラシーを修得する科目や芸術表現に不可欠となる知識と思考力を身につける「創造基礎科目群」のほか、日本文化の深い精神性を学修する「日本文化科目群」に加え、各学科の特徴ある専門講義を「他学科開放科目」として開講している。

「専門科目」は、専門的知識と基本的技術の修得を目的とした「入門・基礎科目」と、より実践的な専門性の修得を目的とした「応用・発展科目」によって構成されている。特に「応用・発展科目」では、産官学連携授業やPBL型授業を全学科に導入し、学生の学修に対する主体的な姿勢とアウトプットを高いレベルで引き出すための教育を行っている。

「進路教育」では、「キャリア研究基礎（2単位）」や「キャリア研究実践（2単位）」といった正課授業に加え、年間を通して行われる担当教員との面談や、3年次からの各種キャリア支援講座までを一連のプログラムとして有機的に構成している。

このような教育課程編成方針をもとに、美術工芸学科、プロダクトデザイン学科については、教育内容のさらなる充実を図るため、下記のとおり「専門科目」の一部を変更する。その他の学科は教育課程の変更は行わない。

1）美術工芸学科

制作・表現に関する教育を中心とする美術工芸学科（5領域：日本画、油画、染織・テキスタイル、総合造形、写真・映像）のカリキュラムに、美術理論とアートマネジメントを特色とするアートプロデュース学科及びリサーチと文化財保存修復を特色とする歴史遺産学科の一部の科目を加え、7領域に再編する。作品制作、芸術文化研究、企画発信等、領域横断的な教育を通してグローバルな視点でアートを思考し、美術文化産業を牽引する人材育成を推進する。

1年次では、美術史や美学に加え、伝統文化の様式美を学修する科目を美術工芸学科の全ての学生に必要な教養と位置づけ、日本固有のアイデンティティや美意識の醸成を行うとともに、7つの専門領域に通底する基本的な知識と技術を修得する。2年次からは段階的に各領域の専門的な知識と技術を修得し、3・4年次では、産官学連携授業やPBL型授業により、社会課題の問題提起や解決方法を実践的に学ぶ。また、本学の附置機関である、国内の美術産業界と若手作家の接続を支援する「アルトテック」や、海外での作家活動を支援する「ICA（Institute of Contemporary Arts）京都」のインキュベーション機能を活かし、大学院との接続及び作家輩出を強化する。

2）プロダクトデザイン学科

人々の生活・社会への貢献を果たす「物・事・場」を総合的に探究することをカリキュラムの主眼に置き、身の回りの「モノのデザイン」を中心に学ぶ授業科目に新しく「サービスデザイン」に関する授業科目を加え、

製品に留まらず、生活者の体験・サービスまでのデザインをシームレスに学び、スタートアップを視野に入れた人材育成を推進する。

1年次の入門・基礎科目では「プロダクトデザイン入門」や、色彩や素材を学修する「CMF（COLOR・ MATERIAL・ FINISHING）入門」、「プログラミング演習」「UI（User Interface）/UX（User Experience）論」等の基礎的な科目を配置し、プロダクトデザインに必要とされるデザイン理論の基礎を固める。2年次では、「ユニバーサルデザイン演習」や「インテリア入門」「家電入門」「スタートアップ概論」といった専門領域毎に演習科目を配置し、専門的な技術や表現力を身につける。3年次では、産官学連携授業やPBL型授業を通じて、論理的思考力や発想・構想力等の社会の課題を解決するためのデザイン思考を涵養し、4年次の「卒業研究・制作」へと繋げていく。

以上の通り、「専門科目」の変更内容は、教育研究活動のより一層の充実を図るものであり、所属する学科によらず共通して学ぶ「芸術教養科目」についての変更はないことから、従前と比較して同等の内容を担保するものである。

（イ） 教育方法及び履修指導の変更内容

芸術学部では、密度の高い主体的な学修の定着を図るため、以下のとおり、教育方法の工夫や、履修指導体制の充実に取り組んでいる。今回の収容定員変更に伴い、教育方法及び履修指導方法に変更は無く、今後も教育の高度化及び学生指導の充実に努めていく。

継続して実施していく内容は以下である。なお、収容定員変更後も継続実施できる体制を構築する計画である。

学生個々に対する履修指導の基盤となる、建学の理念及び使命・教育目的に基づいた人材養成の目的や三つのポリシーについては、「在学生専用サイト」及び「学修ガイド」への掲載と併せ、学期ごとに行われるガイダンスにて詳しく解説する他、全学生に対して学修及び学生生活に関する個別指導を担う「担当教員」による面談制度により綿密な伝達を行っている。単位認定、卒業認定の基準については、学則において規定するとともに、「学修ガイド」にも掲載し、学期ごとに行われるガイダンスにおいて学生に周知し、厳格な運用を行っている。

カリキュラム・ポリシーについては、ディプロマ・ポリシーを踏まえて策定し、教育課程が体系的に編成されるよう、カリキュラム・マップ及びツリーにより適切に管理運用している。

芸術教養科目については、幅広い教養や専門教育の基盤となる科目を全学科共通科目として組み込んでいる。学科専門科目においては、各学科の独自性を生かしながら、学生の能動的取組み姿勢とアウトプットを高いレベルで引き出す教育を行っている。

全ての学科の専門教育に中心に既に実施している、本学の教育手法における特徴といえるグループワーク型授業とPBL型授業を収容定員の変更後も継続する。また、授業の改善を目的とした「授業改善アンケート」を実施し、組織的な改善活動を行うことに加え、FD委員会主催による学生参加型の授業開発研修会等を計画的に実施している。

学修成果の点検・評価については、アセスメント・ポリシーに定められた各種指標をIR委員会において定期的に検証し、学部教育の検討部会である学部長会議に対して結果のフィードバックを行うことにより、学修成果の点検・評価を適切に実行している。

詳細については、以下に列記する。

1) 学修における PDCA サイクルの構築の支援

本学では、学生自身が PDCA サイクルを回すことで学修行動を高度化していくことを基本方針としている。このサイクルをスムーズに行えるよう、学修サポートシステムの導入や、学生情報を教員へ提供することによる質の高い指導の担保、教員による学生面談の品質向上を主眼に置いた研修等を行っている。

また、全学生に担当教員を配置して定期的に個人面談を実施することで、日常的な学修やキャリアプラン等を相談しやすい体制を整えている。教員は担当学生の学修面はもちろんのこと、進路指導も含めた学生生活全般に責任を持つ。学生においては担当教員が明確化されることで早期の相談が可能となり、成績不振等が深刻化する前にケアを行うことが可能な体制となっている。また、3 年次からはキャリア指導を前述の担当教員が担うことで、学生の進路決定をサポートしている。

さらに、GPA が 1.0 を下回る学生に対しては、修学不振の状態にあると判断し、指導を行う「修学指導面談」の制度を設けている。面談では、修学不振の原因をヒアリングの上、今後の学修をどのように改善するかについて担当教員及び必要に応じて学科長、教務部長、学生部長、学部長が指導を行っている。

2) 学修を支援するシステム群

学修サポートシステム

学修サポートシステムは大別して①シラバス閲覧と履修登録、②時間割と成績確認、③作品・論文記録（アーカイブ機能）、④キャリア情報の閲覧と進路希望の登録の 4 つの機能を備えている。これらの機能を活用することで、学生は当該システム上で自身の学修状況を俯瞰できるとともに、進路の決定まで一気通貫したサポートを受けることができる。

教員に対しては、学生情報（出身高校等入学時情報、在籍クラブ等）を提供し、個人面談や個別指導に活用している。システムの学生・教職員の活用状況や利便性等については「教務委員会」を中心に、教員と職員が連携して改善を図っている。

出席管理システム

本学では全学生が入学時から個人 PC を必携とし、これを前提とした BYOD (Bring Your Own Device) 型の出席登録・管理システムを導入している。学生が自身の出席状況をリアルタイムに確認できることはもちろん、教員が担当学生の出席状況を逐次確認することにより、出席不良の学生を早期に把握し、迅速に指導やケアができる体制を整備している。

学修成果可視化システム

当該システムは学生が 4 年間で履修するカリキュラムを体系的に表示し、その理解を促すツールとなっている。さらに自身が修得済みの科目がカリキュラムにおいてどのような位置づけとなっているかの確認や学期の振り返り、成績評価についての自己評価を入力することで学修に対する自己認識と教員評価の差異を把握できるものとなっている。

加えて、卒業後の目標から逆算した年次ごとの行動計画を記録できる機能も備え、学生一人ひとりが学生生活を計画的かつ主体的に送ることができるようサポートを行っている。

3) 学修及びキャリア支援に係るきめ細やかなガイダンスの実施

全学年の学生に対し、新年度および後期授業の開始前にガイダンスを実施している。特に、入学時のガイダンスについては学修の基本となる「PLAN:主体的な学修計画、DO:履修、CHECK:成果振り返り、ACTION:計画見

直し」の学修 PDCA サイクルを繰り返すことで、自身の能力向上と目指すキャリアの獲得に繋がることを伝え、理解を促している。

また、各学科が実施するガイダンスではディプロマ・ポリシーに基づく学科別のカリキュラム構成についての説明を重点的に行い、各授業科目は、学位プログラムとしてのカリキュラムに沿って位置づけられたものであることを理解して学修を進められるようにしている。

2～4 年次は、上記に加え進級学年における目標設定や、学生個々の将来設計を踏まえたきめ細やかな履修指導を行っている。

併せて、就職活動の開始直前の学期には、就職活動をスムーズに進めるためのキャリアガイダンスを実施し、エントリーから内定に至る就職活動のスケジュールや自己分析、SPI 試験及び面接試験の対策といった各種準備事項の説明を行っている。その他、インターンシップ情報の公開に合わせて実施する「インターンシップガイダンス」、採用活動が本格化するタイミングにあわせた「就活キックオフガイダンス」を実施する等、キャリア構築の段階に応じ各種ガイダンスを実施している。

（ウ）教員組織の変更内容

教員組織については、教育課程の編成方針を踏まえ、主要な授業科目に応じて、教育研究及び実務において優れた業績を有する専任教員を配置する。今回の収容定員の変更により、【資料 9】のとおり、完成年次の令和 9（2027）年度までに、現在の S/T 比と同水準になるよう教員を計画的に増員し、変更前と同等の教員組織を担保する。

（エ）大学全体の施設設備の変更内容

今回の収容定員変更により、芸術学部全体の収容定員数は 3,924 名から 4,220 名になるが、令和 6（2024）年 4 月に、瓜生山キャンパス内に校地面積 1,358.53 m²、校舎面積 3,778.87 m²の新校舎が竣工する。これにより、本学の校地面積は、専用で 69,184.14 m²、屋外運動場が 18,501.00 m²、校地総面積は合計 87,685.14 m² となり、大学設置基準上必要とされる 42,200.00 m²の約 2.07 倍を保有することになる。また、体育館を除く校舎面積は専用で 67,898.49 m²であり、大学設置基準上必要とされる 34,780.00 m²の約 1.95 倍と基準を充たしている。既存の施設・設備に加え、新校舎の設置により、演習室 19 室（収容定員 296 名増／1 室あたりの学生数 15.5 名）並びに研究室が増加することから、収容定員の変更前と比較して、同等以上の内容を担保することができる。

資料目次

- 【資料 1】芸術学部の過去 5 年間（平成 30（2018）年度～令和 4（2022）年度）の学生募集状況
- 【資料 2】芸術学部の過去 5 年間（平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度）の進路決定状況
- 【資料 3-1】美術工芸学科の過去 5 年間（平成 30（2018）年度～令和 4（2022）年度）の学生募集状況
- 【資料 3-2】美術工芸学科の過去 5 年間（平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度）の進路決定状況
- 【資料 4-1】プロダクトデザイン学科の過去 5 年間（平成 30（2018）年度～令和 4（2022）年度）の学生募集状況
- 【資料 4-2】プロダクトデザイン学科の過去 5 年間（平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度）の進路決定状況
- 【資料 5-1】環境デザイン学科の過去 5 年間（平成 30（2018）年度～令和 4（2022）年度）の学生募集状況
- 【資料 5-2】環境デザイン学科の過去 5 年間（平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度）の進路決定状況
- 【資料 6-1】映画学科の過去 5 年間（平成 30（2018）年度～令和 4（2022）年度）の学生募集状況
- 【資料 6-2】映画学科の過去 5 年間（平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度）の進路決定状況
- 【資料 7-1】舞台芸術学科の過去 5 年間（平成 30（2018）年度～令和 4（2022）年度）の学生募集状況
- 【資料 7-2】舞台芸術学科の過去 5 年間（平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度）の進路決定状況
- 【資料 8-1】文芸表現学科の過去 5 年間（平成 30（2018）年度～令和 4（2022）年度）の学生募集状況
- 【資料 8-2】文芸表現学科の過去 5 年間（平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度）の進路決定状況
- 【資料 9】教員組織の変更内容

別添資料

教育課程等の概要

【資料 1】芸術学部 of 過去 5 年間（平成 30（2018）年度～令和 4（2022）年度）の学生募集状況

	平成 30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和 2 (2020) 年度	令和 3 (2021) 年度	令和 4 (2022) 年度	過去 5 年 間の平均
入学定員	910	910	910	910	910	910
志願者数	4,360	5,151	7,138	7,028	8,044	6,344
志願倍率	4.79	5.66	7.84	7.72	8.84	6.97
受験者数	4,198	4,988	6,869	6,730	7,711	6,099
合格者数	1,189	1,167	1,165	1,332	1,229	1,216
不合格者数	3,009	3,821	5,704	5,398	6,482	4,883
入学者数	978	983	972	981	988	980
定員充足率（倍）	1.07	1.08	1.07	1.08	1.09	1.08

※志願倍率＝志願者数÷入学定員、不合格者数＝受験者数－合格者数、歩留まり率＝入学者数÷合格者数

【資料 2】芸術学部 of 過去 5 年間（平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度）の進路決定状況

		平成29 (2017) 年度	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	過去 5 年間 の平均
本学学部全体	進路決定率	91.5%	92.4%	89.9%	87.6%	90.3%	90.3%
	就職率	90.8%	91.9%	89.1%	86.7%	89.4%	89.6%
全国の大学平均	進路決定率	90.6%	91.2%	90.7%	87.7%	88.6%	89.8%
	就職率	89.2%	89.8%	89.3%	85.7%	86.7%	88.1%
全国の芸術学部系統 の大学平均	進路決定率	76.1%	76.5%	75.6%	70.7%	73.3%	74.4%
	就職率	72.9%	73.6%	72.5%	66.7%	69.6%	71.1%

※進路決定率＝（就職決定者＋進学決定者）÷卒業生、就職率＝就職決定者÷（卒業生－進学決定者）

【資料3-1】美術工芸学科の過去5年間（平成30（2018）年度～令和4（2022）年度）の学生募集状況

	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	令和4 (2022) 年度	過去5年間の 平均
入学定員	170	170	170	170	170	170
志願者数	682	699	1,091	1,055	1,480	1,001
志願倍率	4.01	4.11	6.42	6.21	8.71	5.89
受験者数	656	676	1,044	1,018	1,402	959
合格者数	259	253	255	291	276	267
不合格者数	397	423	789	727	1,126	692
入学者数	191	189	190	195	190	191
定員充足率（倍）	1.12	1.11	1.12	1.15	1.12	1.12

※志願倍率＝志願者数÷入学定員、不合格者数＝受験者数－合格者数、歩留まり率＝入学者数÷合格者数

【資料3-2】美術工芸学科の過去5年間（平成29（2017）年度～令和3（2021）年度）の進路決定状況

		平成29 (2017) 年度	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	過去 5年間の 平均
美術工芸学科	進路決定率	86.7%	86.6%	80.4%	79.1%	86.6%	83.9%
	就職率	84.1%	84.3%	75.6%	76.7%	82.3%	80.6%
全国の大学平均	進路決定率	90.6%	91.2%	90.7%	87.7%	88.6%	89.8%
	就職率	89.2%	89.8%	89.3%	85.7%	86.7%	88.1%
全国の芸術学部系統 の大学平均	進路決定率	76.1%	76.5%	75.6%	70.7%	73.3%	74.4%
	就職率	72.9%	73.6%	72.5%	66.7%	69.6%	71.1%

※進路決定率＝（就職決定者＋進学決定者）÷卒業生、就職率＝就職決定者÷（卒業生－進学決定者）

【資料4-1】プロダクトデザイン学科の過去5年間（平成30（2018）年度～令和4（2022）年度）の学生募集状況

	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	令和4 (2022) 年度	過去5年間の 平均
入学定員	45	45	45	45	45	45
志願者数	270	301	386	276	359	318
志願倍率	6.00	6.69	8.58	6.13	7.98	7.08
受験者数	263	290	370	266	353	308
合格者数	63	56	56	66	64	61
不合格者数	200	234	314	200	289	247
入学者数	49	48	46	49	50	48
定員充足率（倍）	1.09	1.07	1.02	1.09	1.11	1.08

※志願倍率＝志願者数÷入学定員、不合格者数＝受験者数－合格者数、歩留まり率＝入学者数÷合格者数

【資料4-2】プロダクトデザイン学科の過去5年間（平成29（2017）年度～令和3（2021）年度）の進路決定状況

		平成29 (2017) 年度	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	過去 5年間の 平均
プロダクトデザイン学科	進路決定率	100.0%	100.0%	93.0%	92.3%	89.6%	95.0%
	就職率	100.0%	100.0%	93.0%	92.1%	89.6%	94.9%
全国の大学平均	進路決定率	90.6%	91.2%	90.7%	87.7%	88.6%	89.8%
	就職率	89.2%	89.8%	89.3%	85.7%	86.7%	88.1%
全国の芸術学部系統 の大学平均	進路決定率	76.1%	76.5%	75.6%	70.7%	73.3%	74.4%
	就職率	72.9%	73.6%	72.5%	66.7%	69.6%	71.1%

※進路決定率＝（就職決定者＋進学決定者）÷卒業生、就職率＝就職決定者÷（卒業生－進学決定者）

【資料5-1】環境デザイン学科の過去5年間（平成30（2018）年度～令和4（2022）年度）の学生募集状況

	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	令和4 (2022) 年度	過去5年間の 平均
入学定員	55	55	55	55	55	55
志願者数	282	354	465	388	379	374
志願倍率	5.13	6.44	8.45	7.05	6.89	6.79
受験者数	273	348	450	369	358	360
合格者数	67	80	74	93	83	79
不合格者数	206	268	376	276	275	280
入学者数	57	57	63	68	60	61
定員充足率（倍）	1.04	1.04	1.15	1.24	1.09	1.11

※志願倍率＝志願者数÷入学定員、不合格者数＝受験者数－合格者数、歩留まり率＝入学者数÷合格者数

【資料5-2】環境デザイン学科の過去5年間（平成29（2017）年度～令和3（2021）年度）の進路決定状況

		平成29 (2017) 年度	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	過去 5年間の 平均
環境デザイン学科	進路決定率	93.2%	94.7%	88.9%	86.0%	96.5%	91.9%
	就職率	92.5%	94.0%	87.5%	84.1%	96.1%	90.8%
全国の大学平均	進路決定率	90.6%	91.2%	90.7%	87.7%	88.6%	89.8%
	就職率	89.2%	89.8%	89.3%	85.7%	86.7%	88.1%
全国の芸術学部系統 の大学平均	進路決定率	76.1%	76.5%	75.6%	70.7%	73.3%	74.4%
	就職率	72.9%	73.6%	72.5%	66.7%	69.6%	71.1%

※進路決定率＝（就職決定者＋進学決定者）÷卒業生、就職率＝就職決定者÷（卒業生－進学決定者）

【資料6-1】映画学科の過去5年間（平成30（2018）年度～令和4（2022）年度）の学生募集状況

	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	令和4 (2022) 年度	過去5年間の 平均
入学定員	80	80	80	80	80	80
志願者数	397	474	676	561	573	536
志願倍率	4.96	5.93	8.45	7.01	7.16	6.70
受験者数	380	460	645	541	557	517
合格者数	102	89	94	111	100	99
不合格者数	278	371	551	430	457	417
入学者数	83	82	84	86	84	84
定員充足率（倍）	1.04	1.03	1.05	1.08	1.05	1.05

※志願倍率＝志願者数÷入学定員 ／ 不合格者数＝受験者数－合格者数 ／ 歩留まり率＝入学者数÷合格者数

【資料6-2】映画学科の過去5年間（平成29（2017）年度～令和3（2021）年度）の進路決定状況

		平成29 (2017) 年度	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	過去 5年間の 平均
映画学科	進路決定率	96.1%	88.6%	90.7%	82.4%	82.8%	88.1%
	就職率	96.1%	88.4%	90.3%	81.5%	82.8%	87.8%
全国の大学平均	進路決定率	90.6%	91.2%	90.7%	87.7%	88.6%	89.8%
	就職率	89.2%	89.8%	89.3%	85.7%	86.7%	88.1%
全国の芸術学部系統 の大学平均	進路決定率	76.1%	76.5%	75.6%	70.7%	73.3%	74.4%
	就職率	72.9%	73.6%	72.5%	66.7%	69.6%	71.1%

※進路決定率＝（就職決定者＋進学決定者）÷卒業生 、 就職率 ＝ 就職決定者÷（卒業生－進学決定者）

【資料 7-1】 舞台芸術学科の過去 5 年間（平成 30（2018）年度～令和 4（2022）年度）の学生募集状況

	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	令和4 (2022) 年度	過去5年間 の平均
入学定員	60	60	60	60	60	60
志願者数	381	505	701	611	519	543
志願倍率	6.35	8.42	11.68	10.18	8.65	9.06
受験者数	361	494	680	594	504	527
合格者数	65	68	68	74	69	69
不合格者数	296	426	612	520	435	458
入学者者数	61	64	61	62	64	62
定員充足率（倍）	1.02	1.07	1.02	1.03	1.07	1.04

※志願倍率＝志願者数÷入学定員、 不合格者数＝受験者数-合格者数、 歩留まり率＝入学者数÷合格者数

【資料 7-2】 舞台芸術学科の過去 5 年間（平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度）の進路決定状況

		平成29 (2017) 年度	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	過去 5 年間 の平均
舞台芸術学科	進路決定率	92.9%	96.8%	95.2%	93.9%	98.1%	95.4%
	就職率	92.1%	96.8%	94.9%	93.8%	98.0%	95.1%
全国の大学平均	進路決定率	90.6%	91.2%	90.7%	87.7%	88.6%	89.8%
	就職率	89.2%	89.8%	89.3%	85.7%	86.7%	88.1%
全国の芸術学部系統 の大学平均	進路決定率	76.1%	76.5%	75.6%	70.7%	73.3%	74.4%
	就職率	72.9%	73.6%	72.5%	66.7%	69.6%	71.1%

※進路決定率＝（就職決定者＋進学決定者）÷卒業生、 就職率＝就職決定者÷（卒業生－進学決定者）

【資料8-1】文芸表現学科の過去5年間（平成30（2018）年度～令和4（2022）年度）の学生募集状況

	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	令和4 (2022) 年度	過去5年間の 平均
入学定員	40	40	40	40	40	40
志願者数	98	172	210	187	201	174
志願倍率	2.45	4.30	5.25	4.68	5.03	4.34
受験者数	96	165	204	179	196	168
合格者数	57	54	48	58	56	55
不合格者数	39	111	156	121	140	113
入学者数	45	46	46	45	46	46
定員充足率（倍）	1.13	1.15	1.15	1.13	1.15	1.14

※志願倍率＝志願者数÷入学定員、不合格者数＝受験者数－合格者数、歩留まり率＝入学者数÷合格者数

【資料8-2】文芸表現学科の過去5年間（平成29（2017）年度～令和3（2021）年度）の進路決定状況

		平成29 (2017) 年度	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	過去 5年間の 平均
文芸表現学科	進路決定率	85.2%	91.2%	87.8%	68.8%	85.0%	83.6%
	就職率	84.6%	90.9%	87.5%	66.7%	84.6%	82.9%
全国の大学平均	進路決定率	90.6%	91.2%	90.7%	87.7%	88.6%	89.8%
	就職率	89.2%	89.8%	89.3%	85.7%	86.7%	88.1%
全国の芸術学部系統 の大学平均	進路決定率	76.1%	76.5%	75.6%	70.7%	73.3%	74.4%
	就職率	72.9%	73.6%	72.5%	66.7%	69.6%	71.1%

※進路決定率＝（就職決定者＋進学決定者）÷卒業生、就職率＝就職決定者÷（卒業生－進学決定者）

【資料9】教員組織の変更内容

	変更前			変更後		
	収容定員	教員数	S/T 比	収容定員	教員数	S/T 比
美術工芸学科	682	21	32.5	842	24	35.1
プロダクトデザイン学科	182	6	30.3	302	8	37.8
環境デザイン学科	222	7	31.7	282	8	35.3
映画学科	322	9	35.8	362	10	36.2
舞台芸術学科	242	7	34.6	362	10	36.2
文芸表現学科	162	6	27.0	182	6	30.3

教育課程等の概要																
(芸術学部美術工芸学科)																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
芸術 教養 科目 群	クリエイティブワークショップI	1前		3				○				1			兼19	集中 オムニバス・メディア 兼2 集中 兼1 メディア 兼1 メディア 兼2 メディア 兼9 兼7
	クリエイティブワークショップII	1休		5				○							兼19	
	百科学	1後		2			○			1	1				兼14	
	ことばとコミュニケーションI	1前		1			○				1	1			兼10	
	ことばとコミュニケーションII	1前		1			○				1	1			兼10	
	デッサン特殊演習I	1休		1				○		1					兼2	
	デッサン特殊演習II	1休		1				○		1					兼2	
	創造的工房論	1後		2			○								兼1	
	リーディングスキル	1前・後		2			○								兼1	
	リサーチ&リテラシー入門	1後		1			○				1	1			兼2	
	情報リテラシー論	1前・後		1			○									
	デッサン演習基礎	1前・後		1					○						兼9	
	デッサン演習入門	1前・後		1					○						兼7	
	小計（13科目）	—	0	22	0		—		2	3	2	0	0	兼96	—	
芸術 教養 科目 群	英会話I	1前・後		2			○			1	1				兼6	
	英会話II	1前・後		2			○			1	1				兼6	
	英会話III	1前・後		2			○				1				兼6	
	AcademicEnglish	1前・後		2			○			1					兼6	
	AcademicEnglishII	1前・後		2			○								兼6	
	フランスの文化と言語	2前・後		2			○								兼1	
	中国の文化と言語	2前・後		2			○								兼1	
	ドイツの文化と言語	2後		2			○								兼1	
	日本の文化と言語I	1前		2			○								兼1	
	日本の文化と言語II	1後		2			○								兼1	
	日本の文化と言語III	2前		2			○								兼1	
	日本の文化と言語IV	2後		2			○								兼1	
	心と身体の健康I	1前・後		1			○								兼1	
	心と身体の健康II	1前・後		1			○				1				兼1	
	体育実技I	1前・後		2				○			1				兼2	
	体育実技II	1前・後		1				○			1				兼2	
	体育実技III	1後		1				○			1				兼2	
	宗教学I	1前		1			○								兼1	
	宗教学II	1前		1			○								兼1	
	文学I	1後		1			○			1					兼1	
	文学II	1後		1			○			1					兼1	
	芸術史I	1前・後		2			○			1					兼1	
	芸術史II	1前・後		2			○			2	1				兼1	
	芸術史III	1前		2			○					1			兼1	
	芸術史IV	1後		2			○					1			兼1	
	デザイン論I	2前・後		2			○								兼1	
	美術論	1前・後		2			○			1	1	7			兼1	
	美術史	1前・後		2			○								兼2	
	文化史	2休		2			○								兼1	
	京都学I	1後		2			○				1				兼1	
	京都学II	1後		2			○								兼1	
	日本芸能史I	1前		2			○			1					兼1	
	日本芸能史II	1後		2			○								兼1	
	学際領域特講I	2前		2			○								兼1	
	学際領域特講II	2後		2			○								兼1	
	学際領域特講III	2前・後		2			○								兼1	
	学際領域特講IV	2後		2			○			1					兼1	
	学際領域特講V	2前		2			○								兼1	
	学際領域特講VI	2後		2			○				1				兼1	
	学際領域特講VII	2前・後		2			○								兼2	
	学際領域特講VIII	2後		2			○			5					兼4	
	素材論I	1前・後		1			○			1					兼1	
	素材論II	1前・後		1			○			1					兼1	
	政治学	1前		2			○								兼1	
	経済学I	2前・後		1			○								兼1	
	経済学II	2前・後		1			○								兼1	
	社会学基礎I	1前・後		1			○				1				兼2	
	社会学基礎II	1前・後		1			○				1				兼2	
	社会学II	2後		2			○			1					兼2	
	民俗学	2前・後		2			○								兼2	
現代社会論I	2前		1			○					1			兼2		
現代社会論II	2後		1			○			1					兼2		
芸術と心理	1前・後		2			○								兼1		
表象文化論I	2前・後		1			○								兼1		
表象文化論II	2前・後		1			○								兼1		
日本文化論I	1後		1			○			1					兼1		
日本文化論II	1後		1			○			1					兼1		
言語文化論I	2前		1			○			1	1				兼1		
言語文化論II	2前		1			○			1	1				兼1		
日本国憲法	1前・後		2			○				1				兼1		
人権教育	1前・後		2			○			1					兼2		
現代アート入門I	1前・後		1			○					1			兼1		
現代アート入門II	1前・後		1			○					1			兼1		
農演習I	1前・後		2				○		1					兼1		
農演習II	2前・後		2				○		1					兼1		
芸術特別演習I	2休		2				○							兼1		
芸術特別演習II	2後		2				○				1			兼1		
芸術特別演習III	2前・後		2				○							兼1		
芸術特別演習IV	2前・後		2				○							兼1		
芸術特別演習V	2前・後		2				○							兼1		

	色彩論I	2休	1								兼2	集中		
	色彩論II	2休	1		○						兼2	集中		
	写真論I	1前	1						1			メディア		
	写真論II	1前	1		○				1			メディア		
	哲学I	2後	1		○						兼1	メディア		
	哲学II	2後	1		○						兼1	メディア		
	情報学I	2後	1		○						兼1	メディア		
	情報学II	2後	1		○						兼2	メディア		
	自然と芸術	1後	2		○						兼2	メディア		
	数学基礎II	1後	2		○						兼1	メディア		
	数学基礎III	2前	2		○						兼1	メディア		
	日本語論述基礎I	2前・後	1		○						兼1	メディア		
	日本語論述基礎II	2前・後	1		○						兼1	メディア		
	日本語表現基礎I	2前・後	1		○			1				メディア		
	日本語表現基礎II	2前・後	1		○			1				メディア		
	国語基礎I	2前・後	1		○			1				メディア		
	国語基礎II	2前・後	1		○			1				メディア		
	法学I	1前・後	1		○						兼1	メディア		
	法学II	1前・後	1		○						兼1	メディア		
	キャリア研究実践	2後	2		○						兼4	メディア		
	就職対策特講	3前	1		○				1		兼3			
	学際領域演習I	2前	2			○					兼1			
	学際領域演習II	2後	2			○					兼1			
	キャリア英語基礎	1前・後	2		○			1			兼2	メディア		
	キャリア英語応用	2前・後	2		○			1				メディア		
	数学基礎I	1前	2		○						兼1	メディア		
	ウルトラトライアル	1・2前・後	2		○				1		兼1			
	韓国の文化と言語	2前・後	2		○						兼1			
	イタリアの文化と言語	2後	2		○			1						
	プロジェクト探究I	2前	2		○						兼1			
	プロジェクト探究II	2後	2		○						兼1			
	プロジェクト探究III	2前	2		○				1					
	プロジェクト探究IV	2後	2		○				1					
	プロジェクト探究V	2前	2		○			1						
	プロジェクト探究VI	2前	2		○			1						
	プロジェクト探究VII	2前	2		○			1						
	プロジェクト探究VIII	2休	2		○			1			兼1	集中		
	キャリア研究基礎	1後	1		○			1				メディア		
	伝統文化特講	1前	1		○					1		メディア		
	社会科学入門	1前	1		○				1			メディア		
	知覚心理学	1前	1		○						兼1	メディア		
	芸術数学入門	1後	1		○			1			兼1	メディア		
	自然科学入門	1前・後	1		○			1			兼4	メディア		
	人文学入門	1前	1		○			2			兼4	メディア		
	デザイン入門	1前	1		○				1			メディア		
	京都の美術入門	1後	1		○			1				メディア		
	西洋の美術入門	1前	1		○			1				メディア		
	異文化コミュニケーションI	1前	2		○					1				
	異文化コミュニケーションII	1前・後	2		○			1	1	7	兼1			
	京都学特講	1後	1		○				1		兼1			
	知財特講	1後	2		○				1		兼1			
	英語基礎	1前・後	2		○			1			兼1	メディア		
	伝統文化論	2後	1		○			1						
	経営学	2前	1		○				1		兼1	メディア		
	美術解剖学	2後	1		○						兼1	メディア		
	生命論I	2前	1		○			1				メディア		
	技術史・技術論I	2前	1		○			1				メディア		
	サイエンスアート基礎	2後	1		○			1				メディア		
	データサイエンス入門	2後	1		○				1			メディア		
	メディアアート論	2後	1		○					1		メディア		
	心理学I	2後	1		○			1				メディア		
	先端科学芸術論	2後	1		○			1				メディア		
	中東の文化と言語	2前	2		○						兼1			
	現代ヘルスケア論	2前・後	1		○				1			メディア		
	写真論特講	2休	1		○				1			集中		
	地域文化論I	2前	1		○				1		兼1	メディア		
	地政学	3後	1		○					1		メディア		
	芸術史講義（日本）I	1前・後	2		○						兼1	メディア		
	芸術史講義（日本）II	1休	2		○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（日本）III	1前・後	2		○						兼1	メディア		
	芸術史講義（日本）IV	1休	2		○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（アジア）I	1前・後	2		○						兼1	メディア		
	芸術史講義（アジア）II	1休	2		○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（アジア）III	1前・後	2		○						兼1	メディア		
	芸術史講義（アジア）IV	1休	2		○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（ヨーロッパ）I	1前・後	2		○						兼1	メディア		
	芸術史講義（ヨーロッパ）II	1休	2		○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（ヨーロッパ）III	1前・後	2		○						兼1	メディア		
	芸術史講義（ヨーロッパ）IV	1休	2		○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（近現代）I	1前・後	2		○						兼1	メディア		
	芸術史講義（近現代）II	1休	2		○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（近現代）III	1前・後	2		○						兼1	メディア		
	芸術史講義（近現代）IV	1休	2		○						兼1	集中・メディア		
	伝統文化演習IX（和太鼓）	1前・後	1			○					兼2			
	伝統文化演習I	1前	1			○					兼1			
	伝統文化演習II	1前・後	1			○		1			兼3			
	伝統文化演習III	1前・後	1			○		1			兼3			
	伝統文化演習IV	1後	1			○		1			兼2			
	伝統文化演習V	1前・後	1			○		1			兼3			
	伝統文化演習VI	1前・後	1			○					兼1			
	伝統文化演習VII	1前・後	1			○					兼3			
	伝統文化演習VIII	1前・後	1			○					兼1			
	伝統文化演習X	1前	2			○					兼3			
	伝統文化演習XI	1後	2			○					兼3			
	小計（164科目）	—	0	253	0	—		7	3	4	0	0	兼149	—
他学科開放	アイデアソンIII	2前	4		○						兼1			
	リテラシー	2前	2		○						兼1			
	情報デザイン論V	2前	2		○						兼3	メディア		
	サステナブルデザイン論	2前	2		○						兼1	メディア		
	空間演出デザイン概論I	2前	2		○						兼1			

	科目	環境デザイン概論	2前	2		○									兼15	オムニバス
		舞台芸術概論I	2前	2		○									兼1	
		作品研究I	2前	2		○									兼1	
		文芸表現入門I	2前	2		○									兼3	
		文芸表現入門II	2前	2		○									兼3	
		文芸概論	2後	2		○									兼1	
		こども家庭福祉	2後	2		○									兼1	
		初等教育原理	2前	2		○									兼1	
		小計 (13科目)	—	0	28	0	—			0	0	0	0	0	兼33	—
専門科目		美術工芸史I	1前	2		○				2					兼1	メディア
		美術工芸史II	1前	2		○				1						メディア
		美術工芸史III	1後	2		○									兼1	メディア
		美術工芸史IV	1前	2		○									兼1	メディア
		美術概論I	1前	2		○										メディア
		美術概論II	1休	2		○					2				兼1	集中
		美術各論	2前	2		○				6	4	4			兼3	メディア・オムニバス・共同
		工芸概論I	1前	2		○					1	1			兼1	メディア
		工芸概論II	1後	2		○									兼1	メディア
		工芸各論	2後	2		○				3	2	7			兼3	メディア・オムニバス・共同
		表現研究II	2前	2		○						3				
		表現研究I	2前	2		○				1	2					共同
		表現研究III	2前	2		○					2	1				共同
		図学	1前	2		○										共同
		コンピュータ演習	1前・後	2			○				2	2			兼1	共同
		ソーシャル・アート演習I	2前	2			○			1					兼5	共同
		進路研究	3前	2		○					2	2			兼2	共同
		絵画基礎演習	2前・後	2			○								兼1	
		彫刻基礎演習	2前・後	2			○								兼1	
		デザイン基礎演習	2前・後	2			○								兼1	
		キャリア基礎演習	1前	2			○			4	3	6			兼4	共同
		マテリアル・リサーチ	1後	2			○			2	2	2			兼5	共同
		卒業研究・制作	4後	4			○			9	6	8			兼10	共同
		学科特殊演習I	1認定科目	2			○									
		学科特殊演習II	1認定科目	2			○									
		学科特殊演習III	1認定科目	2			○									
		学科特殊演習IV	1認定科目	2			○									
		キャリアインターンシップI	2認定科目	1			○									
		キャリアインターンシップII	2認定科目	1			○									
		キャリアインターンシップIII	2認定科目	2			○									
		アートプロデュース入門I	1・2前	4		○				1	1					共同
		アートプロデュース入門II	1・2後	4		○				1	1					共同
		美術史I	1前	2		○									兼1	
		美術史II	2後	2		○									兼1	
		美術史III	1後	2		○				1						メディア
		美術史IV	2前	2		○				1						メディア
		芸術学II	2後	2		○					1					
		芸術学III	2前	2		○									兼1	
		芸術学IV	2後	2		○									兼1	
		芸術学I	3前	2		○									兼1	
		芸術学V	3後	2		○				1						
		アートプロデュース基礎演習I	1・2前	2			○					1			兼1	共同
		現代社会とアートV	2前	2		○									兼1	
		現代社会とアートII	2後	2		○				1	1					
		現代社会とアートVI	3前	2		○					1	1				
		現代社会とアートIII	3前	2		○				1	1					
		芸術学VI	2前	2		○									兼1	
		現代社会とアートI	2前	2		○					1	1				
		現代社会とアートIV	2後	2		○				1		1				
		アートプロデュース基礎演習II	1・2後	2			○					1			兼1	共同
		リサーチ・プロジェクト演習I	2前	2			○			1					兼1	共同
		リサーチ・プロジェクト演習II	2後	2			○			1					兼1	共同
		アート・プロジェクト演習I	2前	2			○				2	1				共同
		アート・プロジェクト演習II	2後	2			○				2	1				共同
		対話型鑑賞I	2前	2			○				1					
		対話型鑑賞II	2後	2			○				1					
		アート・マネジメント演習I	3前	2			○				1				兼1	共同
		アート・マネジメント演習II	3後	2			○					1			兼1	共同
		フィールドスタディI	2前	2			○			1					兼1	共同
		フィールドスタディII	2後	2			○				1				兼1	共同
		表現演習I	1前	2			○				1					
		表現演習II	1後	2			○				1					
		アートプロデュース総合演習I	2前	1			○				1					
		アートプロデュース総合演習II	2後	1			○				1					
		アートプロデュース総合演習III	3前	2			○			1	3	1				共同
		アートプロデュース総合演習IV	3後	2			○			1	3	1				共同
		アートプロデュース総合演習V	4前	2			○			1	3	1				共同
		アートプロデュース総合演習VI	4後	2			○			1	3	1				共同
		現代社会とアートVII	3前	2		○				1						
		コンピュータ演習I	1前	2			○								兼1	メディア
		コンピュータ演習II	2前	2			○								兼1	
		歴史遺産学概論I	1前	2		○				2	1	2				共同
		歴史遺産学概論II	1後	2		○				2	2	2				共同
		歴史遺産学基礎実習I	1後	2			○					2			兼1	共同
		京都地誌I	2後	2		○									兼1	
		京都地誌II	2後	2		○									兼1	
		人文地理学I	1後	2		○									兼1	
		人文地理学II	1後	2		○									兼1	
		自然地理学	2前	2		○									兼1	
		アジア史	2前	2		○									兼1	
		外国史	2前	2		○					1					メディア
		考古学I	1前	2		○				1						メディア
		考古学II	1後	2		○						1			兼1	
		宗教学概論	2前	2		○									兼1	
		遺跡修景論	3前	2		○				1		1				共同
		文化財庭園論	1後	2		○				1						
		文化財建造物論	1後	2		○									兼1	メディア
		仏教芸術論	1前	2		○									兼1	
		装こう文化財論	1後	2		○				1						
		保存科学論	1前	2		○					1				兼1	
		民俗文化財論	1前	2		○									兼1	

歴史遺産学基礎実習II	2前	2	○	1	兼1	共同
歴史遺産学基礎実習III	2後	2	○	2	兼7	共同
歴史遺産プロジェクト演習II	3前	2	○	2	兼7	共同
歴史遺産プロジェクト演習III	3後	2	○	3		共同
歴史遺産学総合演習I	3前	3	○	2		共同
歴史遺産学総合演習II	3後	3	○	2		共同
日本史特論I	2前	2	○	2		メディア
日本史特論II	2後	2	○	1	兼1	
日本史特論III	2前	2	○	1		
日本史特論IV	2後	2	○	1		
史料講読I	2前	2	○	1		
史料講読II	2前	2	○	1		
史料講読III	2後	2	○	1	兼1	
史料講読IV	2後	2	○		兼1	
フィールドワークI	1前	2	○	2		共同
歴史遺産プロジェクト演習I	2後	2	○	3	兼7	共同
歴史遺産学総合演習III	4前	4	○	2	兼1	共同
日本画基礎I	1前	2	○	1	兼2	共同
日本画基礎II	1前	2	○	1	兼2	共同
日本画基礎III	1前	2	○	1	兼2	共同
日本画基礎V	1後	2	○	1	兼2	共同
日本画基礎VII	1後	2	○	1	兼4	共同
日本画基礎VIII	1後	2	○	1	兼3	共同
日本画演習I	2前	2	○	1	兼4	共同
日本画演習II	2前	2	○	1	兼4	共同
日本画演習III	2前	2	○	1	兼4	共同
日本画演習IV	2前	2	○		兼3	共同
日本画演習V	2後	2	○	1	兼5	共同
日本画演習VI	2後	2	○	1	兼3	共同
日本画演習VII	2後	2	○	1	兼4	共同
日本画演習VIII	2後	2	○		兼3	共同
日本画表現I	3前	2	○	2	兼5	共同
日本画表現II	3前	2	○	1	兼4	共同
日本画表現III	3前	2	○	2	兼6	共同
日本画表現V	3後	2	○	2	兼5	共同
日本画表現VI	3後	2	○	1	兼5	
日本画表現VII	3後	2	○	1	兼6	共同
日本画表現IX	4前	2	○	1		共同
日本画表現X	4前	2	○	1		共同
日本画表現XII	4後	2	○	2		共同
油画基礎I	1前	2	○	1	兼2	共同
油画基礎II	1前	2	○	1	兼3	共同
油画基礎III	1前	2	○	2	兼3	共同
油画基礎V	1後	2	○	1	兼3	共同
油画基礎VII	1後	2	○	2	兼3	共同
油画基礎VIII	1後	2	○	1	兼2	共同
油画演習I	2前	2	○	1	兼3	共同
油画演習II	2前	2	○	1	兼3	共同
油画演習III	2前	2	○	2	兼3	共同
油画演習IV	2前	2	○	1	兼2	共同
油画演習V	2後	2	○	2	兼2	共同
油画演習VI	2後	2	○		兼2	
油画演習VII	2後	2	○	1	兼3	共同
油画演習VIII	2後	2	○	1	兼2	
油画表現I	3前	2	○	1	兼1	共同
油画表現II	3前	2	○	1	兼2	共同
油画表現III	3前	2	○	1	兼1	共同
油画表現V	3後	2	○	2	兼2	共同
油画表現VI	3後	2	○	1	兼2	共同
油画表現VII	3後	2	○	1	兼2	共同
油画表現IX	4前	2	○	1	兼1	共同
油画表現X	4前	2	○	1	兼3	共同
油画表現XII	4後	2	○	2	兼3	共同
染織テキスタイル基礎I	1前	2	○	1	兼3	共同
染織テキスタイル基礎II	1前	2	○	1	兼2	共同
染織テキスタイル基礎III	1前	2	○		兼5	共同
染織テキスタイル基礎V	1後	2	○	1	兼4	共同
染織テキスタイル基礎VII	1後	2	○		兼5	共同
染織テキスタイル基礎VIII	1後	2	○	1	兼2	
染織テキスタイル演習I	2前	2	○	1	兼3	共同
染織テキスタイル演習II	2前	2	○	1	兼4	共同
染織テキスタイル演習III	2前	2	○	2	兼2	共同
染織テキスタイル演習IV	2前	2	○	1	兼1	
染織テキスタイル演習V	2後	2	○	1	兼4	共同
染織テキスタイル演習VI	2後	2	○	1	兼4	共同
染織テキスタイル演習VII	2後	2	○	3	兼2	共同
染織テキスタイル演習VIII	2後	2	○	2	兼1	
染織テキスタイル表現I	3前	2	○	2		共同
染織テキスタイル表現II	3前	2	○	1		共同
染織テキスタイル表現III	3前	2	○	1	兼1	共同
染織テキスタイル表現V	3後	2	○	3		共同
染織テキスタイル表現VI	3後	2	○	2	兼3	共同
染織テキスタイル表現VII	3後	2	○	3		共同
染織テキスタイル表現IX	4前	2	○	2	兼1	
染織テキスタイル表現X	4前	2	○	2	兼1	
染織テキスタイル表現XII	4後	2	○	3	兼1	共同
総合造形基礎I	1前	2	○	1	兼3	共同
総合造形基礎II	1前	2	○	1	兼3	共同
総合造形基礎III	1前	2	○	1	兼3	共同
総合造形基礎V	1後	2	○	1	兼3	共同
総合造形基礎VII	1後	2	○	1	兼4	共同
総合造形基礎VIII	1後	2	○	2	兼1	共同
総合造形演習I	2前	2	○	3	兼2	共同
総合造形演習II	2前	2	○	1	兼3	共同
総合造形演習III	2前	2	○		兼3	共同
総合造形演習IV	2前	2	○	1	兼1	共同
総合造形演習V	2後	2	○	1	兼2	共同
総合造形演習VI	2後	2	○	2	兼2	共同
総合造形演習VII	2後	2	○	1	兼2	共同
総合造形演習VIII	2後	2	○	1		共同

	総合造形表現I	3前		2			○		1	2	2			兼1	共同
	総合造形表現II	3前		2			○		1	2	2			兼2	共同
	総合造形表現III	3前		2			○		1	2	2			兼1	共同
	総合造形表現V	3後		2			○		1	2	2			兼2	共同
	総合造形表現VI	3後		2			○		1	2	2			兼2	共同
	総合造形表現VII	3後		2			○		1	2	2			兼2	共同
	総合造形表現IX	4前		2			○		1	2	2			兼1	共同
	総合造形表現X	4前		2			○		1	2	2				共同
	総合造形表現XII	4後		2			○		1	2	2				共同
	写真・映像基礎I	1前		2			○							兼3	共同
	写真・映像基礎II	1前		2			○							兼3	共同
	写真・映像基礎III	1前		2			○							兼3	共同
	写真・映像基礎V	1後		2			○							兼2	共同
	写真・映像基礎VII	1後		2			○							兼2	共同
	写真・映像基礎VIII	1後		2			○							兼2	共同
	写真・映像演習I	2前		2			○		1	1				兼1	共同
	写真・映像演習II	2前		2			○							兼1	共同
	写真・映像演習III	2前		2			○							兼2	共同
	写真・映像演習IV	2前		2			○							兼2	共同
	写真・映像演習V	2後		2			○							兼3	共同
	写真・映像演習VI	2後		2			○							兼3	共同
	写真・映像演習VII	2後		2			○			1	1			兼2	共同
	写真・映像演習VIII	2後		2			○							兼1	共同
	写真・映像表現I	3前		2			○			2				兼1	共同
	写真・映像表現II	3前		2			○			2				兼1	共同
	写真・映像表現III	3前		2			○							兼2	共同
	写真・映像表現V	3後		2			○			2				兼2	共同
	写真・映像表現VI	3後		2			○			2				兼2	共同
	写真・映像表現VII	3後		2			○		1	2				兼2	共同
	写真・映像表現IX	4前		2			○		1	1					共同
	写真・映像表現X	4前		2			○			1					共同
	写真・映像表現XII	4後		2			○		1	2					共同
	小計 (223科目)		4	448	0		—		16	12	13	0	0	兼357	—
自由選択科目	プロジェクト演習I	1前・後		2			○							兼11	
	プロジェクト演習II	1前・後		2			○							兼11	
	プロジェクト演習III	1前・後		2			○							兼11	
	プロジェクト演習IV	1前・後		2			○							兼11	
	プロジェクト演習V	1前・後		2			○							兼11	
	プロジェクト演習VI	1前・後		2			○							兼11	
	プロジェクト演習VII	1前・後		2			○							兼11	
	プロジェクト演習VIII	1前・後		2			○							兼11	
	特殊演習I	1認定科目		2			○								
	特殊演習II	1認定科目		2			○								
	特殊演習III	1認定科目		2			○								
	特殊演習IV	1認定科目		2			○								
	特殊講義I	1認定科目		2		○									
	特殊講義II	1認定科目		2		○									
	特殊講義III	1認定科目		2		○									
	特殊講義IV	1認定科目		2		○									
	特殊講義V	1認定科目		2		○									
	特殊講義VI	1認定科目		2		○									
	特殊講義VII	1認定科目		1		○									
	特殊講義VIII	1認定科目		1		○									
	国内現地研修I	1認定科目		2			○								
	国内現地研修II	1認定科目		2			○								
	国内現地研修III	1認定科目		2			○								
	国内現地研修IV	1認定科目		2			○								
	国内現地研修V	1認定科目		2			○								
	国内現地研修VI	1認定科目		2			○								
	海外現地研修I	1認定科目		2			○								
	海外現地研修II	1認定科目		2			○								
	海外現地研修III	1認定科目		2			○								
	海外現地研修IV	1認定科目		2			○								
	海外現地研修V	1認定科目		4			○								
	海外現地研修VI	1認定科目		4			○								
	小計 (32科目)		—	0	66	0	—		0	0	0	0	0	兼88	—
資格課程科目	教師論	1前・後		2			○				1			兼2	
	教育原理	2前・後		2			○							兼1	
	教育心理学	2前・後		2			○		1					兼1	
	特別支援教育概論	2前・後		2			○							兼1	
	教育制度論	2前・後		2			○							兼1	
	教育課程論	2前・後		2			○							兼2	
	道德教育の理論と実践	2・3前・後		2			○							兼1	
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2・3前・後		2			○							兼1	
	教育方法	2・3前・後		2			○							兼2	
	生徒・進路指導論	2・3前・後		2			○				1				
	教育相談	2・3前・後		2			○							兼1	
	美術科教育法I	2前		2			○		1						
	美術科教育法II	3後		2			○		1						
	美術科教育法III	4前・後		2			○		1					兼1	
	美術科教育法IV	3前・後		2			○		1					兼1	
	教育実習	4通		2			○		1		1				
	教職実践演習 (中・高)	4後		2			○		2		1			兼1	
	工芸基礎	2前・後		2			○							兼2	
	教育方法 (通信情報技術の活用含む)	2・3前・後		2		○					1				
	小計 (19科目)		—	0	38	0	—		2	0	1	0	0	兼17	—
学芸員科目	博物館概論	2前・後		2			○							兼2	
	博物館資料論	2前・後		2			○							兼2	
	博物館経営論	3前・後		2			○				1				
	博物館情報・メディア論	2・3前・後		2			○							兼1	
	博物館教育論	2・3前・後		2			○							兼1	
	生涯学習概論	2・3前・後		2			○							兼1	
	博物館実習I	3前・後		2			○				1			兼5	
	博物館実習II	4通		1			○			1	1				
	博物館資料保存論	2・3前・後		2			○							兼2	
	博物館展示論	2・3前・後		2			○							兼1	
	小計 (10科目)		—	0	19	0	—		0	1	1	0	0	兼15	—
合計(474科目)			—	4	874	0	—		27	19	21	0	0	兼755	—
学位又は称号		学士(芸術)	学位又は学科の分野		美術関係										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
芸術教養科目について、創造基礎科目群のうち3単位以上を修得した上で40単位以上、専門科目を60単位以上修得した上で、124単位以上修得すること。 （履修科目の登録の上限：22単位（学期）※直前期のGPAが2.5以上の学生は26単位（学期）） なお、専門科目の選択科目のうち、コース別に必修科目、選択必修科目を設ける。 ・日本画コースは、 美術概論I、工芸概論I、コンピュータ演習、キャリア基礎演習、マテリアル・リサーチ、美術各論、工芸各論、日本画基礎I、日本画基礎II、日本画基礎V、日本画演習I、日本画演習II、日本画演習V、日本画演習VIを必修とする。 加えて、日本画表現I、日本画表現II、日本画表現IIIから2単位、日本画表現V、日本画表現VI、日本画表現VIIから2単位を選択必修とする。 ・油画コースは、 美術概論I、工芸概論I、コンピュータ演習、キャリア基礎演習、マテリアル・リサーチ、美術各論、工芸各論、油画基礎I、油画基礎II、油画基礎V、油画演習I、油画演習II、油画演習V、油画演習VIを必修とする。 加えて、油画表現I、油画表現II、油画表現IIIから2単位、油画表現V、油画表現VI、油画表現VIIから2単位を選択必修とする。 ・染織テキスタイルコースは、 美術概論I、工芸概論I、コンピュータ演習、キャリア基礎演習、マテリアル・リサーチ、美術各論、工芸各論、染織テキスタイル基礎I、染織テキスタイル基礎II、染織テキスタイル基礎V、染織テキスタイル演習I、染織テキスタイル演習II、染織テキスタイル演習V、染織テキスタイル演習VIを必修とする。 加えて、染織テキスタイル表現I、染織テキスタイル表現II、染織テキスタイル表現IIIから2単位、染織テキスタイル表現V、染織テキスタイル表現VI、染織テキスタイル表現VIIから2単位を選択必修とする。 ・総合造形コースは、 美術概論I、工芸概論I、コンピュータ演習、キャリア基礎演習、マテリアル・リサーチ、美術各論、工芸各論、総合造形基礎I、総合造形基礎II、総合造形基礎V、総合造形演習I、総合造形演習II、総合造形演習V、総合造形演習VIを必修とする。 加えて、総合造形表現I、総合造形表現II、総合造形表現IIIから2単位、総合造形表現V、総合造形表現VI、総合造形表現VIIから2単位を選択必修とする。 ・写真・映像コースは、 美術概論I、工芸概論I、コンピュータ演習、キャリア基礎演習、マテリアル・リサーチ、美術各論、工芸各論、写真・映像基礎I、写真・映像基礎II、写真・映像基礎V、写真・映像演習I、写真・映像演習II、写真・映像演習V、写真・映像演習VIを必修とする。 加えて、写真・映像表現I、写真・映像表現II、写真・映像表現IIIから2単位、写真・映像表現V、写真・映像表現VI、写真・映像表現VIIから2単位を選択必修とする。 ・アートプロデュースコースは、 アートプロデュース入門I、アートプロデュース入門II、美術史I、美術史III、アートプロデュース基礎演習I、現代社会とアートII、現代社会とアートIII、現代社会とアートI、アートプロデュース基礎演習II、アート・マネジメント演習I、アート・マネジメント演習II、表現演習I、表現演習II、アートプロデュース総合演習I、アートプロデュース総合演習II、アートプロデュース総合演習III、アートプロデュース総合演習IV、アートプロデュース総合演習V、アートプロデュース総合演習VIを必修とする。 加えて、リサーチ・プロジェクト演習I、リサーチ・プロジェクト演習II、アート・プロジェクト演習I、アート・プロジェクト演習II、対話型鑑賞I、対話型鑑賞IIから4単位を選択必修とする。 ・歴史遺産コースは、 歴史遺産学概論I、歴史遺産学概論II、歴史遺産学基礎実習I、京都地誌I、京都地誌II、考古学I、考古学II、歴史遺産学総合演習I、歴史遺産学総合演習II、史料講読I、史料講読II、フィールドワークI、歴史遺産プロジェクト演習I、歴史遺産学総合演習IIIを必修とする。	1 学年の学期区分	2学期
	1 学期の授業期間	15週
	1 時限の授業時間	80分

教育課程等の概要														
(芸術学部キャラクターデザイン学科)														
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
芸術 教養 科目 群	創造基礎科目群	クリエイティブワークショップI クリエイティブワークショップII 百科学 ことばとコミュニケーションI ことばとコミュニケーションII デッサン特殊演習I デッサン特殊演習II 創造的工房論 リーディングスキル リサーチ&リテラシー入門 情報リテラシー論 デッサン演習基礎 デッサン演習入門 小計 (13科目)	1前 1休 1後 1前 1前 1休 1休 1後 1前・後 1後 1前・後 1前・後 1前・後	3 5 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1			○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			兼19 兼19 兼14 兼10 兼10 兼2 兼2 兼1 兼1 兼2 兼9 兼7 兼96	集中 オムニバス・メディア 集中 集中 メディア メディア メディア メディア メディア メディア メディア メディア メディア
	芸術教養科目群	英会話I 英会話II 英会話III AcademicEnglish AcademicEnglishII フランスの文化と言語 中国の文化と言語 ドイツの文化と言語 日本の文化と言語I 日本の文化と言語II 日本の文化と言語III 日本の文化と言語IV 心と身体の健康I 心と身体の健康II 体育実技I 体育実技II 体育実技III 宗教学I 宗教学II 文学I 文学II 芸術史I 芸術史II 芸術史III 芸術史IV デザイン論I 美術論 美術史 文化史 京都学I 京都学II 日本芸能史I 日本芸能史II 学際領域特講I 学際領域特講II 学際領域特講III 学際領域特講IV 学際領域特講V 学際領域特講VI 学際領域特講VII 学際領域特講VIII 素材論I 素材論II 政治学 経済学I 経済学II 社会学基礎I 社会学基礎II 社会学II 民俗学 現代社会論I 現代社会論II 芸術と心理 表象文化論I 表象文化論II 日本文化論I 日本文化論II 言語文化論I 言語文化論II 日本国憲法 人権教育 現代アート入門I 現代アート入門II 農演習I 農演習II 芸術特別演習I 芸術特別演習II 芸術特別演習III 芸術特別演習IV 芸術特別演習V 色彩論I 色彩論II 写真論I 写真論II 哲学I	1前・後 1前・後 1前・後 1前・後 1前・後 2前・後 2前・後 2後 1前 1後 2前 2後 1前・後 1前・後 1前・後 1後 1前 1前 1後 1後 1前・後 1前・後 1前 1後 2前・後 1後 2前・後 1前・後 2前・後 1後 2前 2後 2前・後 2後 2前・後 2後 1前・後 1前・後 1前 2前・後 2前・後 1後 1後 2前 2前 1前・後 1前・後 1前 1後 1後 2前 2前 1前・後 1前・後 1前・後 1前・後 2後 2後 2前・後 2前・後 2休 2休 1前 1前 2後 2後 2前・後 2前・後 2休 2休 1前 1前 2後	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 2 										

	哲学II	2後	1	○									兼1	メディア
	情報学I	2後	1	○									兼2	メディア
	情報学II	2後	1	○									兼2	メディア
	自然と芸術	1後	2	○									兼2	メディア
	数学基礎II	1後	2	○									兼1	メディア
	数学基礎III	2前	2	○									兼1	メディア
	日本語論述基礎I	2前・後	1	○									兼1	メディア
	日本語論述基礎II	2前・後	1	○									兼1	メディア
	日本語表現基礎I	2前・後	1	○				1					兼1	メディア
	日本語表現基礎II	2前・後	1	○				1						メディア
	国語基礎I	2前・後	1	○				1						メディア
	国語基礎II	2前・後	1	○				1						メディア
	法学I	1前・後	1	○									兼1	メディア
	法学II	1前・後	1	○									兼1	メディア
	キャリア研究実践	2後	2	○									兼4	メディア
	就職対策特講	3前	1	○									兼3	
	学際領域演習I	2前	2		○				1				兼1	
	学際領域演習II	2後	2		○								兼1	
	キャリア英語基礎	1前・後	2	○				1					兼2	メディア
	キャリア英語応用	2前・後	2	○				1						メディア
	数学基礎I	1前	2	○									兼1	メディア
	ウルトラトライアル	1・2前・後	2		○					1			兼1	
	韓国の文化と言語	2前・後	2	○									兼1	
	イタリアの文化と言語	2後	2					1						
	プロジェクト探究I	2前	2	○									兼1	
	プロジェクト探究II	2後	2	○									兼1	
	プロジェクト探究III	2前	2	○										
	プロジェクト探究IV	2後	2	○						1				
	プロジェクト探究V	2前	2	○						1				
	プロジェクト探究VI	2前	2	○						1				
	プロジェクト探究VII	2前	2	○						1				
	プロジェクト探究VIII	2休	2	○						1			兼1	集中
	キャリア研究基礎	1後	1	○						1				メディア
	伝統文化特講	1前	1	○							1			メディア
	社会科学入門	1前	1	○							1			メディア
	知覚心理学	1前	1	○									兼1	メディア
	芸術数学入門	1後	1	○					1					メディア
	自然科学入門	1前・後	1	○					1				兼1	メディア
	人文学入門	1前	1	○					2				兼4	メディア
	デザイン入門	1前	1	○						1			兼4	メディア
	京都の美術入門	1後	1	○						1				メディア
	西洋の美術入門	1前	1	○						1				メディア
	異文化コミュニケーションI	1前	2	○								1		
	異文化コミュニケーションII	1前・後	2	○						1	1	7	兼1	
	京都学特講	1後	1	○							1		兼1	
	知財特講	1後	1	○							1		兼1	
	英語基礎	1前・後	2	○						1			兼1	メディア
	伝統文化論	2後	1	○						1				
	経営学	2前	1	○							1		兼1	メディア
	美術解剖学	2後	1	○									兼1	メディア
	生命論I	2前	1	○										メディア
	技術史・技術論I	2前	1	○						1				メディア
	サイエンスアート基礎	2後	1	○						1				メディア
	データサイエンス入門	2後	1	○							1			メディア
	メディアアート論	2後	1	○								1		メディア
	心理学I	2後	1	○						1				メディア
	先端科学芸術論	2後	1	○						1				メディア
	中東の文化と言語	2前	2	○									兼1	メディア
	現代ヘルスケア論	2前・後	1	○							1			集中
	写真論特講	2休	1	○							1			メディア
	地域文化論I	2前	1	○							1		兼1	メディア
	地政学	3後	1	○								1		メディア
	芸術史講義（日本）I	1前・後	2	○									兼1	メディア
	芸術史講義（日本）II	1休	2	○									兼1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）III	1前・後	2	○									兼1	メディア
	芸術史講義（日本）IV	1休	2	○									兼1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）I	1前・後	2	○									兼1	メディア
	芸術史講義（アジア）II	1休	2	○									兼1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）III	1前・後	2	○									兼1	メディア
	芸術史講義（アジア）IV	1休	2	○									兼1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）I	1前・後	2	○									兼1	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）II	1休	2	○									兼1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）III	1前・後	2	○									兼1	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）IV	1休	2	○									兼1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）I	1前・後	2	○									兼1	メディア
	芸術史講義（近現代）II	1休	2	○									兼1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）III	1前・後	2	○									兼1	メディア
	芸術史講義（近現代）IV	1休	2	○									兼1	集中・メディア
	伝統文化演習IX（和太鼓）	1前・後	1		○								兼2	
	伝統文化演習I	1前	1		○					1			兼1	
	伝統文化演習II	1前・後	1		○					1			兼3	
	伝統文化演習III	1前・後	1		○					1			兼3	
	伝統文化演習IV	1後	1		○					1			兼2	
	伝統文化演習V	1前・後	1		○					1			兼3	
	伝統文化演習VI	1前・後	1		○								兼1	
	伝統文化演習VII	1前・後	1		○								兼3	
	伝統文化演習VIII	1前・後	1		○								兼1	
	伝統文化演習X	1前	2		○								兼3	
	伝統文化演習XI	1後	2		○								兼3	
	小計（164科目）	—	0	253	0	—		7	3	4	0	0	兼149	—
他学科開放科目	美術工芸史I	2前	2	○									兼3	メディア
	美術工芸史II	2前	2	○									兼1	メディア
	美術工芸史III	2後	2	○									兼1	メディア
	美術工芸史IV	2前	2	○									兼2	メディア
	情報デザイン論V	2前	2	○									兼3	メディア
	サステナブルデザイン論	2前	2	○									兼1	メディア
	空間演出デザイン概論I	2前	2	○									兼1	
	環境デザイン概論	2前	2	○									兼15	オムニパス
	舞台芸術概論I	2前	2	○									兼1	
	作品研究II	2前	2	○									兼1	
	作品研究I	2前	2	○									兼1	
	文芸表現入門I	2前	2	○									兼3	
	文芸表現入門II	2前	2	○									兼3	

	文芸概論	2後		2		○									兼1	
	アートプロデュース入門I	2前		4		○									兼3	共同
	アートプロデュース入門II	2後		4		○									兼3	共同
	こども家庭福祉	2後		2		○									兼1	
	初等教育原理	2前		2		○									兼1	
	考古学I	2前		2		○									兼1	メディア
	文化財建造物論	2後		2		○									兼1	
	装こう文化財論	2後		2		○									兼1	
	小計 (21科目)	—	0	46	0	—			0	0	0	0	0	0	兼48	—
専門科目	ストーリー構成	1前		2		○			1						兼1	
	デッサン	1前		2											兼1	
	アナログマンガ技法I	1前		2						1					兼1	
	アナログマンガ技法II	1後		2											兼1	
	表現技法基礎I	1前		2						1						
	表現技法基礎II	1後		2						1						
	表現技法基礎III	2後		1						1						
	マンガ批評	2後		2		○									兼1	
	コンピュータ演習	1前		2				○							兼1	
	日本語コミュニケーションI	1前		2		○									兼1	
	日本語コミュニケーションII	1後		2		○									兼1	
	マンガ史	1後		2		○									兼1	
	デザイン基礎I	1前		2				○			1					
	デザイン基礎II	1後		2							1					
	立体造形演習I	2前		2					1							
	立体造形演習II	2後		2					1							
	デジタルマンガ技法	1後		2							1					
	デジタルマンガ補習	2前		2							1					
	取材・編集	2休		2											兼2	集中
	エッセイマンガI	2前		2											兼1	
	商業マンガ制作I	2前		2						1		1			兼1	
	同人マンガ制作I	2前		2												
	商業マンガ制作II	2後		2							1				兼1	
	同人マンガ制作II	2後		2						1						
	モーションコミックI	2前		2											兼1	
	モーションコミックII	2後		2											兼1	
	ビジネス企画I	2前		2		○				1						
	ビジネス企画II	2後		2		○				1						
	イラストレーションI	2前		2				○							兼2	
	イラストレーションII	2後		2											兼2	
	マンガ原作I	2前		2				○							兼1	
	マンガ原作II	2後		2											兼1	
	キャリアデザインIII	3前		2		○					1					
	デジタルコミック	2後		2							1					
	グラフィックデザイン基礎I	2前		2				○			1					
	グラフィックデザイン基礎II	2後		2							1					
	エッセイマンガII	2後		2											兼1	
	アシスタント演習I	3前		2							1					
	アシスタント演習II	3休		2							1					集中
	絵画技法	3前		2											兼1	
	デザイン演習I	3前		2											兼1	
	デザイン演習II	3後		2											兼1	
	制作実習XI	3前		2						2	2				兼1	
	制作実習XII	3後		2						2	3				兼1	
	卒業研究・制作計画	4前		4						2	4				兼1	
	マンガ制作I	1前		2							1					
	マンガ制作II	1後		2							1					
	メディア概論	1休		2		○									兼1	
	キャリアデザインI	2前		2		○				1		1			兼1	
	業界研究	1後		2		○										
	着彩	1後		2				○							兼1	
	リテラシー	2前		2		○				1						
	XRデザインII	2・3休		2		○					1		1		集中	
	キャラクターデザイン概論I	1後		4		○					1					
	ゲーム制作特殊演習	3休		2				○				1			兼2	集中
	キャラクター形成論I	1前		2		○			1							
	キャラクター形成論II	1後		2		○				1						
	コンテンツプロデュース論I	2前		4											兼1	
	コンテンツプロデュース論II	2後		4		○				1						
	CG制作基礎I	1前		2				○							兼1	
	CG制作基礎II	1後		2											兼1	
	イラストレーション基礎I	1前		2							1					
	イラストレーション基礎II	1後		2							1					
	映像制作I	1後		2							1					
	デッサン基礎I	1前		2											兼5	
	デッサン基礎II	1後		2											兼5	
	デッサン応用I	2前		2											兼1	
	デッサン応用II	2後		2											兼1	
	立体造形基礎III	2前		2											兼1	
	立体造形基礎IV	2後		2											兼1	
	映像技法III	2前		2							1					
	映像技法IV	2後		2							1				兼1	
	背景美術I	2前		2											兼2	
	背景美術II	2後		2											兼2	
	CG制作応用I	2前		2											兼1	
	CG制作応用II	2後		2											兼1	
	アニメーション制作基礎I	1前		2					1							
	アニメーション制作基礎II	1後		2					1							
	リアルワーク基礎I	2前		2							1					
	リアルワーク基礎II	2前		2							1					
	リアルワーク基礎III	2前		2								1			兼1	
	リアルワーク基礎IV	2前		2							1				兼2	
	リアルワーク基礎V	2前		2					1							
	リアルワーク基礎VI	2前		2					1			1				
	リアルワーク基礎VII	2前		2						1						
	リアルワーク基礎VIII	2前		2							1					
	リアルワーク基礎IX	2前		2								1				
	リアルワーク応用I	2後		2								1			兼1	
	リアルワーク応用II	2後		2							1					
	リアルワーク応用III	2後		2								1			兼1	
	リアルワーク応用IV	2後		2						1					兼2	
	リアルワーク応用V	2後		2					1							
	リアルワーク応用VI	2後		2					1							
	リアルワーク応用VII	2後		2						1						

[illegible]

	美術科教育法I 美術科教育法II 美術科教育法III 美術科教育法IV 教育実習 教職実践演習（中・高） 工芸基礎 教育方法（通信情報技術の活用含む） 小計（19科目）	2前 3後 4前・後 3前・後 4通 4後 2前・後 2・3前・後	2 2 2 2 2 2 2 2		0 38	0	—	1 1 1 2 1		1 1			兼1 兼1 兼1 兼2	
学 芸 員 科 目	博物館概論	2前・後	2	2	—	—	—						兼2	
	博物館資料論	2前・後	2	2	—	—	—						兼2	
	博物館経営論	3前・後	2	2	—	—	—			1				
	博物館情報・メディア論	2・3前・後	2	2	—	—	—						兼1	
	博物館教育論	2・3前・後	2	2	—	—	—						兼1	
	生涯学習概論	2・3前・後	2	2	—	—	—						兼1	
	博物館実習I	3前・後	2	2	—	—	—				1		兼5	
	博物館実習II	4通	1	1	—	—	—		1		1			
	博物館資料保存論	2・3前・後	2	2	—	—	—						兼2	
	博物館展示論	2・3前・後	2	2	—	—	—						兼1	
小計（10科目）	—	0	19	0	—	—	0	1	1	0	0	兼15	—	
合計（411科目）		—	6	753	0	—	15	13	16	0	0	兼505	—	
学位又は称号		学士（芸術）		学位又は学科の分野		美術関係								
卒業要件及び履修方法							授業期間等							
芸術教養科目について、創造基礎科目群のうち3単位以上を修得した上で40単位以上、専門科目を60単位以上修得した上で、124単位以上修得すること。 （履修科目の登録の上限：22単位（学期）※直前期のGPAが2.5以上の学生は26単位（学期）） なお、専門科目の選択科目のうち、コース別に必修科目、選択必修科目を設ける。 ・マンガコースは、ストーリー構成、デッサン、アナログマンガ技法I、アナログマンガ技法II、表現技法基礎I、マンガ批評、マンガ史、デザイン基礎I、デザイン基礎II、デジタルマンガ技法、キャリアデザインIII、制作実習XI、制作実習XII、卒業研究・制作計画、マンガ制作I、マンガ制作II、キャリアデザインI、キャリアデザインII、業界研究、リテラシーを必修とする。 加えて、商業マンガ制作I、同人マンガ制作I、商業マンガ制作II、同人マンガ制作II、モーションコミックI、モーションコミックII、ビジネス企画I、ビジネス企画IIから8単位を選択必修とする。 ・キャラクターデザインコースは、キャラクター形成論I、キャラクター形成論II、映像制作I、デッサン基礎I、デッサン基礎II、キャラクターベーシック、キャリアデザインII、卒業研究・分析、卒業研究・計画を必修とする。 加えて、CG制作基礎I、イラストレーション基礎I、アニメーション制作基礎I、ゲーム制作基礎Iから4単位、CG制作基礎II、イラストレーション基礎II、アニメーション制作基礎II、ゲーム制作基礎IIから4単位、リアルワーク基礎I、リアルワーク基礎II、リアルワーク基礎III、リアルワーク基礎IV、リアルワーク基礎V、リアルワーク基礎VI、リアルワーク基礎VII、リアルワーク基礎VIII、リアルワーク基礎IXから2単位、リアルワーク応用I、リアルワーク応用II、リアルワーク応用III、リアルワーク応用IV、リアルワーク応用V、リアルワーク応用VI、リアルワーク応用VII、リアルワーク応用VIII、リアルワーク応用IXから2単位、リアルワーク計画I、リアルワーク計画II、リアルワーク計画III、リアルワーク計画IV、リアルワーク計画V、リアルワーク計画VI、リアルワーク計画VII、リアルワーク計画VIII、リアルワーク計画IXから2単位、リアルワーク発展I、リアルワーク発展II、リアルワーク発展III、リアルワーク発展IV、リアルワーク発展V、リアルワーク発展VI、リアルワーク発展VII、リアルワーク発展VIII、リアルワーク発展IXから2単位を選択必修とする。							1 学年の学期区分		2学期					
							1 学期の授業期間		15週					
							1 時限の授業時間		80分					

	写真論II	1前	1	○			1			兼1	メディア		
	哲学I	2後	1	○						兼1	メディア		
	哲学II	2後	1	○						兼1	メディア		
	情報学I	2後	1	○						兼2	メディア		
	情報学II	2後	1	○						兼2	メディア		
	自然と芸術	1後	2	○						兼2	メディア		
	数学基礎II	1後	2	○						兼1	メディア		
	数学基礎III	2前	2	○						兼1	メディア		
	日本語論述基礎I	2前・後	1	○						兼1	メディア		
	日本語論述基礎II	2前・後	1	○						兼1	メディア		
	日本語表現基礎I	2前・後	1	○			1			兼1	メディア		
	日本語表現基礎II	2前・後	1	○			1			兼1	メディア		
	国語基礎I	2前・後	1	○			1			兼1	メディア		
	国語基礎II	2前・後	1	○			1			兼1	メディア		
	法学I	1前・後	1	○						兼1	メディア		
	法学II	1前・後	1	○						兼1	メディア		
	キャリア研究実践	2後	2	○						兼4	メディア		
	就職対策特講	3前	1	○			1			兼3			
	学際領域演習I	2前	2		○					兼1			
	学際領域演習II	2後	2		○					兼1			
	キャリア英語基礎	1前・後	2	○			1			兼2	メディア		
	キャリア英語応用	2前・後	2	○			1				メディア		
	数学基礎I	1前	2	○						兼1	メディア		
	ウルトラトライアル	1・2前・後	2	○			1			兼1			
	韓国の文化と言語	2前・後	2	○						兼1			
	イタリアの文化と言語	2後	2	○			1						
	プロジェクト探究I	2前	2	○						兼1			
	プロジェクト探究II	2後	2	○						兼1			
	プロジェクト探究III	2前	2	○				1					
	プロジェクト探究IV	2後	2	○				1					
	プロジェクト探究V	2前	2	○			1						
	プロジェクト探究VI	2前	2	○			1						
	プロジェクト探究VII	2前	2	○			1						
	プロジェクト探究VIII	2休	2	○			1	1		兼1	集中		
	キャリア研究基礎	1後	1	○				1			メディア		
	伝統文化特講	1前	1	○					1		メディア		
	社会科学入門	1前	1	○					1		メディア		
	知覚心理学	1前	1	○						兼1	メディア		
	芸術数学入門	1後	1	○			1				メディア		
	自然科学入門	1前・後	1	○			1			兼1	メディア		
	人文学入門	1前	1	○			2			兼4	メディア		
	デザイン入門	1前	1	○				1		兼4	メディア		
	京都の美術入門	1後	1	○			1				メディア		
	西洋の美術入門	1前	1	○			1				メディア		
	異文化コミュニケーションI	1前	2	○					1				
	異文化コミュニケーションII	1前・後	2	○			1	1	7	兼1			
	京都学特講	1後	1	○				1		兼1			
	知財特講	1後	2	○				1		兼1	メディア		
	英語基礎	1前・後	2	○			1			兼1			
	伝統文化論	2後	1	○			1						
	経営学	2前	1	○				1		兼1	メディア		
	美術解剖学	2後	1	○						兼1	メディア		
	生命論I	2前	1	○			1				メディア		
	技術史・技術論I	2前	1	○			1				メディア		
	サイエンスアート基礎	2後	1	○			1				メディア		
	データサイエンス入門	2後	1	○				1			メディア		
	メディアアート論	2後	1	○					1		メディア		
	心理学I	2後	1	○			1				メディア		
	先端科学芸術論	2後	1	○			1				メディア		
	中東の文化と言語	2前	2	○						兼1			
	現代ヘルスケア論	2前・後	1	○				1			メディア		
	写真論特講	2休	1	○				1			集中		
	地域文化論I	2前	1	○				1		兼1	メディア		
	地政学	3後	1	○					1		メディア		
	芸術史講義（日本）I	1前・後	2	○						兼1	メディア		
	芸術史講義（日本）II	1休	2	○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（日本）III	1前・後	2	○						兼1	メディア		
	芸術史講義（日本）IV	1休	2	○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（アジア）I	1前・後	2	○						兼1	メディア		
	芸術史講義（アジア）II	1休	2	○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（アジア）III	1前・後	2	○						兼1	メディア		
	芸術史講義（アジア）IV	1休	2	○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（ヨーロッパ）I	1前・後	2	○						兼1	メディア		
	芸術史講義（ヨーロッパ）II	1休	2	○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（ヨーロッパ）III	1前・後	2	○						兼1	メディア		
	芸術史講義（ヨーロッパ）IV	1休	2	○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（近現代）I	1前・後	2	○						兼1	メディア		
	芸術史講義（近現代）II	1休	2	○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（近現代）III	1前・後	2	○						兼1	メディア		
	芸術史講義（近現代）IV	1休	2	○						兼1	集中・メディア		
	伝統文化演習IX（和太鼓）	1前・後	1		○					兼2			
	伝統文化演習I	1前	1		○		1			兼1			
	伝統文化演習II	1前・後	1		○		1			兼3			
	伝統文化演習III	1前・後	1		○		1			兼3			
	伝統文化演習IV	1後	1		○		1			兼2			
	伝統文化演習V	1前・後	1		○		1			兼3			
	伝統文化演習VI	1前・後	1		○					兼1			
	伝統文化演習VII	1前・後	1		○					兼3			
	伝統文化演習VIII	1前・後	1		○					兼1			
	伝統文化演習X	1前	2		○					兼3			
	伝統文化演習XI	1後	2		○					兼3			
	小計（164科目）	—	0	253	0	—	7	3	4	0	0	兼149	—
他学科開放科目	美術工芸史I	2前	2	○						兼3	メディア		
	美術工芸史II	2前	2	○						兼1	メディア		
	美術工芸史III	2後	2	○						兼1	メディア		
	美術工芸史IV	2前	2	○						兼2	メディア		
	アイデアソンIII	2前	4	○						兼1			
	リテラシー	2前	2	○						兼1			
	サスティナブルデザイン論	2前	2	○						兼1	メディア		
	空間演出デザイン概論I	2前	2	○						兼1			
	環境デザイン概論	2前	2	○						兼15	オムニバス		
	舞台芸術概論I	2前	2	○						兼1			

	作品研究I	2前	2		○										兼1	
	文芸表現入門I	2前	2		○										兼3	
	文芸表現入門II	2前	2		○										兼3	
	文芸概論	2後	2		○										兼1	
	アートプロデュース入門I	2前	4		○										兼3	共同
	アートプロデュース入門II	2後	4		○										兼3	共同
	こども家庭福祉	2後	2		○										兼1	
	初等教育原理	2前	2		○										兼1	
	考古学I	2前	2		○										兼1	メディア
	文化財建造物論	2後	2		○										兼1	
	装こう文化財論	2後	2		○										兼1	
	小計 (21科目)	—	0	48	0	—		0	0	0	0	0	0	0	兼46	—
専門科目	ラーニンググリテラシー	1前	2			○		1	1							共同
	リサーチとデザインI	1前	2			○		1	1							共同
	リサーチとデザインII	1前	2			○		1	1							共同
	アプリケーション基礎I	1前		2		○										メディア・共同
	グラフィックデザイン基礎I	1前	2			○					2					共同・集中
	情報デザイン概論I	1前	2				○				2					メディア・共同
	情報デザイン概論II	1後	2			○					2					メディア・共同
	構想設計基礎	1前	2				○	2	1							共同
	企画構想基礎	1後	2				○									兼1
	表現技法I	2前	2				○									共同
	表現技法II	2前	2				○									共同
	表現技法III	2前	2				○									兼1
	表現技法IV	2前	2				○									兼1
	表現技法V	2前	2				○									兼1
	表現技法VI	2前	2				○									兼1
	表現技法VII	2前	2				○									兼1
	表現技法VIII	2前	2				○			1						集中
	表現技法IX	2前	2				○									兼1
	プロフェッショナル研究I	2前	2				○	2		2						兼2
	プロフェッショナル研究II	2後	2				○	1	1	1						兼5
	グラフィックデザイン基礎II	1後	2				○		1	2						兼1
	構想設計	2後	2				○	1		4						兼4
	デザイン研究I	3前	2				○	5	3	6						兼3
	デザイン研究II	3後	2				○	5	3	6						兼3
	情報デザイン演習I	3前	2				○	2	3	5						共同・集中
	情報デザイン論I	2前	2			○		1		1						兼1
	情報デザイン論II	2前	2			○		1								メディア
	情報デザイン論III	2後	2			○										メディア
	情報デザイン論IV	2前	2			○										兼2
	情報デザイン論V	2前	2			○		1								兼2
	情報デザイン論VI	2後	2			○		1								兼1
	情報デザイン論VII	2前	2			○										兼1
	情報デザイン論VIII	2後	2			○										兼1
	情報デザイン論IX	2後	2			○										兼1
	情報デザイン論X	3前	2			○		1								集中
	情報デザイン論XI	3後	2			○				1						兼5
	情報デザイン論XII	3後	2			○										兼1
	情報デザイン論XIII	2前	2			○										兼1
	グラフィックデザイン基礎III	2前	2			○			1	2						兼2
	グラフィックデザイン基礎IV	2後	2			○			2	1						兼4
	表現基礎技法I	1前	2			○		1	1							兼12
	情報基礎技法	1後	2			○										兼6
	表現基礎技法II	1後	2			○										兼1
	表現基礎技法III	2前	2			○										兼1
	ビジュアルコミュニケーションデザイン演習I	3前	2			○		1	2	2						兼5
	イラストレーション演習I	3前	2			○		1		1						兼5
	ビジュアルコミュニケーションデザイン演習II	3後	2			○		2	2	3						共同
	イラストレーション演習II	3後	2			○		1	1	2						共同
	デザイン基礎I	1前	2			○			1	1						兼9
	デザイン基礎II	1後	2			○		3	1							兼4
	卒業研究・制作	4後	4			○		11	5	7						兼2
	企画構想	2前	2			○		2		1						兼3
	キャリアデザイン基礎	1後	1			○		2	1	2						兼1
	アプリケーション基礎II	1後	2			○				2						メディア・共同
	デザイン研究III	4前	4			○										兼1
	情報デザインプロジェクト基礎I	2後	1			○		1								兼1
	情報デザインプロジェクト基礎II	2後	1			○		1								兼1
	情報デザインプロジェクト基礎III	2後	1			○		1		1						兼1
	情報デザインプロジェクト基礎IV	2後	1			○		1		1						兼1
	情報デザインプロジェクト基礎V	2後	1			○										兼1
	情報デザインプロジェクト基礎VI	2後	1			○										兼1
	情報デザインプロジェクトI	2後	2			○										兼1
	情報デザインプロジェクトII	3前	2			○										兼1
	情報デザインプロジェクトIII	3前	2			○			1							共同
	情報デザインプロジェクトIV	3前	2			○		1								兼1
	情報デザインプロジェクトV	3前	2			○		1								兼1
	情報デザインプロジェクトVI	3前	2			○		1	1							共同
	情報デザインプロジェクトVII	3後	2			○										兼1
	情報デザインプロジェクトVIII	3後	2			○										兼1
	情報デザインプロジェクトIX	3後	2			○			1							兼2
	情報デザインプロジェクトX	3後	2			○		1		1						兼1
	情報デザインプロジェクトXI	3後	2			○		1								兼1
	情報デザインプロジェクトXII	3後	2			○		1	1							兼1
	学科特殊演習I	1認定科目	2													
	学科特殊演習II	1認定科目	2													
	学科特殊演習III	1認定科目	2													
	学科特殊演習IV	1認定科目	2													
	キャリアインターンシップI	2認定科目	1													
	キャリアインターンシップII	2認定科目	1													
	キャリアインターンシップIII	2認定科目	2													
	絵画基礎演習	2前後	2			○										兼1
	彫刻基礎演習	2前後	2			○										兼1
	XRデザインI	2前	2			○		2		1						共同・集中
	小計 (83科目)	—	18	143	0	—		7	2	8	0	0			兼137	—
自由選択科目	プロジェクト演習I	1前・後	2			○										兼11
	プロジェクト演習II	1前・後	2			○										兼11
	プロジェクト演習III	1前・後	2			○										兼11
	プロジェクト演習IV	1前・後	2			○										兼11
	プロジェクト演習V	1前・後	2			○										兼11
	プロジェクト演習VI	1前・後	2			○										兼11

[illegible]

教育課程等の概要																	
(芸術学部プロダクトデザイン学科)																	
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
芸術 教養 科目 群	クリエイティブワークショップI	1前		3				○				1			兼19	集中 オムニバス・メディア	
	クリエイティブワークショップII	1休		5				○					1		兼19		
	百科学	1後		2			○			1	1				兼14		
	ことばとコミュニケーションI	1前		1			○				1				兼10		
	ことばとコミュニケーションII	1前		1			○				1	1			兼10		
	デッサン特殊演習I	1休		1				○		1					兼2		
	デッサン特殊演習II	1休		1				○		1					兼2		
	創造的工房論	1後		2			○								兼2		
	リーディングスキル	1前・後		2			○								兼1		
	リサーチ&リテラシー入門	1後		1			○			1	1				兼1		
情報リテラシー論	1前・後		1			○				1				兼2	メディア		
デッサン演習基礎	1前・後		1				○							兼9			
デッサン演習入門	1前・後		1				○							兼7			
	小計（13科目）	—	0	22	0			—		2	3	2	0	0	兼96	—	
芸術 教養 科目 群	英会話I	1前・後		2			○			1	1				兼6		
	英会話II	1前・後		2						1	1						
	英会話III	1前・後		2			○				1						
	AcademicEnglish	1前・後		2			○			1							
	AcademicEnglishII	1前・後		2			○			1							
	フランスの文化と言語	2前・後		2			○									兼1	
	中国の文化と言語	2前・後		2			○									兼1	
	ドイツの文化と言語	2後		2			○									兼1	
	日本の文化と言語I	1前		2			○									兼1	
	日本の文化と言語II	1後		2			○									兼1	
	日本の文化と言語III	2前		2			○									兼1	
	日本の文化と言語IV	2後		2			○									兼1	
	心と身体の健康I	1前・後		1			○									兼1	
	心と身体の健康II	1前・後		1			○				1						
	体育実技I	1前・後		2							1						
	体育実技II	1前・後		1					○		1					兼2	
	体育実技III	1後		1					○		1						
	宗教学I	1前		1			○									兼1	メディア
	宗教学II	1前		1			○									兼1	メディア
	文学I	1後		1			○			1							メディア
	文学II	1後		1			○			1							メディア
	芸術史I	1前・後		2			○			1							
	芸術史II	1前・後		2			○			2	1						
	芸術史III	1前		2			○						1				
	芸術史IV	1後		2			○							1			
	デザイン論I	2前・後		2			○										兼1
	美術論	1前・後		2			○			1	1	7					メディア
	美術史	1前・後		2			○										兼2
	文化史	2休		2			○										兼1
	京都学I	1後		2			○				1						メディア
	京都学II	1後		2			○										兼1
	日本芸能史I	1前		2			○			1							メディア
	日本芸能史II	1後		2			○										メディア
	学際領域特講I	2前		2			○										兼1
	学際領域特講II	2後		2			○										兼1
	学際領域特講III	2前・後		2			○										兼1
	学際領域特講IV	2後		2			○			1							メディア
	学際領域特講V	2前		2			○										メディア
	学際領域特講VI	2後		2			○				1						メディア
	学際領域特講VII	2前・後		2			○										兼2
	学際領域特講VIII	2後		2			○			5							兼4
	素材論I	1前・後		1			○			1							
	素材論II	1前・後		1			○			1							
	政治学	1前		2			○										兼1
	経済学I	2前・後		1			○										メディア
	経済学II	2前・後		1			○										メディア
	社会学基礎I	1前・後		1			○				1						メディア
	社会学基礎II	1前・後		1			○				1						メディア
	社会学II	2後		2			○			1							メディア
	民俗学	2前・後		2			○										兼2
現代社会論I	2前		1			○					1					メディア	
現代社会論II	2後		1			○			1							メディア	
芸術と心理	1前・後		2			○										兼2	
表象文化論I	2前・後		1			○										兼1	
表象文化論II	2前・後		1			○										メディア	
日本文化論I	1後		1			○			1							メディア	
日本文化論II	1後		1			○			1							メディア	
言語文化論I	2前		1			○			1	1						メディア	
言語文化論II	2前		1			○			1	1						メディア	
日本国憲法	1前・後		2			○				1						兼1	
人権教育	1前・後		2			○			1							兼2	
現代アート入門I	1前・後		1			○					1					メディア	
現代アート入門II	1前・後		1			○					1					メディア	
農演習I	1前・後		2					○	1								
農演習II	2前・後		2					○	1								
芸術特別演習I	2休		2					○								兼1	
芸術特別演習II	2後		2					○			1					集中	
芸術特別演習III	2前・後		2					○								兼1	
芸術特別演習IV	2前・後		2					○								兼1	
芸術特別演習V	2前・後		2					○								兼1	

	色彩論I	2休	1	○										兼2	集中	
	色彩論II	2休	1	○										兼2	集中	
	写真論I	1前	1	○						1					メディア	
	写真論II	1前	1	○						1					メディア	
	哲学I	2後	1	○										兼1	メディア	
	哲学II	2後	1	○										兼1	メディア	
	情報学I	2後	1	○										兼2	メディア	
	情報学II	2後	1	○										兼2	メディア	
	自然と芸術	1後	2	○										兼2	メディア	
	数学基礎II	1後	2	○										兼1	メディア	
	数学基礎III	2前	2	○										兼1	メディア	
	日本語論述基礎I	2前・後	1	○										兼1	メディア	
	日本語論述基礎II	2前・後	1	○										兼1	メディア	
	日本語表現基礎I	2前・後	1	○						1					メディア	
	日本語表現基礎II	2前・後	1	○						1					メディア	
	国語基礎I	2前・後	1	○						1					メディア	
	国語基礎II	2前・後	1	○						1					メディア	
	法学I	1前・後	1	○						1					メディア	
	法学II	1前・後	1	○										兼1	メディア	
	キャリア研究実践	2後	2	○										兼1	メディア	
	就職対策特講	3前	1	○							1			兼4	メディア	
	学際領域演習I	2前	2	○			○							兼1		
	学際領域演習II	2後	2	○			○							兼1		
	キャリア英語基礎	1前・後	2	○						1				兼2	メディア	
	キャリア英語応用	2前・後	2	○						1					メディア	
	数学基礎I	1前	2	○										兼1	メディア	
	ウルトラトライアル	1・2前・後	2	○			○					1		兼1		
	韓国の文化と言語	2前・後	2	○										兼1		
	イタリアの文化と言語	2後	2	○						1						
	プロジェクト探究I	2前	2	○										兼1		
	プロジェクト探究II	2後	2	○										兼1		
	プロジェクト探究III	2前	2	○								1				
	プロジェクト探究IV	2後	2	○								1				
	プロジェクト探究V	2前	2	○						1						
	プロジェクト探究VI	2前	2	○						1						
	プロジェクト探究VII	2前	2	○						1						
	プロジェクト探究VIII	2休	2	○						1						
	キャリア研究基礎	1後	1	○							1			兼1	集中	
	伝統文化特講	1前	1	○								1			メディア	
	社会科学入門	1前	1	○							1				メディア	
	知覚心理学	1前	1	○										兼1	メディア	
	芸術数学入門	1後	1	○						1					メディア	
	自然科学入門	1前・後	1	○						1				兼1	メディア	
	人文学入門	1前	1	○						2				兼4	メディア	
	デザイン入門	1前	1	○							1			兼4	メディア	
	京都の美術入門	1後	1	○						1					メディア	
	西洋の美術入門	1前	1	○						1					メディア	
	異文化コミュニケーションI	1前	2	○								1				
	異文化コミュニケーションII	1前・後	2	○						1	1		7	兼1		
	京都学特講	1後	1	○							1			兼1		
	知財特講	1後	2	○							1			兼1	メディア	
	英語基礎	1前・後	2	○						1				兼1		
	伝統文化論	2後	1	○						1						
	経営学	2前	1	○							1			兼1	メディア	
	美術解剖学	2後	1	○										兼1	メディア	
	生命論I	2前	1	○						1					メディア	
	技術史・技術論I	2前	1	○						1					メディア	
	サイエンスアート基礎	2後	1	○						1					メディア	
	データサイエンス入門	2後	1	○							1				メディア	
	メディアアート論	2後	1	○								1			メディア	
	心理学I	2後	1	○						1					メディア	
	先端科学芸術論	2後	1	○						1					メディア	
	中東の文化と言語	2前	2	○										兼1		
	現代ヘルスケア論	2前・後	1	○							1				メディア	
	写真論特講	2休	1	○							1				集中	
	地域文化論I	2前	1	○							1			兼1	メディア	
	地政学	3後	1	○								1			メディア	
	芸術史講義（日本）I	1前・後	2	○										兼1	メディア	
	芸術史講義（日本）II	1休	2	○										兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（日本）III	1前・後	2	○										兼1	メディア	
	芸術史講義（日本）IV	1休	2	○										兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（アジア）I	1前・後	2	○										兼1	メディア	
	芸術史講義（アジア）II	1休	2	○										兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（アジア）III	1前・後	2	○										兼1	メディア	
	芸術史講義（アジア）IV	1休	2	○										兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（ヨーロッパ）I	1前・後	2	○										兼1	メディア	
	芸術史講義（ヨーロッパ）II	1休	2	○										兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（ヨーロッパ）III	1前・後	2	○										兼1	メディア	
	芸術史講義（ヨーロッパ）IV	1休	2	○										兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（近現代）I	1前・後	2	○										兼1	メディア	
	芸術史講義（近現代）II	1休	2	○										兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（近現代）III	1前・後	2	○										兼1	メディア	
	芸術史講義（近現代）IV	1休	2	○										兼1	集中・メディア	
	伝統文化演習IX（和太鼓）	1前・後	1	○			○							兼2		
	伝統文化演習I	1前	1	○			○				1			兼1		
	伝統文化演習II	1前・後	1	○			○				1			兼3		
	伝統文化演習III	1前・後	1	○			○				1			兼3		
	伝統文化演習IV	1後	1	○			○				1			兼2		
	伝統文化演習V	1前・後	1	○			○				1			兼3		
	伝統文化演習VI	1前・後	1	○			○							兼1		
	伝統文化演習VII	1前・後	1	○			○							兼3		
	伝統文化演習VIII	1前・後	1	○			○							兼1		
	伝統文化演習X	1前	2	○			○							兼3		
	伝統文化演習XI	1後	2	○			○							兼3		
	小計（164科目）	—	0	253	0	—				7	3	4	0	0	兼149	—
他学科開放	美術工芸史I	2前	2	○										兼3	メディア	
	美術工芸史II	2前	2	○										兼1	メディア	
	美術工芸史III	2後	2	○										兼1	メディア	
	美術工芸史IV	2前	2	○										兼2	メディア	
	アイデアソンIII	2前	4	○										兼1		

	科目	リテラシー	2前	2	○										兼1	
		情報デザイン論V	2前	2	○										兼3	メディア
		環境デザイン概論	2前	2	○										兼15	オムニバス
		舞台芸術概論I	2前	2	○										兼1	
		作品研究I	2前	2	○										兼1	
		文芸表現入門I	2前	2	○										兼3	
		文芸表現入門II	2前	2	○										兼3	
		文芸概論	2後	2	○										兼1	
		アートプロデュース入門I	2前	4	○										兼3	共同
		アートプロデュース入門II	2後	4	○										兼3	共同
		こども家庭福祉	2後	2	○										兼1	
		初等教育原理	2前	2	○										兼1	
		考古学I	2前	2	○										兼1	メディア
		文化財建造物論	2後	2	○										兼1	
		装こう文化財論	2後	2	○										兼1	
		小計 (20科目)		0	46	0		—		0	0	0	0	0	兼47	—
専門科目		コンピュータシミュレーション基礎	1前	2		○						1			兼1	メディア
		プロトタイプング基礎	1前	2		○					1				兼2	メディア・共同
		プロトタイプング演習	1後	2		○					1				兼2	
		造形技術演習	1後	2		○					1				兼2	共同
		メディアリテラシー基礎	1前	2		○					1				兼2	共同
		プログラミング演習	1後	2		○									兼2	メディア・共同
		スタートアップ論I	1前	2		○			1						兼2	共同
		スタートアップ論II	1後	2		○			1						兼2	共同
		プランニング基礎	1前	2		○			2						兼2	共同
		プランニング演習	1後	2		○			2						兼2	共同
		メディア論	1前	2		○									兼1	メディア
		プレゼンテーション基礎	1前	2		○			1							
		ブランドマーケティング演習I	1後	2		○			1							
		コンピュータシミュレーションデザイン演習	1後	2		○				1					兼2	メディア
		クロステックデザイン概論	1前	2		○			2	2	1					メディア・共同
		芸術表現論	1後	2		○			1							
		試作技術応用I	2前	2		○									兼1	メディア
		試作技術応用II	2後	2		○				1					兼1	
		アプリケーション開発演習I	2前	2		○									兼1	メディア
		アプリケーション開発演習II	2後	2		○									兼1	メディア
		情報技術応用I	2前	2		○					1				兼1	
		情報技術応用II	2後	2		○					1				兼2	
		スタートアップ論III	2前	2		○			1						兼2	共同
		スタートアップ論IV	2後	2		○			1						兼2	共同
		社会実装演習I	2前	2		○			1	1						共同
		社会実装演習II	2後	2		○			1	1						共同
		ソーシャルデザイン論	1後	2		○					1					共同
		生産技術論	2後	2		○				1						隔年
		デザインアプローチ論	2前	2		○					1					隔年
		メディア表現演習I	2前	2		○				1					兼2	
		メディア表現演習II	2後	2		○			1						兼2	共同
		ソフトウェア開発演習I	2前	2		○				1						
		ソフトウェア開発演習II	2後	2		○									兼1	メディア
		クロステックデザイン基礎	3前	2		○			4	2	1				兼1	共同
		クロステックデザイン応用	3後	2		○			4	2	1				兼1	共同
		領域横断演習I	3前	2		○					1				兼1	
		領域横断演習II	3後	2		○				1						
		プレゼンテーション演習	2前	2		○			1							
		UI/UX論	1後	2		○					1				兼1	共同
		展覧会設計演習	3前	2		○			2	2	1					集中
		ブランドマーケティング演習II	2後	2		○			1						兼2	共同
		キャリアデザインI	2前	2		○				1						
		キャリアデザインII	2後	2		○				1						
		クロステックデザイン研究	4前	4		○			4	2	1					
		卒業研究・制作	4後	4		○			8	4	1					
		学科特殊演習I	1認定科目	2		○										
		学科特殊演習II	1認定科目	2		○										
		学科特殊演習III	1認定科目	2		○										
		学科特殊演習IV	1認定科目	2		○										
		キャリアインターンシップI	2認定科目	1		○										
		キャリアインターンシップII	2認定科目	1		○										
		キャリアインターンシップIII	2認定科目	2		○										
		絵画基礎演習	2前後	2		○									兼1	
		彫刻基礎演習	2前後	2		○									兼1	
		プロダクトデザイン入門I	1前	2		○			4	2					兼1	
		プロダクトデザイン入門II	2前	2		○			4	2					兼1	
		デザインキャリア	3前	2		○			1						兼1	
		製図演習	1前	2		○			1						兼1	
		家電入門	1後	2		○			1							
		インテリア入門	1後	2		○				1						
		ユニバーサルデザイン演習	1後	2		○			1							
		FAB加工実習	1前	1		○									兼2	集中
		CMF入門I	1前	1		○									兼1	
		CMF入門II	1前	1		○									兼1	
		CMF応用	2後	2		○			1						兼1	
		サステナブルデザイン論	2前	2		○			1							メディア
		インタフェースデザイン論	2後	2		○										
		素材・造形演習	1前	2		○									兼1	
		クリエイティブシンキングI	2前	2		○				1						
		UI/UX基礎	2前	2		○									兼2	
		UI/UX応用	2後	2		○									兼2	
		クリエイティブシンキングII	2後	2		○			1							
		表現応用I	2後	2		○									兼1	
		表現応用II	2後	2		○									兼1	
		表現応用III	2後	2		○									兼1	
		コンピュータ演習	1前	2		○									兼1	
		表現基礎	1前	2		○									兼1	
		ロジカルシンキング入門	2前	2		○			1							集中
		ロジカルシンキング応用	2前	2		○			1							
		プロダクトデザイン研究	4前	4		○			4	2						
		表現演習I	1前	2		○				1						
		表現演習II	1後	2		○				1						
		表現演習III	2前	2		○			1							
		プロダクトデザイン総合I	1後	2		○			1	1					兼1	

	プロダクトデザイン総合II	2後	2			○		2	1						兼1	集中 隔年	
	プロダクトデザイン総合III	3前	2			○		1	1								
	プロダクトデザイン総合IV	3後	2			○		2							兼3		
	アドバンスドデザインI	3前	2			○		2							兼3		
	アドバンスドデザインII	3後	2			○		1									
	プロダクトデザインプロジェクトII	2前	2			○		2									
	プロダクトデザインプロジェクトIII	2後	2			○		1	1						兼1		
	プロダクトデザインプロジェクトIV	3前	2			○		2									
	プロダクトデザインプロジェクトV	3後	2			○		1	1								
	表現技法I	1後	2			○									兼2		
	表現技法ベーシックI	1前	2												兼1		
	表現技法ベーシックII	2前	2		○												
	表現技法ベーシックIII	3前	2		○			1									
	クリエイティブシンキングプロジェクト	2後	2			○			1								
	モビリティプロジェクト入門	1前	2		○										兼1		
	モビリティプロジェクト応用	2後	2			○									兼1		
	3DCAD演習I	1後	2			○									兼2		
	3DCAD演習II	2前	2			○									兼2		
	小計 (102科目)	—	4	201	0	—		4	6	8	0	0		兼75	—		
自由 選択 科目	プロジェクト演習I	1前・後	2			○									兼11		
	プロジェクト演習II	1前・後	2												兼11		
	プロジェクト演習III	1前・後	2			○									兼11		
	プロジェクト演習IV	1前・後	2			○									兼11		
	プロジェクト演習V	1前・後	2			○									兼11		
	プロジェクト演習VI	1前・後	2			○									兼11		
	プロジェクト演習VII	1前・後	2			○									兼11		
	プロジェクト演習VIII	1前・後	2			○									兼11		
	特殊演習I	1認定科目	2														
	特殊演習II	1認定科目	2														
	特殊演習III	1認定科目	2														
	特殊演習IV	1認定科目	2														
	特殊講義I	1認定科目	2			○											
	特殊講義II	1認定科目	2			○											
	特殊講義III	1認定科目	2			○											
	特殊講義IV	1認定科目	2			○											
	特殊講義V	1認定科目	2			○											
	特殊講義VI	1認定科目	2			○											
	特殊講義VII	1認定科目	1			○											
	特殊講義VIII	1認定科目	1			○											
	国内現地研修I	1認定科目	2				○										
	国内現地研修II	1認定科目	2														
	国内現地研修III	1認定科目	2														
	国内現地研修IV	1認定科目	2														
	国内現地研修V	1認定科目	2														
	国内現地研修VI	1認定科目	2														
	海外現地研修I	1認定科目	2														
	海外現地研修II	1認定科目	2														
	海外現地研修III	1認定科目	2														
	海外現地研修IV	1認定科目	2														
	海外現地研修V	1認定科目	4														
	海外現地研修VI	1認定科目	4														
	小計 (32科目)	—	0	66	0	—		0	0	0	0	0		兼88	—		
資格 課程 科目	教師論	1前・後	2			○									兼2		
	教育原理	2前・後	2			○					1				兼1		
	教育心理学	2前・後	2			○									兼1		
	特別支援教育概論	2前・後	2			○			1						兼1		
	教育制度論	2前・後	2			○									兼1		
	教育課程論	2前・後	2			○									兼2		
	道徳教育の理論と実践	2・3前・後	2			○									兼1		
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2・3前・後	2			○									兼1		
	教育方法	2・3前・後	2			○									兼2		
	生徒・進路指導論	2・3前・後	2			○						1					
	教育相談	2・3前・後	2			○									兼1		
	美術科教育法I	2前	2			○			1								
	美術科教育法II	3後	2			○			1								
	美術科教育法III	4前・後	2			○			1						兼1		
	美術科教育法IV	3前・後	2			○									兼1		
	教育実習	4通	2									1					
	教職実践演習 (中・高)	4後	2				○		2			1			兼1		
	工芸基礎	2前・後	2				○								兼2		
		教育方法 (通信情報技術の活用含む)	2・3前・後	2			○					1					
	小計 (19科目)	—	0	38	0	—		2	0	1	0	0		兼17	—		
学芸員 科目	博物館概論	2前・後	2			○									兼2		
	博物館資料論	2前・後	2												兼2		
	博物館経営論	3前・後	2			○					1						
	博物館情報・メディア論	2・3前・後	2			○									兼1		
	博物館教育論	2・3前・後	2			○									兼1		
	生涯学習概論	2・3前・後	2			○									兼1		
	博物館実習I	3前・後	2												兼5		
	博物館実習II	4通	1				○			1	1						
	博物館資料保存論	2・3前・後	2			○									兼2		
	博物館展示論	2・3前・後	2			○								兼1			
	小計 (10科目)	—	0	19	0	—		0	1	1	0	0		兼15	—		
合計 (360科目)		—	4	645	0	—		15	13	16	0	0		兼487	—		
学位又は称号		学士 (芸術)		学位又は学科の分野			美術関係										
卒業要件及び履修方法							授業期間等										

芸術教養科目について、創造基礎科目群のうち3単位以上を修得した上で40単位以上、専門科目を60単位以上修得した上で、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：22単位（学期）※直前期のGPAが2.5以上の学生は26単位（学期）） なお、専門科目の選択科目のうち、各コース別に必修科目、選択必修科目を設ける。 ・プロダクトデザインコースは プロダクトデザイン入門I、製図演習、ユニバーサルデザイン演習、表現基礎、プロダクトデザイン研究、プロダクトデザイン総合Iを必修とする。 加えて表現演習Ⅰ、表現演習Ⅱ、表現技法Ⅰ、家電入門、インテリア入門、FAB加工実習、CMF入門Ⅰ、CMF入門Ⅱ、素材・造形演習、コンピュータ演習、表現技法ベーシックⅠ、モビリティプロジェクト入門、3DCAD演習Ⅰから12単位、プロダクトデザイン入門Ⅱ、表現演習Ⅲ、プロダクトデザイン総合Ⅱ、プロダクトデザインプロジェクトⅡ、プロダクトデザインプロジェクトⅢ、クリエイティブシンキングⅠ、クリエイティブシンキングⅡ、CMF応用、UI/UX基礎、UI/UX応用、表現応用Ⅰ、表現応用Ⅱ、表現応用Ⅲ、ロジカルシンキング入門、表現技法ベーシックⅡ、3DCAD演習Ⅱから8単位。プロダクトデザイン総合Ⅲ、プロダクトデザイン総合Ⅳ、アドバンスドデザインⅠ、アドバンスドデザインⅡ、プロダクトデザインプロジェクトⅣ、プロダクトデザインプロジェクトⅤ、デザインキャリア、ロジカルシンキング応用、表現技法ベーシックⅢから6単位をそれぞれ選択必修とする。 ・クロステックデザインコースは、 コンピューテーション基礎、スタートアップ論Ⅰ、スタートアップ論Ⅱ、クロステックデザイン概論、スタートアップ論Ⅲ、スタートアップ論Ⅳ、クロステックデザイン基礎、クロステックデザイン応用、クロステックデザイン研究を必修とする。 加えてプランニング演習、ブランドマーケティング演習Ⅰ、メディアリテラシー基礎、プレゼンテーション基礎、ソーシャルデザイン論、プランニング基礎から4単位。 造形技術演習、プログラミング演習、プロトタイピング基礎から4単位、社会実装演習Ⅰ、社会実装演習Ⅱ、プレゼンテーション演習、ブランドマーケティング演習Ⅱ、キャリアデザインⅠ、キャリアデザインⅡから4単位。領域横断演習Ⅰ、領域横断演習Ⅱ、展覧会設計演習から2単位をそれぞれ選択必修とする。	1 学年の学期区分	2学期
	1 学期の授業期間	15週
	1 時限の授業時間	80分

	色彩論I	2休	1		○									兼2	集中	
	色彩論II	2休	1		○									兼2	集中	
	写真論I	1前	1		○					1					メディア	
	写真論II	1前	1		○					1					メディア	
	哲学I	2後	1		○									兼1	メディア	
	哲学II	2後	1		○									兼1	メディア	
	情報学I	2後	1		○									兼1	メディア	
	情報学II	2後	1		○									兼2	メディア	
	自然と芸術	1後	2		○									兼2	メディア	
	数学基礎II	1後	2		○									兼1	メディア	
	数学基礎III	2前	2		○									兼1	メディア	
	日本語論述基礎I	2前・後	1		○									兼1	メディア	
	日本語論述基礎II	2前・後	1		○									兼1	メディア	
	日本語表現基礎I	2前・後	1		○					1					メディア	
	日本語表現基礎II	2前・後	1		○					1					メディア	
	国語基礎I	2前・後	1		○					1					メディア	
	国語基礎II	2前・後	1		○					1					メディア	
	法学I	1前・後	1		○					1					メディア	
	法学II	1前・後	1		○									兼1	メディア	
	キャリア研究実践	2後	2		○									兼4	メディア	
	就職対策特講	3前	1		○						1			兼3	メディア	
	学際領域演習I	2前	2			○								兼1		
	学際領域演習II	2後	2			○								兼1		
	キャリア英語基礎	1前・後	2		○					1				兼2	メディア	
	キャリア英語応用	2前・後	2		○					1					メディア	
	数学基礎I	1前	2		○									兼1		
	ウルトラトライアル	1・2前・後	2		○						1			兼1		
	韓国の文化と言語	2前・後	2		○									兼1		
	イタリアの文化と言語	2後	2		○					1						
	プロジェクト探究I	2前	2		○									兼1		
	プロジェクト探究II	2後	2		○									兼1		
	プロジェクト探究III	2前	2		○						1					
	プロジェクト探究IV	2後	2		○						1					
	プロジェクト探究V	2前	2		○					1						
	プロジェクト探究VI	2前	2		○					1						
	プロジェクト探究VII	2前	2		○					1						
	プロジェクト探究VIII	2休	2		○					1						
	キャリア研究基礎	1後	1		○						1			兼1	集中	
	伝統文化特講	1前	1		○							1			メディア	
	社会科学入門	1前	1		○							1			メディア	
	知覚心理学	1前	1		○									兼1	メディア	
	芸術数学入門	1後	1		○					1				兼1	メディア	
	自然科学入門	1前・後	1		○					1				兼4	メディア	
	人文学入門	1前	1		○					2				兼4	メディア	
	デザイン入門	1前	1		○						1				メディア	
	京都の美術入門	1後	1		○						1				メディア	
	西洋の美術入門	1前	1		○						1				メディア	
	異文化コミュニケーションI	1前	2		○								1			
	異文化コミュニケーションII	1前・後	2		○					1	1		7			
	京都学特講	1後	1		○						1			兼1		
	知財特講	1後	2		○						1			兼1	メディア	
	英語基礎	1前・後	2		○					1				兼1		
	伝統文化論	2後	1		○					1						
	経営学	2前	1		○						1			兼1	メディア	
	美術解剖学	2後	1		○									兼1	メディア	
	生命論I	2前	1		○					1					メディア	
	技術史・技術論I	2前	1		○					1					メディア	
	サイエンスアート基礎	2後	1		○					1					メディア	
	データサイエンス入門	2後	1		○						1				メディア	
	メディアアート論	2後	1		○							1			メディア	
	心理学I	2後	1		○					1					メディア	
	先端科学芸術論	2後	1		○					1					メディア	
	中東の文化と言語	2前	2		○									兼1		
	現代ヘルスケア論	2前・後	1		○						1				メディア	
	写真論特講	2休	1		○						1				集中	
	地域文化論I	2前	1		○						1			兼1	メディア	
	地政学	3後	1		○								1		メディア	
	芸術史講義（日本）I	1前・後	2		○									兼1	メディア	
	芸術史講義（日本）II	1休	2		○									兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（日本）III	1前・後	2		○									兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（日本）IV	1休	2		○									兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（アジア）I	1前・後	2		○									兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（アジア）II	1休	2		○									兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（アジア）III	1前・後	2		○									兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（アジア）IV	1休	2		○									兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（ヨーロッパ）I	1前・後	2		○									兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（ヨーロッパ）II	1休	2		○									兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（ヨーロッパ）III	1前・後	2		○									兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（ヨーロッパ）IV	1休	2		○									兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（近現代）I	1前・後	2		○									兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（近現代）II	1休	2		○									兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（近現代）III	1前・後	2		○									兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（近現代）IV	1休	2		○									兼1	集中・メディア	
	伝統文化演習IX（和太鼓）	1前・後	1			○								兼2		
	伝統文化演習I	1前	1			○								兼1		
	伝統文化演習II	1前・後	1			○				1				兼3		
	伝統文化演習III	1前・後	1			○				1				兼3		
	伝統文化演習IV	1後	1			○				1				兼2		
	伝統文化演習V	1前・後	1			○				1				兼3		
	伝統文化演習VI	1前・後	1			○								兼1		
	伝統文化演習VII	1前・後	1			○								兼3		
	伝統文化演習VIII	1前・後	1			○								兼1		
	伝統文化演習X	1前	2			○								兼3		
	伝統文化演習XI	1後	2			○								兼3		
	小計（164科目）	—	0	253	0	—				7	3	4	0	0	兼149	—
他学科開放	美術工芸史I	2前	2		○									兼3	メディア	
	美術工芸史II	2前	2		○									兼1	メディア	
	美術工芸史III	2後	2		○									兼1	メディア	
	美術工芸史IV	2前	2		○									兼2	メディア	
	アイデアソンIII	2前	4		○									兼1		

専 門 科 目	リテラシー	2前		2		○									兼1		
	情報デザイン論V	2前		2		○									兼3	メディア	
	サスティナブルデザイン論	2前		2		○									兼1	メディア	
	環境デザイン概論	2前		2		○									兼15	オムニバス	
	舞台芸術概論I	2前		2		○									兼1		
	作品研究I	2前		2		○									兼1		
	文芸表現入門I	2前		2		○									兼3		
	文芸表現入門II	2前		2		○									兼3		
	文芸概論	2後		2		○									兼1		
	アートプロデュース入門I	2前		4		○									兼3	共同	
	アートプロデュース入門II	2後		4		○									兼3	共同	
	こども家庭福祉	2後		4		○									兼1		
	初等教育原理	2前		2		○									兼1		
	考古学I	2前		2		○									兼1	メディア	
	文化財建造物論	2後		2		○									兼1		
	装こう文化財論	2後		2		○									兼1		
	小計（21科目）	—		0	48	0	—			0	0	0	0	0	兼48	—	
	専 門 科 目	空間演出デザイン概論I	1前	2			○			1						兼1	メディア
		空間演出デザイン概論II	1後	2			○			1						兼1	
		空間メソッドI	1前		2		○			1						兼1	
ファッションメソッドI		1前		2							1						
空間デザイン基礎I		1前		2			○		1						兼1	共同	
ファッションデザイン基礎I		1前		2			○				1				兼1	共同	
空間デザイン基礎II		1後		2			○		1						兼1		
ファッションデザイン基礎II		1後		2			○			1	1						
空間デザイン基礎III		1後		2			○		1						兼1		
キャリア研究I		1後		2			○		1		1				兼1	共同・集中	
ラーニングリテラシー		1前	2				○		2	1	1				兼1	共同	
デザイン表現基礎		1後								1					兼2		
表現基礎PC		1後	2												兼2	共同	
空間演出デザイン基礎I		1前	2				○		2	1					兼1	共同	
空間演出デザイン基礎II		2前	2				○		1			1			兼1	共同	
空間演出デザイン基礎III		2後	2				○			2					兼2	共同	
空間演出デザイン概論III		2後	2												兼1	メディア	
空間メソッドII		2前		2			○								兼1		
ファッションメソッドII		2前		2			○								兼1		
空間メソッドIII		2後		2			○								兼1		
ファッションメソッドIII		2後		2							1						
空間デザイン基礎IV		2前		2				○	1					3	兼1		
ファッションデザイン基礎IV		2前		2				○									
空間デザイン基礎V		2後		2				○	1						兼1		
ファッションデザイン基礎V		2後		2				○				3					
空間デザイン表現演習I		2前		2				○			1				兼3	共同	
ファッションデザイン表現演習I		2前		2				○				1			兼1		
空間デザイン表現演習II		2前		2				○			1				兼3	共同	
ファッションデザイン表現演習II		2前		2				○				1			兼2		
空間デザイン表現演習III		2後		2				○					1		兼3	共同	
ファッションデザイン表現演習III		2後		2				○					1		兼1		
空間デザイン表現演習IV		2後		2				○							兼3	共同	
ファッションデザイン表現演習IV		2後		2				○		1							
ファッションデザイン表現演習V		2前		2													
空間演出デザイン論I		3前		2			○								兼3	メディア・共同	
空間演出デザイン論III		3後		2			○								兼2		
空間演出デザイン論III		3後		2			○										
キャリア研究II		2休		2			○			1		1				メディア・共同・集中	
キャリア研究III		3前		2			○			1	1				兼1	共同	
空間プランニングメソッド		3後		2			○			2							
ファッションプランニングメソッド		3後		2								1			兼1		
空間デザイン演習I		3前		2				○		1	1				兼1	集中	
空間デザイン演習II		3後		2				○		1					兼1	共同	
空間デザイン演習III		3前		2				○					2		兼1		
空間デザイン演習IV		3後		2				○		1			1		兼1		
ファッションデザイン演習I		3前		2				○				1	1		兼1		
ファッションデザイン演習I	3前		2				○				1	1		兼1			
ファッションデザイン演習II	3後		2				○				1	1		兼1			
ファッションデザイン演習II	3後		2				○				1	1		兼1			
ファッションデザイン演習III	3前		2				○				1	1		兼1			
ファッションデザイン演習III	3前		2				○				1	1		兼1			
ファッションデザイン演習IV	3後		2				○				1	1		兼1			
ファッションデザイン演習IV	3後		2				○				1	1		兼1			
空間演出デザインI	3前		2				○			2	1			兼3			
空間演出デザインII	3後		2				○		1		2			兼1			
空間演出研究	4後		2			○				1				兼2	共同		
空間デザイン研究I	4前		2				○		1	1				兼1			
空間デザイン研究II	4後		2				○		1	1				兼1			
空間デザイン研究III	4前		2				○		1					兼1			
空間デザイン研究IV	4後		2				○		1					兼1			
ファッションデザイン研究I	4前		2				○					2		兼1			
ファッションデザイン研究II	4後		2				○					2		兼1			
ファッションデザイン研究III	4前		2				○				1	1		兼1			
ファッションデザイン研究IV	4後		2				○				1	1		兼2			
デザイン総合演習I	2休									1					集中		
空間演出卒業研究	4前		2				○		2	2	3			兼1	共同・集中		
卒業研究・制作	4後								2	2	3			兼1	共同・集中		
学科特殊演習I	1認定科目		2				○										
学科特殊演習II	1認定科目		2				○										
学科特殊演習III	1認定科目		2				○										
学科特殊演習IV	1認定科目		2				○										
キャリアインターンシップI	2認定科目		1				○										
キャリアインターンシップII	2認定科目		1				○										
キャリアインターンシップIII	2認定科目		1				○										
絵画基礎演習	2前後		2				○							兼1			
彫刻基礎演習	2前後		2				○							兼1			
小計（76科目）	—		24	128	0	—			4	6	8	0	0	兼66	—		
自 由 選 択 科 目	プロジェクト演習I	1前・後		2			○								兼11		
	プロジェクト演習II	1前・後		2			○								兼11		
	プロジェクト演習III	1前・後		2			○								兼11		
	プロジェクト演習IV	1前・後		2			○								兼11		
	プロジェクト演習V	1前・後		2			○								兼11		
	プロジェクト演習VI	1前・後		2			○								兼11		

[illegible]

[illegible]

他 学 科 開 放 科 目	美術工芸史I	2前	2		○										兼3	メディア	
	美術工芸史II	2前	2		○										兼1	メディア	
	美術工芸史III	2後	2		○										兼1	メディア	
	美術工芸史IV	2前	2		○										兼2	メディア	
	アイデアソンIII	2前	4		○										兼1		
	リテラシー	2前	2		○										兼1		
	情報デザイン論V	2前	2		○										兼3	メディア	
	サスティナブルデザイン論	2前	2		○										兼1	メディア	
	空間演出デザイン概論I	2前	2		○										兼1		
	舞台芸術概論I	2前	2		○										兼1		
	作品研究I	2前	2		○										兼1		
	文芸表現入門I	2前	2		○										兼3		
	文芸表現入門II	2前	2		○										兼3		
	文芸概論	2後	2		○										兼1		
	アートプロデュース入門I	2前	4		○										兼3	共同	
	アートプロデュース入門II	2後	4		○										兼3	共同	
	こども家庭福祉	2後	2		○										兼1		
	初等教育原理	2前	2		○										兼1		
	考古学I	2前	2		○										兼1	メディア	
	文化財建造物論	2後	2		○										兼1		
	装こう文化財論	2後	2		○										兼1		
	小計 (21科目)	—	0	48	0	—		0	0	0	0	0	0	兼34	—		
専 門 科 目	建築史I	1前	2		○										兼1		
	建築史II	2前	2		○										兼1		
	建築史III	1後	2		○				1						兼1	メディア	
	環境デザイン論初歩	1前	2		○			2			1				兼4		
	建築一般構造I	1後	2		○										兼1	メディア	
	建築一般構造II	2前	2		○										兼1		
	建築計画論	2休	2		○					1		2			兼1	共同	
	まちづくり計画論	3後	2		○					1		1			兼4		
	環境保全論	3休	2		○			1							兼1	メディア・共同・集中	
	環境デザイン論I	2前	2		○			2				1			兼4		
	環境デザイン論II	2後	2		○										兼1		
	構造力学	2後	2		○										兼1		
	環境工学	2後	2		○										兼1		
	建築材料科学	2後	2		○										兼1	メディア	
	建築法規	3後	2		○										兼1	メディア・集中	
	建築積算・施工	3後	2		○						1				兼2	メディア・集中	
	建築設備学	3前	2		○										兼1	メディア	
	構造計画	3後	2		○										兼5	メディア	
	ランドスケープ計画論	3前	2		○				1		1						
	環境デザイン論III	3前	2		○										兼1		
	環境デザイン論IV	3後	2		○										兼1		
	プロフェッショナル研究	2後	2		○				1		1				兼1	メディア・共同・集中	
	デザイン基礎I	1前	4			○	○		2			2			兼3	共同・集中	
	デザイン基礎II	1後	4				○	○	1		2	2			兼1	共同・集中	
	デザイン基礎III	1後	4					○	2			3			兼1	共同・集中	
	デザイン基礎IV	1前	4				○	○	3		1	2			兼1	共同・集中	
	環境デザインI	2前	3				○	○	1			2			兼3	共同・集中	
	環境デザインII	2前	3				○	○	2			1			兼4	共同・集中	
	環境デザインIII	2後	3				○	○	2		1	1			兼2	共同・集中	
	環境デザインIV	2後	3				○	○	3		1	2			兼1	共同・集中	
	CAD初歩	1後	1				○	○				1				兼1	メディア
	環境計画I	3前	3				○	○	3		1	2			兼3	共同・集中	
	環境計画II	3前	3				○	○	2		1	2			兼5	共同・集中	
	環境計画III	3後	3				○	○	4		1	1			兼4	共同・集中	
	環境計画IV	3後	3				○	○	3		1	3			兼2	共同・集中	
	環境計画V	4前	3				○	○	6		1	2				共同・集中	
	環境計画VI	4前	3				○	○	6		1	2				共同・集中	
	CADI	2前	2				○	○				1			兼1	共同	
	CADII	2後	2				○	○							兼2	共同	
	庭園演習I	3前	2				○	○	2		2				兼4	共同・集中	
	庭園演習II	3後	2				○	○	2		2				兼4	共同・集中	
	環境デザイン概論	1前	2		○				7		1	2			兼5	オムニバス	
	環境デザイン特講I	1前	2		○										兼1		
	環境デザイン特講II	1前	2		○										兼1		
	アーキテクトプラクティスI	3前	1			○									兼1		
	アーキテクトプラクティスII	3前	1			○									兼1		
卒業研究・制作	4後	4						6		1	2			兼3	共同・集中		
学科特殊演習I	1認定科目	2				○											
学科特殊演習II	1認定科目	2				○											
学科特殊演習III	1認定科目	2				○											
学科特殊演習IV	1認定科目	2				○											
キャリアインターンシップI	2認定科目	1				○											
キャリアインターンシップII	2認定科目	1				○											
キャリアインターンシップIII	2認定科目	2				○											
絵画基礎演習	2前後	2				○								兼1			
彫刻基礎演習	2前後	2				○								兼1			
	小計 (56科目)	—	63	64	0	—		6	1	8	0	0	0	兼89	—		
自 由 選 択 科 目	プロジェクト演習I	1前・後	2		○										兼11		
	プロジェクト演習II	1前・後	2		○										兼11		
	プロジェクト演習III	1前・後	2		○										兼11		
	プロジェクト演習IV	1前・後	2		○										兼11		
	プロジェクト演習V	1前・後	2		○										兼11		
	プロジェクト演習VI	1前・後	2		○										兼11		
	プロジェクト演習VII	1前・後	2		○										兼11		
	プロジェクト演習VIII	1前・後	2		○										兼11		
	特殊演習I	1認定科目	2			○											
	特殊演習II	1認定科目	2			○											
	特殊演習III	1認定科目	2			○											
	特殊演習IV	1認定科目	2			○											
	特殊講義I	1認定科目	2		○												
	特殊講義II	1認定科目	2		○												
	特殊講義III	1認定科目	2		○												
	特殊講義IV	1認定科目	2		○												
	特殊講義V	1認定科目	2		○												
	特殊講義VI	1認定科目	2		○												

[illegible]

	色彩論II	2休	1	○												兼2	集中
	写真論I	1前	1	○						1							メディア
	写真論II	1前	1	○						1						兼1	メディア
	哲学I	2後	1	○												兼1	メディア
	哲学II	2後	1	○												兼1	メディア
	情報学I	2後	1	○												兼2	メディア
	情報学II	2後	1	○												兼2	メディア
	自然と芸術	1後	2	○												兼2	メディア
	数学基礎II	1後	2	○												兼1	メディア
	数学基礎III	2前	2	○												兼1	メディア
	日本語論述基礎I	2前・後	1	○												兼1	メディア
	日本語論述基礎II	2前・後	1	○												兼1	メディア
	日本語表現基礎I	2前・後	1	○					1								メディア
	日本語表現基礎II	2前・後	1	○					1								メディア
	国語基礎I	2前・後	1	○					1								メディア
	国語基礎II	2前・後	1	○					1								メディア
	法学I	1前・後	1	○												兼1	メディア
	法学II	1前・後	1	○												兼1	メディア
	キャリア研究実践	2後	2	○												兼4	メディア
	就職対策特講	3前	1	○												兼3	
	学際領域演習I	2前	2	○	○											兼1	
	学際領域演習II	2後	2	○	○											兼1	
	キャリア英語基礎	1前・後	2	○					1							兼2	メディア
	キャリア英語応用	2前・後	2	○					1								メディア
	数学基礎I	1前	2	○												兼1	メディア
	ウルトラトライアル	1・2前・後	2	○	○											兼1	
	韓国の文化と言語	2前・後	2	○												兼1	
	イタリアの文化と言語	2後	2	○					1								
	プロジェクト探究I	2前	2	○												兼1	
	プロジェクト探究II	2後	2	○												兼1	
	プロジェクト探究III	2前	2	○													
	プロジェクト探究IV	2後	2	○													
	プロジェクト探究V	2前	2	○					1								
	プロジェクト探究VI	2前	2	○					1								
	プロジェクト探究VII	2前	2	○					1								
	プロジェクト探究VIII	2休	2	○					1								
	キャリア研究基礎	1後	1	○												兼1	集中
	伝統文化特講	1前	1	○													メディア
	社会科学入門	1前	1	○													メディア
	知覚心理学	1前	1	○												兼1	メディア
	芸術数学入門	1後	1	○					1								メディア
	自然科学入門	1前・後	1	○					1							兼1	メディア
	人文学入門	1前	1	○					2							兼4	メディア
	デザイン入門	1前	1	○												兼4	メディア
	京都の美術入門	1後	1	○					1								メディア
	西洋の美術入門	1前	1	○					1								メディア
	異文化コミュニケーションI	1前	2	○					1								メディア
	異文化コミュニケーションII	1前・後	2	○					1							兼1	メディア
	京都市特講	1後	1	○					1							兼1	
	知財特講	1後	2	○												兼1	メディア
	英語基礎	1前・後	2	○					1							兼1	
	伝統文化論	2後	1	○					1								
	経営学	2前	1	○												兼1	メディア
	美術解剖学	2後	1	○												兼1	メディア
	生命論I	2前	1	○					1								メディア
	技術史・技術論I	2前	1	○					1								メディア
	サイエンスアート基礎	2後	1	○					1								メディア
	データサイエンス入門	2後	1	○													メディア
	メディアアート論	2後	1	○													メディア
	心理学I	2後	1	○					1								メディア
	先端科学芸術論	2後	1	○					1								メディア
	中東の文化と言語	2前	2	○												兼1	
	現代ヘルスケア論	2前・後	1	○													メディア
	写真論特講	2休	1	○												兼1	集中
	地域文化論I	2前	1	○													メディア
	地政学	3後	1	○													メディア
	芸術史講義(日本)I	1前・後	2	○												兼1	メディア
	芸術史講義(日本)II	1休	2	○												兼1	集中・メディア
	芸術史講義(日本)III	1前・後	2	○												兼1	メディア
	芸術史講義(日本)IV	1休	2	○												兼1	集中・メディア
	芸術史講義(アジア)I	1前・後	2	○												兼1	メディア
	芸術史講義(アジア)II	1休	2	○												兼1	集中・メディア
	芸術史講義(アジア)III	1前・後	2	○												兼1	メディア
	芸術史講義(アジア)IV	1休	2	○												兼1	集中・メディア
	芸術史講義(ヨーロッパ)I	1前・後	2	○												兼1	メディア
	芸術史講義(ヨーロッパ)II	1休	2	○												兼1	集中・メディア
	芸術史講義(ヨーロッパ)III	1前・後	2	○												兼1	メディア
	芸術史講義(ヨーロッパ)IV	1休	2	○												兼1	集中・メディア
	芸術史講義(近現代)I	1前・後	2	○												兼1	メディア
	芸術史講義(近現代)II	1休	2	○												兼1	集中・メディア
	芸術史講義(近現代)III	1前・後	2	○												兼1	メディア
	芸術史講義(近現代)IV	1休	2	○												兼1	集中・メディア
	伝統文化演習IX(和太鼓)	1前・後	1	○	○											兼2	
	伝統文化演習I	1前	1	○	○				1							兼1	
	伝統文化演習II	1前・後	1	○	○				1							兼3	
	伝統文化演習III	1前・後	1	○	○				1							兼3	
	伝統文化演習IV	1後	1	○	○				1							兼2	
	伝統文化演習V	1前・後	1	○	○				1							兼3	
	伝統文化演習VI	1前・後	1	○	○											兼3	
	伝統文化演習VII	1前・後	1	○	○											兼3	
	伝統文化演習VIII	1前・後	1	○	○											兼1	
	伝統文化演習X	1前	2	○	○											兼3	
	伝統文化演習XI	1後	2	○	○											兼3	
	小計(164科目)		0	253	0		—		7	3	4	0	0			兼149	—
他	美術工芸史I	2前	2	○												兼3	メディア
学	美術工芸史II	2前	2	○												兼1	メディア
科	美術工芸史III	2後	2	○												兼1	メディア
開	美術工芸史IV	2前	2	○												兼2	メディア
放	アイデアソンIII	2前	4	○												兼1	
校	リテラシー	2前	2	○												兼1	

目	情報デザイン論V	2前	2												兼3	メディア	
	サステイナブルデザイン論	2前	2			○									兼1	メディア	
	空間演出デザイン概論I	2前	2			○									兼1	オムニバス	
	環境デザイン概論	2前	2			○									兼15		
	舞台芸術概論I	2前	2			○									兼1		
	作品研究I	2前	2			○									兼1		
	総合演習・舞台美術I	2前	2				○								兼1	共同	
	総合演習・音響I	2前	2				○								兼1		
	文芸表現入門I	2前	2				○								兼3	共同	
	文芸表現入門II	2前	2				○								兼3		
	文芸概論	2後	2				○								兼1	共同	
	アートプロデュース入門I	2前	4				○								兼3		
	アートプロデュース入門II	2後	4				○								兼3		
	こども家庭福祉	2後	2				○								兼1		
	初等教育原理	2前	2				○								兼1	メディア	
	考古学I	2前	2				○								兼1		
	文化財建造物論	2後	2				○								兼1		
	装こう文化財論	2後	2				○								兼1		
	小計（24科目）	—	0	54	0	—				0	0	0	0	0	0	兼51	—
	専門科目	映画概論	1前	4			○			1						兼1	共同
作品研究基礎		1前		4					1						兼1		
作品研究I		1後		4											兼1	共同	
作品研究II		2前		4											兼1		
作品研究III		2後		4					1						兼1	共同	
作品研究IV		3前		4					1						兼1		
映画百詠I		1前		2											兼1	共同	
映画百詠II		1前		2											兼1		
キャリア研究基礎(映画)		1前		1				○							兼2	共同	
キャリア研究I		2前	2				○			1					兼1		
キャリア研究II		2後		2						2					兼1	共同	
キャリア研究応用I		3前		2						1					兼1		
キャリア研究応用II		3後		2											兼1	共同	
映画演出制作基礎I		1前	4							4	2	2			兼3		
映画演出制作基礎II		1後		2						1					兼1	共同	
映画演出制作基礎III		1後		2								1			兼1		
映画演出制作基礎IV		1後		2											兼2	共同	
映画撮影照明基礎		1後		2								2			兼1		
映画録音基礎		1後		2											兼2	共同	
映画美術基礎		1後		2								2			兼1		
映画演技基礎I		1後		2						1					兼1	共同	
映画演技基礎II		1後		2											兼1		
映画演技基礎III		1後		2											兼1	共同	
映画演出・プロデュースI		2前		2								1			兼1		
映画演出・プロデュースIII		2前		2											兼1	共同	
映画プロデュース基礎I		1前	2				○								兼2		
映画プロデュース基礎II		1後		2				○							兼1	共同	
映画プロデュースI		2前		2					○	1	1	1			兼2		
映画プロデュースII		2後		2						1		1			兼1	共同	
映画プロデュースIII		3前		2								1			兼1		
映画プロデュースIV		3後		2					○			1			兼5	共同	
映画文芸表現研究		2後		2				○		1		1			兼1		
映画撮影照明I		2前		2					○		1				兼3	共同	
映画撮影照明II		2後		2							1				兼1		
映画撮影照明III		3前		2											兼1	共同	
映画録音I		2前		2											兼1		
映画録音II		3前		2											兼1	共同	
映画美術I		2前		2								1			兼1		
映画美術II		3前		2											兼1	共同	
コンピュータエフェクトI		2前		2											兼1		
コンピュータエフェクトII		2後		2											兼1	共同	
プロフェッショナル編集		3前		2											兼1		
映画演技I		2後		2											兼1	共同	
映画演技III		2前		2						1					兼1		
映画演技IV		2後		2						1					兼1	共同	
映画演技V		2前		2											兼1		
映画演技VI		2後		2											兼1	共同	
映画演技VII	3後		2											兼1			
映画演技VIII	3後		2						2					兼1	共同		
映画演技X	3前		2						2					兼1			
映画演技XI	3前		2											兼1	共同		
短編映画制作I	1後		4						2	1	2			兼3			
短編映画制作II	2前		4						3	1	2			兼2	共同		
中編映画制作I	2後		4						2	1				兼3			
中編映画制作II	3前		4						2	1				兼3	共同		
創作・研究I	2後		4				○		1					兼1			
創作・研究II	3前		4						1					兼1	共同		
シナリオ研究I	2後		4				○				1			兼1			
シナリオ研究II	3前		4								1			兼1	共同		
卒業研究・プランニング	3後	2							5	2	2			兼1			
卒業研究・プロダクション	4前	4						○	5	2	2			兼1	共同		
卒業研究・制作	4後	4							5	2	2			兼1			
学科特殊演習I	1認定科目		2												兼11		
学科特殊演習II	1認定科目		2														
学科特殊演習III	1認定科目		2														
学科特殊演習IV	1認定科目		2														
キャリアインターンシップI	2認定科目		1												兼11		
キャリアインターンシップII	2認定科目		1														
キャリアインターンシップIII	2認定科目		2														
小計（69科目）	—	22	147	0	—				5	3	2	0	0	兼52		—	
自由選択科目	プロジェクト演習I	1前・後		2			○								兼11		
	プロジェクト演習II	1前・後		2											兼11		
	プロジェクト演習III	1前・後		2											兼11		
	プロジェクト演習IV	1前・後		2											兼11		
	プロジェクト演習V	1前・後		2											兼11		
	プロジェクト演習VI	1前・後		2											兼11		
	プロジェクト演習VII	1前・後		2											兼11		
	プロジェクト演習VIII	1前・後		2											兼11		
	特殊演習I	1認定科目		2													
特殊演習II	1認定科目		2														
特殊演習III	1認定科目		2														

		特殊演習IV	1認定科目	2			○										
		特殊講義I	1認定科目	2			○										
		特殊講義II	1認定科目	2			○										
		特殊講義III	1認定科目	2			○										
		特殊講義IV	1認定科目	2			○										
		特殊講義V	1認定科目	2			○										
		特殊講義VI	1認定科目	2			○										
		特殊講義VII	1認定科目	1			○										
		特殊講義VIII	1認定科目	1			○										
		国内現地研修I	1認定科目	2				○									
		国内現地研修II	1認定科目	2				○									
		国内現地研修III	1認定科目	2				○									
		国内現地研修IV	1認定科目	2				○									
		国内現地研修V	1認定科目	2				○									
		国内現地研修VI	1認定科目	2				○									
		海外現地研修I	1認定科目	2				○									
		海外現地研修II	1認定科目	2				○									
		海外現地研修III	1認定科目	2				○									
		海外現地研修IV	1認定科目	2				○									
		海外現地研修V	1認定科目	4				○									
		海外現地研修VI	1認定科目	4				○									
		小計（32科目）	—	0	66	0	—			0	0	0	0	0	0	兼11	—
資格 課程 科目	学 芸 員 科 目	博物館概論	2前・後	2			○									兼2	
		博物館資料論	2前・後	2			○									兼2	
		博物館経営論	3前・後	2			○					1					
		博物館情報・メディア論	2・3前・後	2			○									兼1	
		博物館教育論	2・3前・後	2			○									兼1	
		生涯学習概論	2・3前・後	2			○									兼1	
		博物館実習I	3前・後	2				○			1					兼5	
		博物館実習II	4通	1				○			1	1					
		博物館資料保存論	2・3前・後	2				○			1					兼2	
	博物館展示論	2・3前・後	2			○								兼1			
		小計（10科目）	—	0	19	0	—			0	1	1	0	0	0	兼15	—
合計(312科目)			—	22	561	0	—			14	10	9	0	0	0	兼374	—
学位又は称号			学士(芸術)			学位又は学科の分野			美術関係								
卒業要件及び履修方法								授業期間等									
芸術教養科目について、創造基礎科目群のうち3単位以上を修得した上で40単位以上、専門科目を60単位以上修得した上で、124単位以上修得すること。 （履修科目の登録の上限：22単位（学期）※直前期のGPAが2.5以上の学生は26単位（学期）） なお、専門科目の選択科目のうち、選択必修科目を設ける。			作品研究I、映画演出制作基礎III、映画撮影照明基礎、映画録音基礎、映画美術基礎、映画演出制作基礎IV、映画演出演制基礎II、映画プロデュース基礎II、映画演技基礎I、映画演技基礎II、映画演技基礎IIIから4単位、中編映画制作I、創作・研究I、シナリオ研究Iから4単位、映画演出・プロデュースI、映画撮影照明I、映画録音I、映画美術I、映画演出・プロデュースIII、映画プロデュースI、映画演技IIIから2単位、中編映画制作II、創作・研究II、シナリオ研究IIから4単位を選択必修とする。					1 学年の学期区分					2学期				
								1 学期の授業期間					15週				
								1 時限の授業時間					80分				

教育課程等の概要																
(芸術学部舞台芸術学科)																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
芸術 教養 科目 群	クリエイティブワークショップI	1前		3				○				1	1		兼19	集中 オムニバス・メディア
	クリエイティブワークショップII	1休		5				○					1		兼19	
	百科学	1後		2			○			1	1				兼14	
	ことばとコミュニケーションI	1前		1			○				1				兼10	
	ことばとコミュニケーションII	1前		1			○				1				兼10	
	デッサン特殊演習I	1休		1				○		1					兼2	
	デッサン特殊演習II	1休		1				○							兼2	
	創造的工房論	1後		2			○								兼1	
	リーディングスキル	1前・後		2			○								兼1	
	リサーチ&リテラシー入門	1後		1			○				1	1			兼1	
	情報リテラシー論	1前・後		1			○					1			兼2	
	デッサン演習基礎	1前・後		1				○							兼9	
	デッサン演習入門	1前・後		1				○							兼7	
	小計 (13科目)	—	0	22	0		—		2	3	2	0	0	兼96	—	
芸術 教養 科目 群	英会話I	1前・後		2			○				1	1			兼6	
	英会話II	1前・後		2			○			1	1					
	英会話III	1前・後		2			○				1					
	AcademicEnglish	1前・後		2			○			1						
	AcademicEnglishII	1前・後		2			○			1						
	フランスの文化と言語	2前・後		2			○								兼1	
	中国の文化と言語	2前・後		2			○								兼1	
	ドイツの文化と言語	2後		2			○								兼1	
	日本の文化と言語I	1前		2			○								兼1	
	日本の文化と言語II	1後		2			○								兼1	
	日本の文化と言語III	2前		2			○								兼1	
	日本の文化と言語IV	2後		2			○								兼1	
	心と身体の健康I	1前・後		1			○								兼1	
	心と身体の健康II	1前・後		1			○				1					
	体育実技I	1前・後		2				○			1	1			兼2	
	体育実技II	1前・後		1					○		1	1				
	体育実技III	1後		1					○		1					
	宗教学I	1前		1			○								兼1	
	宗教学II	1前		1			○								兼1	
	文学I	1後		1			○			1						
	文学II	1後		1			○			1						
	芸術史I	1前・後		2			○			1						
	芸術史II	1前・後		2			○			2	1					
	芸術史III	1前		2			○					1				
	芸術史IV	1後		2			○					1				
	デザイン論I	2前・後		2			○								兼1	
	美術論	1前・後		2			○			1	1	7			兼1	
	美術史	1前・後		2			○								兼2	
	文化史	2休		2			○								兼1	
	京都学I	1後		2			○				1					
	京都学II	1後		2			○								兼1	
	日本芸能史I	1前		2			○			1						
	日本芸能史II	1後		2			○			1						
	学際領域特講I	2前		2			○								兼1	
	学際領域特講II	2後		2			○								兼1	
	学際領域特講III	2前・後		2			○			1					兼1	
	学際領域特講IV	2後		2			○								兼1	
	学際領域特講V	2前		2			○								兼1	
	学際領域特講VI	2後		2			○				1				兼1	
	学際領域特講VII	2前・後		2			○								兼2	
	学際領域特講VIII	2後		2			○			5					兼4	
	素材論I	1前・後		1			○			1						
	素材論II	1前・後		1			○			1						
	政治学	1前		2			○								兼1	
	経済学I	2前・後		1			○								兼1	
	経済学II	2前・後		1			○								兼1	
	社会学基礎I	1前・後		1			○				1				兼2	
	社会学基礎II	1前・後		1			○				1				兼2	
	社会学II	2後		2			○			1						
	民俗学	2前・後		2			○								兼2	
現代社会論I	2前		1			○					1					
現代社会論II	2後		1			○			1							
芸術と心理	1前・後		2			○			1					兼2		
表象文化論I	2前・後		1			○								兼1		
表象文化論II	2前・後		1			○								兼1		
日本文化論I	1後		1			○			1							
日本文化論II	1後		1			○			1							
言語文化論I	2前		1			○			1	1						
言語文化論II	2前		1			○			1	1						
日本国憲法	1前・後		2			○				1				兼1		
人権教育	1前・後		2			○			1					兼2		
現代アート入門I	1前・後		1			○					1					
現代アート入門II	1前・後		1			○					1					
農演習I	1前・後		2					○								
農演習II	2前・後		2					○	1							
芸術特別演習I	2休		2					○						兼1		
芸術特別演習II	2後		2					○			1					
芸術特別演習III	2前・後		2					○						兼1		
芸術特別演習IV	2前・後		2					○						兼1		
芸術特別演習V	2前・後		2					○						兼1		
色彩論I	2休		1			○								兼2		
色彩論II	2休		1			○								兼2		
写真論I	1前		1			○				1				兼2		

	写真論II	1前	1	○			1			兼1	メディア		
	哲学I	2後	1	○						兼1	メディア		
	哲学II	2後	1	○						兼1	メディア		
	情報学I	2後	1	○						兼2	メディア		
	情報学II	2後	1	○						兼2	メディア		
	自然と芸術	1後	2	○						兼2	メディア		
	数学基礎II	1後	2	○						兼1	メディア		
	数学基礎III	2前	2	○						兼1	メディア		
	日本語論述基礎I	2前・後	1	○						兼1	メディア		
	日本語論述基礎II	2前・後	1	○						兼1	メディア		
	日本語表現基礎I	2前・後	1	○			1			兼1	メディア		
	日本語表現基礎II	2前・後	1	○			1			兼1	メディア		
	国語基礎I	2前・後	1	○			1			兼1	メディア		
	国語基礎II	2前・後	1	○			1			兼1	メディア		
	法学I	1前・後	1	○						兼1	メディア		
	法学II	1前・後	1	○						兼1	メディア		
	キャリア研究実践	2後	2	○						兼4	メディア		
	就職対策特講	3前	1	○				1		兼3	メディア		
	学際領域演習I	2前	2		○					兼1			
	学際領域演習II	2後	2		○					兼1			
	キャリア英語基礎	1前・後	2	○			1			兼2	メディア		
	キャリア英語応用	2前・後	2	○			1			兼1	メディア		
	数学基礎I	1前	2	○						兼1	メディア		
	ウルトラトライアル	1・2前・後	2		○			1		兼1			
	韓国の文化と言語	2前・後	2	○						兼1			
	イタリアの文化と言語	2後	2	○			1						
	プロジェクト探究I	2前	2	○						兼1			
	プロジェクト探究II	2後	2	○						兼1			
	プロジェクト探究III	2前	2	○				1					
	プロジェクト探究IV	2後	2	○				1					
	プロジェクト探究V	2前	2	○			1						
	プロジェクト探究VI	2前	2	○			1						
	プロジェクト探究VII	2前	2	○			1						
	プロジェクト探究VIII	2休	2	○			1	1		兼1	集中		
	キャリア研究基礎	1後	1	○				1			メディア		
	伝統文化特講	1前	1	○					1		メディア		
	社会科学入門	1前	1	○				1			メディア		
	知覚心理学	1前	1	○						兼1	メディア		
	芸術数学入門	1後	1	○			1				メディア		
	自然科学入門	1前・後	1	○			1			兼1	メディア		
	人文学入門	1前	1	○			2			兼4	メディア		
	デザイン入門	1前	1	○				1		兼4	メディア		
	京都の美術入門	1後	1	○			1				メディア		
	西洋の美術入門	1前	1	○			1				メディア		
	異文化コミュニケーションI	1前	2	○					1				
	異文化コミュニケーションII	1前・後	2	○			1	1	7	兼1			
	京都学特講	1後	1	○				1		兼1			
	知財特講	1後	2	○				1		兼1	メディア		
	英語基礎	1前・後	2	○			1			兼1			
	伝統文化論	2後	1	○			1						
	経営学	2前	1	○				1		兼1	メディア		
	美術解剖学	2後	1	○						兼1	メディア		
	生命論I	2前	1	○			1				メディア		
	技術史・技術論I	2前	1	○			1				メディア		
	サイエンスアート基礎	2後	1	○			1				メディア		
	データサイエンス入門	2後	1	○				1			メディア		
	メディアアート論	2後	1	○					1		メディア		
	心理学I	2後	1	○			1				メディア		
	先端科学芸術論	2後	1	○			1				メディア		
	中東の文化と言語	2前	2	○						兼1			
	現代ヘルスケア論	2前・後	1	○				1			メディア		
	写真論特講	2休	1	○				1			集中		
	地域文化論I	2前	1	○				1		兼1	メディア		
	地政学	3後	1	○					1		メディア		
	芸術史講義（日本）I	1前・後	2	○						兼1	メディア		
	芸術史講義（日本）II	1休	2	○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（日本）III	1前・後	2	○						兼1	メディア		
	芸術史講義（日本）IV	1休	2	○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（アジア）I	1前・後	2	○						兼1	メディア		
	芸術史講義（アジア）II	1休	2	○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（アジア）III	1前・後	2	○						兼1	メディア		
	芸術史講義（アジア）IV	1休	2	○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（ヨーロッパ）I	1前・後	2	○						兼1	メディア		
	芸術史講義（ヨーロッパ）II	1休	2	○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（ヨーロッパ）III	1前・後	2	○						兼1	メディア		
	芸術史講義（ヨーロッパ）IV	1休	2	○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（近現代）I	1前・後	2	○						兼1	メディア		
	芸術史講義（近現代）II	1休	2	○						兼1	集中・メディア		
	芸術史講義（近現代）III	1前・後	2	○						兼1	メディア		
	芸術史講義（近現代）IV	1休	2	○						兼1	集中・メディア		
	伝統文化演習IX（和太鼓）	1前・後	1		○					兼2			
	伝統文化演習I	1前	1		○		1			兼1			
	伝統文化演習II	1前・後	1		○		1			兼3			
	伝統文化演習III	1前・後	1		○		1			兼3			
	伝統文化演習IV	1後	1		○		1			兼2			
	伝統文化演習V	1前・後	1		○		1			兼3			
	伝統文化演習VI	1前・後	1		○					兼1			
	伝統文化演習VII	1前・後	1		○					兼3			
	伝統文化演習VIII	1前・後	1		○					兼1			
	伝統文化演習X	1前	2		○					兼3			
	伝統文化演習XI	1後	2		○					兼3			
	小計（164科目）	—	0	253	0	—	7	3	4	0	0	兼149	—
他学科開放科目	美術工芸史I	2前	2	○						兼3	メディア		
	美術工芸史II	2前	2	○						兼1	メディア		
	美術工芸史III	2後	2	○						兼1	メディア		
	美術工芸史IV	2前	2	○						兼2	メディア		
	アイデアソンIII	2前	4	○						兼1			
	リテラシー	2前	2	○						兼1			
	情報デザイン論V	2前	2	○						兼3	メディア		
	サステイナブルデザイン論	2前	2	○						兼1	メディア		
	空間演出デザイン概論I	2前	2	○						兼1			
	環境デザイン概論	2前	2	○						兼15	オムニバス		

	文芸表現入門I	2前	2	○													兼3	
	文芸表現入門II	2前	2	○													兼3	
	文芸概論	2後	2	○													兼1	
	アートプロデュース入門I	2前	4	○													兼3	共同
	アートプロデュース入門II	2後	4	○													兼3	共同
	こども家庭福祉	2後	2	○													兼1	
	初等教育原理	2前	2	○													兼1	
	考古学I	2前	2	○													兼1	メディア
	文化財建造物論	2後	2	○													兼1	
	装こう文化財論	2後	2	○													兼1	
	小計 (20科目)	—	0	46	0	—		0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼47	—
専門科目	舞台芸術概論I	1前	2	○														
	舞台芸術史	1後	2	○														
	作品研究II	2前	2	○													兼1	
	作品研究I	2前	2	○														
	作品研究IV	2後	2	○													兼1	集中
	作品研究III	2後	2	○													兼1	
	舞台作品特講・劇作	2休	2	○													兼1	集中
	グローバル・スタディI	2前	1		○												兼1	
	グローバル・スタディII	2前	1		○												兼1	
	舞台創作基礎I	1前	2	○				2									兼1	共同
	舞台創作基礎II	1後	2	○				1									兼1	共同
	舞台基礎演習・ダンスI	1前	2	○													兼2	共同
	舞台基礎演習・ダンスII	1後	2	○													兼2	共同
	演技・演出I	1前	2	○				2									兼2	共同
	演技・演出II	1後	2	○													兼2	共同
	舞台デザインI	1前	2	○				1									兼2	共同
	舞台デザインII	1後	2	○				1									兼2	共同
	コラボレーション基礎	1前	2	○				1									兼2	共同
	演技・演出III	2前	2	○				2									兼2	共同
	演技・演出IV	2後	2	○													兼1	共同
	舞台デザインIII	2前	2	○													兼1	共同
	舞台デザインIV	2後	2	○													兼1	共同
	総合演習・演劇I	3前	2	○													兼1	共同
	総合演習・舞台監督II	3前	2	○													兼1	共同
	総合演習・照明II	3前	2	○													兼1	共同
	総合演習・舞台美術II	3前	2	○													兼1	共同
	総合演習・音響II	3前	2	○				1									兼1	共同
	総合演習・演劇II	3後	3	○													兼1	共同
	総合演習・デザインII	3後	3	○				1									兼4	共同
	総合演習・照明I	2前	2	○													兼2	共同
	総合演習・ダンスI	2前	2	○													兼2	共同
	総合演習・ダンスII	2後	2	○													兼2	共同
	総合演習・演技I	2前	2	○													兼2	共同
	総合演習・舞台監督I	2前	2	○													兼2	共同
	総合演習・演技II	2後	2	○													兼2	共同
	総合演習・デザインI	2後	2	○				1									兼1	共同
	演技・演出VI	3後	2	○				1									兼1	共同
	舞台デザインVI	3後	2	○				1									兼2	共同
	総合演習・舞台美術I	2前	2	○													兼1	共同
	舞台デザイン特講・衣装	2前	2	○													兼1	共同
	舞台表現演習・殺陣	2前	2	○													兼1	共同
	演技・演出V	3前	2	○				1									兼1	共同
	舞台デザインV	3前	2	○													兼2	共同
	総合演習・音響I	2前	2	○				1									兼1	共同
	舞台デザイン特講・映像	2休	2	○													兼1	共同
	舞台基礎演習・伝統芸能I	1前	1	○													兼1	共同
	舞台基礎演習・伝統芸能II	1後	1	○													兼1	共同
	舞台基礎演習・ボーカルI	1前	1	○													兼1	共同
	舞台基礎演習・ボーカルII	1後	1	○													兼1	共同
	舞台表現演習・ボーカルI	2前	2	○													兼1	共同
	舞台表現演習・ボーカルII	2後	2	○													兼1	共同
	総合演習・ミュージカルI	3前	3	○													兼4	共同
	総合演習・ミュージカルII	3後	3	○													兼4	共同
	舞台応用演習・声優I	3前	2	○													兼1	共同
	舞台応用演習・声優II	3後	2	○													兼1	共同
	プランニング基礎	2前	2	○				1									兼1	共同
	インディビジュアル・スタディI	3前	2	○													兼1	共同
	インディビジュアル・スタディII	3後	2	○													兼1	共同
	社会実装I	3前	2	○				1									兼1	共同
	社会実装II	3後	2	○				1									兼1	共同
	卒業研究・制作	4後	4	○				2									兼1	共同
	卒業研究・制作プランニング	4前	4	○				2	1								兼1	共同
	学科特殊演習I	1認定科目	2	○														集中
	学科特殊演習II	1認定科目	2	○														集中
	学科特殊演習III	1認定科目	2	○														集中
	学科特殊演習IV	1認定科目	2	○														集中
	キャリアインターンシップI	2認定科目	1	○														集中

[illegible]

	写真論II		1前		1				1				兼1	メディア	
	哲学I		2後		1		○						兼1	メディア	
	哲学II		2後		1		○						兼1	メディア	
	情報学I		2後		1		○						兼2	メディア	
	情報学II		2後		1		○						兼2	メディア	
	自然と芸術		1後		2		○						兼2	メディア	
	数学基礎II		1後		2		○						兼1	メディア	
	数学基礎III		2前		2		○						兼1	メディア	
	日本語論述基礎I		2前・後		1		○						兼1	メディア	
	日本語論述基礎II		2前・後		1		○						兼1	メディア	
	日本語表現基礎I		2前・後		1		○		1				兼1	メディア	
	日本語表現基礎II		2前・後		1		○		1				兼1	メディア	
	国語基礎I		2前・後		1		○		1				兼1	メディア	
	国語基礎II		2前・後		1		○		1				兼1	メディア	
	法学I		1前・後		1		○						兼1	メディア	
	法学II		1前・後		1		○						兼1	メディア	
	キャリア研究実践		2後		2		○						兼4	メディア	
	就職対策特講		3前		1		○		1				兼3	メディア	
	学際領域演習I		2前		2			○					兼1		
	学際領域演習II		2後		2			○					兼1		
	キャリア英語基礎		1前・後		2		○		1				兼2	メディア	
	キャリア英語応用		2前・後		2		○		1					メディア	
	数学基礎I		1前		2		○						兼1	メディア	
	ウルトラトライアル		1・2前・後		2			○		1			兼1		
	韓国の文化と言語		2前・後		2		○						兼1		
	イタリアの文化と言語		2後		2		○		1						
	プロジェクト探究I		2前		2		○						兼1		
	プロジェクト探究II		2後		2		○						兼1		
	プロジェクト探究III		2前		2		○			1					
	プロジェクト探究IV		2後		2		○			1					
	プロジェクト探究V		2前		2		○		1						
	プロジェクト探究VI		2前		2		○		1						
	プロジェクト探究VII		2前		2		○		1						
	プロジェクト探究VIII		2休		2		○		1				兼1	集中	
	キャリア研究基礎		1後		1		○		1					メディア	
	伝統文化特講		1前		1		○			1				メディア	
	社会科学入門		1前		1		○			1				メディア	
	知覚心理学		1前		1		○						兼1	メディア	
	芸術数学入門		1後		1		○		1					メディア	
	自然科学入門		1前・後		1		○		1				兼1	メディア	
	人文学入門		1前		1		○		2				兼4	メディア	
	デザイン入門		1前		1		○			1			兼4	メディア	
	京都の美術入門		1後		1		○		1					メディア	
	西洋の美術入門		1前		1		○		1					メディア	
	異文化コミュニケーションI		1前		2		○								
	異文化コミュニケーションII		1前・後		2		○		1	1	7		兼1		
	京都学特講		1後		1		○			1			兼1		
	知財特講		1後		2		○			1			兼1	メディア	
	英語基礎		1前・後		2		○		1				兼1		
	伝統文化論		2後		1		○		1						
	経営学		2前		1		○			1			兼1	メディア	
	美術解剖学		2後		1		○						兼1	メディア	
	生命論I		2前		1		○		1					メディア	
	技術史・技術論I		2前		1		○		1					メディア	
	サイエンスアート基礎		2後		1		○		1					メディア	
	データサイエンス入門		2後		1		○			1				メディア	
	メディアアート論		2後		1		○				1			メディア	
	心理学I		2後		1		○		1					メディア	
	先端科学芸術論		2後		1		○		1					メディア	
	中東の文化と言語		2前		2		○						兼1		
	現代ヘルスケア論		2前・後		1		○			1				メディア	
	写真論特講		2休		1		○			1				集中	
	地域文化論I		2前		1		○			1			兼1	メディア	
	地政学		3後		1		○				1			メディア	
	芸術史講義（日本）I		1前・後		2		○						兼1	メディア	
	芸術史講義（日本）II		1休		2		○						兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（日本）III		1前・後		2		○						兼1	メディア	
	芸術史講義（日本）IV		1休		2		○						兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（アジア）I		1前・後		2		○						兼1	メディア	
	芸術史講義（アジア）II		1休		2		○						兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（アジア）III		1前・後		2		○						兼1	メディア	
	芸術史講義（アジア）IV		1休		2		○						兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（ヨーロッパ）I		1前・後		2		○						兼1	メディア	
	芸術史講義（ヨーロッパ）II		1休		2		○						兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（ヨーロッパ）III		1前・後		2		○						兼1	メディア	
	芸術史講義（ヨーロッパ）IV		1休		2		○						兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（近現代）I		1前・後		2		○						兼1	メディア	
	芸術史講義（近現代）II		1休		2		○						兼1	集中・メディア	
	芸術史講義（近現代）III		1前・後		2		○						兼1	メディア	
	芸術史講義（近現代）IV		1休		2		○						兼1	集中・メディア	
	伝統文化演習IX（和太鼓）		1前・後		1			○					兼2		
	伝統文化演習I		1前		1			○		1			兼1		
	伝統文化演習II		1前・後		1			○		1			兼3		
	伝統文化演習III		1前・後		1			○		1			兼3		
	伝統文化演習IV		1後		1			○		1			兼2		
	伝統文化演習V		1前・後		1			○		1			兼3		
	伝統文化演習VI		1前・後		1			○					兼1		
	伝統文化演習VII		1前・後		1			○					兼3		
	伝統文化演習VIII		1前・後		1			○					兼1		
	伝統文化演習X		1前		2			○					兼3		
	伝統文化演習XI		1後		2			○					兼3		
	小計（164科目）		—		0	253	0	—	7	3	4	0	0	兼149	—
他学科開放科目	美術工芸史I		2前		2			○					兼3	メディア	
	美術工芸史II		2前		2			○					兼1	メディア	
	美術工芸史III		2後		2			○					兼1	メディア	
	美術工芸史IV		2前		2			○					兼2	メディア	
	アイデアソンIII		2前		4			○					兼1		
	リテラシー		2前		2			○					兼1		
	情報デザイン論V		2前		2			○					兼3	メディア	
	サステイナブルデザイン論		2前		2			○					兼1	メディア	
空間演出デザイン概論I		2前		2			○					兼1			
環境デザイン概論		2前		2			○					兼15	オムニバス		

	舞台芸術概論I	2前		2		○									兼1	
	作品研究I	2前		2		○									兼1	
	アートプロデュース入門I	2前		4		○									兼3	共同
	アートプロデュース入門II	2後		4		○									兼3	共同
	こども家庭福祉	2後		2		○									兼1	
	初等教育原理	2前		2		○									兼1	
	考古学I	2前		2		○									兼1	メディア
	文化財建造物論	2後		2		○									兼1	
	装こう文化財論	2後		2		○									兼1	
	小計（19科目）	—	0	44	0	—			0	0	0	0	0	0	兼42	—
専門科目	百讀I	1前	2			○			1							
	百讀II	1前	2			○					1				兼1	
	百讀VII	1後		2		○						1				
	百讀VIII	1後		2		○						1				
	百讀IX	1後		2		○			1			1			兼1	
	百讀X	2前		2		○			1							
	百讀XI	2前		2		○						1				
	百讀XII	2前		2		○									兼1	
	美術論I	2後		2		○				1						
	音楽と文芸III	2後		1		○									兼1	集中
	音楽と文芸IV	2後		1		○						1			集中	
	文芸表現入門I	1前				○						3				
	文芸表現入門II	1前	2			○						3				
	文芸表現ベーシックI	1後	2			○						2			兼2	メディア
	プロフェッショナル特講I	1前	2			○						2			兼12	
	プロフェッショナル特講II	1後	2			○			2	1		2			兼9	
	文芸表現ベーシックII	2前	2			○						3			兼1	
	創作メソッドI	1後		2		○									兼1	メディア
	創作メソッドII	2前		2		○			1							
	文芸表現論VII	2後		2		○									兼1	
	出版編集論II	2後		2		○									兼1	
	文芸表現論VI	3前		2		○						1				
	文芸表現論VIII	3前		2		○			1							
	文芸表現論XI	2後		1		○									兼1	集中
	文芸表現論XII	2後		1		○									兼1	集中
	ライターズ・セミナーI	2休		2		○									兼1	集中
	ライターズ・セミナーII	2前		2		○									兼1	集中
	文芸表現論II	3後		2		○									兼1	集中
	映画と文芸	2後		2		○						1				
	編集メソッドI	1後		2		○						1				
	出版編集論VI	2後		2		○			1						兼1	集中
	編集メソッドII	2前		2		○						1				
	出版編集論VII	3前		2		○									兼1	
	ビジュアルメディア論IV	3前		2		○			1							
	ビジュアルメディア論V	3前		2		○									兼1	集中
	メディア基礎演習	1前		1			○								兼1	
	メディア演習I	2前		2			○	○							兼1	
	メディア演習III	2後		2			○	○							兼1	
	メディア演習IV	3前		2			○	○							兼1	共同
	文芸表現ワークショップI	1前	2				○	○				2			兼1	メディア・共同
	創作ワークショップIII	1後		2			○	○				1			兼1	共同
	創作ワークショップV	1後		2			○	○							兼2	共同
	創作ワークショップIV	1後		2			○	○	1						兼1	共同
	創作ワークショップVI	2前		2			○	○							兼1	共同
	創作ワークショップVII	2前		2			○	○		1					兼1	共同
	編集ワークショップII	1後		2			○	○							兼1	共同
	文芸と社会IV	3前		2			○	○				1			兼1	共同
	文芸と社会I	2後		2			○	○				1			兼1	共同
	文芸と社会II	2後		2			○	○				1			兼1	共同
	文芸と社会V	3前		2			○	○				1			兼1	共同
	創作ワークショップVIII	2前		2			○	○				1			兼1	共同
	創作ワークショップIX	2前		2			○	○							兼1	共同・集中
	文芸総合演習I	2後	2				○	○	1			4			兼2	共同
	文芸総合演習II	3前	2				○	○	1			4			兼2	共同
	文芸総合演習III	3後	2				○	○	1			4			兼2	共同
	文芸総合演習IV	4前	2				○	○	1			4			兼2	共同
	文芸表現応用I	2後	2			○			1			4			兼1	
	文芸表現応用II	3前	2			○			1			4			兼1	
	卒業研究・制作	4後	4				○		1			4			兼1	共同
	文芸と社会III	2後		2			○	○				1			兼1	共同
	文芸と社会VI	3前		2			○	○		1					兼1	共同
	文芸概論	1後	2			○			1							
	学科特殊演習I	1認定科目		2			○									
	学科特殊演習II	1認定科目		2			○									
	学科特殊演習III	1認定科目		2			○									
	学科特殊演習IV	1認定科目		2			○									
	キャリアインターンシップI	2認定科目		1			○									
	キャリアインターンシップII	2認定科目		1			○									
	キャリアインターンシップIII	2認定科目		2			○									
	小計（69科目）	—	36	97	0	—			2	0	4	0	0	0	兼65	—
自由選択科目	プロジェクト演習I	1前・後		2			○								兼11	
	プロジェクト演習II	1前・後		2			○								兼11	
	プロジェクト演習III	1前・後		2			○								兼11	
	プロジェクト演習IV	1前・後		2			○								兼11	
	プロジェクト演習V	1前・後		2			○								兼11	
	プロジェクト演習VI	1前・後		2			○								兼11	
	プロジェクト演習VII	1前・後		2			○								兼11	
	プロジェクト演習VIII	1前・後		2			○								兼11	
	特殊演習I	1認定科目		2												
	特殊演習II	1認定科目		2												
	特殊演習III	1認定科目		2												
	特殊演習IV	1認定科目		2												
	特殊講義I	1認定科目		2			○									
	特殊講義II	1認定科目		2			○									
	特殊講義III	1認定科目		2			○									
	特殊講義IV	1認定科目		2			○									
	特殊講義V	1認定科目		2			○									
	特殊講義VI	1認定科目		2			○									
	特殊講義VII	1認定科目		1			○									
	特殊講義VIII	1認定科目		1			○									
	国内現地研修I	1認定科目		2			○									
	国内現地研修II	1認定科目		2			○									

[illegible]

[illegible]

	アートプロデュース入門II	2後		4		○									兼3	共同
	考古学I	2前		2		○									兼1	メディア
	文化財建造物論	2後		2		○									兼1	
	装こう文化財論	2後		2		○									兼1	
	小計 (20科目)	—	0	46	0	—			0	0	0	0	0	0	兼196	—
専門科目	発達心理学	1前		2		○									兼1	
	教育心理学	1後	2				○								兼1	
	社会福祉	1前		2												
	こども家庭福祉	1後		2		○										
	保育原理	1後	2			○										
	教職概論	4前	2			○										
	カリキュラム論	3後	2			○			1							
	社会的養護I	2前		2												
	こどもの保健	2前		2		○										
	初等教育原理	1前	2			○										
	特別支援教育概論	2後	2				○								兼1	
	保育・教職実践演習 (幼稚園)	4後		2				○		1						
	マテリアルベーシックI	1前	2					○							兼1	共同
	マテリアルベーシックII	1前	2					○							兼1	共同
	マテリアルベーシックIII	1後		2				○							兼2	共同
	マテリアルベーシックIV	1後		2				○							兼1	共同
	素材造形I	2前		2				○							兼1	共同
	素材造形II	2前		2				○							兼2	共同
	保育内容III (環境)	1前	2					○								
	保育内容V(表現I)	2後	2					○							兼1	
	保育内容VI(表現II)	3前	2					○								
	素材造形III	2後		2				○	1						兼1	共同
	素材造形IV	2後		2				○							兼2	共同
	こども芸術演習II	3後		4				○	1	1						
	こども芸術演習III	4前		4				○	1	1					兼2	共同・集中
	PC技法演習I	1前		1				○							兼1	
	PC技法演習II	1後		1				○							兼1	
	乳児保育II	2後		2				○							兼1	
	社会的養護II	2後		2				○								
	こどもの食と栄養	2前		2				○								
	器楽I (ピアノ)	3前		1				○							兼1	共同
	器楽II (ピアノ)	3後		1				○							兼3	共同
	こども芸術演習I	3前		4				○	2	1					兼2	共同
	教育相談	3前		2			○								兼1	
	保育内容I(健康)	1後	2					○								
	保育内容II(人間関係)	2前	2					○								
	保育内容IV(ことば)	1後	2					○		1						
	保育内容総論	3前	2					○		1						
	幼児理解	1前	2					○								
	教育制度論 (幼稚園)	3前	2				○			1					兼1	
	教育方法の理論と実践	3後	2				○									
	教育実習指導I	3後		1				○							兼1	
	教育実習指導II	4前		1				○								
	教育実習I	3後		2				○		1					兼1	週中
	教育実習II	4前		2				○		1						共同・集中
	保育実習指導 (保育所I)	3前		1				○							兼1	
	保育所実習I	3休		2				○								集中
	保育実習指導 (施設I)	2後		1				○							兼1	
	施設実習I	2後		2				○								集中
	保育実習指導 (保育所II)	3後		1				○							兼1	
	保育所実習II	3後		2				○								集中
	保育実習指導 (施設II)	3後		1				○							兼1	
	施設実習II	3後		2				○								集中
	専門英語	1前		2				○							兼1	
	卒業研究・制作	4後	4					○	1	1					兼4	共同・集中
	保育インターンシップ	2休		2				○		1						共同・集中
	こども家庭支援論	3前		2			○									
	こども家庭支援の心理学	2前		2			○								兼1	
	こどもの健康と安全	2後		2				○							兼1	
	乳児保育I	2前		2			○								兼1	
	子育て支援	4前		2				○							兼1	
	こどもと健康	1後		1				○							兼1	集中
	こどもと人間関係	2前		1				○							兼1	
	こどもと環境	1後		1				○								集中
	こどもと言葉	1前		1				○		1						集中
	こどもと表現I	1前		1				○								集中
	こどもと表現II	2前		1				○							兼1	
	音楽あそび	1後		1				○							兼1	
	歌あそび	2後		1				○							兼1	
	学科特殊演習I	1認定科目		2				○								
	学科特殊演習II	1認定科目		2				○								
	学科特殊演習III	1認定科目		2				○								
	学科特殊演習IV	1認定科目		2				○								
	キャリアインターンシップI	2認定科目		1				○								
	キャリアインターンシップII	2認定科目		1				○								
	キャリアインターンシップIII	2認定科目		2				○								
	小計 (76科目)	—	40	100	0	—			3	1	4	0	0	0	兼53	—
自由選択科目	プロジェクト演習I	1前・後		2				○							兼11	
	プロジェクト演習II	1前・後		2				○							兼11	
	プロジェクト演習III	1前・後		2				○							兼11	
	プロジェクト演習IV	1前・後		2				○							兼11	
	プロジェクト演習V	1前・後		2				○							兼11	
	プロジェクト演習VI	1前・後		2				○							兼11	
	プロジェクト演習VII	1前・後		2				○							兼11	
	プロジェクト演習VIII	1前・後		2				○							兼11	
	特殊演習I	1認定科目		2				○								
	特殊演習II	1認定科目		2				○								
	特殊演習III	1認定科目		2				○								
	特殊演習IV	1認定科目		2				○								
	特殊講義I	1認定科目		2				○								
	特殊講義II	1認定科目		2				○								
	特殊講義III	1認定科目		2				○								
	特殊講義IV	1認定科目		2				○								
	特殊講義V	1認定科目		2				○								
	特殊講義VI	1認定科目		2				○								
	特殊講義VII	1認定科目		1				○								
	特殊講義VIII	1認定科目		1				○								
	国内現地研修I	1認定科目		2				○								
	国内現地研修II	1認定科目		2				○								
	国内現地研修III	1認定科目		2				○								

資格課程科目	学芸員科目	国内現地研修IV	1認定科目	2		○										
		国内現地研修V	1認定科目	2		○										
		国内現地研修VI	1認定科目	2		○										
		海外現地研修I	1認定科目	2		○										
		海外現地研修II	1認定科目	2		○										
		海外現地研修III	1認定科目	2		○										
		海外現地研修IV	1認定科目	2		○										
		海外現地研修V	1認定科目	4		○										
		海外現地研修VI	1認定科目	4		○										
		小計（32科目）	—	0	66	0	—			0	0	0	0	0	兼88	—
		博物館概論	2前・後	2		○									兼2	
		博物館資料論	2前・後	2		○									兼2	
		博物館経営論	3前・後	2								1				
		博物館情報・メディア論	2・3前・後	2		○									兼1	
		博物館教育論	2・3前・後	2		○									兼1	
生涯学習概論	2・3前・後	2		○									兼1			
博物館実習I	3前・後	2			○					1			兼5			
博物館実習II	4通	1			○					1						
博物館資料保存論	2・3前・後	2		○					1				兼2			
博物館展示論	2・3前・後	2		○									兼1			
小計（10科目）	—	0	19	0	—			0	1	1	0	0	兼15	—		
合計（315科目）	—	40	506	0	—			12	8	11	0	0	兼597	—		
学位又は称号		学士（芸術）		学位又は学科の分野				美術関係								
卒業要件及び履修方法						授業期間等										
芸術教養科目について、創造基礎科目群のうち3単位以上を修得した上で40単位以上、学科専門科目を60単位以上修得した上で、124単位以上修得すること。 （履修科目の登録の上限：29単位（1年次前期）※1年次後期以降、直前期のGPAが2.5以上の学生は26単位、2.5未満の学生は24単位（学期））						1 学年の学期区分						2学期				
						1 学期の授業期間						15週				
						1 時限の授業時間						80分				

教育課程等の概要															
(通信教育部芸術学部芸術学科)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態				専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習		教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手	
総合 教育 科目	英語1A	1		1		○					1				兼1 面接
	体育実技	1		1			○				1				兼1 面接
	メディア論への階段	1		1		○					1	1			兼2 面接
	哲学への階段	1		1		○					1	1			兼1 面接
	考古学への階段	1		1		○					1	1			兼2 面接
	民俗学への階段	1		1		○					1	1			兼1 面接
	自然学への階段	1		1		○					1	1			兼1 面接
	都市環境への階段	1		1		○					1	1			兼1 面接
	文学研究への階段	1		1		○				1	1	1			兼1 面接
	映画研究への階段	1		1		○					1	1			兼2 面接
	日本史への階段	1		1		○				1	2	1			兼1 面接
	社会学への階段	1		1		○					1	1			兼1 面接
	オンライン授業入門	1		1		○					2	1			兼2 面接
	人間科学への階段	1		1		○					1				兼1 面接
	はじめての共通科目	1		1		○					1	2			面接
	身体と表現	1		1		○				2	2				面接
	数と世界	1		1		○					1				面接
	名著を読む	1		1		○				1	1				面接
	入門デッサン1	1		1			○			1	1				兼9 面接
	入門デッサン2	1		1			○			1	1				兼8 面接
	入門デッサン3	1		1			○			1	1				兼6 面接
	入門デッサン4	1		1			○			1	1				兼4 面接
	入門デッサン5	1		1			○			1	1				兼8 面接
	基礎デッサン1	1		1			○			1	1				兼8 面接
	基礎デッサン2	1		1			○			1	1				兼2 面接
	基礎デッサン3	1		1			○			1	1				兼4 面接
	基礎デッサン4	1		1			○			1	1				兼7 面接
	基礎デッサン5	1		1			○			1	1				兼4 面接
	基礎デッサン6	1		1			○			1	1				兼4 面接
	伝統芸術基礎（伝統芸能）	1		1		○					1	1			兼1 面接
	伝統芸術基礎（文楽）	1		1		○					1	1			兼1 面接
	伝統芸術基礎（茶の湯）	1		1		○					1	1			兼1 面接
	伝統芸術基礎（煎茶）	1		1		○					1	1			兼1 面接
	伝統芸術基礎（落語）	1		1		○					1				兼1 面接
	ことばと表現	1		1		○					1				兼11 印刷教材
	論述基礎	1		2		○				1					兼11 印刷教材
	外国語1	1		2		○									兼3 印刷教材
	外国語2	1		2		○					1				兼2 印刷教材
	古典日本語	1		2		○					1				兼2 印刷教材
	情報	1		2		○				1					兼5 印刷教材
	音楽	1		2		○									兼3 印刷教材
	地域環境論	1		2		○				1					兼4 印刷教材
	生態学	1		2		○				1					兼1 印刷教材
	都市デザイン論	1		2		○									兼4 印刷教材
	色彩と形	1		2		○				1					兼2 印刷教材
	心理学	1		2		○									兼4 印刷教材
	政治学	1		2		○									兼1 印刷教材
	経済学	1		2		○									兼2 印刷教材
	社会学	1		2		○									兼5 印刷教材
	宗教学	1		2		○									兼5 印刷教材
	列島考古学	1		2		○					1				兼1 印刷教材
	日本史	1		2		○					1				兼1 印刷教材
	アジア史	1		2		○					1				兼2 印刷教材
	西洋史	1		2		○					1				印刷教材
	文化研究1	1		2		○									兼3 印刷教材
	文化研究2	1		2		○					1				印刷教材
	文化研究3	1		2		○						1			印刷教材
	京都を学ぶ	1		2		○					1				兼1 印刷教材
	地域を学ぶ	1		2		○				1					兼1 印刷教材
	詩学への案内	1		2		○				1					兼3 印刷教材
	哲学への案内	1		2		○									兼3 印刷教材
	学際的な知への案内	1		2		○									兼1 印刷教材
	日本の憲法	1		2		○									兼1 印刷教材
	体育理論	1		2		○									兼1 印刷教材
	日本文化論	1		2		○									兼2 印刷教材
	地域環境学演習	1		2			○								印刷教材
	地域文化学演習	1		2			○								兼1 印刷教材
	デッサン	1		2			○			1	1				兼7 印刷教材
	小計（67科目）	—	0	101	0	—	—	—		6	4	1	0	0	兼117 —
専門 教育 科目	芸術教養基礎	1		1		○				2	2	1			兼1 面接
	著作権を学ぶ	1		1		○					1	1			兼1 面接
	美学と芸術学への大きな階段	1		1		○					1				兼1 面接
	デッサン・コラージュ	1		2			○			1	1				兼5 印刷教材
	立体造形演習1	1		2			○								兼2 印刷教材
	立体造形演習2	1		2			○								兼2 印刷教材
	色彩表現基礎	1		2		○									兼4 印刷教材
	形態表現基礎	1		2		○				1	1				兼3 印刷教材
	美学概論	1		2		○						1			兼4 印刷教材
	美術史（日本）1	1		2		○				1					兼1 印刷教材
	美術史（日本）2	1		2		○				1					兼1 印刷教材
	美術史（ヨーロッパ）1	1		2		○					1				兼2 印刷教材
	美術史（ヨーロッパ）2	1		2		○					1				兼2 印刷教材
	美術史（アジア）1	1		2		○				1					印刷教材
	美術史（アジア）2	1		2		○				1					兼2 印刷教材
	美術史（近現代）1	1		2		○					1				兼1 印刷教材
	美術史（近現代）2	1		2		○					1				兼1 印刷教材
	写真論1	1		2		○						1			兼2 印刷教材
	写真論2	1		2		○						1			兼3 印刷教材
	都市概論	1		2		○									兼2 印刷教材
	住宅概論	1		2		○						1			兼4 印刷教材
	建築史1（近代）	1		2		○									兼8 印刷教材
	建築史2（西洋）	1		2		○									兼5 印刷教材
	建築史3（日本）	1		2		○									兼2 印刷教材
	建築環境工学	1		2		○									兼2 印刷教材

	建築設備	1		2														兼2	印刷教材
	建築材料	1		2														兼3	印刷教材
	建築生産	1		2														兼2	印刷教材
	建築法規	1		2														兼1	印刷教材
	構造力学1	1		2														兼4	印刷教材
	構造力学2	1		2														兼4	印刷教材
	造園史1（日本）	1		2								1						兼1	印刷教材
	造園史2（西洋）	1		2														兼1	印刷教材
	環境の保全と計画1	1		2														兼1	印刷教材
	環境の保全と計画2	1		2														兼2	印刷教材
	ランドスケープデザイン原論1	1		2							1								印刷教材
	ランドスケープデザイン原論2	1		2								1						兼1	印刷教材
	マーケティング概論	1		2									1					兼3	印刷教材
	ブランディングデザイン論	1		2									1					兼3	印刷教材
	インテリア計画論1	1		2														兼3	印刷教材
	インテリア計画論2	1		2														兼3	印刷教材
	空間構成材料	1		2														兼2	印刷教材
	生活空間デザイン史	1		2														兼2	印刷教材
	芸術理論1	1		2							1		1					兼1	印刷教材
	芸術理論2	1		2							1		1					兼3	印刷教材
	知的財産権研究	1		2														兼1	印刷教材
	芸術史講義（日本）1	1		2														兼21	メディア
	芸術史講義（日本）2	1		2														兼19	メディア
	芸術史講義（アジア）1	1		2							2							兼3	メディア
	芸術史講義（アジア）2	1		2							2							兼21	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）1	1		2									2					兼8	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）2	1		2									2					兼8	メディア
	芸術史講義（近現代）1	1		2										2				兼10	メディア
	芸術史講義（近現代）2	1		2											2			兼10	メディア
	芸術史講義（日本）3	1		2									2					兼2	メディア
	芸術史講義（日本）4	1		2									2					兼2	メディア
	芸術史講義（アジア）3	1		2										2				兼3	メディア
	芸術史講義（アジア）4	1		2														兼3	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	1		2											2			兼6	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	1		2											2			兼6	メディア
	芸術史講義（近現代）3	1		2							2							兼4	メディア
	芸術史講義（近現代）4	1		2							2							兼4	メディア
	地域芸術実践1	1		2							1							兼4	印刷教材
	地域芸術実践2	1		2							1							兼9	印刷教材
	小計（64科目）	—	0	125	0	—					5	8	2	0	0		兼124	—	
学科専門 教育科目	芸術学概論	1		1							1		1					兼1	面接
	日本美術論	1		1														兼2	面接
	西洋美術論	1		1														兼2	面接
	アジア美術論	1		1														兼1	面接
	美術史学概論	1		1							1	1						兼1	面接
	音楽文化論	1		1														兼2	面接
	京都の歴史	1		1									1					兼4	面接
	文献資料講読	1		1										1					面接
	京都学研修1	1		1										1				兼1	面接
	京都学研修2	1		1								1						兼1	面接
	江戸の歴史	1		1														兼1	面接
	神話学入門	1		1														兼2	面接
	世界の古典を読む	1		1										1				兼2	面接
	日本の古典を読む	1		1														兼3	面接
	京都の文芸	1		1														兼1	面接
	短歌と俳句	1		1														兼3	面接
	インタビューと取材の方法論	1		1														兼2	面接
	伝統芸能の諸相	1		1										1				兼4	面接
	伝統芸能と工芸	1		1														兼4	面接
	詩歌と日本文化	1		1														兼4	面接
	花道文化の展開	1		1									1					兼1	面接
	伝統文化の空間	1		1								1						兼4	面接
	室礼ともてなし	1		1														兼5	面接
	論文研究基礎	1		1								1	1	1				兼1	面接
	論文研究I-1（芸歴和）	3		1								3	4	1				兼16	面接
	論文研究II-1（芸歴和）	3		1								3	4	1				兼15	面接
	論文研究I-1（文芸）	3		1										2				兼7	面接
	論文研究II-1（文芸）	3		1										2				兼7	面接
	論文研究特論	3		1								1	1	1				兼3	面接
	芸術学基礎	1		2								1		1				兼3	印刷教材
	美術史学基礎	1		2								1	1	1				兼2	印刷教材
	地域芸術理論	1		2								1	1	1				兼3	印刷教材
	京都学入門	1		2								1		1				兼1	印刷教材
	史料学基礎	1		2										1				兼3	印刷教材
	史料講読基礎	1		2										1				兼2	印刷教材
	文化批評概論	1		2											1			兼5	印刷教材
	日本文化の源流	1		2										1				兼1	印刷教材
	日本文化と東アジア	1		2											1			兼4	印刷教材
	日本の生活文化	1		2														兼3	印刷教材
	論文研究III	1		2								2	1	2				兼1	印刷教材
	論文研究基礎演習	1		2								2		1				兼6	印刷教材
	論文研究I-2（芸歴和）	3		1								3	2	2				兼6	印刷教材
	論文研究II-2（芸歴和）	3		1								4	3	1				兼21	印刷教材
	論文研究I-2（文芸）	3		1										2				兼7	印刷教材
	論文研究II-2（文芸）	3		1										2				兼7	印刷教材
	卒業研究	4		8								4	3	2				兼24	印刷教材
	卒業研究（文芸）	4		8										2				兼7	印刷教材
芸術学研修	1		1								1		1				兼1	面接	
芸術学実践	1		1								2	1					兼2	面接	
芸術学I-1	1		1								1							面接	
芸術学I-2	1		1														兼1	面接	
芸術学I-3	1		1														兼1	面接	
芸術学I-4	1		1														兼1	面接	
芸術学I-5	1		1														兼1	面接	
芸術学II-1	1		1											1				面接	
芸術学II-2	1		1														兼1	面接	
芸術学II-3	1		1														兼1	面接	
芸術学II-4	1		1									1						面接	
芸術学II-5	1		1														兼1	面接	
芸術学III-1	1		1								1						兼2	面接	
芸術学III-2	1		1										1					面接	
芸術論I-1	1		2								1	1					兼1	印刷教材	
芸術論I-3	1		2								1						兼4	印刷教材	
芸術論I-4	1		2										1	1			兼2	印刷教材	
芸術論I-5	1		2														兼4	印刷教材	
芸術学演習I-2	1		2											1			兼1	印刷教材	
芸術学資料論I-1	1		2								1						兼2	印刷教材	
芸術学資料論I-2	1		2										1	1				印刷教材	
歴史遺産学概論	1		1								1						兼5	面接	

	歴史遺産 フィールドワーク1	1		1	○			1			兼2	面接	
	歴史遺産 フィールドワーク2	1		1	○						兼1	面接	
	歴史遺産II-1	1		1	○			1			兼2	面接	
	歴史遺産II-2	1		1	○			1			兼6	面接	
	歴史遺産II-4	1		1	○			1			兼1	面接	
	歴史遺産III-1	1		1	○						兼4	面接	
	歴史遺産III-2	1		1	○			1			兼3	面接	
	歴史遺産III-3	1		1	○						兼6	面接	
	歴史遺産III-5	1		1	○				1		兼2	面接	
	歴史遺産学基礎講義	1		2	○						兼4	印刷教材	
	歴史遺産学I-1	1		2	○						兼1	印刷教材	
	歴史遺産学I-3	1		2	○			1				印刷教材	
	歴史遺産学II-1	1		2	○			1				印刷教材	
	歴史遺産学II-3	1		2	○			1			兼1	印刷教材	
	史料講読応用	1		2	○				1		兼2	印刷教材	
	古文書入門	1		2	○				1		兼1	印刷教材	
	文芸入門	1		1	○					2		面接	
	文章表現基礎	1		1	○					2		面接	
	文芸I-1	1		1	○						兼2	面接	
	文芸I-2	1		1	○			1			兼2	面接	
	文芸I-4	1		1	○						兼1	面接	
	文芸II-3	1		1	○						兼2	面接	
	文芸II-4	1		1	○						兼2	面接	
	文芸III-1	1		1	○				1		兼1	面接	
	文芸III-3	1		1	○						兼2	面接	
	文芸III-4	1		1	○						兼1	面接	
	文芸論II-3	1		2	○				1		兼3	印刷教材	
	文芸論II-4	1		2	○				1			印刷教材	
	文芸論II-5	1		2	○				1		兼1	印刷教材	
	文芸演習I-1	1		2	○				1		兼4	印刷教材	
	文芸演習I-2	1		2	○				1		兼2	印刷教材	
	文芸演習II-1	1		2	○				1		兼2	印刷教材	
	文芸演習II-2	1		2	○				1		兼2	印刷教材	
	文芸演習II-3	1		2	○				1		兼1	印刷教材	
	伝統文化入門	1		1	○			3			兼3	面接	
	伝統文化研修	1		1	○			3			兼1	面接	
	伝統文化実践I-1	1		1	○						兼5	面接	
	伝統文化実践I-4	1		1	○			1			兼3	面接	
	伝統文化実践II-1	1		1	○						兼4	面接	
	伝統文化実践II-3	1		1	○			2			兼4	面接	
	伝統文化実践II-4	1		1	○						兼4	面接	
	伝統文化I-2	1		1	○			1			兼3	面接	
	伝統文化I-4	1		1	○						兼1	面接	
	伝統文化II-2	1		1	○						兼1	面接	
	伝統文化II-4	1		1	○			1				面接	
	伝統文化基礎講義	1		2	○			1			兼2	印刷教材	
	伝統文化論I-1	1		2	○						兼1	印刷教材	
	伝統文化論I-2	1		2	○						兼2	印刷教材	
	伝統文化論I-3	1		2	○			1			兼1	印刷教材	
	伝統文化論II-2	1		2	○						兼1	印刷教材	
	伝統文化論II-3	1		2	○						兼1	印刷教材	
	伝統文化論II-4	1		2	○			1			兼1	印刷教材	
	アートライティング特講1	1		2	○			1			兼5	印刷教材	
	アートライティング特講2	1		2	○			1			兼2	印刷教材	
	アートライティング特講3	1		2	○						兼3	印刷教材	
	アートライティング特講4	3		2	○			1			兼3	印刷教材	
	アートライティング特講5	3		2	○						兼3	印刷教材	
	アートライティング特講6	3		2	○			1			兼2	印刷教材	
	アートライティング演習1	1		2	○			1			兼3	印刷教材	
	アートライティング演習2	1		2	○			1		1	兼1	印刷教材	
	アートライティング演習3	3		2	○			1			兼6	印刷教材	
	卒業研究（アートライティング）	4	2		○			1			兼6	印刷教材	
小計（131科目）		—	26	170	0	—		6	5	4	0	0	兼170
合計（262科目）		—	26	396	0	—		9	11	4	0	0	兼377
学位又は称号		学士（芸術）		学位又は学科の分野				美術関係					
卒業要件及び履修方法								授業期間等					
専門教育科目の選択科目から60単位以上（ただし、学部共通専門教育科目から12単位以上、学科専門教育科目から面接授業12単位以上、印刷教材授業から24単位以上、アートライティングコースの場合、学部共通専門教育から40単位以上（うちメディア授業32単位）、学科専門教育科目から20単位以上）修得のうえ、総修得単位124単位以上修得すること。								1 学年の学期区分				2期	
								1 学期の授業期間				15週	
								1 時限の授業時間				80分	

教育課程等の概要																
(通信教育部芸術学部美術科)																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手			
総合 教育 科目	英語1A	1		1		○				1					兼1	面接
	体育実技	1		1			○			1					兼1	面接
	メディア論への階段	1		1		○				1	1				兼2	面接
	哲学への階段	1		1		○				1	1				兼1	面接
	考古学への階段	1		1		○				1	1				兼2	面接
	民俗学への階段	1		1		○				1	1				兼1	面接
	自然学への階段	1		1		○				1	1				兼1	面接
	都市環境への階段	1		1		○				1	1				兼1	面接
	文学研究への階段	1		1		○			1	1	1				兼1	面接
	映画研究への階段	1		1		○				1	1				兼2	面接
	日本史への階段	1		1		○			1	2	1				兼1	面接
	社会学への階段	1		1		○					1				兼1	面接
	オンライン授業入門	1		1		○				2	1				兼2	面接
	人間科学への階段	1		1		○				1					兼1	面接
	はじめての共通科目	1		1		○				1	2				兼1	面接
	身体と表現	1		1		○			2	2						面接
	数と世界	1		1		○				1						面接
	名著を読む	1		1		○				1	1					面接
	入門デッサン1	1		1				○		1	1				兼9	面接
	入門デッサン2	1		1				○		1	1				兼8	面接
	入門デッサン3	1		1				○		1	1				兼6	面接
	入門デッサン4	1		1				○		1	1				兼4	面接
	入門デッサン5	1		1				○		1	1				兼8	面接
	基礎デッサン1	1		1				○		1	1				兼8	面接
	基礎デッサン2	1		1				○		1	1				兼2	面接
	基礎デッサン3	1		1				○		1	1				兼4	面接
	基礎デッサン4	1		1				○		1	1				兼7	面接
	基礎デッサン5	1		1				○		1	1				兼4	面接
	基礎デッサン6	1		1				○		1	1				兼4	面接
	伝統芸術基礎（伝統芸能）	1		1		○				1		1			兼1	面接
	伝統芸術基礎（文楽）	1		1		○					1	1			兼1	面接
	伝統芸術基礎（茶の湯）	1		1		○					1	1			兼1	面接
	伝統芸術基礎（煎茶）	1		1		○					1	1			兼1	面接
	伝統芸術基礎（落語）	1		1		○					1				兼1	面接
	ことばと表現	1		1		○					1					面接
	論述基礎	1		2		○			1						兼11	印刷教材
	外国語1	1		2		○									兼11	印刷教材
	外国語2	1		2		○				1					兼3	印刷教材
	古典日本語	1		2		○					1				兼2	印刷教材
	情報	1		2		○			1						兼2	印刷教材
	音楽	1		2		○			1						兼5	印刷教材
	地域環境論	1		2		○			1						兼3	印刷教材
	生態学	1		2		○			1						兼4	印刷教材
	都市デザイン論	1		2		○			1						兼1	印刷教材
	色彩と形	1		2		○				1					兼4	印刷教材
	心理学	1		2		○									兼2	印刷教材
	政治学	1		2		○									兼4	印刷教材
	経済学	1		2		○									兼1	印刷教材
	社会学	1		2		○									兼2	印刷教材
	宗教学	1		2		○									兼5	印刷教材
	列島考古学	1		2		○					1				兼5	印刷教材
	日本史	1		2		○					1				兼1	印刷教材
	アジア史	1		2		○					1				兼1	印刷教材
	西洋史	1		2		○					1					印刷教材
	文化研究1	1		2		○									兼3	印刷教材
	文化研究2	1		2		○				1						印刷教材
	文化研究3	1		2		○						1			兼3	印刷教材
	京都を学ぶ	1		2		○				1					兼1	印刷教材
	地域を学ぶ	1		2		○									兼1	印刷教材
	詩学への案内	1		2		○				1					兼3	印刷教材
	哲学への案内	1		2		○									兼3	印刷教材
	学際的な知への案内	1		2		○									兼1	印刷教材
	日本の憲法	1		2		○									兼1	印刷教材
	体育理論	1		2		○									兼1	印刷教材
	日本文化論	1		2		○									兼2	印刷教材
	地域環境学演習	1		2			○								兼2	印刷教材
	地域文化学演習	1		2			○								兼1	印刷教材
デッサン	1		2			○			1	1				兼7	印刷教材	
小計（67科目）	—	0	101	0	—	—	—	6	4	1	0	0	0	兼117	—	
専門 教育 科目	学部共通	1		1		○			2	2	1				兼1	面接
	芸術教養基礎	1		1		○				1	1				兼1	面接
	著作権を学ぶ	1		1		○				1					兼5	印刷教材
	美学と芸術学への大きな階段	1		1		○			1	1					兼2	印刷教材
	デッサン・コラージュ	1		2				○							兼4	印刷教材
	立体造形演習1	1		2				○							兼3	印刷教材
	立体造形演習2	1		2				○							兼4	印刷教材
	色彩表現基礎	1		2		○			1	1					兼3	印刷教材
	形態表現基礎	1		2		○					1				兼4	印刷教材
	美学概論	1		2		○						1			兼1	印刷教材
	美術史（日本）1	1		2		○			1						兼1	印刷教材
	美術史（日本）2	1		2		○			1						兼2	印刷教材
	美術史（ヨーロッパ）1	1		2		○				1					兼1	印刷教材
	美術史（ヨーロッパ）2	1		2		○				1					兼2	印刷教材
	美術史（アジア）1	1		2		○			1						兼2	印刷教材
	美術史（アジア）2	1		2		○									兼1	印刷教材
	美術史（近現代）1	1		2		○				1					兼1	印刷教材
	美術史（近現代）2	1		2		○					1				兼1	印刷教材
	写真論1	1		2		○						1			兼2	印刷教材
	写真論2	1		2		○						1			兼3	印刷教材
	都市概論	1		2		○									兼2	印刷教材
	住宅概論	1		2		○					1				兼4	印刷教材
	建築史1（近代）	1		2		○									兼8	印刷教材
	建築史2（西洋）	1		2		○									兼5	印刷教材
	建築史3（日本）	1		2		○									兼2	印刷教材
	建築環境工学	1		2		○									兼2	印刷教材

—設置等の趣旨(資料)—57—

	染織Ⅲ－1	2	1	○	1	1	兼3	面接					
	染織Ⅲ－2	2	1	○	1	1	兼3	面接					
	染織Ⅲ－3	2	1	○	1	1	兼3	面接					
	染織Ⅳ－1	2	1	○	1		兼3	面接					
	染織Ⅳ－2	2	1	○	1		兼3	面接					
	染織Ⅳ－3	2	1	○	1		兼3	面接					
	染織Ⅴ－1	3	2	○		1	兼2	面接					
	染織Ⅴ－2	3	2	○		1	兼2	面接					
	染織Ⅴ－3	3	2	○			兼2	面接					
	染織Ⅴ－4	3	2	○		1	兼3	面接					
	染織Ⅴ－7	3	1	○		1	兼2	面接					
	染織Ⅴ－8	3	1	○	1	1	兼1	面接					
	染織Ⅴ－15	3	1	○	1	1	兼3	面接					
	卒業制作（染織）	4	6	○	1	1	兼6	面接					
	染織演習Ⅰ－1	1	2	○	1	1	兼4	印刷教材					
	染織演習Ⅰ－2	1	2	○		1	兼5	印刷教材					
	染織演習Ⅱ－1	2	2	○			兼2	印刷教材					
	染織演習Ⅱ－2	2	2	○	1		兼4	印刷教材					
	染織演習ⅢⅠ-1	3	2	○	1	1	兼5	印刷教材					
	染織演習ⅢⅠ-2	3	2	○	1		兼3	印刷教材					
	染織演習Ⅳ	4	4	○	1	1	兼8	印刷教材					
	写真Ⅰ－1	1	1	○	1	1	兼4	面接					
	写真Ⅰ－2	1	1	○	1	1	兼4	面接					
	写真Ⅰ－3	1	1	○	1	1	兼5	面接					
	写真Ⅱ－1	1	1	○	1	1	兼5	面接					
	写真Ⅱ－2	1	1	○	1	1	兼4	面接					
	写真Ⅱ－3	1	1	○	1	1	兼5	面接					
	写真Ⅲ－3	2	1	○	1	1	兼4	面接					
	写真Ⅲ－4	2	1	○	1	1	兼5	面接					
	写真Ⅲ－5	2	1	○	1	1	兼4	面接					
	写真Ⅳ－1	2	1	○	1	1	兼5	面接					
	写真Ⅳ－2	2	1	○	1	1	兼5	面接					
	写真Ⅳ－3	2	1	○	1	1	兼4	面接					
	写真Ⅴ－2	3	1	○	1	1	兼4	面接					
	写真Ⅴ－3	3	1	○	1	1	兼4	面接					
	写真Ⅴ－6	3	1	○	1	1	兼4	面接					
	写真Ⅴ－7	3	1	○	1	1	兼5	面接					
	写真Ⅴ－12	3	1	○	1	1	兼6	面接					
	写真Ⅴ－14	3	1	○	1	1	兼4	面接					
	卒業制作（写真）	4	6	○	1	1		面接					
	写真演習Ⅰ－1	1	2	○			兼9	印刷教材					
	写真演習Ⅰ－2	1	2	○			兼7	印刷教材					
	写真演習Ⅱ－1	2	2	○			兼6	印刷教材					
	写真演習Ⅱ－2	2	2	○		1	兼6	印刷教材					
	写真演習Ⅲ－1	3	2	○	1	1	兼4	印刷教材					
	写真演習Ⅲ－2	3	2	○			兼3	印刷教材					
	写真演習Ⅳ	4	4	○	1	1	兼3	印刷教材					
	書画Ⅰ－1	1	2	○	1	2	兼9	面接					
	書画Ⅰ－2	1	2	○	2	2	兼12	面接					
	書画Ⅱ－1	1	2	○	2	2	兼8	面接					
	書画Ⅱ－2	1	2	○	2	2	兼12	面接					
	書画ⅢⅠ－1	2	2	○	2	2	兼8	面接					
	書画ⅢⅠ－2	2	2	○	2	2	兼12	面接					
	書画Ⅳ－1	2	2	○	2	2	兼8	面接					
	書画Ⅳ－2	2	2	○	2	2	兼12	面接					
	書画Ⅴ－1（書）	3	2	○	1	2	兼9	面接					
	書画Ⅴ－2（書）	3	2	○	2	1	兼8	面接					
	書画Ⅴ－3（画）	3	2	○	2	2	兼12	面接					
	書画Ⅴ－4（画）	3	2	○	2		兼12	面接					
	書画演習Ⅰ－1	1	2	○	2	2	兼9	印刷教材					
	書画演習Ⅰ－2	1	2	○	2	2	兼9	印刷教材					
	書画演習ⅡⅠ－1	2	2	○	2	2	兼9	印刷教材					
	書画演習ⅡⅠ－2	2	2	○	2	2	兼9	印刷教材					
	書画講義1	1	2	○	2	2	兼10	印刷教材					
	書画講義2	1	2	○	2	2	兼10	印刷教材					
	書画講義3	1	2	○	2	2	兼10	印刷教材					
	書画講義4	1	2	○	2	2	兼10	印刷教材					
小計（136科目）		—	0	251	0	—	6	7	4	0	0	兼159	—
合計（267科目）		—	0	477	0	—	13	16	6	0	0	兼385	—
学位又は称号		学士（芸術）		学位又は学科の分野		美術関係							
卒業要件及び履修方法						授業期間等							
専門教育科目の選択科目から60単位以上（ただし、学部共通専門教育科目から20単位以上、学科専門教育科目から面接授業24単位以上、印刷教材授業から16単位以上）修得のうえ、総修得単位124単位以上修得すること。						1 学年の学期区分		2期					
						1 学期の授業期間		15週					
						1 時限の授業時間		80分					

教育課程等の概要																	
(通信教育部芸術学部デザイン科)																	
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手				
総合 教育 科目	英語1A	1		1		○				1					兼1	面接	
	体育実技	1		1			○			1					兼1	面接	
	メディア論への階段	1		1		○				1	1				兼2	面接	
	哲学への階段	1		1		○				1	1				兼1	面接	
	考古学への階段	1		1		○				1	1				兼2	面接	
	民俗学への階段	1		1		○				1	1				兼1	面接	
	自然学への階段	1		1		○				1	1				兼1	面接	
	都市環境への階段	1		1		○				1	1				兼1	面接	
	文学研究への階段	1		1		○			1	1	1				兼2	面接	
	映画研究への階段	1		1		○				1	1						
	日本史への階段	1		1		○			1	2	1						
	社会学への階段	1		1		○				1	1						
	オンライン授業入門	1		1		○				2	1					兼1	面接
	人間科学への階段	1		1		○				1						兼2	面接
	はじめての共通科目	1		1		○				1	2					兼1	面接
	身体と表現	1		1		○			2	2							
	数と世界	1		1		○				1							
	名著を読む	1		1		○			1	1							
	入門デッサン1	1		1			○		1	1						兼9	面接
	入門デッサン2	1		1				○	1	1						兼8	面接
	入門デッサン3	1		1			○		1	1						兼6	面接
	入門デッサン4	1		1			○		1	1						兼4	面接
	入門デッサン5	1		1			○		1	1						兼8	面接
	基礎デッサン1	1		1			○		1	1						兼8	面接
	基礎デッサン2	1		1			○		1	1						兼2	面接
	基礎デッサン3	1		1			○		1	1						兼4	面接
	基礎デッサン4	1		1			○		1	1						兼7	面接
	基礎デッサン5	1		1			○		1	1						兼4	面接
	基礎デッサン6	1		1			○		1	1						兼4	面接
	伝統芸術基礎（伝統芸能）	1		1		○				1		1				兼1	面接
	伝統芸術基礎（文楽）	1		1		○				1		1				兼1	面接
	伝統芸術基礎（茶の湯）	1		1		○				1		1				兼1	面接
	伝統芸術基礎（煎茶）	1		1		○				1		1				兼1	面接
	伝統芸術基礎（落語）	1		1		○				1							
	ことばと表現	1		1		○				1							
	論述基礎	1		2		○			1							兼11	印刷教材
	外国語1	1		2		○										兼11	印刷教材
	外国語2	1		2		○				1						兼3	印刷教材
	古典日本語	1		2		○					1					兼2	印刷教材
	情報	1		2		○			1							兼2	印刷教材
	音楽	1		2		○			1							兼5	印刷教材
	地域環境論	1		2		○			1							兼3	印刷教材
	生態学	1		2		○			1							兼4	印刷教材
	都市デザイン論	1		2		○										兼1	印刷教材
	色彩と形	1		2		○			1							兼4	印刷教材
	心理学	1		2		○				1						兼2	印刷教材
	政治学	1		2		○										兼4	印刷教材
	経済学	1		2		○										兼1	印刷教材
	社会学	1		2		○										兼2	印刷教材
	宗教学	1		2		○										兼5	印刷教材
	列島考古学	1		2		○					1					兼5	印刷教材
	日本史	1		2		○				1						兼1	印刷教材
	アジア史	1		2		○				1						兼1	印刷教材
	西洋史	1		2		○				1						兼2	印刷教材
	文化研究1	1		2		○				1							
	文化研究2	1		2		○					1					兼3	印刷教材
	文化研究3	1		2		○						1				印刷教材	
	京都を学ぶ	1		2		○							1			兼3	印刷教材
	地域を学ぶ	1		2		○			1		1					兼1	印刷教材
	詩学への案内	1		2		○				1						兼1	印刷教材
	哲学への案内	1		2		○										兼3	印刷教材
	学際的な知への案内	1		2		○										兼3	印刷教材
	日本の憲法	1		2		○										兼1	印刷教材
	体育理論	1		2		○										兼1	印刷教材
	日本文化論	1		2		○										兼2	印刷教材
	地域環境学演習	1		2		○	○									兼2	印刷教材
	地域文化学演習	1		2		○	○									兼1	印刷教材
デッサン	1		2		○	○		1	1						兼7	印刷教材	
小計（67科目）	—	—	0	101	0	—	—	6	4	1	0	0	兼117	—	—	—	
専門 教育 科目	学部共通	1		1		○			2	2	1						
	芸術教養基礎	1		1		○				1	1				兼1	面接	
	著作権を学ぶ	1		1		○				1					兼1	面接	
	美学と芸術学への大きな階段	1		1		○				1					兼5	印刷教材	
	デッサン・コラージュ	1		2		○	○		1	1					兼2	印刷教材	
	立体造形演習1	1		2		○	○								兼2	印刷教材	
	立体造形演習2	1		2		○	○								兼2	印刷教材	
	色彩表現基礎	1		2		○									兼4	印刷教材	
	形態表現基礎	1		2		○			1	1					兼3	印刷教材	
	美学概論	1		2		○					1				兼4	印刷教材	
	美術史（日本）1	1		2		○			1						兼1	印刷教材	
	美術史（日本）2	1		2		○			1						兼1	印刷教材	
	美術史（ヨーロッパ）1	1		2		○				1					兼2	印刷教材	
	美術史（ヨーロッパ）2	1		2		○				1					兼2	印刷教材	
	美術史（アジア）1	1		2		○			1						印刷教材		
	美術史（アジア）2	1		2		○			1						兼2	印刷教材	
	美術史（近現代）1	1		2		○				1					兼1	印刷教材	
	美術史（近現代）2	1		2		○				1					兼1	印刷教材	
	写真論1	1		2		○					1				兼2	印刷教材	
	写真論2	1		2		○						1			兼3	印刷教材	
	都市概論	1		2		○									兼2	印刷教材	
	住宅概論	1		2		○				1					兼4	印刷教材	
	建築史1（近代）	1		2		○									兼8	印刷教材	
	建築史2（西洋）	1		2		○									兼5	印刷教材	
	建築史3（日本）	1		2		○									兼2	印刷教材	
	建築環境工学	1		2		○									兼2	印刷教材	

—設置等の趣旨(資料)—60—

環境デザイン [ランドスケープデザイン] III-2	2	1	○	1	兼6	面接
環境デザイン [ランドスケープデザイン] III-3	2	1	○	2	兼9	面接
環境デザイン [ランドスケープデザイン] IV-1	2	1	○	1	兼6	面接
環境デザイン [ランドスケープデザイン] IV-2	2	1	○	1	兼10	面接
環境デザイン [ランドスケープデザイン] IV-3	2	1	○		兼6	面接
環境デザイン [ランドスケープデザイン] V-1	3	1	○		兼7	面接
環境デザイン [ランドスケープデザイン] V-2	3	1	○	1	兼8	面接
環境デザイン [ランドスケープデザイン] V-3	3	1	○	1	兼7	面接
環境デザイン [ランドスケープデザイン] V-4	3	1	○	1	兼7	面接
環境デザイン [ランドスケープデザイン] V-5	3	1	○	1	兼6	面接
環境デザイン [ランドスケープデザイン] V-6	3	1	○	1	兼8	面接
卒業制作 (ランドスケープデザイン)	4	6		1	兼9	面接
デザイン基礎1 (ランドスケープデザイン)	1	2	○		兼3	印刷教材
デザイン基礎2 (ランドスケープデザイン)	1	2	○		兼3	印刷教材
環境デザイン基礎1 (ランドスケープデザイン)	2	2	○	2	兼1	印刷教材
環境デザイン基礎2 (ランドスケープデザイン)	2	2	○	1	兼2	印刷教材
環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン] I-1	1	2	○	1	兼3	印刷教材
環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン] I-2	1	2	○		兼5	印刷教材
環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン] II-1	2	2	○	1	兼4	印刷教材
環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン] II-2	2	2	○	1	兼1	印刷教材
環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン] III-1	3	2	○	1	兼2	印刷教材
環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン] III-2	3	2	○	1	兼21	印刷教材
環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン] IV	4	4		1	兼4	印刷教材
空間演出デザイン概論	1	1	○	1	兼3	面接
空間演出デザイン I-1	1	1	○	1	兼3	面接
空間演出デザイン I-2	1	1	○	1	兼7	面接
空間演出デザイン I-3	1	1	○	1	兼6	面接
空間演出デザイン II-1	1	1	○	1	兼5	面接
空間演出デザイン II-2	1	1	○	1	兼5	面接
空間演出デザイン II-3	1	1	○	1	兼7	面接
空間演出デザイン III-1	2	1	○	1	兼7	面接
空間演出デザイン III-2	2	1	○	1	兼6	面接
空間演出デザイン III-3	2	1	○	1	兼8	面接
空間演出デザイン IV-1	2	1	○	1	兼8	面接
空間演出デザイン IV-2	2	1	○	1	兼6	面接
空間演出デザイン IV-3	2	1	○	1	兼7	面接
空間演出デザイン V-1	3	1	○	1	兼4	面接
空間演出デザイン V-2	3	1	○	1	兼5	面接
空間演出デザイン V-3	3	1	○	1	兼4	面接
空間演出デザイン V-4	3	1	○	1	兼5	面接
空間演出デザイン V-5	3	1	○	1	兼5	面接
空間演出デザイン V-6	3	1	○	1	兼5	面接
空間演出デザイン V-7	3	1	○	1	兼4	面接
空間演出デザイン V-8	3	1	○	1	兼4	面接
空間演出デザイン V-9	3	1	○	2	兼4	面接
空間演出デザイン V-10	3	1	○	1	兼3	面接
卒業制作 (空間演出デザイン)	4	6		1	兼7	面接
デザイン基礎1 (空間演出デザイン)	1	2	○	1	兼8	印刷教材
デザイン基礎2 (空間演出デザイン)	1	2	○	1	兼7	印刷教材
空間演出デザイン基礎1	2	2	○	1	兼5	印刷教材
空間演出デザイン基礎2	2	2	○	1	兼3	印刷教材
空間演出デザイン演習 I-1	1	2	○	1	兼5	印刷教材
空間演出デザイン演習 I-2	1	2	○	1	兼5	印刷教材
空間演出デザイン演習 II-1	2	2	○		兼7	印刷教材
空間演出デザイン演習 II-2	2	2	○	1	兼4	印刷教材
空間演出デザイン演習 III-1	3	2	○	1	兼3	印刷教材
空間演出デザイン演習 III-2	3	2	○	1		印刷教材
空間演出デザイン演習 IV	4	4		1	兼1	印刷教材
グラフィックデザイン概論	1	1	○	1	兼9	面接
グラフィックデザイン I-1	1	1	○	1	兼14	面接
グラフィックデザイン I-2	1	1	○	1	兼18	面接
グラフィックデザイン I-3	1	1	○	1	兼16	面接
グラフィックデザイン I-4	1	1	○	1	兼13	面接
グラフィックデザイン II-1	1	1	○	1	兼14	面接
グラフィックデザイン II-2	1	1	○	1	兼12	面接
グラフィックデザイン III-1	2	1	○	1	兼16	面接
グラフィックデザイン III-2	2	1	○	1	兼13	面接
グラフィックデザイン III-3	2	1	○	1	兼12	面接
グラフィックデザイン III-4	2	1	○	1	兼13	面接
グラフィックデザイン IV-1	2	1	○	1	兼9	面接
グラフィックデザイン IV-2	2	1	○	1	兼10	面接
グラフィックデザイン V-1	3	1	○	1	兼11	面接
グラフィックデザイン V-2	3	1	○	1	兼13	面接
グラフィックデザイン V-3	3	1	○	1	兼10	面接
グラフィックデザイン V-4	3	1	○	2	兼11	面接
グラフィックデザイン V-5	3	1	○	1	兼11	面接
グラフィックデザイン V-6	3	1	○	1	兼12	面接
卒業制作 (グラフィックデザイン)	4	6		1	兼15	面接
デザイン基礎1 (グラフィックデザイン)	1	2	○		兼3	印刷教材
デザイン基礎2 (グラフィックデザイン)	1	2	○		兼2	印刷教材
グラフィックデザイン基礎1	2	2	○	1	兼3	印刷教材
グラフィックデザイン基礎2	2	2	○	1	兼2	印刷教材
グラフィックデザイン演習 I-1	1	2	○		兼4	印刷教材
グラフィックデザイン演習 I-2	1	2	○	1	兼3	印刷教材
グラフィックデザイン演習 II-1	2	2	○		兼4	印刷教材
グラフィックデザイン演習 II-2	2	2	○	1	兼2	印刷教材
グラフィックデザイン演習 III-1	3	2	○	1	兼2	印刷教材
グラフィックデザイン演習 III-2	3	2	○	1	兼4	印刷教材
グラフィックデザイン演習 IV	4	4		1	兼12	印刷教材
イラストレーション I-1	1	1	○	2	兼44	メディア
イラストレーション I-2	1	1	○	2	兼32	メディア
イラストレーション I-3	1	1	○	2	兼507	メディア
イラストレーション II-1	1	1	○	2	兼39	メディア
イラストレーション II-2	1	1	○	2	兼42	メディア
イラストレーション II-3	1	1	○	2	兼54	メディア
イラストレーション III-1	2	1	○	2	兼44	メディア
イラストレーション III-2	2	1	○	2	兼46	メディア
イラストレーション III-3	2	1	○	2	兼40	メディア
イラストレーション IV-1	2	1	○	2	兼44	メディア
イラストレーション IV-2	2	1	○	2	兼48	メディア
イラストレーション IV-3	2	1	○	2	兼32	メディア
イラストレーション V-1	3	1	○	2	兼40	メディア
イラストレーション V-2	3	1	○	2	兼38	メディア
イラストレーション V-3	3	1	○	2	兼38	メディア
イラストレーション V-4	3	1	○	2	兼30	メディア

	イラストレーションV-5	3		1		○		2				兼42	メディア	
	イラストレーションV-6	3		1		○		2				兼42	メディア	
	デザイン基礎1（イラストレーション）	1		2		○		1				兼37	印刷教材	
	デザイン基礎2（イラストレーション）	1		2		○		1				兼37	印刷教材	
	イラストレーション基礎1	2		2		○		1				兼26	印刷教材	
	イラストレーション基礎2	2		2		○		1				兼26	印刷教材	
	イラストレーション演習I-1	1		2		○		1				兼41	印刷教材	
	イラストレーション演習I-2	1		2		○		1				兼29	印刷教材	
	イラストレーション演習II-1	2		2		○		1				兼23	印刷教材	
	イラストレーション演習II-2	2		2		○		1				兼25	印刷教材	
	イラストレーション演習III-1	3		2		○		1				兼21	印刷教材	
	イラストレーション演習III-2	3		2		○		1				兼24	印刷教材	
	イラストレーション演習IV	4		4		○		1				兼10	印刷教材	
	卒業制作（イラストレーション）	4		6		○		1				兼10	面接	
	小計（188科目）	—	0	296	0	—		5	7	4	0	0	兼687	—
合計（319科目）		—	0	522	0	—		11	12	6	0	0	兼898	—
学位又は称号		学士（芸術）			学位又は学科の分野		美術関係							
卒業要件及び履修方法							授業期間等							
専門教育科目の選択科目から60単位以上（ただし、学部共通専門教育科目から12単位以上、学科専門教育科目から面接授業24単位以上、印刷教材授業から24単位以上）修得のうえ、総修得単位124単位以上修得すること。							1 学年の学期区分				2期			
							1 学期の授業期間				15週			
							1 時限の授業時間				80分			

教育課程等の概要																
(通信教育部芸術学部芸術教養学科)																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
総合 教育 科目	ことばと表現	1		1		○				1	1				兼11印刷教材	
	論述基礎	1		2											兼11印刷教材	
	外国語1	1		2		○									兼3印刷教材	
	外国語2	1		2		○					1				兼2印刷教材	
	古典日本語	1		2		○					1				兼2印刷教材	
	情報	1		2		○				1					兼5印刷教材	
	音楽	1		2		○				1					兼3印刷教材	
	地域環境論	1		2		○				1					兼4印刷教材	
	生態学	1		2		○				1					兼1印刷教材	
	都市デザイン論	1		2		○									兼4印刷教材	
	色彩と形	1		2		○				1					兼2印刷教材	
	心理学	1		2		○									兼4印刷教材	
	政治学	1		2		○									兼1印刷教材	
	経済学	1		2		○									兼2印刷教材	
	社会学	1		2		○									兼5印刷教材	
	宗教学	1		2		○									兼5印刷教材	
	列島考古学	1		2		○					1				兼1印刷教材	
	日本史	1		2		○				1	1				兼1印刷教材	
	アジア史	1		2		○					1				兼2印刷教材	
	西洋史	1		2		○					1				印刷教材	
	文化研究1	1		2		○									兼3印刷教材	
	文化研究2	1		2		○					1				印刷教材	
	文化研究3	1		2		○						1			印刷教材	
	京都を学ぶ	1		2		○					1		1		兼1印刷教材	
	地域を探る	1		2		○				1					兼1印刷教材	
	詩学への案内	1		2		○									兼3印刷教材	
	哲学への案内	1		2		○									兼3印刷教材	
	学際的な知への案内	1		2		○									兼1印刷教材	
	日本の憲法	1		2		○									兼1印刷教材	
	地域環境学演習	1		2			○								兼2印刷教材	
	地域文化学演習	1		2			○								兼1印刷教材	
	小計（31科目）	—	0	61	0		—		1	1	1	0	0	兼79	—	
学部 共通 専門 教育 科目	美学概論	1		2		○				1		1			兼4印刷教材	
	芸術理論1	1		2		○				1		1			印刷教材	
	芸術理論2	1		2		○				1		1			印刷教材	
	知的財産権研究	1		2		○									印刷教材	
	芸術史講義（日本）1	1		2		○									兼21メディア	
	芸術史講義（日本）2	1		2		○									兼19メディア	
	芸術史講義（アジア）1	1		2		○				2					兼3メディア	
	芸術史講義（アジア）2	1		2		○				2					兼21メディア	
	芸術史講義（ヨーロッパ）1	1		2		○					2				兼8メディア	
	芸術史講義（ヨーロッパ）2	1		2		○					2				兼8メディア	
	芸術史講義（近現代）1	1		2		○					2				兼10メディア	
	芸術史講義（近現代）2	1		2		○					2				兼10メディア	
	芸術史講義（日本）3	1		2		○					2				兼2メディア	
	芸術史講義（日本）4	1		2		○					2				兼2メディア	
	芸術史講義（アジア）3	1		2		○									兼3メディア	
	芸術史講義（アジア）4	1		2		○									兼3メディア	
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	1		2		○					2				兼6メディア	
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	1		2		○					2				兼6メディア	
	芸術史講義（近現代）3	1		2		○				2					兼4メディア	
	芸術史講義（近現代）4	1		2		○				2					兼4メディア	
	地域芸術実践1	1		2		○				1					兼4印刷教材	
	地域芸術実践2	1		2		○				1					兼9印刷教材	
	小計（22科目）	—	0	44	0		—		2	1	2	0	0	兼39	—	
学科 専門 教育 科目	芸術教養講義1	1		2		○				4					メディア	
	芸術教養講義2	1		2		○				2					メディア	
	芸術教養講義3	1		2		○				3					メディア	
	芸術教養講義4	1		2		○				2					メディア	
	芸術教養講義5	1		2		○				3					メディア	
	芸術教養講義6	1		2		○					4				メディア	
	芸術教養講義7	1		2		○					4				メディア	
	芸術教養講義8	1		2		○					4				メディア	
	芸術教養講義9	1		2		○					4				メディア	
	芸術教養講義10	1		2		○					4				メディア	
	芸術教養入門	1		1		○				2	3				印刷教材	
	芸術教養研究1	1		2		○				2	2				兼3印刷教材	
	芸術教養研究2	1		2		○				2					兼2印刷教材	
	芸術教養研究3	1		2		○				1	1				兼3印刷教材	
	芸術教養研究4	1		2		○					2				兼2印刷教材	
	芸術教養演習1	3		2			○			3	3				兼5印刷教材	
	芸術教養演習2	3		2			○			3	3				兼5印刷教材	
	卒業研究	4								3	3				兼3印刷教材	
小計（18科目）	—	2	33	0		—		4	4	0	0	0	兼27	—		
合計（73科目）		—	2	138	0		—		6	8	4	0	0	兼140	—	
学位又は称号		学士（芸術）		学位又は学科の分野		美術関係										
卒業要件及び履修方法								授業期間等								
専門教育科目の選択科目から60単位以上（ただし、メディア授業から30単位以上修得のこと）修得のうえ、総修得単位124単位以上修得すること。								1 学年の学期区分				2期				
								1 学期の授業期間				15週				
								1 時限の授業時間				80分				

京都芸術大学 学生確保の見通し等を記載した書類 目次

芸術学部

(1) 学生確保の見通し及び申請者としての取組状況

ア 設置又は定員を変更する学科等を設置する大学等の現状把握・分析	…P. 2
イ 地域・社会的動向等の現状把握・分析	…P. 3
ウ 新設学科等の趣旨目的, 教育内容, 定員設定等	…P. 3
エ 学生確保の見通し	…P. 6
A. 学生確保の見通しの調査結果	
B. 新設学部等の分野の動向	
C. 中長期的な 18 歳人口の全国的, 地域的動向等	
D. 競合校の状況	
E. 既設学部等の学生確保の状況	
オ 学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果	…P. 8

(2) 人材需要の動向等社会の要請

① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的(概要)	…P. 9
② 上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠	…P. 10

芸術学部

(1) 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

ア 設置又は定員を変更する学科等を設置する大学等の現状把握・分析

京都芸術大学(以下、「本学」という。)は、藝術立国の志によって世界の恒久平和に寄与し、これに資する人材の育成を目的として設立された。教育目標を「人類が直面する困難な課題を克服するために、「人間力」と「創造力」を鍛え、社会の変革に役立てることのできる人材を育成する。」と定め、職業としての芸術家育成のみを目的とするのではなく、芸術教育を通して得た「人間力」と「創造力」を活かし、広く社会の発展に貢献できる人材の育成を行っている。現在までに、芸術教育の高度化と国際的水準の芸術大学への発展を期して、様々な分野の学科の設置を行うとともに、大学院及び複数の研究センターを開設してきた。また、多様で柔軟な教育を実現するため、国内外で活躍する実務家教員や研究者を招聘し、産官学連携型授業を積極的に展開するなど、教育の特色化や質保証に係る様々な改革に取り組み、教育の充実と研究の高度化を推進してきた。

これまで複数年かけて取り組んできた教育・研究活動及び社会貢献活動により、本学の社会的な認知も徐々に拡大している。リクルート進学総研が実施する「進学ブランド力調査(関西)」では、【資料 1】のとおり、令和 3(2021)年に、美術・デザイン分野の志願度ランキングで 2 位、イメージ項目別ランキングの「教授・講師陣が魅力的である」という項目で 9 位、「個性的な」という項目で 4 位にランキングされ、調査項目が変更になった令和 4(2022)年では、「個性的な」という項目において 8 位にランキングされている。ランキング上位の大学が、本学に比して長い歴史を持つ国公立大学や、大規模総合大学である中、高校生に対する本学の認知は拡大傾向にあると考えている。

今回、収容定員の変更を行う芸術学部の学生募集状況は、【資料 2】のとおり、過去 5 年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度(左記は志願者の入学年度であり学生募集活動はその前年度に行っている。以下同様の基準とする))の志願者数の平均が 6,344 名となっており、志願倍率(志願者数÷入学定員)の平均は 6.97 倍と高い水準となっている。また志願者数は平成 30(2018)年度の 4,360 名から、令和 4(2022)年には 8,044 名まで 3,684 名増加し、志願倍率も平成 30(2018)年度の 4.79 倍から、令和 4(2022)年度には 8.84 倍にまで上昇しており、志願者数及び志願倍率を伸ばしつつ、安定して定員を充足することができている。

日本私立学校振興・共済事業団の「令和 4(2022)年度私立大学・短期大学等入学志願動向」によると、【資料 3】のとおり、令和 4(2022)年度の入学定員充足率が 100%を超えた学部系統は、13 区分のうち、「医学」、「理・工学系」、「農学系」、「社会科学系」、「体育学」、「芸術系」の 7 つの系統のみとなっている。芸術系等の志願動向は、【資料 4】のとおり、過去 5 年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の志願者数の平均が 53,610 名となっており、志願倍率の平均は 3.76 倍となっている。また、志願者数は、平成 30(2018)年度の 47,342 名から、令和 4(2022)年度には 56,788 名まで 9,446 名増加し、志願倍率も平成 30(2018)年度の 3.31 倍から、令和 4(2022)年度には 4.03 倍にまで上昇している。本学を含む全国の芸術系統における入学志願状況は、安定していたと言える。

今後の見通しに目を向けると、リクルート進学総研が発表した「マーケットリポート 2022 18 歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率の動向」では、【資料 5】のとおり、国内の 18 歳人口が令和 4(2022)年の 112.1 万人から、令和 16(2034)年には 100.6 万人となり、11.5 万人減少すると予想されており、厳しい市場環境が到来すると予想されている。一方、VUCA(Volatility(変動性)・Uncertainty(不確実性)・Complexity(複雑性)・Ambiguity(曖昧性))時代の到来により、STEAM 教育の推進が提唱されるなど、芸術分野の高等教育機関が果たすべき使命と役割は今後、益々拡大していくものと考えている。また、急激な人口減少が進む中で文部科学省は令和 4(2022)年 7 月 26 日に発表した「高等教育を軸としたグローバル政策の方向性 ～コロナ禍で激減した学生交流の回復に向けて～」の中で令和 9(2027)年までを目途に激減した外国からの留学生・日本人学生の留学を、少なくともコロナ禍前の水準に回復させる方向性で様々な取り組み進めると言及している。加速度的にグローバル化が進み、社会のあらゆる分野でのつながりが国境を越えて活性化することから、日本の高等教育機関は、画一的な教育から脱却し、社会人や留学生を積極的に受け入れるなど、多様な価値観が集まるキャンパスへの転換が求められている。

本学は、このような未来を見据え、現在まで取り組んできた本学の特色ある教育を進化・発展させるとともに、優秀な

留学生と日本人が共に学び、高めあうことができる教育環境への転換を実現し、芸術の力で言語や国境を越えて活躍する人材の育成をさらに推進していく。

イ 地域・社会的動向等の現状把握・分析

本学に入学した学生の出身地の割合は、【資料 6】のとおり、過去 5 年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の平均で、近畿 2 府 4 県が 55.5%を占めている。また、京都府と大阪府の出身者の比率が最も高いことから、本学のキャンパス所在地である京都市左京区の通学圏内に在住する入学者が多いことがわかる。

日本私立学校振興・共済事業団の「令和 4(2022)年度私立大学・短期大学等入学志願動向」の地域別動向【資料 7】によると、令和 3(2021)年度に全国 21 の地域区分のうち、入学定員充足率が 100%を超えたのは、「北海道」、「宮城」、「東京」、「神奈川」、「愛知」、「京都」、「大阪」の 7 地域のみとなっている。京都府の入学志願動向は、【資料 8】のとおり、過去 5 年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の志願者数の平均が 302,488 名となっており、志願倍率の平均は 10.15 倍となっていることから、本学の主要な入学者の出身地の入学志願動向は、安定していたと言える。

今後の見通しに目を向けると、リクルート進学総研が発表した「マーケットリポート 2022 18 歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率の動向 近畿版」では、【資料 9】のとおり、近畿の 18 歳人口は令和 4(2022)年の 18.5 万人から令和 16(2034)年には 16.2 万人となり、2.3 万人の減少が予測されている。一方、先に述べた通り、文部科学省では、コロナ禍で大きく停滞した国際的な学生交流を立て直すため、今後の政策の方向性として「高等教育を軸としたグローバル政策の方向性～コロナ禍で激減した学生交流の回復に向けて～」を取りまとめ、留学者数の回復を目指し、様々な取り組みを行うことを公表している。また、独立行政法人日本学生支援機構の【資料 10】令和 4(2022)年度外国人留学生在籍状況調査結果では、令和 2(2020)年以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、日本の高等教育機関等に在籍する留学生は令和元(2019)年の 312,214 名から令和 3(2021)年には 242,444 名となり、69,770 名減少しているが、本学の留学生の志願者数は、【資料 11】のとおり、平成 30(2018)年度の 690 名から、令和 4(2022)年度には 2,289 名となり、1,599 名増加している。

以上のように、18 歳人口の減少をふまえても、本学の所在する地域の入学志願動向が安定していることに加え、今後、日本の高等教育機関を志望する留学生は増加に転ずるとの予想があること、さらに前述の近年の本学の留学生志願者数の増加傾向から、収容定員変更後も、長期的かつ安定的に学生を確保できると考えている。

ウ 新設学科等の趣旨目的、教育内容、定員設定等

美術工芸学科

本学では、一人ひとりの学生が芸術を学ぶことで得た「人間力」と「創造力」を発揮し、広く社会に貢献できる人材の育成を目標としている。この方針は日本画、油画等の美術及び工芸を中心とした教育を行う本学科においても同様であり、美術制作を生業とする職業作家のみを育成目標とはしておらず、芸術に関連する産業に留まらず、広く多様な産業界への人材輩出を目指すものである。

学生募集の状況は、【資料 12】のとおり、過去 5 年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の志願者数の平均は 1,001 名となっており、志願倍率の平均は 5.89 倍となっている。また、志願者数は平成 30(2018)年度の 682 名から、令和 4(2022)年度には 1,480 名まで 798 名増加し、志願倍率も平成 30(2018)年度の 4.01 倍から、令和 4(2022)年度には 8.71 倍にまで上昇しており、本学科の志願者数は増加している。一方、志願者の増加に伴い、不合格者数は平成 30(2018)年度の 397 名から、令和 4(2022)年度には 1,126 名まで 729 名増加している。

Society 5.0 と呼ばれる社会を生き抜く人材を育成するため、STEAM 教育が提唱されるなど、これからの社会において美術が果たすべき役割や機能が拡大することが予想される。このような背景をもとに、美術教育のさらなる高度化を目指し、現在の 5 領域に加え、歴史遺産・文化財保存、アートプロデュースに関する領域を加えた 7 領域を横断的に学習できる教育課程を編成する。歴史遺産や文化財保存、伝統工芸をはじめとした、芸術文化に関わる広い教養と、

アートの振興や社会創生を実現するためのリサーチ及びプロデュースに係る能力の涵養など、領域横断的且つ複合的な教育を推進することで、グローバルな視座を持ち、今後の日本のアート市場の活性化はもちろんのこと、AI 時代の日本社会においてクリエイティビティを発揮して産業の発展に資する人材の育成を加速させることを企図している。

今回の収容定員の変更により、入学定員を 210 名に増やすことは、年々増加している志願者の期待に応えるものであると同時に、仮に志願者数が令和 4(2022)年度と同数であった場合にでも志願倍率は 7.04 倍となることから、アドミッション・ポリシーに則った適切な基準での入学者選抜が可能であり、十分な教育品質を担保できるものとする。

プロダクトデザイン学科

本学科では、「プロダクト」が包含する領域について、単に物質的な「商品」という狭義の認識ではなく、広く「生活において人が用いるあらゆるツール」であると定義している。この定義をもとに、人々の生活・社会への貢献を果たす「物・事・場」を総合的に探究し、新たな価値を創出する思考力と技術力、すなわち「問い」としての芸術的発想と、「解」としてのデザイン理論・技術・表現を獲得し、領域を超えた視点及び発想を掛け合わせ、新たな時代に対応した広義の「プロダクト」を提案することができる人材の育成を行っている。

プロダクトデザインに関連する産業では、これまで大規模企業が中心となっていて開発してきた大量生産の画一的な工業製品から、中小企業や零細企業、スタートアップ企業、さらには個人までもが商品企画からデザインまでを行う小規模多品種の状況に移行しつつある。中でも、近年ではネットワークと連結した家電など、IoT(Internet of Things)と呼ばれる領域が拡大しており、自動運転車やドローン、会話型ロボットスピーカー、翻訳装置、介護用ロボット、医療診断支援などの製品及びサービスは、既に実用化の段階にある、または実用化を前提とした研究開発が進められている事例も多数存在する。

このような背景を踏まえ、デザイン技法とデジタル技術を併せ持ったプロダクトデザイナーを育成するべく、サービスデザインやデジタルテクノロジーに関する新規科目を開設し、教育内容のさらなる充実をはかる。

現在、高等学校で実践されている探究学習等を通じて Society 5.0 の社会について見識を深める高校生にとっては、プロダクトデザインやサービスデザインといったキーワードは身近なものとなっていることも、本学科の志願者が増加傾向となっている一つの要因であるとする。学生募集の状況は、【資料 13】のとおり、過去 5 年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の志願者の平均が 318 名となっており、志願倍率の平均は 7.08 倍となっている。また、志願者数は平成 30(2018)年度の 270 名から、令和 4(2022)年度には 359 名まで 89 名増加し、志願倍率も平成 30(2018)年度の 6.00 倍から、令和 4(2022)年度には 7.98 倍にまで上昇している。

今回の収容定員の変更により、入学定員を 75 名に増やすことは、年々増加している志願者の期待に応えるものであると同時に、仮に志願者数が令和 4(2022)年度と同数であった場合にも志願倍率は 4.78 倍となることから、アドミッション・ポリシーに則った適切な基準での入学者選抜が可能であり、十分な教育品質を担保できるものとする。

環境デザイン学科

本学科の教育上の特色は、建築・インテリア・ランドスケープの 3 分野を軸に、環境デザインを領域横断的に学ぶことのできる教育課程編成にある。低年次では、環境デザインに携わる上で必須となる基礎的な思考及び技術を修得し、卒業年次に向かう中で建築・住宅・まちづくり・インテリア・家具・ランドスケープ・庭園といった各専門領域に分かれ、専門的かつ複合的な知識と技術を修得する。

社会全体がそうであるように、環境デザインに関わる産業界においてもデジタル技術の活用は進んでいる。3D プリンターやバーチャル空間における設計技術などを活用し、建設ロボットの導入によるオートメーション化を実現するなど、建築物の設計・製造・建設に係る作業プロセスが変化している。加えて、IoT 機器の組み込みによる建築物のメンテナンスや運用に関するスマート化も発展を続けている。こうした産業界の変容に対応する人材の育成のため、所属の学科を問わず全学生が利用することのできる学内設置の共通工房「ウルトラファクトリー」に工作機器を配備し、デジタルファブリケーション技術の習得が可能な環境を整備することにより、従来の環境デザインに関わる人材に求められる能

力に加えて、デジタルテクノロジーに関する知識や技術を修得することが可能となっている。

学生募集の状況は、【資料 14】のとおりに過去 5 年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の志願者の平均が 374 名となっており、志願倍率の平均は 6.79 倍となっている。また、志願者数は平成 30(2018)年度の 282 名から、令和 4(2022)年度には 379 名まで 97 名増加し、志願倍率も平成 30(2018)年度の 5.13 倍から、令和 4(2022)年度には 6.89 倍にまで上昇している。

今回の収容定員の変更により、入学定員を 70 名に増やすことは、年々増加している志願者の期待に応えるものであると同時に、仮に志願者数が令和 4(2022)年度と同数であった場合でも志願倍率は 5.41 倍となることから、アドミッション・ポリシーに則った適切な基準での入学者選抜が可能であり、十分な教育品質を担保できるものとする。

映画学科

映画はその制作にあたり、演出、撮影、録音、美術、編集、演技、脚本など、複数の職能を持つ人材が集まり、協業することによって創り上げられる総合芸術である。本学科では、一つの分野の専門性の修得に留まらず、複数の分野を横断的に学ぶことにより、映画産業に加え、広く映像コンテンツ全般に関わることのできる汎用性の高い知識と技術に加え、他者と協働するために必要となる高度なコミュニケーション能力を兼ね備える人材の育成に取り組んでいる。「Netflix」等の動画配信サービスをはじめとした動画視聴環境の発展に伴い、映画制作に特化したプロダクションに加え、コマーシャルやテレビ番組の映像制作を中心としていた企業が映画やドラマ制作事業に進出する事例が増加しており、映画や映像制作を学んだ学生が活躍できるフィールドは拡大している。

学生募集の状況は、【資料 15】のとおりに過去 5 年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の志願者の平均は 536 名となっており、志願倍率の平均は 6.70 倍となっている。また、志願者数は平成 30(2018)年度の 397 名から、令和 4(2022)年度には 573 名まで 176 名増加し、志願倍率も平成 30(2018)年度の 4.96 倍から、令和 4(2022)年度には 7.16 倍にまで上昇している。

今回の収容定員の変更により、入学定員を 90 名に増やすことは、年々増加している志願者の期待に応えるものであると同時に、仮に志願者数が令和 4(2022)年度と同数であった場合でも志願倍率は 6.36 倍となることから、アドミッション・ポリシーに則った適切な基準での入学者選抜が可能であり、十分な教育品質を担保できるものとする。

舞台芸術学科

演劇、ミュージカル、ダンスなど多様なジャンルを内包する舞台芸術の世界では、ジャンル毎の特性に合わせ、表現の様式は極めて特徴的な進歩を続けている。加えて、総合芸術である舞台芸術においては、俳優、演出、舞台美術、音響、照明、舞台監督、衣装など、多岐にわたる役割ごとの職能が相互に連携しながら作品を創造しており、それぞれのジャンルと職能において、異なる技術や知識を獲得する必要がある。

このような特性を踏まえ、本学科では舞台芸術作品の創作に関わる職能について、ジャンルを問わず総合的に学びながら、自らの専門性を探求することを特徴としている。また、本学は歌舞伎の上演まで想定して作られた大劇場である「春秋座」に加え、主として現代劇及びダンス公演を想定して作られた小劇場である「Studio 21」からなる「京都芸術劇場」を設置運営しており、一般向けの公演を多数上演する本格的な劇場を教室として、演劇やミュージカル、ダンス公演に係る稽古から上演までを行っている。このことにより多くの学生が目指す卒業後の進路である舞台芸術の現場と同等の環境で学ぶことが可能となっている。また、「劇団四季」など、舞台芸術に係る産業界の第一線で活躍する企業との連携授業を通じて、現場の即戦力として活躍するために必要な能力を養成している。

学生募集の状況は、【資料 16】のとおりに過去 5 年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の入学志願者の平均が 543 名となっており、志願倍率の平均は 9.06 倍となっている。また、志願者数は平成 30(2018)年度の 381 名から、令和 4(2022)年度には 519 名まで 138 名増加し、志願倍率も平成 30(2018)年度の 6.35 倍から、令和 4(2022)年度には 8.65 倍にまで上昇している。

今回の収容定員の変更により、入学定員を 60 名から 90 名に増やすことは、年々増加している入学志願者の期待

に応えるものであると同時に、仮に志願者数が令和 4(2022)年度と同数であった場合でも志願倍率は 5.76 倍となることから、アドミッション・ポリシーに則った適切な基準での入学者選抜が可能であり、十分な教育品質を担保できるものとする。

文芸表現学科

本学科では、「読む(読解)」、「書く(創作・執筆)」、「編む(編集)」という三つの要素を軸として、執筆に加え編集やプロデュースなど、文芸作品の創作に留まらない「ことば」に関わる様々なフィールドで活躍すること想定した教育課程を編成している。国内外の文芸作品に留まらず、映画やゲームなどの多様な言語表現に触れながら、リベラルアーツや歴史、現代社会の課題や未来社会の研究など、分野横断的な知識を修得するとともに、産官学連携型の授業などを通して、実学的な文章表現や編集に関する技術を修得する。

学生募集の状況は、【資料 17】のとおり過去 5 年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の入学志願者の平均が 174 名となっており、志願倍率の平均は 4.34 倍となっている。また、志願者数は平成 30(2018)年度の 98 名から、令和 4(2022)年度には 201 名まで 103 名増加し、志願倍率も平成 30(2018)年度の 2.45 倍から、令和 4(2022)年度には 5.03 倍にまで上昇している。

今回の収容定員の変更により、入学定員を 40 名から 45 名に増やすことは、年々増加している入学志願者の期待に応えるものであると同時に、仮に志願者数が令和 4(2022)年度と同数であった場合でも志願倍率は 4.46 倍となることから、アドミッション・ポリシーに則った適切な基準での入学者選抜が可能であり、十分な教育品質を担保できるものとする。

エ 学生確保の見通し

A. 学生確保の見通しの調査結果

今回、収容定員の変更を行う芸術学部は、【資料 2】のとおり、過去 5 年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の志願者数の平均が 6,344 名となっており、志願倍率の平均は 6.97 倍と、高い水準となっている。

また、志願者数は平成 30(2018)年度の 4,360 名から、令和 4(2022)年度には、8,044 名まで 3,684 名増加し、志願倍率も平成 30(2018)年度の 4.79 倍から、令和 4(2022)年度には 8.84 倍にまで上昇し、入学定員充足率も、1.07 倍から 1.09 倍と安定している。また、【資料 12～17】のとおり、学科別にみても、5 年間で安定的に志願者数を伸ばしつつ、入学者を確保していることがわかる。

外部環境については、【資料 3、4】のとおり、全ての学部系統の中でも、芸術系は安定して入学定員を充足できていることに加え、【資料 6～8】のとおり、全国の地域別の動向を見ても、本学のキャンパスが所在する京都府への進学者数が増加傾向であり、さらに本学の入学者の構成比が高い京都府・大阪府は、安定して入学定員を充足できている。また、【資料 5、9】のとおり、これまで大学における主要な入学志願者層であった 18 歳人口は減少することが予想されるが、【資料 11】のとおり、本学の留学生の入学志願者は平成 30(2018 年)年度の 690 名から毎年増加を続け、令和 4(2022)年度には 2,289 名となり、1,599 名増加している。また、後述する本学の大学案内資料の請求数が増加傾向にあることから、18 歳人口の減少を考慮しても長期的に志願者数を確保できる見込みである。

令和 4(2022)年度における本学の学生募集活動では、オープンキャンパスの参加者に占める志願者の割合は【資料 30】のとおり 58.5%と高い水準となっており、オープンキャンパスの動員は本学の学生募集活動上、重要な位置づけとなっている。オープンキャンパス等の各種案内を送付する宛先情報の大部分は本学の資料請求者となっており、そのため資料請求者数は本学の学生募集活動において重要な指標となっている。また、高校 1 年生や 2 年生時点での資料請求者は、数年先の本学への志願状況を予測する上でも有効な指標となる。【資料 19】のとおり、本学の過去 5 年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の資料請求数は、平成 30(2018)年度の 32,344 件から、令和 4(2022)年度には 42,962 件となり、10,618 件増加している。受験学年となる高校 3 年生は、平成 30(2018)年度の 13,771 件から、令和 4(2022)年度には 16,938 件となり、3,167 件増加している。また、翌年及び翌々年の受験対象者となる高校 1

年生、高校 2 年生も、平成 30(2018)年度の 15,561 件から、令和 4(2022)年度には 21,070 件となり、5,509 件増加しており、将来、本学を受験する可能性のある高校生の全学年の資料請求数が増加していることがわかる。地域別では、関西の資料請求数は、平成 30(2018)年度の 18,062 件から、令和 4(2022)年度には 21,429 件となり、3,367 件増加している。リクルート進学総研が発表した【資料 20】リクルート進学総研 マーケットリポート 2022 【近畿】 地元残留率の推移では、大学進学における地元残留率は平成 25(2013)年の 44.6%から令和 4(2022)年には 47.3%に上昇しており、関西地方の資料請求者数の増加は、志願者数の確実な確保に繋がるものと考えられる。

以上により、今回の収容定員の変更は、近年の短期的な学生募集の好調のみによって判断したものではなく、市場環境や今後の社会動向を見据えた判断であり、安定的かつ長期的に学生確保ができるものと考えている。

B. 新設学部等の分野の動向

同分野を有する関西の芸術系大学の令和 4(2022)年度の学生募集状況は、【資料 21】のとおり、志願者数の合計は 9,058 名、志願倍率は 3.31 倍となっており、志願倍率・入学定員充足率ともに安定していると言える。また、今回行う収容定員の変更は、本学の志願者数の増加に対応することが目的であることから、変更後の定員の充足に支障はないと考えている。

C. 中長期的な 18 歳人口の全国的、地域的動向等

【資料 3、4】のとおり、全国の学部系統の中でも、「芸術系」の学部は、安定して入学定員を充足できている。それに加え、【資料 6～8】のとおり、全国の地域別の動向を見ても、本学のキャンパスが所在する京都府への進学者数が増加傾向であり、さらに本学の入学者の構成比が高い京都府・大阪府は、安定して入学定員を充足できていることがわかる。一方、【資料 5、9】のとおり、今後日本国内の 18 歳人口は減少することが予想されるが、【資料 11】のとおり、本学の留学生の入学志願者は平成 30(2018 年)年度の 690 名から毎年増加を続け、令和 4(2022)年度には 2,289 名まで、1,599 名増加している。また、【資料 18、19】のとおり、本学の資料請求数の推移は安定して増加している。

以上のとおり、18 歳人口の減少を踏まえても、地域の入学志願動向が安定していることに加え、近年の資料請求数が増加していることから、収容定員変更後も、長期的かつ安定的に学生を確保できるものと考えている。

D. 競合校の状況

同分野を有する関西の芸術系大学について、総合型選抜の受験者に行ったアンケートの回答(有効回答 1,422 件)で、本学以外の志望校として回答が 50 件以上あった大学のうち、入学者数が本学と同規模の大学について分析を行った。その結果、【資料 24】のとおり、本学と同じく京都市左京区に所在する芸術関連の学部を有する京都精華大学と、大阪府南河内郡に所在し芸術学部を有する大阪芸術大学の 2 校を競合校として想定した。

令和 4(2022)年度の競合 2 校の志願状況は、【資料 25】のとおり、京都精華大学の芸術関連学部全体の志願者倍率は 4.50 倍、大阪芸術大学の同学部の志願者倍率は 2.56 倍となっており、入学定員も充足していることから、本学が今回行う収容定員の変更に支障はないと考えている。

E. 既設学部等の学生確保の状況

芸術学部の入学定員充足率は、【資料 26】のとおり、過去 5 年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の平均が 1.08 倍となっており、安定して定員の充足ができています。また、【資料 27】のとおり、芸術学部の過去 5 年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の志願者数は、併願者を含む延べ人数とともに、併願者の重複を除いた実人数も増加しています。志願者の実人数は、平成 30(2018)年度の 3,597 名から、令和 4(2022)年度には 6,048 名となり、2,451 名増加しており、本学への入学を希望する志願者数は順調に増加していることがわかる。他学科の併願者数は、平成 30(2018)年度の 1,196 名から令和 4(2022)年度に 3,231 名に増加しています。これは、芸術大学への進学を検討する

にあたり、一般的に入学志願者は、高校までの美術教育あるいは日常的な興味関心により志望学科を選択する傾向にあるものの、本学では多様な分野の学科を有していることに加えて、オープンキャンパスの回数を増やすとともにその内容を複数学科の体験授業が受けられる構成とするなど、多様な分野の学問に触れられる機会を設計することにより、入学志願者の進路選択の幅を広げたことに起因しているものと考え。このような取り組みの成果として、合格者が入学に至る歩留まり率は、過去 5 年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の平均で、80.59%と高い水準となった【資料 2】。

また、【資料 28-1、28-2】のとおり、学科別の志願者数の実人数においても、平成 30(2018)年度と比べて、令和 4(2022)年度は、アートプロデュース学科のみ同数となっているが、その他の学科は全て増加していることから、学科別に見ても、学生確保の状況は堅調に推移している。

以上のように、芸術学部全体、学科別においても志願者数は増加し、合格者の歩留まり率も高い水準で推移していることから、収容定員変更後も、長期的かつ安定的に学生を確保できると考えている。

オ 学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果

ア. オープンキャンパスの参加者確保に向けた取組について

(1) オープンキャンパスへの参加機会の拡充

本学では、オープンキャンパスの来場者数を学生募集活動における重要な指標と位置づけ、来場者数の増加に向けた様々なプロモーション活動を行うとともに、毎回のオープンキャンパス後には必ず教員及び職員による振り返りを実施し、オープンキャンパスの内容を適宜見直すなど、教職員が一体となった改善活動を行っている。また、受験生が志望大学を検討する上で、オープンキャンパスに参加し、大学の理念や教育目的、教育内容や教育方法、加えて学修成果や進路決定状況などに関する情報を得ることは、極めて重要な判断の機会となっている。【資料 29】のとおり、令和 5(2023)年度におけるオープンキャンパスの参加者数は、6,635 名にまで増加し過去最高の参加者数となった。また、オープンキャンパスの内容は、入学志願者が本学の教育・研究活動の特色や学びの実態を理解しやすいよう、本学の授業内容を体験するための「体験授業型オープンキャンパス」と、会場に各学科のブースを設置し、ワークショップや教員と直接対話することができる「ブース型オープンキャンパス」の 2 タイプを実施している。このような活動の結果、令和 4(2022)年度のオープンキャンパス参加者からの出願率は、【資料 30】のとおり、58.5%と高い水準となっている。

(2) オープンキャンパスのオンライン配信による認知拡大

オープンキャンパスは、受験生に対して施設及び設備等も含めた本学の教育・研究活動に関する理解の深化と 4 年間の学修の拠点としての周辺環境の把握も目的としていることから、原則として対面での開催としている。一方で、大学全体説明や入試説明など、スライドを用いて説明するコンテンツについては、オープンキャンパスに参加することができなかった受験生にも情報を届けられるよう、オンラインによる同時配信を行っている。また、仮想空間を活用したバーチャルオープンキャンパスも令和 4(2022)年度に試行的に開催し、遠方に在住する受験生を中心に、合計 1,238 名が参加した。

イ. 動画・オンラインコミュニケーションツールを利用した認知拡大施策について

(1) ソーシャルメディアを活用した、本学の教育・研究活動の発信

TikTok、Youtube 等の動画配信プラットフォームを用いて、本学の教育・研究活動を積極的に発信している。特に TikTok の公式アカウントについては、毎月 30 万回を超える視聴回数となっており、本学の情報発信に係るツールとして重要な役割を担っている。また「目指せ芸術大学！受験生応援サイト」と題して立ち上げた YouTube チャンネルでは、令和 2(2020)年 4 月から令和 5(2023)年 1 月 31 日までに 200 本の以上の動画を公開し、トータル約 38 万回視聴されている。

(2) デジタルツールを活用した学生募集活動

WEB 広告、SNS の運用はもちろんのこと、入学志願者の状況に応じた情報提供を可能とするデジタルツールを活用するなど、様々なデジタル技術を用いて、入学志願者個々のニーズに対応したきめ細やかな情報提供を行っている。SNS の運用では、令和 5(2023)年 1 月 31 日時点でTwitter(@kua_pr)のフォロワー数は 14,933 人、instagram(@kua.pr)のフォロワー数は、5,448 人となっており、多くの志願者に本学が取り組む教育・研究活動のタイムリーな情報を届けられている。

(3) オンラインコミュニケーションツールを利用した高等学校教員を対象とした入試説明会の実施

専門的な知識と技術が求められる芸術系大学の入試に関して、高等学校の教員から進路指導方法や入試対策等について、本学に毎年多くの問い合わせが寄せられている。これら本学を含めた芸術系大学の入試対策に関する情報提供のニーズに応えるため、高等学校の教員を対象にオンライン研修会を開催している。令和 4(2022)年度は、年間 7 回実施し 444 名の参加があった。このような活動により、高等学校との良質なネットワークの構築に繋がっている。

以上のように、様々な媒体の活用やイベントの開催等、入学志願者、保護者、高等学校の教員が本学の理解を深めるための取り組みを行っている。今後も引き続き、入学志願者等への期待に応えるため、教職員が一体となって精力的に学生募集に取り組んでいく。

(2) 人材需要の動向等社会の要請

① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的(概要)

本学は大学としての教育目標を、「人類が直面する困難な課題を克服するために、「人間力」と「想像力」を鍛え、社会の変革に役立てることのできる人材を育成する。」と定めており、これを踏まえ、芸術学部のディプロマ・ポリシーを以下のように定め、教育目標の達成をはかるひとつの指標として進路決定率((就職者+進学者)/卒業者)90%以上を掲げている。

教育目標

人類が直面する困難な課題を克服するために、「人間力」と「創造力」を鍛え、社会の変革に役立てることのできる人材を育成する。

ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)

京都芸術大学学士課程は、「芸術立国」を基本使命とし、教育目標に定める社会の変革を担うことのできる人材の育成を目的として、自立したひとりの人間として生きるための「人間力:知識／思考力／行動力／倫理観」と、芸術の力を社会のために生かす「創造力:発想力／構想力／表現力」を身につけるべき力として、その修得をめざします。

「人間力」

知 識:人間、社会、自然等に関する知識・情報を体系的に収集・理解できる

思考力:正しい情報をもとに、物事を論理的に考えることができる

行動力:設定した課題に対し、自らを律しながら他者と共に粘り強く継続的に取り組むことができる

倫理観:自らの良心に従い、社会のために芸術・デザインの力を生かすことができる

「創造力」

発想力:豊かな感性からの直感を、概念・イメージなどにまとめることができる

構想力:概念・イメージなどを紡ぎ合わせ、テーマ・仮説として練り上げることができる
表現力:テーマ・仮説などを、様々な媒体によって可視化し提案することができる

今回、収容定員の変更を行う学科において養成する人材像等については、大学の教育目標と芸術学部のディプロマ・ポリシーをもとに、【資料 31】のとおり、学則に定めている。

② 上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

ア 本学に寄せられる求人状況について

本学に寄せられる求人状況は、【資料 32】の通り、過去 3 年間(令和 2(2020)～令和 4(2022)年度)の平均が 15,952 件となっており、卒業年次の学生 1 名に対し、平均 18.27 件の求人が届いている。また、求人件数は年々増加しており、令和 2(2020)年度の 13,253 件から、令和 4(2022)年度には 18,146 件まで 4,893 件増加し、学生 1 名あたりの平均求人件数も令和 2(2020)年度の 16.93 件から令和 4(2022)年度には、19.22 件にまで増加している。このことから、本学で教育を受けた学生に対する産業界等における人材需要が高いことがわかる。

イ 就職内定率と進路決定率について

収容定員の変更を行う芸術学部の過去 5 年間(平成 29(2017)年度～令和 3(2021)年度)の進路決定率((就職決定者+進学決定者)÷卒業生)は、【資料 33】のとおり新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた令和 2(2020)年度にやや低下したものの 90.3%となっている。この進路決定率は、全国の芸術学部系等の過去 5 年間の平均 74.4%(学校基本調査より算出)に対して 15.9 ポイント高く、全国の文系理系を含む大学平均 89.8%と同水準であることから、本学で教育を受けた学生に対する産業界等からの需要や関心は高いと言える。また、令和 3(2021)年度の卒業生の進路のうち、専門職の比率は 61.0%となっており、その他の 39.0%は、総合職として営業や販売、事務職からキャリアをスタートしていることから、本学で芸術を学んだ学生に対して、幅広い産業及び業種において人材需要が存在することがわかる。

ウ 社会的・地域的な人材需要の動向について

デジタル化が加速度的な進展をみせる社会において、産業界は、IoT 機器の稼働状況から交通情報、気象状況、ひいては個人の健康状態までを収集した「ビッグデータ」と呼ばれる膨大な情報を解析・分析することや、AIを活用し新たな付加価値を創造するという産業構造に変革しつつある。これら技術革新を基盤とした「第四次産業革命」とよばれる産業の転換期にある現代社会においては、行政や企業、個人を相互に接続する情報インフラは極めて高度に整備され、生活者の生活様式の変化に伴い、様々なビジネスモデルが同時多発的に勃興している。そのような背景の中、文部科学省が開催した「Society 5.0 に向けた人材育成に係る大臣懇談会」では、新たな社会を牽引する人材について、「異分野をつなげる力と新たな物事にチャレンジするアントレプレナーシップに加え、課題解決を指向するエンジニアリング、デザインの発想や真理、美の追究を指向するサイエンス、アートの発想の両方を併せ持つ必要がある」と述べられている。加えて、AI では代替できない職業としてアートに関連する諸分野が挙げられており、「将来の雇用成長が期待されるアートの世界においては、文化芸術分野での活躍を希望する若者が将来のキャリアを描けるような人材育成を行う必要がある」とも述べられている。このことから、従前では人間の手に依らざるを得なかった様々な労務を高度な AI が代替する社会においても、芸術教育の重要性は極めて高いと考えられる。

また、今後の発展が見込まれる「メタバース」や「NFT」をはじめとしたデジタル・コンテンツ関連分野では、各種サービスやコンテンツ制作に係る開発競争と社会実験が加速度的に進展している。一般社団法人クリエイターエコノミー協会と三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社が行った共同調査によると、クリエイターエコノミー(動画、SNS、デジタルメディアなど個人クリエイターの情報発信や行動によって形成される消費・生産・販売の経済活動)に係る日本

の市場規模は既に約 1 兆 3,574 億円に到達しているとされており、令和 16(2034)年には約 10 兆円規模に成長すると予測されている。また令和 4(2022)年 8 月には、経済産業省による「Web3.0 時代におけるクリエイターエコノミーの創出に係る調査事業」の第1回研究会が開催され、その中で示された全体ロードマップの中には、日本における Web3.0 時代の強みはコンテンツ制作や空間創出を担うクリエイターであると明記されている。

こうした社会的状況を背景として、本学では令和 4(2022)年 5 月にデジタルアートの創出を担うクリエイターの育成を目的とした学内イベント「デジタルアーティストオーディション 2022」を開催し、ノミネートされた学生に対しては、アート及びデジタルアートに知見を持つ専門家による集中的な指導を行い、インターネット上のプラットフォームにおいて NFT での作品販売を行う段階までサポートを行っている。また、学科を問わず全ての学生が利用可能な学内に設置する共通工房「ウルトラファクトリー」では、IoT プロダクトの開発を可能とするデジタル工作機器(3D プリンター、3D スキャナー、レーザー加工機、UV プリンター、ボディスキャン等)を配置し、学生たちが最先端のデジタル技術を修得できる環境を整備している。

このように、デジタル化の進展により社会は大きく変化していく一方、芸術分野の人材の需要や活躍のフィールドは、益々拡大することが予想され、芸術教育を担う高等教育機関の役割と社会からの期待は高まるものと考えている。本学においては、新たな時代を見据え、これまで行ってきた芸術教育及び研究活動のさらなる高度化を推進し、国内の芸術教育を牽引していきたいと考えている。

<収容定員の変更を行う各学科の人材需要の動向について>

美術工芸学科

平成 27(2015)年に野村総合研究所が発表した調査(NRI 未来創発センター「“2030 年”から日本を考える、“今”から 2030 年の日本に備える。」)において、日本の労働人口の約 49%が就いている職業が AI に代替される可能性が高いため、アーティストやデザイナーなどクリエイティブ要素の高い労働人口を増加させることが重要であるとの報告がなされた。また、本学がキャンパスを構える京都市では、平成 29(2017)年 3 月に第 2 期京都文化芸術都市創生計画が策定され、文化庁との連携事業とあわせ、アート市場の活性化や伝統芸能等を含む文化・芸術の創生プロジェクトが拡大しており、アートを学んだ学生の人材需要が高まっている。このような背景の中、本学科の過去 5 年間(平成 29(2017)年度～令和 3(2021)年度)の進路決定率の平均は、【資料 33】の通り 83.9%となっており、芸術系の学部平均 74.4%より 9.5 ポイント高く、日本国内の芸術系他大学と比較して高い水準で推移している。

日本画、油画、総合造形、染織・テキスタイル、写真・映像といった作品制作に取り組む一方、2D や 3DCG、映像編集などデジタル技術を使った教育も積極的に取り入れる事により、任天堂や京都アニメーションなどの企業に加え、3DCG のイマジカグループ、コマーシャル映像制作を行う東北新社といった、業界を牽引する企業に就職している。また地元京都の伝統工芸産業や、観光、ホテル、国宝・重要文化財の保存修復師といった企業にも就職しており、幅広い業界から支持を得ている。

加えて、今回の収容定員変更にあわせて本学科では歴史遺産・文化財保存領域、アートプロデュース領域を拡充することとなるが、当該領域に関連する進路実績として、歴史遺産学科において国宝修理装演師連盟、九州文化財研究所、松鶴堂があり、アートプロデュース学科においてナレッジキャピタル、甲佐町教育委員会、駒ヶ根市立赤穂中学校などがある。

プロダクトデザイン学科

過去 5 年間(平成 29(2017)年度～令和 3(2021)年度)の進路決定率の平均は、【資料 33】の通り 95.0%となっている。生活雑貨に関するメーカーからの求人件数は、令和 2(2020)年度の 588 件から、令和 5(2023)年度には 811 件ま

で 223 件増加し、自動車・機械・素材メーカーの求人件数も 1,601 件から 2,348 件まで 747 件増加していることから、プロダクトデザインに関連する求人数は増加している。

AI やネットワーク・情報処理の進化が発想や表現に大きな影響を持つ中で、デザインの発想・表現とその学びはより「課題解決型」のみならず「課題発見型」の発想に移行している。現在のプロダクトデザイン領域は、既存のものづくり（自動車、家電、日用品、玩具、雑貨、家具）に関する領域に加え、ユーザーインターフェイスや新規サービスのアプリケーション開発の分野など、UI（ユーザーインターフェイス）/UX（ユーザーエクスペリエンス）に関するデザインまで拡大している。レバテック（株）が発表した「IT エンジニア・クリエイター転職/フリーランス市場レポート 2021 年 12 月」によると、ゲーム領域を除いた UI/UX デザイナー職の求人倍率は、正社員転職市場において 38.7 倍と極めて高く、企業は中途採用に加えて新卒採用も積極的に行っている。このような背景の中、卒業生の進路においても、ものづくり関連業界に加え、AI やネットワーク・情報処理技術の進化により、ユーザーインターフェイス(UI)やアプリケーション開発等の企業に就職する学生も増加しており、今後も、プロダクトデザイン領域に関連する人材需要はさらに拡大していく事が見込まれる。

環境デザイン学科

過去 5 年間（平成 29(2017)年度～令和 3(2021)年度）の進路決定率の平均は、【資料 33】の通り 91.9%となっている。本学に寄せられた過去 3 年間（平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度）の建築・土木・造園業界の求人件数は、平均 1,911 件、学生 1 人当たり 29.4 件となっており、十分な求人が確保できている。卒業生の就職先は、大手企業の大和ハウス工業や住友林業、三井ホーム、パナソニック EW エンジニアリング、乃村工藝社などの設計職に加え、ICT 技術や AI 導入が進む中、デジタル技術を駆使した人材も求められており、建築設計エンジニアとして就職する卒業生も毎年複数名出ている。また新型コロナウイルス感染症の拡大により、快適な住環境の求める傾向が強まったことから、リフォームやリノベーション企業に就職する者も増加しており、産業界における人材需要は、今後も益々拡大していく事が見込まれる。

映画学科

過去 5 年間（平成 29(2017)年度～令和 3(2021)年度）の進路決定率の平均は、【資料 33】の通り 88.1%となっている。(株)帝国データバンクの「映画館業界動向 2021 年」によると、市場規模は、新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ前年に比べ 2 割の増加となり、総務省の調査では、Netflix 等の動画配信サービスに係る支出額はコロナ禍で大幅に増加し、令和 3(2021)年度は 6 年前と比較して 40%以上拡大している。このような背景から、映画制作に特化したプロダクションに加え、CM や TV の制作を中心としていた企業が映画やドラマ制作事業に進出するなど、映画や映像制作を学んだ学生が活躍できるフィールドは拡大している。また、株式会社電通が発表した「2021 年 日本の広告費」によると、デジタル広告費は前年から 13.7%増加し、総広告費に占める割合が 55.3%となっており、動画広告がその成長を牽引していることがわかる。このような動画制作に関する人材需要の高まりにより、卒業生の就職先は、映画制作に関する業種に加え、東北新社や AOI・TYO、太陽企画、博報堂プロダクツ、ギークピクチャーズ、NHK アート、TBS アクトなど、映像制作に関する専門職に就く卒業生が増加している。以上のことから、今後も映画及び映像に関連する人材需要は拡大していく事が見込まれる。

舞台芸術学科

過去 5 年間（平成 29(2017)年度～令和 3(2021)年度）の進路決定率の平均は、【資料 33】の通り 95.4%となっている。舞台装置（美術）、音響、照明、さらには舞台演出の一分野として多くの舞台芸術作品で導入されている舞台映像などの技術領域において、デジタル化が進展している。また、2.5 次元と言われるマンガやアニメーションの原作を用いた舞台作品や、バーチャル空間やメタバースと呼ばれる仮想空間を用いた新たな舞台作品が隆盛している。一方で、ニュースメディアであるブルームバーグの発表によると、メタバース市場は 2024 年に 88 兆円にのぼると言われており、

舞台はもちろん、音楽やイベント、ゲーム、アパレルなど複数の領域から参入が進み、テーマパークや商業施設を再現したバーチャル空間など、デジタル技術を用いたエンターテインメント産業の拡張が予想されている。このようにデジタル化の進展により、舞台芸術業界の人材需要は益々拡大していく事が見込まれる。

文芸表現学科

過去 5 年間(平成 29(2017)年度～令和 3(2021)年度)の進路決定率の平均は、【資料 33】の通り 83.6%となっている。就職先を見ると、シナリオライター、編集といった専門分野への就職は、過去 3 年間(令和 2(2020)～令和 4(2022)年度)の平均で 28.2%となっており、出版業界が縮小するなか、ゲームや IT・広告・Web などの企業へ一定数が就職している。一方、営業や企画、事務などの一般企業の総合職として就職した卒業生の割合は 48.6%となっており、本学科の卒業生は、幅広い分野及び職種で活躍している。日本出版販売株式会社の調査によると、文芸書の市場規模は、平成 22(2010)年の売上規模に対し、令和 3(2021)年は 46%まで縮小している。

一方、電子書籍の市場規模は拡大し、kindle ダイレクトパブリッシング等により、作家が直接、電子データを販売するビジネスモデルが台頭し、出版社を介さず作品を市場に流通させることが可能な時代が到来している。また、編集・ライターの分野は、自社メディアによるブランディングやセールスプロモーションを展開する企業が増加しており、編集的思考やリサーチ、取材、ライティングスキルを持つ人材の需要が出版及び編集等の業種以外にも高まっている。このように、今後も産業界からの人材需要は拡大していくことが見込まれる。

以上のとおり、芸術に関する諸分野及び学科別の進路決定状況等を踏まえ、今回の収容定員の変更は、社会的、地域的な人材需要の動向を踏まえたものであり、芸術・文化産業の発展に貢献するものと考えている。

資料目次

- 【資料1】リクルート進学総研による「進学ブランド力調査」
- 【資料2】芸術学部の過去5年間(平成30(2018)年度～令和4(2022)年度)の学生募集状況の推移
- 【資料3】令和4(2022)年度私立大学・短期大学等入学志願動向学部系統別(日本私立学校振興・共済事業団)
- 【資料4】全国の私立大学のうち芸術系等分野への進学状況の推移
- 【資料5】リクルート進学総研 マーケットリポート2022【全国版】18歳人口予測より抜粋
- 【資料6】芸術学部入学者の過去5年間(平成30(2018)年度～令和4(2022)年度)の出身地割合の推移
- 【資料7】令和4(2022)年度私立大学・短期大学等入学志願動向地域別(日本私立学校振興・共済事業団)
- 【資料8】京都府の私立大学への進学状況の推移
- 【資料9】リクルート進学総研 マーケットリポート2022【近畿】18歳人口予測
- 【資料10】国内の留学生数の推移(独立行政法人日本学生支援機構 2022(令和4)年度外国人留学生在籍状況調査結果)
- 【資料11】芸術学部の過去5年間(平成30(2018)年度～令和4(2022)年度)の志願者数(留学生)の推移
- 【資料12】美術工芸学科の過去5年間(平成30(2018)年度～令和4(2022)年度)の学生募集状況
- 【資料13】プロダクトデザイン学科の過去5年間(平成30(2018)年度～令和4(2022)年度)の学生募集状況
- 【資料14】環境デザイン学科の過去5年間(平成30(2018)年度～令和4(2022)年度)の学生募集状況
- 【資料15】映画学科の過去5年間(平成30(2018)年度～令和4(2022)年度)の学生募集状況
- 【資料16】舞台芸術学科の過去5年間(平成30(2018)年度～令和4(2022)年度)の学生募集状況
- 【資料17】文芸表現学科の過去5年間(平成30(2018)年度～令和4(2022)年度)の学生募集状況
- 【資料18】過去5年間(平成30(2018)年度～令和4(2022)年度)の資料請求者数の推移
- 【資料19】過去5年間(平成30(2018)年度～令和4(2022)年度)の居住地別資料請求者数の推移
- 【資料20】リクルート進学総研 マーケットリポート2022【近畿】地元残留率の推移
- 【資料21】令和4(2022)年度 関西芸術系大学の入学志願状況
- 【資料22】令和4(2022)年度関西芸術系大学の分野別志願者状況
- 【資料23】リクルート進学総研 マーケットリポート2022【全国版】エリア別18歳人口予測
- 【資料24】競合大学の妥当性について
- 【資料25】令和4(2022)年度 競合校(京都精華大学・大阪芸術大学)の学生募集状況
- 【資料26】芸術学部学科別の過去5年間(平成30(2018)年度～令和4(2022)年度)の入学定員充足率
- 【資料27】芸術学部 過去5年間(平成30(2018)年度～令和4(2022)年度)の志願者数等の推移
- 【資料28-1】芸術学部 学科別 過去5年間(平成30(2018)年度～令和4(2022)年度)の志願者数等の推移
- 【資料28-2】芸術学部 学科別 過去5年間(平成30(2018)年度～令和4(2022)年度)の志願者数等の推移
- 【資料29】芸術学部の過去3年間(令和3(2021)年度～令和5(2023)年度)のオープンキャンパス参加者数
- 【資料30】令和4(2022)年度のオープンキャンパス参加者の出願率
- 【資料31】収容定員を変更する学科の人材育成目標
- 【資料32】過去3年間(令和2(2020)年度～令和4(2022)年度)の本学に寄せられた求人件数の推移
- 【資料33】芸術学部 過去5年間(平成29(2017)年度～令和3(2021)年度)の就職率・進路決定率・正規就職率の推移

分野別志願度ランキングダ

分野別志願度ランキング

文化・地理・歴史				法律・政治				経済・経営・商				社会			
順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%
1 (1)	一橋大学	国	22.7	1 (1)	一橋大学	国	22.5	1 (1)	一橋大学	国	22.3	1 (1)	一橋大学	国	31.3
2 (2)	近畿大学	国	14.3	2 (2)	同志社大学	国	19.4	2 (2)	近畿大学	国	17.0	2 (3)	関西大学	国	19.1
3 (4)	関西大学	国	14.0	3 (4)	関西大学	国	16.7	3 (3)	同志社大学	国	16.6	3 (4)	同志社大学	国	17.7
4 (6)	関西大学	国	13.1	4 (3)	近畿大学	国	13.6	4 (4)	同志社大学	国	14.9	4 (2)	近畿大学	国	17.5
5 (3)	同志社大学	国	10.2	5 (5)	立命館大学	国	12.1	5 (5)	立命館大学	国	12.1	5 (5)	立命館大学	国	14.7

文化・地理・歴史				法律・政治				経済・経営・商				社会			
順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%
1 (1)	一橋大学	国	21.6	1 (1)	一橋大学	国	19.9	1 (1)	一橋大学	国	20.5	1 (1)	一橋大学	国	20.5
2 (2)	近畿大学	国	19.5	2 (4)	同志社大学	国	13.1	2 (3)	関西外国語大学	国	16.7	2 (2)	一橋大学	国	19.1
3 (5)	立命館大学	国	14.4	3 (7)	近畿大学	国	12.5	3 (4)	同志社大学	国	15.2	3 (3)	同志社大学	国	13.6
4 (4)	同志社大学	国	14.0	4 (3)	近畿大学	国	10.8	4 (2)	関西大学	国	13.3	4 (5)	近畿大学	国	12.8
5 (4)	同志社大学	国	8.7	5 (2)	関西大学	国	9.6	5 (6)	立命館大学	国	13.1	5 (4)	同志社大学	国	12.4

文化・地理・歴史				法律・政治				経済・経営・商				社会			
順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%
1 (2)	大阪経済大学	国	17.2	1 (1)	一橋大学	国	18.3	1 (1)	一橋大学	国	17.3	1 (2)	一橋大学	国	24.5
2 (4)	京都府立大学	国	11.3	2 (2)	近畿大学	国	14.3	2 (1)	関西大学	国	14.7	2 (1)	神戸大学	国	19.6
3 (3)	近畿大学	国	10.4	3 (3)	関西大学	国	13.4	3 (2)	近畿大学	国	12.3	3 (4)	一橋大学	国	14.6
4 (3)	関西大学	国	8.5	4 (6)	畿備大学	国	12.3	4 (4)	同志社大学	国	11.5	4 (3)	近畿大学	国	13.4
5 (6)	立命館大学	国	7.2	5 (5)	同志社大学	国	11.9	5 (7)	神戸大学	国	9.6	5 (6)	一橋大学	国	19.5

文化・地理・歴史				法律・政治				経済・経営・商				社会			
順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%
1 (2)	大阪経済大学	国	17.2	1 (1)	一橋大学	国	18.3	1 (1)	一橋大学	国	17.3	1 (2)	一橋大学	国	24.5
2 (4)	京都府立大学	国	11.3	2 (2)	近畿大学	国	14.3	2 (1)	関西大学	国	14.7	2 (1)	神戸大学	国	19.6
3 (3)	近畿大学	国	10.4	3 (3)	関西大学	国	13.4	3 (2)	近畿大学	国	12.3	3 (4)	一橋大学	国	14.6
4 (3)	関西大学	国	8.5	4 (6)	畿備大学	国	12.3	4 (4)	同志社大学	国	11.5	4 (3)	近畿大学	国	13.4
5 (6)	立命館大学	国	7.2	5 (5)	同志社大学	国	11.9	5 (7)	神戸大学	国	9.6	5 (6)	一橋大学	国	19.5

文化・地理・歴史				法律・政治				経済・経営・商				社会			
順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%
1 (2)	大阪経済大学	国	17.2	1 (1)	一橋大学	国	18.3	1 (1)	一橋大学	国	17.3	1 (2)	一橋大学	国	24.5
2 (4)	京都府立大学	国	11.3	2 (2)	近畿大学	国	14.3	2 (1)	関西大学	国	14.7	2 (1)	神戸大学	国	19.6
3 (3)	近畿大学	国	10.4	3 (3)	関西大学	国	13.4	3 (2)	近畿大学	国	12.3	3 (4)	一橋大学	国	14.6
4 (3)	関西大学	国	8.5	4 (6)	畿備大学	国	12.3	4 (4)	同志社大学	国	11.5	4 (3)	近畿大学	国	13.4
5 (6)	立命館大学	国	7.2	5 (5)	同志社大学	国	11.9	5 (7)	神戸大学	国	9.6	5 (6)	一橋大学	国	19.5

文化・地理・歴史				法律・政治				経済・経営・商				社会			
順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%
1 (2)	大阪経済大学	国	17.2	1 (1)	一橋大学	国	18.3	1 (1)	一橋大学	国	17.3	1 (2)	一橋大学	国	24.5
2 (4)	京都府立大学	国	11.3	2 (2)	近畿大学	国	14.3	2 (1)	関西大学	国	14.7	2 (1)	神戸大学	国	19.6
3 (3)	近畿大学	国	10.4	3 (3)	関西大学	国	13.4	3 (2)	近畿大学	国	12.3	3 (4)	一橋大学	国	14.6
4 (3)	関西大学	国	8.5	4 (6)	畿備大学	国	12.3	4 (4)	同志社大学	国	11.5	4 (3)	近畿大学	国	13.4
5 (6)	立命館大学	国	7.2	5 (5)	同志社大学	国	11.9	5 (7)	神戸大学	国	9.6	5 (6)	一橋大学	国	19.5

文化・地理・歴史				法律・政治				経済・経営・商				社会			
順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%
1 (2)	大阪経済大学	国	17.2	1 (1)	一橋大学	国	18.3	1 (1)	一橋大学	国	17.3	1 (2)	一橋大学	国	24.5
2 (4)	京都府立大学	国	11.3	2 (2)	近畿大学	国	14.3	2 (1)	関西大学	国	14.7	2 (1)	神戸大学	国	19.6
3 (3)	近畿大学	国	10.4	3 (3)	関西大学	国	13.4	3 (2)	近畿大学	国	12.3	3 (4)	一橋大学	国	14.6
4 (3)	関西大学	国	8.5	4 (6)	畿備大学	国	12.3	4 (4)	同志社大学	国	11.5	4 (3)	近畿大学	国	13.4
5 (6)	立命館大学	国	7.2	5 (5)	同志社大学	国	11.9	5 (7)	神戸大学	国	9.6	5 (6)	一橋大学	国	19.5

文化・地理・歴史				法律・政治				経済・経営・商				社会			
順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%
1 (2)	大阪経済大学	国	17.2	1 (1)	一橋大学	国	18.3	1 (1)	一橋大学	国	17.3	1 (2)	一橋大学	国	24.5
2 (4)	京都府立大学	国	11.3	2 (2)	近畿大学	国	14.3	2 (1)	関西大学	国	14.7	2 (1)	神戸大学	国	19.6
3 (3)	近畿大学	国	10.4	3 (3)	関西大学	国	13.4	3 (2)	近畿大学	国	12.3	3 (4)	一橋大学	国	14.6
4 (3)	関西大学	国	8.5	4 (6)	畿備大学	国	12.3	4 (4)	同志社大学	国	11.5	4 (3)	近畿大学	国	13.4
5 (6)	立命館大学	国	7.2	5 (5)	同志社大学	国	11.9	5 (7)	神戸大学	国	9.6	5 (6)	一橋大学	国	19.5

文化・地理・歴史				法律・政治				経済・経営・商				社会			
順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%
1 (2)	大阪経済大学	国	17.2	1 (1)	一橋大学	国	18.3	1 (1)	一橋大学	国	17.3	1 (2)	一橋大学	国	24.5
2 (4)	京都府立大学	国	11.3	2 (2)	近畿大学	国	14.3	2 (1)	関西大学	国	14.7	2 (1)	神戸大学	国	19.6
3 (3)	近畿大学	国	10.4	3 (3)	関西大学	国	13.4	3 (2)	近畿大学	国	12.3	3 (4)	一橋大学	国	14.6
4 (3)	関西大学	国	8.5	4 (6)	畿備大学	国	12.3	4 (4)	同志社大学	国	11.5	4 (3)	近畿大学	国	13.4
5 (6)	立命館大学	国	7.2	5 (5)	同志社大学	国	11.9	5 (7)	神戸大学	国	9.6	5 (6)	一橋大学	国	19.5

文化・地理・歴史				法律・政治				経済・経営・商				社会			
順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%
1 (2)	大阪経済大学	国	17.2	1 (1)	一橋大学	国	18.3	1 (1)	一橋大学	国	17.3	1 (2)	一橋大学	国	24.5
2 (4)	京都府立大学	国	11.3	2 (2)	近畿大学	国	14.3	2 (1)	関西大学	国	14.7	2 (1)	神戸大学	国	19.6
3 (3)	近畿大学	国	10.4	3 (3)	関西大学	国	13.4	3 (2)	近畿大学	国	12.3	3 (4)	一橋大学	国	14.6
4 (3)	関西大学	国	8.5	4 (6)	畿備大学	国	12.3	4 (4)	同志社大学	国	11.5	4 (3)	近畿大学	国	13.4
5 (6)	立命館大学	国	7.2	5 (5)	同志社大学	国	11.9	5 (7)	神戸大学	国	9.6	5 (6)	一橋大学	国	19.5

文化・地理・歴史				法律・政治				経済・経営・商				社会			
順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%
1 (2)	大阪経済大学	国	17.2	1 (1)	一橋大学	国	18.3	1 (1)	一橋大学	国	17.3	1 (2)	一橋大学	国	24.5
2 (4)	京都府立大学	国	11.3	2 (2)	近畿大学	国	14.3	2 (1)	関西大学	国	14.7	2 (1)	神戸大学	国	19.6
3 (3)	近畿大学	国	10.4	3 (3)	関西大学	国	13.4	3 (2)	近畿大学	国	12.3	3 (4)	一橋大学	国	14.6
4 (3)	関西大学	国	8.5	4 (6)	畿備大学	国	12.3	4 (4)	同志社大学	国	11.5	4 (3)	近畿大学	国	13.4
5 (6)	立命館大学	国	7.2	5 (5)	同志社大学	国	11.9	5 (7)	神戸大学	国	9.6	5 (6)	一橋大学	国	19.5

文化・地理・歴史				法律・政治				経済・経営・商				社会			
順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%
1 (2)	大阪経済大学	国	17.2	1 (1)	一橋大学	国	18.3	1 (1)	一橋大学	国	17.3	1 (2)	一橋大学	国	24.5
2 (4)	京都府立大学	国	11.3	2 (2)	近畿大学	国	14.3	2 (1)	関西大学	国	14.7	2 (1)	神戸大学	国	19.6
3 (3)	近畿大学	国	10.4	3 (3)	関西大学	国	13.4	3 (2)	近畿大学	国	12.3	3 (4)	一橋大学	国	14.6
4 (3)	関西大学	国	8.5	4 (6)	畿備大学	国	12.3	4 (4)	同志社大学	国	11.5	4 (3)	近畿大学	国	13.4
5 (6)	立命館大学	国	7.2	5 (5)	同志社大学	国	11.9	5 (7)	神戸大学	国	9.6	5 (6)	一橋大学	国	19.5

文化・地理・歴史				法律・政治				経済・経営・商				社会			
順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%
1 (2)	大阪経済大学	国	17.2	1 (1)	一橋大学	国	18.3	1 (1)	一橋大学	国	17.3	1 (2)	一橋大学	国	24.5
2 (4)	京都府立大学	国	11.3	2 (2)	近畿大学	国	14.3	2 (1)	関西大学	国	14.7	2 (1)	神戸大学	国	19.6
3 (3)	近畿大学	国	10.4	3 (3)	関西大学	国	13.4	3 (2)	近畿大学	国	12.3	3 (4)	一橋大学	国	14.6
4 (3)	関西大学	国	8.5	4 (6)	畿備大学	国	12.3	4 (4)	同志社大学	国	11.5	4 (3)	近畿大学	国	13.4
5 (6)	立命館大学	国	7.2	5 (5)	同志社大学	国	11.9	5 (7)	神戸大学	国	9.6	5 (6)	一橋大学	国	19.5

文化・地理・歴史				法律・政治				経済・経営・商				社会			
順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%
1 (2)	大阪経済大学	国	17.2	1 (1)	一橋大学	国	18.3	1 (1)	一橋大学	国	17.3	1 (2)	一橋大学	国	24.5
2 (4)	京都府立大学	国	11.3	2 (2)	近畿大学	国	14.3	2 (1)	関西大学	国	14.7	2 (1)	神戸大学	国	19.6
3 (3)	近畿大学	国	10.4	3 (3)	関西大学	国	13.4	3 (2)	近畿大学	国	12.3	3 (4)	一橋大学	国	14.6
4 (3)	関西大学	国	8.5	4 (6)	畿備大学	国	12.3	4 (4)	同志社大学	国	11.5	4 (3)	近畿大学	国	13.4
5 (6)	立命館大学	国	7.2	5 (5)	同志社大学	国	11.9	5 (7)	神戸大学	国	9.6	5 (6)	一橋大学	国	19.5

文化・地理・歴史				法律・政治				経済・経営・商				社会			
順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%
1 (2)	大阪経済大学	国	17.2	1 (1)	一橋大学	国	18.3	1 (1)	一橋大学	国	17.3	1 (2)	一橋大学	国	24.5
2 (4)	京都府立大学	国	11.3	2 (2)	近畿大学	国	14.3	2 (1)	関西大学	国	14.7	2 (1)	神戸大学	国	19.6
3 (3)	近畿大学	国	10.4	3 (3)	関西大学	国	13.4	3 (2)	近畿大学	国	12.3	3 (4)	一橋大学	国	14.6
4 (3)	関西大学	国	8.5	4 (6)	畿備大学	国	12.3	4 (4)	同志社大学	国	11.5	4 (3)	近畿大学	国	13.4
5 (6)	立命館大学	国	7.2	5 (5)	同志社大学	国	11.9	5 (7)	神戸大学	国	9.6	5 (6)	一橋大学	国	19.5

文化・地理・歴史				法律・政治				経済・経営・商				社会			
順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%	順位	大学名	国	%
1 (2)	大阪経済大学	国	17.2	1 (1)	一橋大学	国	18.3	1 (1)	一橋大学	国	17.3	1 (2)	一橋大学	国	24.5
2 (4)	京都府立大学	国	11.3	2 (2)	近畿大学	国	14.3	2 (1)	関西大学	国	14.7	2 (1)	神戸大学	国	19.6
3 (3)	近畿大学	国	10.4	3 (3)	関西大学	国	13.4	3 (2)	近畿大学	国	12.3	3 (4)	一橋大学	国	14.6
4 (3)	関西大学														

▲カレッジマネジメントTOPページへ戻る

調查概要

●2022年3月卒業生の高校3年生の大学に対する志願率、知名度、イメージを把握し、関係各位の参考にする。 関西エリア、東海エリア、関西エリアの高校に2年生を卒業生者（調査時高校生3年）計12000名、令和2年度卒業生本調査の「全科目」本科1年生を卒業生（令和1）中高等学校卒業・後期課程2年生（専別）に基に1リクルエトが保有するリスト（注）より調査対象となる数を出し （注）リストが保有するリストには、リクルエトが運営する「エスエディナリ」会員リスト ■関西エリア（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県（1都6県）） ■東海エリア（静岡県、愛知県、岐阜県、三重県（4県）） ■関西エリア（大阪府、京都府、奈良県、和歌山県、兵庫県、滋賀県（2府4県）） 12,271名 回収率 10.2%	※調査エリア、東海エリア、関西エリアそれぞれにおいて令和2年度「国公立大学調査（文部科学省）」の2年生（休学期間の帰国）2022年3月卒業生（令和3年3年）から男女別で抽出し、エリアごとの男女構成比を把握している。また、調査エリアの有力調査数から調査数より卒業生者3年生・短期大学卒業生を卒業生者として抽出し、エリアごとの女性・短期大学卒業生構成比を把握している（調査対象と母集団の抽出により異なる）。短期大学卒業生が母集団の割合については、短期大学卒業生が母集団の割合を抽出している。 ※調査対象は、上記有効調査のうち大学進学希望層のみを抽出している。 11,679名																				
調査時期 調査方法 調査対象校 全エリア 調査対象校数	2021年4月2日（金）～4月30日（金） 郵送調査 調査対象エリア内キャンパスが存在する全大及びその他エリアの国立大学全てと、2021年4月時点で公立・私立大学の入学定員1,000名以上の大学 ■関西エリア313校（自エリア248校、他エリア65校） ■東海エリア219校（自エリア85校、他エリア134校） ■関西エリア264校（自エリア161校、他エリア113校）																				
●学校イメージ項目 機能の価値	<table> <tr> <td>1 活気や実感があふれる</td><td>19 未来の強さが感じられる</td></tr> <tr> <td>2 伝統や歴史を感じがする</td><td>20 最新の設備や環境が整っている</td></tr> <tr> <td>3 有名である</td><td>21 キャンパスが美しい</td></tr> <tr> <td>4 校風や雰囲気が良い</td><td>22 夢が実現できる環境が整っている</td></tr> <tr> <td>5 学校が実用性について信頼がある</td><td>23 学生生活が楽しい</td></tr> <tr> <td>6 教育方針・カリキュラムが実用性がある</td><td>24 クラウドサービスが活用されている</td></tr> <tr> <td>7 教育方針・カリキュラムが先進的である</td><td>25 国際的な人材が育ちやすい</td></tr> <tr> <td>8 独自の特色や個性が感じられる</td><td>26 入試方法が自分に合っている</td></tr> <tr> <td>9 独自の体制や可能性が感じられる</td><td>27 優秀な学生が揃っている</td></tr> <tr> <td></td><td>28 学費が安い</td></tr> </table>	1 活気や実感があふれる	19 未来の強さが感じられる	2 伝統や歴史を感じがする	20 最新の設備や環境が整っている	3 有名である	21 キャンパスが美しい	4 校風や雰囲気が良い	22 夢が実現できる環境が整っている	5 学校が実用性について信頼がある	23 学生生活が楽しい	6 教育方針・カリキュラムが実用性がある	24 クラウドサービスが活用されている	7 教育方針・カリキュラムが先進的である	25 国際的な人材が育ちやすい	8 独自の特色や個性が感じられる	26 入試方法が自分に合っている	9 独自の体制や可能性が感じられる	27 優秀な学生が揃っている		28 学費が安い
1 活気や実感があふれる	19 未来の強さが感じられる																				
2 伝統や歴史を感じがする	20 最新の設備や環境が整っている																				
3 有名である	21 キャンパスが美しい																				
4 校風や雰囲気が良い	22 夢が実現できる環境が整っている																				
5 学校が実用性について信頼がある	23 学生生活が楽しい																				
6 教育方針・カリキュラムが実用性がある	24 クラウドサービスが活用されている																				
7 教育方針・カリキュラムが先進的である	25 国際的な人材が育ちやすい																				
8 独自の特色や個性が感じられる	26 入試方法が自分に合っている																				
9 独自の体制や可能性が感じられる	27 優秀な学生が揃っている																				
	28 学費が安い																				

● [進學希望分野]——醫學

1	文化・経済・歴史	9	美術・デザイン	17	工学基礎・電子・情報	25	体育・スポーツ
2	言語学	10	芸術	18	工学基礎・土砂	26	環境・生活科学
3	経済学・経営	11	文学	19	工学(その他)	27	給食・栄養
4	社会学	12	人文学	20	医学・歯学	28	生物・環境・林業・水産
5	情報	13	経営・管理	21	薬学	29	地球・生命科学・農獣
6	観光・コミュニケーション	14	理学	22	看護	30	その他
7	国際関係・国際文化	15	工学(エネルギー)	23	工学基礎・衛生		
8	外国語	16	工学(機械)	24	福祉		

[illegible]

『高校生に聞いた大学ブランドパン
（『進学ブランド力調査2022』より）

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

※活動内には非年間単位、(一)は昨年設置対象外
※区分の振替は以下のとおり 国/国立 公/公立 独/私立
※関係機関は「前年よりヨコベキングがワン」「前年よりヨコベキングがワン」「前年よりヨコベキングがワン」
※大阪公立大学は2022年「大阪府立大学」と「大阪市立大学」が統合

【資料 2】芸術学部 of 過去 5 年間 (平成 30 (2018) 年度～令和 4 (2022) 年度) の学生募集状況の推移

	平成 30 (2018) 年 度	令和元 (2019) 年 度	令和 2 (2020) 年 度	令和 3 (2021) 年 度	令和 4 (2022) 年 度	過去 5 年 間の平均
入学定員	910	910	910	910	910	910
志願者数	4,360	5,151	7,138	7,028	8,044	6,344
志願倍率	4.79	5.66	7.84	7.72	8.84	6.97
受験者数	4,198	4,988	6,869	6,730	7,711	6,099
合格者数	1,189	1,167	1,165	1,332	1,229	1,216
不合格者数	3,009	3,821	5,704	5,398	6,482	4,883
入学者数	978	983	972	981	988	980
入学定員充足率 (倍)	1.07	1.08	1.07	1.08	1.09	1.08

※志願倍率＝志願者数÷入学定員 / 不合格者数＝受験者数－合格者数 / 歩留まり率＝入学者数÷合格者数

4. 学部系統別の動向(大学)

全学部を『今日の私学財政』の系統区分と同様に区分した(学部系統区分については、27ページを参照)。

系 統 区 分	年 度	集 計 学部数	入学定員 A	志願者数 B	受験者数 C	合格者数 D	入学者数 E	志願倍率 B/A	合格率 D/C	歩留率 E/D	入学定員 充足率 E/A
医学	R3	31	4,091	98,563	91,218	9,693	4,099	24.09	10.63	42.29	100.20
	R4	31	4,125	97,957	90,253	9,634	4,146	23.75	10.67	43.04	100.51
	増減	0	34	△ 606	△ 965	△ 59	47	△ 0.34	0.04	0.75	0.31
歯学	R3	17	2,015	7,564	6,832	3,563	1,528	3.75	52.15	42.89	75.83
	R4	17	2,015	7,773	7,038	3,800	1,534	3.86	53.99	40.37	76.13
	増減	0	0	209	206	237	6	0.11	1.84	△ 2.52	0.30
薬学	R3	60	11,501	73,580	68,606	32,506	10,191	6.40	47.38	31.35	88.61
	R4	60	11,391	76,635	71,916	33,351	10,798	6.73	46.37	32.38	94.79
	増減	0	△ 110	3,055	3,310	845	607	0.33	△ 1.01	1.03	6.18
保健系	R3	254	38,143	188,155	180,494	80,307	38,130	4.93	44.49	47.48	99.97
	R4	266	39,789	184,961	177,173	81,466	39,444	4.65	45.98	48.42	99.13
	増減	12	1,646	△ 3,194	△ 3,321	1,159	1,314	△ 0.28	1.49	0.94	△ 0.84
理・工学系	R3	162	62,626	751,179	719,116	281,649	63,192	11.99	39.17	22.44	100.90
	R4	166	62,294	777,971	742,101	296,505	65,001	12.49	39.95	21.92	104.35
	増減	4	△ 332	26,792	22,985	14,856	1,809	0.50	0.78	△ 0.52	3.45
農学系	R3	25	9,042	78,039	72,644	34,714	8,717	8.63	47.79	25.11	96.41
	R4	25	8,875	79,742	73,968	33,437	9,110	8.99	45.20	27.25	102.65
	増減	0	△ 167	1,703	1,324	△ 1,277	393	0.36	△ 2.59	2.14	6.24
人文科学系	R3	245	68,184	520,901	501,151	199,642	67,710	7.64	39.84	33.92	99.30
	R4	250	68,634	498,562	477,398	212,472	67,898	7.26	44.51	31.96	98.93
	増減	5	450	△ 22,339	△ 23,753	12,830	188	△ 0.38	4.67	△ 1.96	△ 0.37
社会科学系	R3	526	171,506	1,379,159	1,317,801	490,212	174,183	8.04	37.20	35.53	101.56
	R4	528	171,944	1,379,719	1,316,040	518,999	176,636	8.02	39.44	34.03	102.73
	増減	2	438	560	△ 1,761	28,787	2,453	△ 0.02	2.24	△ 1.50	1.17
家政学	R3	83	16,133	60,407	56,819	33,126	15,183	3.74	58.30	45.83	94.11
	R4	82	15,758	57,535	54,387	31,209	15,015	3.65	57.38	48.11	95.28
	増減	△ 1	△ 375	△ 2,872	△ 2,432	△ 1,917	△ 168	△ 0.09	△ 0.92	2.28	1.17
教育学	R3	104	17,832	100,983	96,453	40,613	16,834	5.66	42.11	41.45	94.40
	R4	108	18,165	97,469	93,063	43,021	16,950	5.37	46.23	39.40	93.31
	増減	4	333	△ 3,514	△ 3,390	2,408	116	△ 0.29	4.12	△ 2.05	△ 1.09
体育学	R3	11	5,040	12,680	12,240	7,480	5,106	2.52	61.11	68.26	101.31
	R4	11	5,190	12,619	12,271	7,751	5,409	2.43	63.17	69.78	104.22
	増減	0	150	△ 61	31	271	303	△ 0.09	2.06	1.52	2.91
芸術系	R3	56	14,069	53,218	51,128	23,318	14,742	3.78	45.61	63.22	104.78
	R4	56	14,083	56,788	54,183	23,611	14,858	4.03	43.58	62.93	105.50
	増減	0	14	3,570	3,055	293	116	0.25	△ 2.03	△ 0.29	0.72
その他	R3	304	74,980	510,432	489,458	201,086	74,593	6.81	41.08	37.10	99.48
	R4	308	75,756	494,778	473,325	212,945	75,400	6.53	44.99	35.41	99.53
	増減	4	776	△ 15,654	△ 16,133	11,859	807	△ 0.28	3.91	△ 1.69	0.05
合 計	R3	1,878	495,162	3,834,860	3,663,960	1,437,909	494,208	7.74	39.24	34.37	99.81
	R4	1,908	498,019	3,822,509	3,643,116	1,508,201	502,199	7.68	41.40	33.30	100.84
	増減	30	2,857	△ 12,351	△ 20,844	70,292	7,991	△ 0.06	2.16	△ 1.07	1.03

【資料4】全国の私立大学のうち芸術系等分野への進学状況の推移

	平成 30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和 2 (2020) 年度	令和 3 (2021) 年度	令和 4 (2022) 年度	過去 5 年間の 平均
入学定員	14,310	14,447	14,332	14,069	14,083	14,248
志願者数	47,342	52,851	57,849	53,218	56,788	53,610
志願倍率	3.31	3.66	4.04	3.78	4.03	3.76
入学者数	14,621	15,079	15,257	14,742	14,858	14,911
入学定員充足率	102.2%	104.4%	106.5%	104.8%	105.5%	104.7%

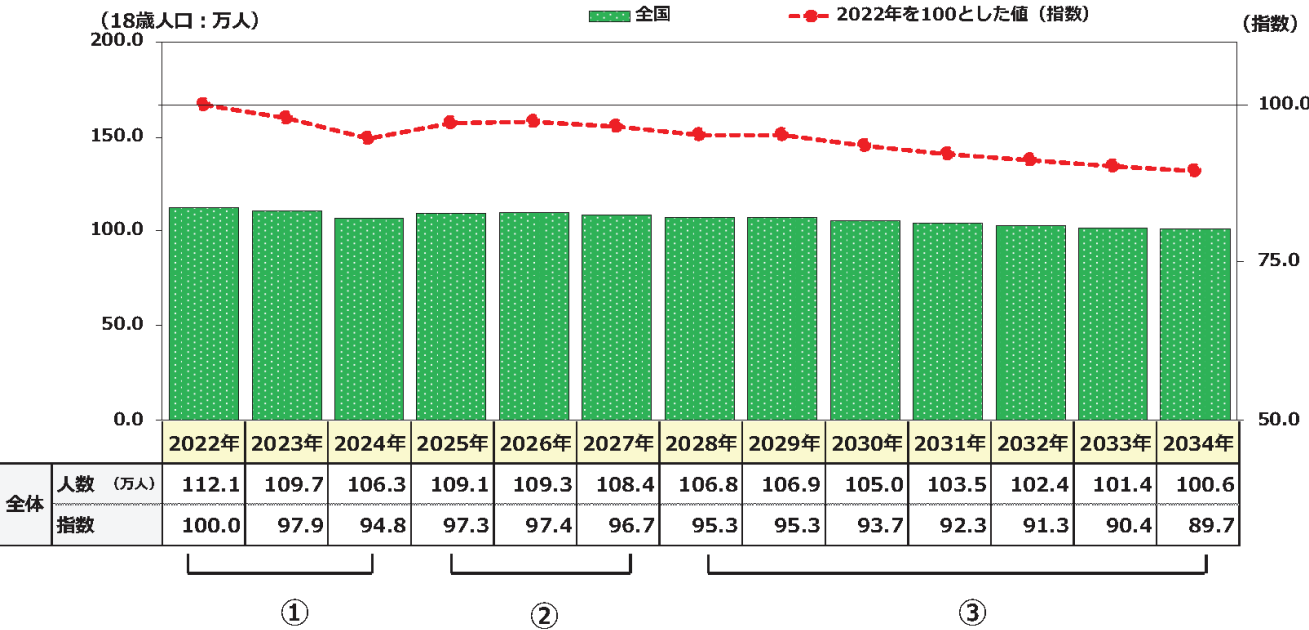
※日本私立学校振興・共済事業団「私立大学・短期大学等入学志願動向(平成 30～令和 4 年度版)」より作成

18歳人口予測（全体：全国：2022～2034年）

■ 2022年112.1万人→2034年100.6万人（11.5万人減少）

・全体の18歳人口は、以下の3段階を経て経年的に減少する。

- ① 2022年～2024年：3年連続減少（112.1万人から106.3万人、5.8万人減少）。特に2023～2024年の1年で3.4万人と大きく減少する。
- ② 2025年～2027年：2025年に109.1万人と2024年106.3万人に対し2.8万人増加に転じ、2026年は109.3万人で横ばい、2027年は108.4万人と微減が続く。
- ③ 2028年～2034年：2028年は106.8万人と2027年108.4万人に対し再び1.6万人減少し、2034年は100.6万人となる。



※データ元：文部科学省「学校基本調査」

【資料 6】芸術学部入学者の過去5年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の出身地割合の推移

	平成 30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和 2 (2020) 年度	令和 3 (2021) 年度	令和 4 (2022) 年度	過去 5 年 間の平均
大阪	23.7%	20.1%	19.9%	17.1%	20.4%	20.3%
京都	17.8%	16.7%	16.6%	14.7%	17.0%	16.5%
兵庫	9.2%	8.4%	9.7%	7.7%	8.2%	8.6%
滋賀	5.2%	9.3%	5.7%	7.3%	6.5%	6.8%
奈良	2.0%	2.2%	2.2%	2.7%	3.1%	2.4%
和歌山	0.6%	0.5%	0.8%	1.1%	1.1%	0.8%
合計	58.6%	57.3%	54.7%	50.7%	56.4%	55.5%

2. 地域別の動向(大学・学校別)

全国を21の地域に区分した。集計は学校所在地ごととした。

地 域 区 分	年 度	集 計 学 校 数	入学定員 A	志願者数 B	受験者数 C	合格者数 D	入学者数 E	志願倍率 B/A	合格率 D/C	歩留率 E/D	入学定員 充足率 E/A
			人	人	人	人	人	倍	%	%	%
北海道	R3	24	10,978	36,844	36,025	23,447	11,037	3.36	65.09	47.07	100.54
	R4	24	11,158	40,092	39,128	25,803	11,402	3.59	65.95	44.19	102.19
	増減	0	180	3,248	3,103	2,356	365	0.23	0.86	△ 2.88	1.65
東北 (宮城を除く)	R3	22	5,077	11,903	11,594	7,840	4,785	2.34	67.62	61.03	94.25
	R4	22	4,992	11,760	11,465	7,615	4,578	2.36	66.42	60.12	91.71
	増減	0	△ 85	△ 143	△ 129	△ 225	△ 207	0.02	△ 1.20	△ 0.91	△ 2.54
宮城	R3	11	8,399	31,541	30,659	18,024	8,481	3.76	58.79	47.05	100.98
	R4	11	8,389	33,887	33,114	19,601	8,558	4.04	59.19	43.66	102.01
	増減	0	△ 10	2,346	2,455	1,577	77	0.28	0.40	△ 3.39	1.03
関東 (埼玉、千葉、東京、 神奈川を除く)	R3	24	11,518	50,644	48,239	22,266	12,043	4.40	46.16	54.09	104.56
	R4	25	11,638	47,582	45,506	21,727	11,579	4.09	47.75	53.29	99.49
	増減	1	120	△ 3,062	△ 2,733	△ 539	△ 464	△ 0.31	1.59	△ 0.80	△ 5.07
埼玉	R3	26	17,522	86,273	82,092	41,937	17,393	4.92	51.09	41.47	99.26
	R4	26	17,612	80,697	76,933	44,746	17,576	4.58	58.16	39.28	99.80
	増減	0	90	△ 5,576	△ 5,159	2,809	183	△ 0.34	7.07	△ 2.19	0.54
千葉	R3	25	14,654	152,367	146,554	49,417	14,641	10.40	33.72	29.63	99.91
	R4	25	14,644	177,721	169,690	61,943	14,271	12.14	36.50	23.04	97.45
	増減	0	△ 10	25,354	23,136	12,526	△ 370	1.74	2.78	△ 6.59	△ 2.46
東京	R3	117	182,291	1,673,433	1,590,226	537,641	183,749	9.18	33.81	34.18	100.80
	R4	117	183,111	1,652,726	1,564,947	566,376	189,405	9.03	36.19	33.44	103.44
	増減	0	820	△ 20,707	△ 25,279	28,735	5,656	△ 0.15	2.38	△ 0.74	2.64
神奈川	R3	25	22,619	136,595	129,755	61,388	22,485	6.04	47.31	36.63	99.41
	R4	25	22,824	136,026	128,819	65,036	22,899	5.96	50.49	35.21	100.33
	増減	0	205	△ 569	△ 936	3,648	414	△ 0.08	3.18	△ 1.42	0.92
甲信越	R3	23	5,774	15,651	15,232	10,287	5,661	2.71	67.54	55.03	98.04
	R4	23	5,759	14,975	14,632	10,096	5,656	2.60	69.00	56.02	98.21
	増減	0	△ 15	△ 676	△ 600	△ 191	△ 5	△ 0.11	1.46	0.99	0.17
北陸	R3	13	5,496	27,147	26,108	14,913	5,367	4.94	57.12	35.99	97.65
	R4	13	5,549	26,755	25,745	15,467	5,429	4.82	60.08	35.10	97.84
	増減	0	53	△ 392	△ 363	554	62	△ 0.12	2.96	△ 0.89	0.19
東海 (愛知を除く)	R3	21	8,850	43,389	42,244	23,181	8,605	4.90	54.87	37.12	97.23
	R4	21	8,940	38,545	37,444	22,511	8,313	4.31	60.12	36.93	92.99
	増減	0	90	△ 4,844	△ 4,800	△ 670	△ 292	△ 0.59	5.25	△ 0.19	△ 4.24
愛知	R3	45	36,266	291,684	284,161	129,567	36,586	8.04	45.60	28.24	100.88
	R4	45	36,659	279,783	271,716	130,430	37,416	7.63	48.00	28.69	102.06
	増減	0	393	△ 11,901	△ 12,445	863	830	△ 0.41	2.40	0.45	1.18
近畿 (京都、大阪、兵庫を除く)	R3	15	4,533	18,972	18,382	9,405	4,240	4.19	51.16	45.08	93.54
	R4	15	4,533	20,007	19,329	9,640	4,100	4.41	49.87	42.53	90.45
	増減	0	0	1,035	947	235	△ 140	0.22	△ 1.29	△ 2.55	△ 3.09
京都	R3	26	36,836	360,963	344,304	129,765	36,586	9.80	37.69	28.19	99.32
	R4	26	36,934	364,250	348,114	139,098	37,414	9.86	39.96	26.90	101.30
	増減	0	98	3,287	3,810	9,333	828	0.06	2.27	△ 1.29	1.98
大阪	R3	52	47,894	511,245	485,090	170,256	49,687	10.67	35.10	29.18	103.74
	R4	53	48,515	523,268	495,328	176,780	49,962	10.79	35.69	28.26	102.98
	増減	1	621	12,023	10,238	6,524	275	0.12	0.59	△ 0.92	△ 0.76
兵庫	R3	29	23,323	146,643	139,326	63,955	22,393	6.29	45.90	35.01	96.01
	R4	28	23,523	142,177	134,730	65,986	22,791	6.04	48.98	34.54	96.89
	増減	△ 1	200	△ 4,466	△ 4,596	2,031	398	△ 0.25	3.08	△ 0.47	0.88
中国 (広島を除く)	R3	22	8,880	27,038	26,174	16,727	7,806	3.04	63.91	46.67	87.91
	R4	21	8,672	24,864	24,182	16,830	7,577	2.87	69.60	45.02	87.37
	増減	△ 1	△ 208	△ 2,174	△ 1,992	103	△ 229	△ 0.17	5.69	△ 1.65	△ 0.54
広島	R3	14	8,948	40,929	40,174	23,370	8,646	4.57	58.17	37.00	96.62
	R4	14	9,013	36,894	36,169	22,773	8,604	4.09	62.96	37.78	95.46
	増減	0	65	△ 4,035	△ 4,005	△ 597	△ 42	△ 0.48	4.79	0.78	△ 1.16
四国	R3	9	4,355	11,461	11,260	8,977	3,798	2.63	79.72	42.31	87.21
	R4	9	4,355	11,796	11,594	9,074	3,912	2.71	78.26	43.11	89.83
	増減	0	0	335	334	97	114	0.08	△ 1.46	0.80	2.62
九州 (福岡を除く)	R3	28	11,905	31,947	31,494	21,060	11,067	2.68	66.87	52.55	92.96
	R4	28	11,925	31,197	30,662	21,208	11,527	2.62	69.17	54.35	96.66
	増減	0	20	△ 750	△ 832	148	460	△ 0.06	2.30	1.80	3.70
福岡	R3	26	19,044	128,191	124,867	54,486	19,152	6.73	43.64	35.15	100.57
	R4	27	19,274	127,507	123,869	55,461	19,230	6.62	44.77	34.67	99.77
	増減	1	230	△ 684	△ 998	975	78	△ 0.11	1.13	△ 0.48	△ 0.80
全国計	R3	597	495,162	3,834,860	3,663,960	1,437,909	494,208	7.74	39.24	34.37	99.81
	R4	598	498,019	3,822,509	3,643,116	1,508,201	502,199	7.68	41.40	33.30	100.84
	増減	1	2,857	△ 12,351	△ 20,844	70,292	7,991	△ 0.06	2.16	△ 1.07	1.03

【資料 8】京都府の私立大学への進学状況の推移

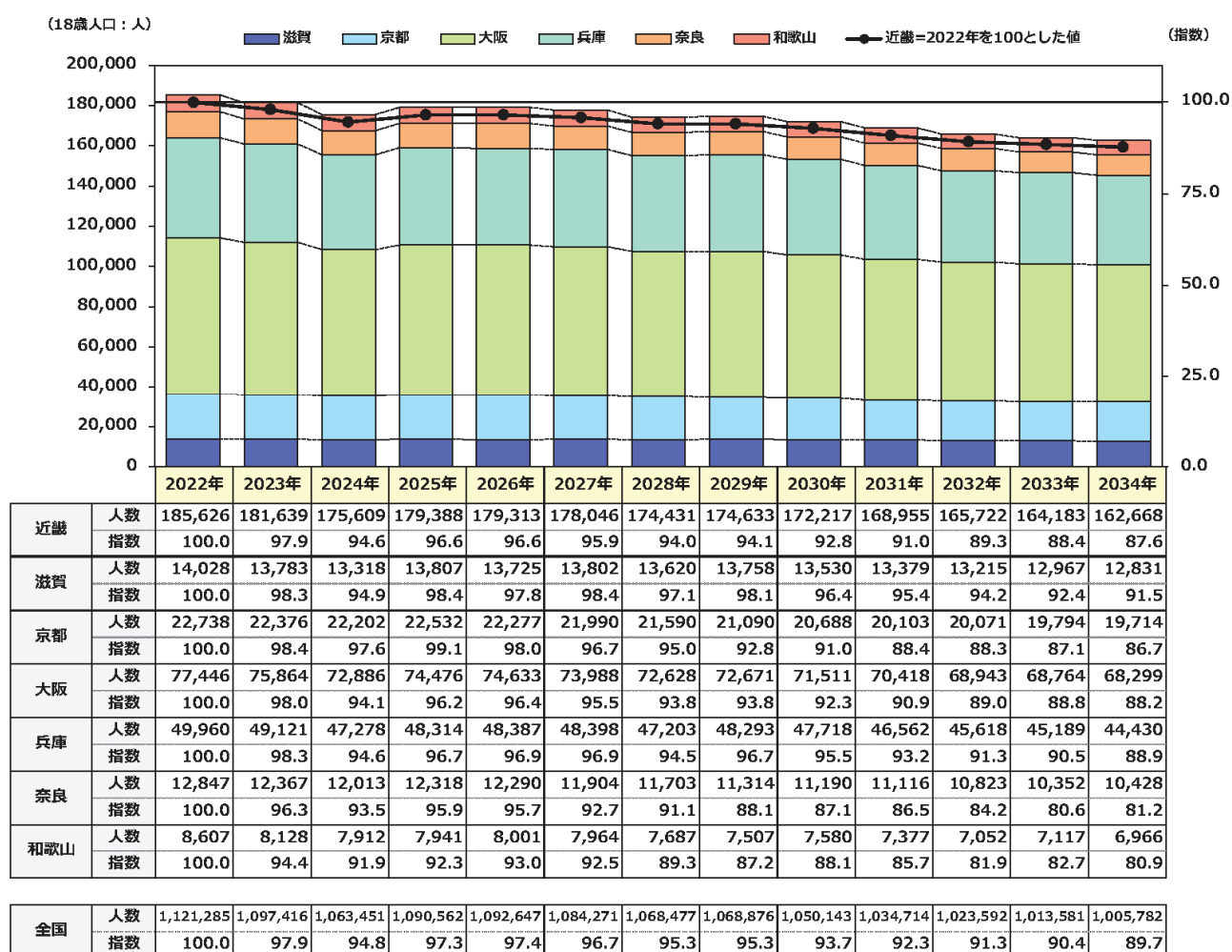
	平成 30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和 2 (2020) 年度	令和 3 (2021) 年度	令和 4 (2022) 年度	過去 5 年間の 平均
入学定員	29,062	29,282	29,816	30,371	30,421	29,790
志願者数	312,278	320,775	318,823	280,705	279,859	302,488
志願倍率	10.75	10.95	10.69	9.24	9.20	10.15
入学者数	28803	29235	29491	30032	30905	29,693
入学定員充足率	99.1%	99.8%	98.9%	98.9%	101.6%	99.7%

※日本私立学校振興・共済事業団「私立大学・短期大学等入学志願動向(平成 30～令和 4 年度版)」より作成

18歳人口予測（全体：近畿：2022～2034年）

■2022年185,626人→2034年162,668人（22,958人減少）

- ・近畿エリアは22,958人・12.4%減少し、全国の減少率10.3%を2.1ポイント上回る。
- ・2024年に175,609人まで減少し、翌2025年に3,779人増加するがその後再び減少に転じ、2029年に微増するが、2030年以降は減少する。
- ・減少率が高いのは、和歌山県（2022年比較19.1%減少）。
- ・減少数が多いのは、大阪府（2022年77,446人→2034年68,299人、9,147人減少）。



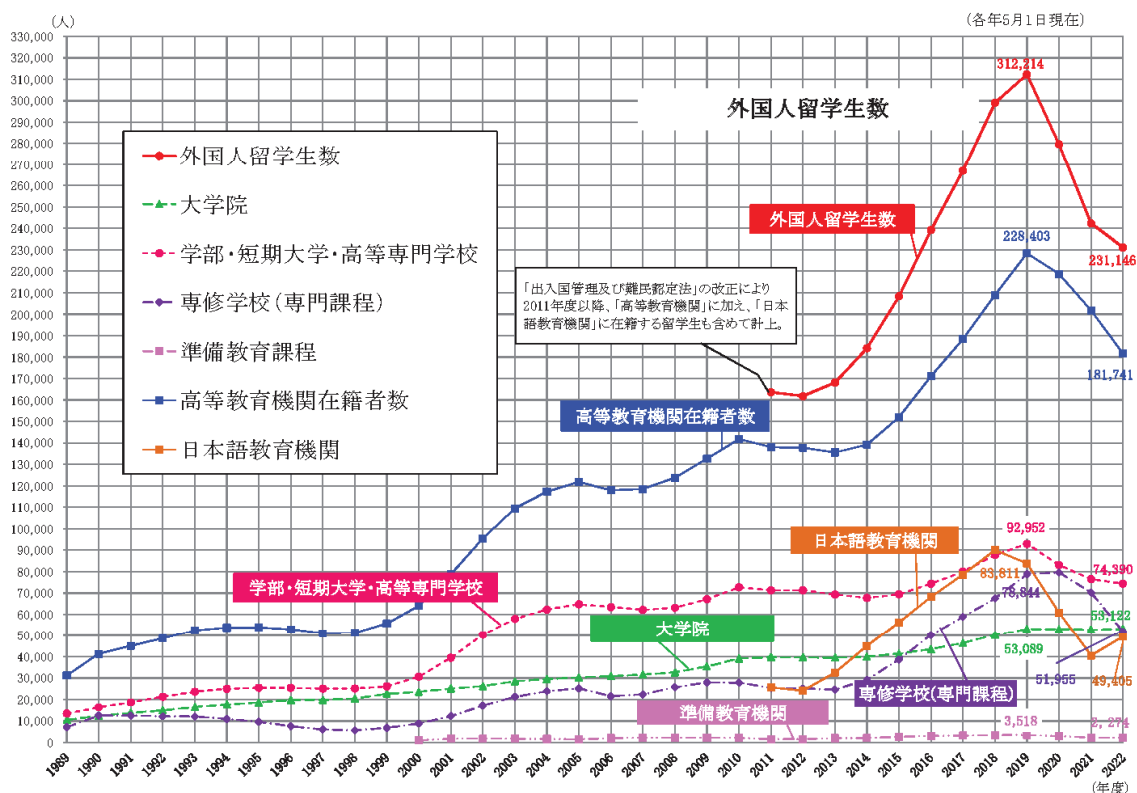
※データ元：文部科学省「学校基本調査」

2. 大学院・大学(学部)・短期大学・高等専門学校・専修学校(専門課程)・準備教育課程・日本語教育機関における留学生数の推移

年	留学生総数	高等教育機関				日本語教育機関
		大学院	学部・短期大学・高等専門学校	専修学校(専門課程)	準備教育機関	
1983年	10,428人	3,905人	5,693人	830人		本調査対象外
1984年	12,410人	4,590人	6,216人	1,604人		
1985年	15,009人	5,384人	7,201人	2,424人		
1986年	18,631人	6,838人	8,291人	3,502人		
1987年	22,154人	8,035人	9,803人	4,316人		
1988年	25,643人	9,354人	11,246人	5,043人		
1989年	31,251人	10,568人	13,486人	7,197人		
1990年	41,347人	12,383人	16,390人	12,574人		
1991年	45,066人	13,816人	18,710人	12,540人		
1992年	48,561人	15,004人	21,364人	12,193人		
1993年	52,405人	16,592人	23,677人	12,136人		
1994年	53,787人	17,740人	25,609人	11,038人		
1995年	53,847人	18,645人	25,477人	9,725人		
1996年	52,921人	19,779人	25,504人	7,638人		
1997年	51,047人	19,856人	25,052人	6,139人		
1998年	51,298人	20,483人	25,159人	5,666人		
1999年	55,755人	22,679人	26,160人	6,916人		
2000年	64,011人	23,585人	30,612人	8,815人	999人	
2001年	78,812人	25,146人	39,502人	12,324人	1,840人	
2002年	96,550人	26,229人	50,321人	17,173人	1,827人	

年	留学生総数	高等教育機関				日本語教育機関	
		大学院	学部・短期大学・高等専門学校	専修学校(専門課程)	準備教育機関		
2003年	109,508人	28,542人	57,911人	21,233人	1,822人	本調査対象外	
2004年	117,302人	29,514人	62,311人	23,833人	1,644人		
2005年	121,812人	30,278人	64,774人	25,197人	1,563人		
2006年	117,927人	30,910人	63,437人	21,562人	2,018人		
2007年	118,498人	31,592人	62,159人	22,399人	2,348人		
2008年	123,829人	32,666人	63,175人	25,753人	2,235人		
2009年	132,720人	35,405人	67,108人	27,914人	2,293人		
2010年	141,774人	39,097人	72,665人	27,872人	2,140人		
2011年	163,697人	39,749人	71,244人	25,463人	1,619人		25,622人
2012年	161,848人	39,641人	71,361人	25,167人	1,587人		24,092人
2013年	168,145人	39,567人	69,339人	24,586人	2,027人		32,626人
2014年	184,155人	39,979人	67,782人	29,227人	2,197人		44,970人
2015年	206,379人	41,396人	69,405人	38,654人	2,607人		56,317人
2016年	239,287人	43,478人	74,323人	50,235人	3,086人		68,165人
2017年	267,042人	46,373人	80,020人	58,771人	3,220人		78,658人
2018年	298,980人	50,184人	87,806人	67,475人	3,436人		90,079人
2019年	312,214人	53,089人	92,952人	78,844人	3,518人		83,811人
2020年	279,597人	53,056人	83,077人	79,598人	3,052人		60,814人
2021年	242,444人	52,759人	76,499人	70,268人	2,351人		40,567人
2022年	231,146人	53,122人	74,390人	51,955人	2,274人		49,405人

※「出入国管理及び難民認定法」の改正(2009年7月15日公布)により、2010年7月1日付けで在留資格「留学」「就学」が一本化されたことから、2011年5月以降は日本語教育機関に在籍する留学生も、外国人留学生と統一。



【資料 11】芸術学部の過去5年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の志願者数(留学生)の推移

	平成 30 (2018 年) 年度	令和元 (2019 年) 年度	令和 2 (2020) 年度	令和 3 (2021) 年度	令和 4 (2022) 年度	過去 5 年間 の平均
志願者数	690	884	1,352	1,597	2,289	1,362.4
前年との差	—	194	468	245	692	—

【資料 12】美術工芸学科の過去5年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の学生募集状況

	平成 30 (2018)年 度	令和元 (2019)年 度	令和 2 (2020)年 度	令和 3 (2021)年 度	令和 4 (2022)年 度	過去 5 年 間の平均
入学定員	170	170	170	170	170	170
志願者数	682	699	1,091	1,055	1,480	1,001
志願倍率	4.01	4.11	6.42	6.21	8.71	5.89
受験者数	656	676	1,044	1,018	1,402	959
合格者数	259	253	255	291	276	267
不合格者数	397	423	789	727	1,126	692
入学者数	191	189	190	195	190	191
入学定員充足率(倍)	1.12	1.11	1.12	1.15	1.12	1.12

※志願倍率＝志願者数÷入学定員 / 不合格者数＝受験者数-合格者数

【資料 13】プロダクトデザイン学科の過去5年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の学生募集状況

	平成 30 (2018)年 度	令和元 (2019)年 度	令和 2 (2020)年 度	令和 3 (2021)年 度	令和 4 (2022)年 度	過去 5 年 間の平均
入学定員	45	45	45	45	45	45
志願者数	270	301	386	276	359	318
志願倍率	6.00	6.69	8.58	6.13	7.98	7.08
受験者数	263	290	370	266	353	308
合格者数	63	56	56	66	64	61
不合格者数	200	234	314	200	289	247
入学者数	49	48	46	49	50	48
入学定員充足率(倍)	1.09	1.07	1.02	1.09	1.11	1.08

※志願倍率＝志願者数÷入学定員 / 不合格者数＝受験者数-合格者数

【資料 14】環境デザイン学科の過去5年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の学生募集状況

	平成 30 (2018)年 度	令和元 (2019)年 度	令和 2 (2020)年 度	令和 3 (2021)年 度	令和 4 (2022)年 度	過去 5 年 間の平均
入学定員	55	55	55	55	55	55
志願者数	282	354	465	388	379	374
志願倍率	5.13	6.44	8.45	7.05	6.89	6.79
受験者数	273	348	450	369	358	360
合格者数	67	80	74	93	83	79
不合格者数	206	268	376	276	275	280
入学者数	57	57	63	68	60	61
入学定員充足率(倍)	1.04	1.04	1.15	1.24	1.09	1.11

※志願倍率＝志願者数÷入学定員 / 不合格者数＝受験者数-合格者数

【資料 15】映画学科の過去5年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の学生募集状況

	平成 30 (2018)年 度	令和元 (2019)年 度	令和 2 (2020)年 度	令和 3 (2021)年 度	令和 4 (2022)年 度	過去 5 年 間の平均
入学定員	80	80	80	80	80	80
志願者数	397	474	676	561	573	536
志願倍率	4.96	5.93	8.45	7.01	7.16	6.70
受験者数	380	460	645	541	557	517
合格者数	102	89	94	111	100	99
不合格者数	278	371	551	430	457	417
入学者数	83	82	84	86	84	84
入学定員充足率(倍)	1.04	1.03	1.05	1.08	1.05	1.05

※志願倍率＝志願者数÷入学定員 / 不合格者数＝受験者数-合格者数

【資料 16】舞台芸術学科の過去5年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の学生募集状況

	平成 30 (2018)年 度	令和元 (2019)年 度	令和 2 (2020)年 度	令和 3 (2021)年 度	令和 4 (2022)年 度	過去 5 年 間の平均
入学定員	60	60	60	60	60	60
志願者数	381	505	701	611	519	543
志願倍率	6.35	8.42	11.68	10.18	8.65	9.06
受験者数	361	494	680	594	504	527
合格者数	65	68	68	74	69	69
不合格者数	296	426	612	520	435	458
入学者数	61	64	61	62	64	62
入学定員充足率(倍)	1.02	1.07	1.02	1.03	1.07	1.04

※志願倍率＝志願者数÷入学定員 / 不合格者数＝受験者数-合格者数

【資料 17】文芸表現学科の過去5年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の学生募集状況

	平成 30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和 2 (2020) 年度	令和 3 (2021) 年度	令和 4 (2022) 年度	過去 5 年 間の平均
入学定員	40	40	40	40	40	40
志願者数	98	172	210	187	201	174
志願倍率	2.45	4.30	5.25	4.68	5.03	4.34
受験者数	96	165	204	179	196	168
合格者数	57	54	48	58	56	55
不合格者数	39	111	156	121	140	113
入学者数	45	46	46	45	46	46
入学定員充足率(倍)	1.13	1.15	1.15	1.13	1.15	1.14

※志願倍率＝志願者数÷入学定員 ／ 不合格者数＝受験者数-合格者数

【資料 18】過去 5 年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の資料請求者数の推移

学年	平成 30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和 2 (2020) 年度	令和 3 (2021) 年度	令和 4 (2022) 年度
既卒	2,923	3,892	4,535	4,695	4,844
高校 1 年生	4,181	4,430	5,028	6,626	5,848
高校 2 年生	11,380	11,416	11,860	13,172	15,222
高校 3 年生	13,771	15,895	16,379	16,362	16,938
中学生	89	86	145	77	110
総計	32,344	35,719	37,947	40,932	42,962
高校 1・2 年生 合計	15,561	15,846	16,888	19,798	21,070

【資料 19】過去 5 年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の居住地別資料請求者数の推移

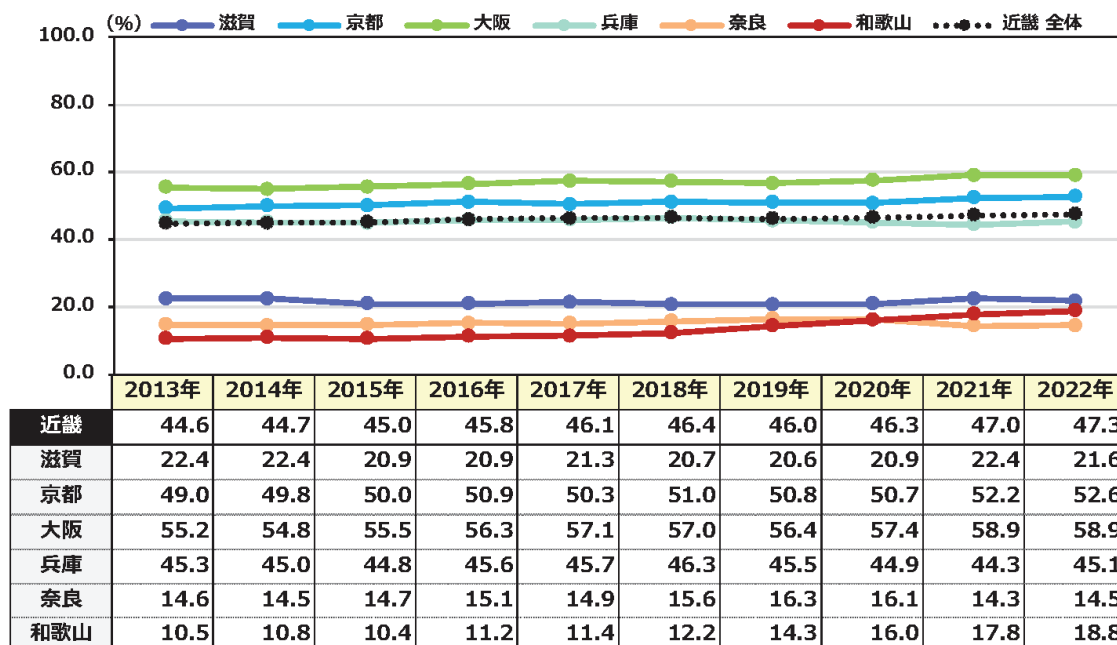
	平成 30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和 2 (2020) 年度	令和 3 (2021) 年度	令和 4 (2022) 年度
北海道地方	298	446	590	698	607
東北地方	692	851	828	845	991
関東地方	2,723	3,807	4,960	5,559	5,362
中部地方	4,848	5,137	5,415	5,930	6,395
関西地方	18,062	18,954	18,877	19,802	21,429
中国地方	2,023	2,082	2,028	2,086	1,344
四国地方	1,501	1,405	1,284	1,316	2,204
九州地方	1,831	2,085	2,137	2,541	2,949
留学生・その他	366	952	1,828	2,155	1,681
総計	32,344	35,719	37,947	40,932	42,962

地元残留率の推移（全体：近畿：2013～2022年）

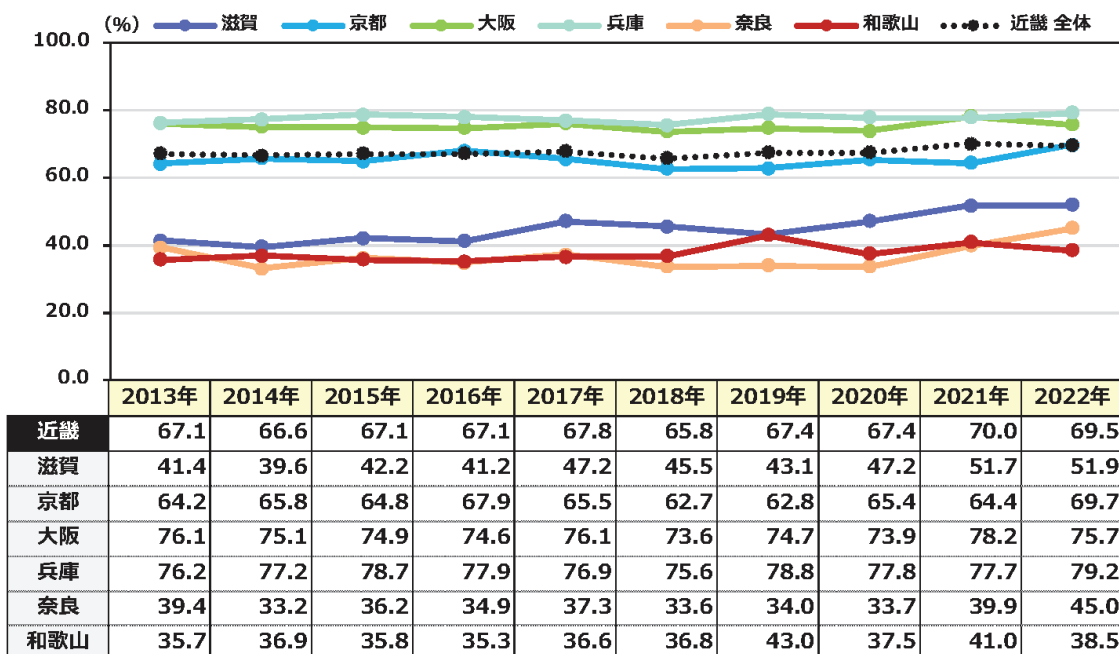
- 大学は、2013年44.6%→2022年47.3%（2.7ポイント上昇）
 短期大学は、2013年67.1%→2022年69.5%（2.4ポイント上昇）

- ・ 大学で上昇率が高いのは、和歌山県（2013年10.5%→2022年18.8%、8.3ポイント上昇）。
- ・ 短期大学で上昇率が高いのは、滋賀県（2013年41.4%→2022年51.9%、10.5ポイント上昇）。

大学全体：地元残留率



短期大学全体：地元残留率



※データ元：文部科学省「学校基本調査」

・ 残留率：自県内（地元）の大学・短期大学入学者数のうち自県内（地元）の高校出身の大学・短期大学入学者数の割合（浪人含）

【資料 21】令和 4(2022)年度 関西芸術系大学の入学志願状況

大学	学部	入学定員	入学志願者	志願倍率	入学者	入学定員充足率
大阪芸術大学	芸術学部 (音楽学科、演奏学科除く)	1,120	2,872	2.56	1,370	1.22
京都精華大学	メディア表現学部、芸術学部、 デザイン学部、マンガ学部 (国際文化学部、人間環境デ ザインプログラム除く)	832	3,744	4.50	854	1.03
京都美術工芸大学	工芸学部	250	758	3.03	257	1.03
神戸芸術工科大学	芸術工学部	400	779	1.95	381	0.95
嵯峨美術大学	芸術学部	135	905	6.70	162	1.20
成安造形大学	芸術学部	200	未公表	未公表	221	1.11
総合計		2,737	9,058	3.31	3,245	1.19

※単位/人 / ※各大学 WEB サイトで公表の数字にて作成

※大阪芸術大学の音楽学科、演奏学科および京都精華大学の国際文化学部、人間環境デザインプログラムは分野が異なるため非対象

※成安造形大学はコース毎の数字を公表しておらず、定員、志願者数、志願者倍率の総合計値に含めず

【資料 22】令和 4(2022)年度関西芸術系大学の分野別志願者状況

大学	領域	学科	入学 定員	入学 志願者数	志願 倍率	入学者数	入学定員 充足率
大阪芸術大学	美術工芸 分野	美術学科	55	158	2.87	68	1.24
京都精華大学		造形学科	112	416	3.71	116	1.04
京都美術工芸大学		美術工芸学科	100	253	2.53	94	0.94
神戸芸術工科大学		アート・クラフト学科	40	64	1.60	42	1.05
嵯峨美術大学		造形学科	45	390	8.67	63	1.40
合計			352	1,281	3.64	383	1.09
大阪芸術大学	プロダクト デザイン 分野	デザイン学科	190	544	2.86	219	1.15
京都精華大学		プロダクトデザイン学科	72	238	3.31	71	0.99
神戸芸術工科大学		プロダクト・ インテリアデザイン学科	70	93	1.33	53	0.76
嵯峨美術大学		デザイン学科	90	515	5.72	99	1.10
合計			422	1,390	3.29	442	1.05
大阪芸術大学	環境 デザイン 分野	建築学科	50	125	2.50	71	1.42
京都精華大学		建築学科	40	123	3.08	34	0.85
京都美術工芸大学		建築学科	120	505	4.21	163	1.36
神戸芸術工科大学		環境デザイン学科	70	144	2.06	64	0.91
合計			280	897	3.20	332	1.19
大阪芸術大学	映画分野	映像学科	80	313	3.91	110	1.38
神戸芸術工科大学		映像表現学科	45	182	4.04	75	1.67
合計			125	495	3.96	185	1.48
大阪芸術大学	舞台芸術 分野	舞台芸術学科	170	405	2.38	215	1.26
合計			170	405	2.38	215	1.26
大阪芸術大学	文芸表現 分野	文芸学科	60	144	2.40	82	1.37
合計			60	144	2.40	82	1.37

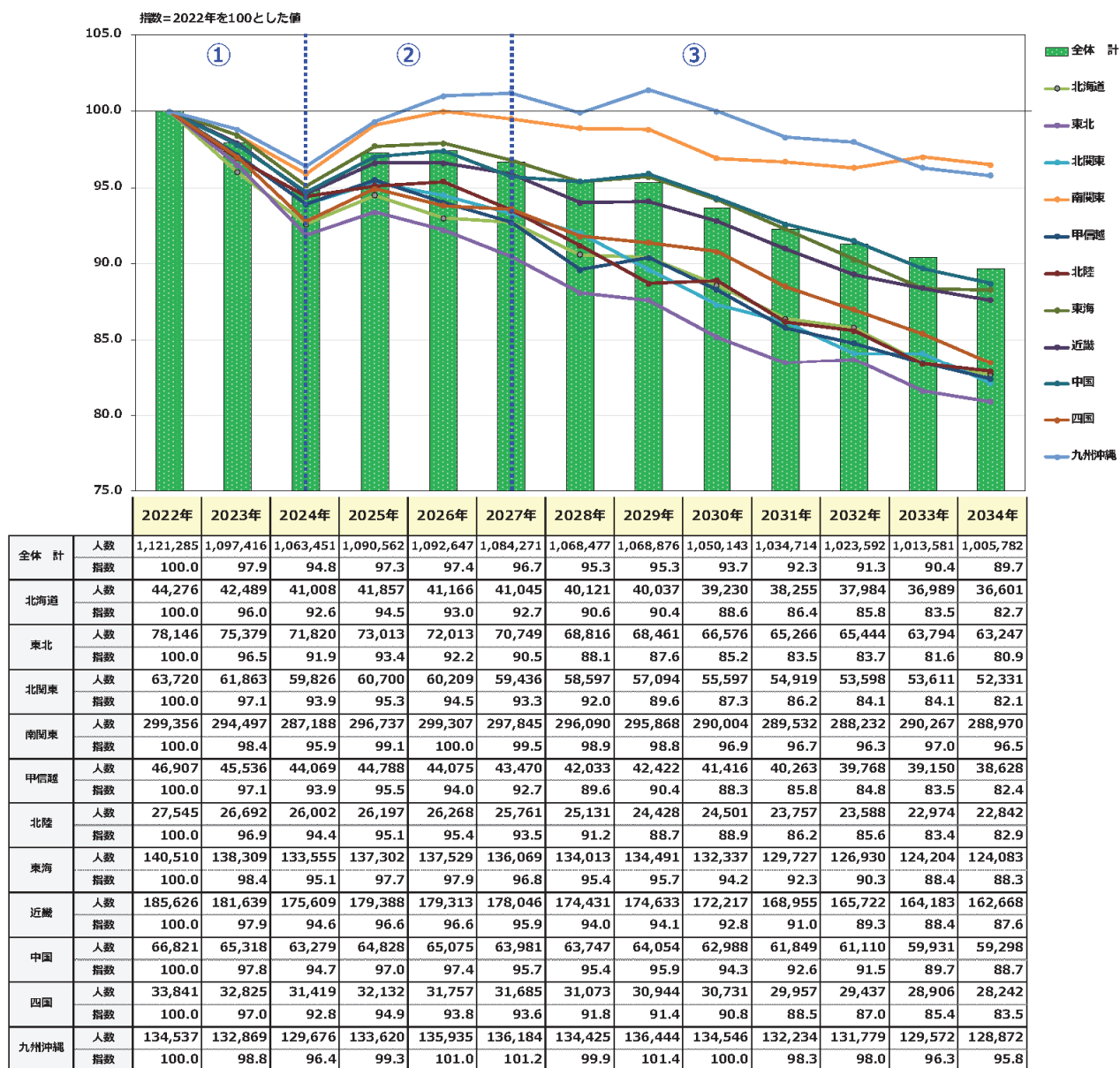
18歳人口予測（全体：エリア別：2022～2034年）

■減少率が高いのは東北（2022年比80.9%）、減少数が大きいのは近畿（22,958人減）

- ・減少率が高いのは、1位 東北（2022年比80.9%）、2位 北関東（82.1%）、3位 甲信越（82.4%）。
- ・減少数が大きいのは、1位 近畿（22,958人減）、2位 東海（16,427人減）、3位 東北（14,899人減）。
- ・減少率が低いのは、1位 南関東（96.5%）、2位 九州沖縄（95.8%）、3位 中国（88.7%）。
- ・エリア別の18歳人口は、以下の3段階を経て減少する。

- ① 2022～2024年：全国では約6万人減少、エリアも含め減少傾向になる時期
- ② 2024～2027年：全国で約3万人増加、人口が回復し、横ばいが続く時期
- ③ 2027～2034年：回復後さらに減少する時期

注）減少率＝2034年人数÷2022年人数で算出。

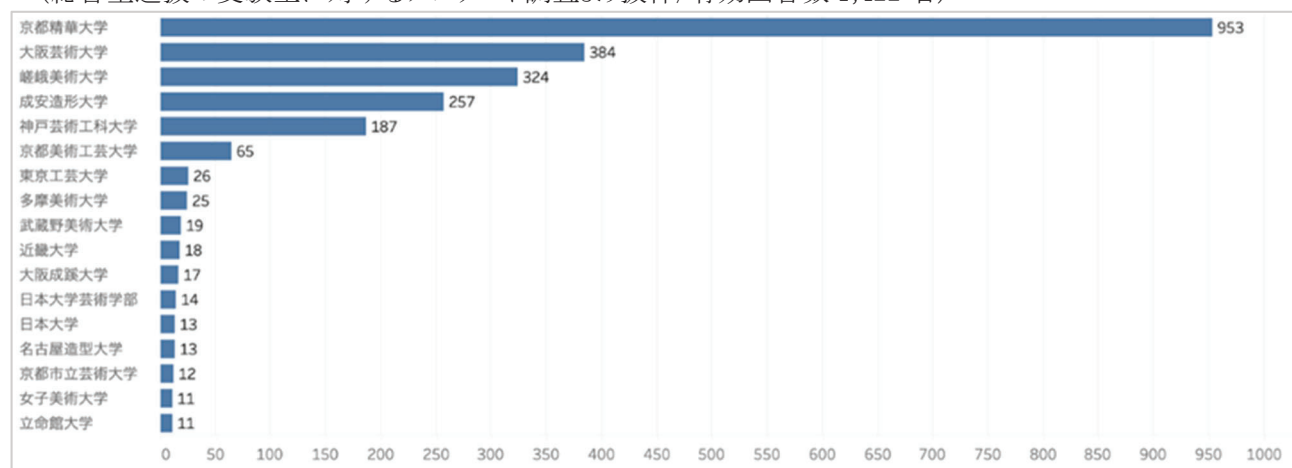


※データ元：文部科学省「学校基本調査」

【資料 24】競合大学の妥当性について

設問：京都芸術大学以外に志望する・した大学があれば教えてください。

(総合型選抜の受験生に対するアンケート調査より抜粋/有効回答数 1,422 名)



【資料 25】令和 4(2022)年度 競合校(京都精華大学・大阪芸術大学)の学生募集状況

大学	学部・学科		入学定員	入学 志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	入学定員 充足率	志願倍率
京都精華大学	関連分野	造形学科	112	416	385	174	116	1.04	3.7
		プロダクトデザイン学科	72	238	227	104	71	0.99	3.3
		建築学科	40	123	111	74	34	0.85	3.1
		合計	224	777	723	352	221	0.99	3.5
	メディア表現学部、芸術学部、デザイン学部、マンガ学部（国際文化学部、人間環境デザインプログラム除く）		832	3,744	3440	963	854	1.03	4.5
大阪芸術大学	関連分野	美術学科	55	158	未公表	126	68	1.24	2.9
		デザイン学科	190	544	未公表	343	219	1.15	2.9
		建築学科	50	125	未公表	95	71	1.42	2.5
		映像学科	80	313	未公表	147	110	1.38	3.9
		舞台芸術学科	170	405	未公表	261	215	1.26	2.4
		文芸学科	60	144	未公表	102	82	1.37	2.4
		合計	605	1,689	未公表	1,074	765	1.26	2.8
	芸術学部（音楽学科、演奏学科除く）		1,120	2,872	未公表	1,865	1,370	1.22	2.6

【資料 26】芸術学部学科別の過去 5 年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の入学定員充足率

芸術学部 学科名	入学 定員	平成30 (2018) 年度		令和元 (2019) 年度		令和2年 (2020) 年度		令和3年 (2021) 年度		令和4 (2022) 年度		過去5年間の 平均	
		入学者数	入学定員 充足率	入学者数	入学定員 充足率	入学者数	入学定員 充足率	入学者数	入学定員 充足率	入学者数	入学定員 充足率	入学者数	入学定員 充足率
美術工芸学科	170	191	1.12	189	1.11	190	1.12	195	1.15	190	1.12	191	1.12
マンガ学科	45	53	1.18	53	1.18	48	1.07	49	1.09	54	1.20	51.4	1.14
キャラクターデザイン学科	90	91	1.01	94	1.04	93	1.03	91	1.01	91	1.01	92	1.02
情報デザイン学科	180	187	1.04	188	1.04	179	0.99	182	1.01	190	1.06	185.2	1.03
プロダクトデザイン学科	45	49	1.09	48	1.07	46	1.02	49	1.09	50	1.11	48.4	1.08
空間演出デザイン学科	60	64	1.07	63	1.05	62	1.03	56	0.93	65	1.08	62	1.03
環境デザイン学科	55	57	1.04	57	1.04	63	1.15	68	1.24	60	1.09	61	1.11
映画学科	80	83	1.04	82	1.03	84	1.05	86	1.08	84	1.05	83.8	1.05
舞台芸術学科	60	61	1.02	64	1.07	61	1.02	62	1.03	64	1.07	62.4	1.04
文芸表現学科	40	45	1.13	46	1.15	46	1.15	45	1.13	46	1.15	45.6	1.14
アートプロデュース学科	25	29	1.16	31	1.24	31	1.24	30	1.20	30	1.20	30.2	1.21
こども芸術学科	30	33	1.10	29	0.97	32	1.07	30	1.00	28	0.93	30.4	1.01
歴史遺産学科	30	35	1.17	39	1.30	37	1.23	38	1.27	36	1.20	37	1.23
芸術学部合計	910	978	1.07	983	1.08	972	1.07	981	1.08	988	1.09	980.4	1.08

【資料 27】芸術学部 過去 5 年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の志願者数等の推移

学科名	志願者・受験者・合格者		平成30 (2018) 年度	令和 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	令和4 (2022) 年度
芸術学部 合計	志願者	延べ人数	4,360	5,151	7,138	7,028	8,044
		併願を除く実人数	3,597	4,224	5,476	5,246	6,048
		他学科併願(内数)	1,196	1,462	2,152	2,475	3,231
	受験者	延べ人数	4,198	4,988	6,869	6,730	7,711
		併願を除く実人数	3,474	4,099	5,288	5,119	5,852
	合格者	延べ人数	1,189	1,167	1,165	1,332	1,229
		併願を除く実人数	1,189	1,167	1,165	1,332	1,229

【資料 28-1】芸術学部 学科別 過去5年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の志願者数等の推移.

学科名	志願者・受験者・合格者		平成30 (2018) 年度	令和 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	令和4 (2022) 年度
美術工芸学科	志願者数	延べ人数	682	699	1,091	1,055	1,480
		併願を除く実人数	546	540	774	741	989
		他学科併願(内数)	141	163	290	315	498
	受験者数	延べ人数	656	676	1,044	1,018	1,402
		併願を除く実人数	528	527	744	727	942
	合格者数	延べ人数	259	253	255	291	276
		併願を除く実人数	259	253	255	291	276
マンガ学科	志願者数	延べ人数	221	215	275	395	457
		併願を除く実人数	201	193	222	318	379
		他学科併願(内数)	69	86	113	189	239
	受験者数	延べ人数	206	205	262	368	430
		併願を除く実人数	190	183	211	303	361
	合格者数	延べ人数	61	62	64	69	60
		併願を除く実人数	61	62	64	69	60
キャラクター デザイン学科	志願者数	延べ人数	545	743	979	1,140	1,225
		併願を除く実人数	475	649	840	942	1,032
		他学科併願(内数)	173	209	287	371	499
	受験者数	延べ人数	527	714	947	1,089	1,177
		併願を除く実人数	461	624	813	914	998
	合格者数	延べ人数	98	105	104	113	106
		併願を除く実人数	98	105	104	113	106
情報デザイン学科	志願者数	延べ人数	924	1,039	1,438	1,549	2,042
		併願を除く実人数	713	792	1,017	1,033	1,339
		他学科併願(内数)	266	294	402	492	670
	受験者数	延べ人数	890	1,008	1,384	1,484	1,964
		併願を除く実人数	689	772	990	1,010	1,297
	合格者数	延べ人数	227	211	221	244	216
		併願を除く実人数	227	211	221	244	216
プロダクト デザイン学科	志願者数	延べ人数	270	301	386	276	359
		併願を除く実人数	213	250	308	211	287
		他学科併願(内数)	99	106	174	148	194
	受験者数	延べ人数	263	290	370	266	353
		併願を除く実人数	207	242	297	209	286
	合格者数	延べ人数	63	56	56	66	64
		併願を除く実人数	63	56	56	66	64
空間演出 デザイン学科	志願者数	延べ人数	264	346	487	465	438
		併願を除く実人数	226	286	376	339	339
		他学科併願(内数)	88	138	209	226	241
	受験者数	延べ人数	256	331	467	442	419
		併願を除く実人数	220	275	359	330	327
	合格者数	延べ人数	74	72	73	81	79
		併願を除く実人数	74	72	73	81	79
環境デザイン学科	志願者数	延べ人数	282	354	465	388	379
		併願を除く実人数	240	309	382	308	316
		他学科併願(内数)	74	101	145	151	177
	受験者数	延べ人数	273	348	450	369	358
		併願を除く実人数	233	303	370	301	310
	合格者数	延べ人数	67	80	74	93	83
		併願を除く実人数	67	80	74	93	83

※複数学科で合格基準に達した場合は、志望順位の高い学科のみを合格とするため、合格者数の延べ人数と併願除く実人数は同様の数値となる。

【資料 28-2】芸術学部 学科別 過去5年間(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)の志願者数等の推移.

学科名	志願者・受験者・合格者		平成30 (2018) 年度	令和 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	令和4 (2022) 年度
映画学科	志願者数	延べ人数	397	474	676	561	573
		併願を除く実人数	327	380	502	421	461
		他学科併願(内数)	86	104	154	169	234
	受験者数	延べ人数	380	460	645	541	557
		併願を除く実人数	312	368	480	412	451
	合格者数	延べ人数	102	89	94	111	100
		併願を除く実人数	102	89	94	111	100
舞台芸術学科	志願者数	延べ人数	381	505	701	611	519
		併願を除く実人数	319	411	525	462	414
		他学科併願(内数)	87	122	167	180	187
	受験者数	延べ人数	361	494	680	594	504
		併願を除く実人数	304	401	509	453	401
	合格者数	延べ人数	65	68	68	74	69
		併願を除く実人数	65	68	68	74	69
文芸表現学科	志願者数	延べ人数	98	172	210	187	201
		併願を除く実人数	84	145	175	153	173
		他学科併願(内数)	17	30	47	57	81
	受験者数	延べ人数	96	165	204	179	196
		併願を除く実人数	82	139	170	150	169
	合格者数	延べ人数	57	54	48	58	56
		併願を除く実人数	57	54	48	58	56
アート プロデュース学科	志願者数	延べ人数	115	90	146	103	115
		併願を除く実人数	96	79	116	80	96
		他学科併願(内数)	41	42	60	52	69
	受験者数	延べ人数	113	87	140	99	109
		併願を除く実人数	94	78	113	79	93
	合格者数	延べ人数	31	35	33	37	38
		併願を除く実人数	31	35	33	37	38
こども芸術学科	志願者数	延べ人数	70	76	93	119	102
		併願を除く実人数	60	68	78	92	90
		他学科併願(内数)	24	36	37	50	63
	受験者数	延べ人数	68	75	91	112	97
		併願を除く実人数	58	67	76	90	87
	合格者数	延べ人数	36	37	34	38	37
		併願を除く実人数	36	37	34	38	37
歴史遺産学科	志願者数	延べ人数	111	137	191	179	154
		併願を除く実人数	97	122	161	146	133
		他学科併願(内数)	31	31	67	75	79
	受験者数	延べ人数	109	135	185	169	145
		併願を除く実人数	96	120	156	141	130
	合格者数	延べ人数	49	45	41	57	45
		併願を除く実人数	49	45	41	57	45

※複数学科で合格基準に達した場合は、志望順位の高い学科のみを合格とするため、合格者数の延べ人数と併願除く実人数は同様の数値となる。

【資料 29】芸術学部の過去 3 年間(令和 3(2021)年度～令和 5(2023)年度)のオープンキャンパス参加者数

実施月	形式	令和3 (2021) 年度	令和4 (2022) 年度	令和5 (2023) 年度
3月	対面/ブース型		482	523
4月	対面/ブース型		824	968
5月	オンライン/視聴型	1,059		
6月	対面/体験授業型		600	1,402
7月	対面/体験授業型		1,061	395
7月	オンライン/体験授業型	1,037		
7月	対面/ブース型			1,230
8月	対面/ブース型		833	
8月	オンライン/体験授業型	1,038		
8月	オンライン/体験授業型	1,300		
8月	対面/体験授業型		1,313	2,117
合計		4,434	5,113	6,635

【資料 30】令和 4(2022)年度のオープンキャンパス参加者の出願率

実施月	形式	令和4 (2022) 年度		
		参加者数	出願者数	出願率
3月	対面/ブース型	482	259	53.7%
4月	対面/ブース型	824	475	57.6%
6月	対面/体験授業型	600	347	57.8%
7月	対面/体験授業型	1,061	740	69.7%
8月	対面/ブース型	833	332	39.9%
8月	対面/体験授業型	1,313	1,096	83.5%
合計		5,113	2,990	58.5%

【資料31】収容定員を変更する学科の人材育成目標

美術工芸学科
美術工芸学科は日本美術の伝統から先端的な映像やインスタレーション領域までもを含む総合学科です。まず手を動かし続けて圧倒的な作品を生み出す技術力を修得し、哲学や美術史を理論構築の背骨として身体化し、刻々と変容する社会の動向を踏まえた上で、人々の共感を呼び起こす作品や仕組みを生み出す人材を育成します。
プロダクトデザイン学科
次代を拓くプロフェッショナルを育成します。そのために、基礎となる知識やスキルの修得を踏まえて、特性に合わせたテーマでの実習を数多く経験することで、希望分野への就職に繋がります。第一線のプロとのコラボレーションを数多く織り込み、高度なデザイン開発を学ぶと同時に社会との関係を学び、就職に繋がる力を身に付けます。個性や目標に合わせたクラス編成やカリキュラム構成で学習意欲を喚起し、着実な能力の向上を図ります。
環境デザイン学科
環境デザインは、社会を支える基盤である「環境」と社会で生きる「人」との豊かで美しい関係を具体的に考え実現します。環境デザイン学科では実践的な設計課題と講義、日本や海外の様々な地域と連携した実務体験を通して、社会が抱える課題を抽出し、デザインの力で解決する方法を学びます。卒業後は、学んだ力を使って社会に働きかけながら、人々の生活の質を高め、よりよい未来を創りだせる、自立した社会人を目指します。
映画学科
映画学科では、「集団制作＝ともに取り組む表現」を基本とします。一方で、社会状況や学生の多様化にも対応するため、「個々の主体的創造力の向上」を図ります。この二つは「個人制作と集団制作」というような相反するものではありません。むしろ、相乗して表現自体の強さに繋がるはずです。また、このような創作の過程を通じて、一人一人が社会において力強く生きるための豊かな「人間力」を身につけることを目指します。
舞台芸術学科
舞台芸術は、新たな価値観の創造に向かって様々な役職の人達が各自の独創性を発揮しながら協働、協調することで生まれる「総合芸術」です。舞台芸術学科では、主体性ある豊かな「創造力」と、他者を信頼し、また他者から信頼される「人間力」とを兼ね備えた「総合芸術」の担い手となるべく人材を育成します。
文芸表現学科
文芸表現学科は、ことばによる新しい表現を模索する「創造力」と、他者と協働し自分たちのことばを社会につなげていく「人間力」を備え、社会に新しい価値を産みだすことのできる人材を育成します。

【資料32】過去3年間(令和2(2020)年度～令和4(2022)年度)の本学に寄せられた求人件数の推移

	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	令和4 (2022) 年度	過去3年間の 平均
求人件数	13,253	16,456	18,146	15,952
卒業年次学生数	783	892	944	873
一人あたり平均求人件数	16.93	18.45	19.22	18.27

【資料 33】芸術学部 過去 5 年間(平成 29(2017)年度～令和 3(2021)年度)の就職率・進路決定率・正規就職率の推移

		平成29 (2017) 年度	平成30 (2018) 年度	令和元年 (2019) 年度	令和2年 (2020) 年度	令和3年 (2021) 年度	過去 5 年間 の平均
美術工芸学科	進路決定率	86.7%	86.6%	80.4%	79.1%	86.6%	83.9%
	就職率	84.1%	84.3%	75.6%	76.7%	82.3%	80.6%
	正規就職率	61.9%	65.3%	66.7%	63.3%	66.1%	64.7%
プロダクトデザイン学科	進路決定率	100.0%	100.0%	93.0%	92.3%	89.6%	95.0%
	就職率	100.0%	100.0%	93.0%	92.1%	89.6%	94.9%
	正規就職率	94.3%	93.8%	83.7%	84.2%	75.0%	86.2%
環境デザイン学科	進路決定率	93.2%	94.7%	88.9%	86.0%	96.5%	91.9%
	就職率	92.5%	94.0%	87.5%	84.1%	96.1%	90.8%
	正規就職率	67.5%	88.0%	81.3%	68.2%	90.2%	79.0%
映画学科	進路決定率	96.1%	88.6%	90.7%	82.4%	82.8%	88.1%
	就職率	96.1%	88.4%	90.3%	81.5%	82.8%	87.8%
	正規就職率	50.0%	58.0%	37.5%	32.3%	53.1%	46.2%
舞台芸術学科	進路決定率	92.9%	96.8%	95.2%	93.9%	98.1%	95.4%
	就職率	92.1%	96.8%	94.9%	93.8%	98.0%	95.1%
	正規就職率	34.2%	41.9%	59.0%	60.4%	77.6%	54.6%
文芸表現学科	進路決定率	85.2%	91.2%	87.8%	68.8%	85.0%	83.6%
	就職率	84.6%	90.9%	87.5%	66.7%	84.6%	82.9%
	正規就職率	61.5%	81.8%	82.5%	56.7%	76.9%	71.9%
アートプロデュース学科	進路決定率	100.0%	85.2%	87.5%	79.2%	88.5%	88.1%
	就職率	100.0%	84.6%	86.7%	76.2%	88.0%	87.1%
	正規就職率	69.2%	76.9%	73.3%	61.9%	68.0%	69.9%
歴史遺産学科	進路決定率	90.3%	91.3%	94.1%	96.0%	90.3%	92.4%
	就職率	88.5%	90.0%	93.5%	95.0%	88.0%	91.0%
	正規就職率	61.5%	80.0%	77.4%	50.0%	60.0%	65.8%
芸術学部 合計	進路決定率	91.5%	92.4%	89.9%	87.6%	90.3%	90.3%
	就職率	90.8%	91.9%	89.1%	86.7%	89.4%	89.6%
	正規就職率	64.6%	74.4%	71.9%	67.5%	70.2%	69.7%
全国の大学平均	進路決定率	90.6%	91.2%	90.7%	87.7%	88.6%	89.8%
	就職率	89.2%	89.8%	89.3%	85.7%	86.7%	88.1%
	正規就職率	-	-	-	81.6%	82.5%	82.1%
全国の芸術学部系統の平均	進路決定率	76.1%	76.5%	75.6%	70.7%	73.3%	74.4%
	就職率	72.9%	73.6%	72.5%	66.7%	69.6%	71.1%
	正規就職率	-	-	-	52.3%	55.2%	53.8%

※進路決定率 (就職決定者+進学決定者)÷卒業生

※就職率 就職決定者÷(卒業生－進学決定者)

※正規就職率 就職決定者のうち雇用期間の定めのない雇用形態の者÷全就職決定者

※全国の大学平均及び全国の芸術学部系統の平均値は、学校基本調査より算出

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
－	学長	ヨシカワサキコ 吉川左紀子		博士 (教育学)		京都芸術大学 学長 (令和3.4)

（注） 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

審査意見への対応を記載した書類（6月）

（目次）

1. 学則の変更の趣旨等を記載した書類（本文）に関する審査意見【是正事項】…P3

学則の変更の趣旨等を記載した書類（本文）の「通信教育部芸術学部」のウ「(ウ) 教員組織の変更内容」において、教員組織の変更を行わない理由として、「収容定員変更後の大学通信設置基準の基幹教員数を上回る教員数をすでに配置している」こと、また、「各授業の方法に応じて指導教員の増員及びその管理体制を整備しているため、現体制にて教育の質の維持・向上を図ることが十分可能である」ことを説明している。しかしながら、通信教育部芸術学部の収容定員の変更計画を見ると、芸術学科は 1070 人から 2030 人に、美術科は 1150 人から 3630 人に、デザイン科は 5130 人から 10030 人に、芸術教養学科は 2320 人から 3400 人に増加することから、通信教育部芸術学部全体の収容定員としては、9420 人の増加となり、現在の収容定員からほぼ倍増する。例えば、同書類の「通信教育部芸術学部」のウ（イ）「＜印刷教材等による授業＞」において「学生からのレポート・作品提出」や「学生へのレポート・作品返却」が想定されており、学生数がほぼ倍増することに伴いこれらを含めた事務作業量も増加すると見受けられるが、現在 12 名配置している印刷教材等による授業の運営担当の専従職員の増強についての説明がなく、適切な体制となっているとは判断できない。このため、収容定員増加後においても印刷教材等による授業が適切に実施される事務職員の体制となっていることについて具体的な根拠を用いて説明するとともに、必要に応じて適切に改めること。（通信教育部芸術学部芸術学科、美術科、デザイン科、芸術教養学科）

2. 学則の変更の趣旨等を記載した書類（本文）に関する審査意見【是正事項】…P5

学則の変更の趣旨等を記載した書類（本文）の「通信教育部芸術学部」のウ（ウ）「教員組織の変更内容」において「通学課程の併設課程である本学部のうち、芸術学科、美術科、デザイン科においては通学課程との兼務が設置基準上認められて」いることが説明されている。しかしながら、「学校法人瓜生山学園 設置認可等に関わる組織の移行表」を見ると、通学課程である芸術学部の「アートプロデュース学科」及び「歴史遺産学科」について、令和 6 年 4 月に学生募集を停止することが記されており、これらの学科については今後廃止されることが見込まれることから、令和 4 年度の改正前大学通信教育設置基準第 9 条第 2 項に定める「昼間又は夜間において授業を行う学部が通信教員を併せ行う場合」に該当するのか疑義がある。このことから、「昼間又は夜間において授業を行う学部が通信教員を併せ行う場合」に該当しない場合、通信教育部芸術学部の芸術学科、美術科及びデザイン科について、大学通信教育設置基準の専任教員数に関する規定を満たしていないことが想定され、適切な専任教員数が配置される計画となっているのか疑義がある。このため、通信教育部芸術学部の芸術学科、美術科及びデザイン科について、併せ行う通学課程である芸術学部の学科をそれぞれ明示した上で、これらの 3 学科について引き続き通学課程と併せ行うこととする妥当性について説明するとともに、大学通信教育設置基準に定める専任教員数を満たしていることについて明確に説明すること。その際、通学課程である芸術学部のアートプロデュース学科及び歴史遺産学科の教育課程等の概要を併せて提出すること。（通信教育部芸術学部芸術学科、美術科、デザイン科、芸術教養学科）

3. 基本計画書に関する審査意見【是正事項】…P21

通信教育部芸術学部デザイン科が「昼間又は夜間において授業を行う学部が通信教員を併せ行う場合」に該当する場合においても、専任教員数が大学通信教育設置基準の規定を満たしていないため、適切に改めること。

4. 基本計画書に関する審査意見【是正事項】…P22

「基本計画書」の「教員組織の概要」において、本学の学科ごとの教員数が記載されているが、「芸術学部」に設置する学科の並びの中で「芸術学部」を称する組織名称が記載されていることから、適切な組織名称が記載されているとは見受けられず、記載された専任教員数が妥当なものであるのかについても疑義がある。また、専任教員等の「計」について、「合計」欄に「新設分」と「既設分」の「計」を合計した数値を超える人数が記載されており、適切な教員数が記載されているのか疑義があることから、本学全体の専任教員数が大学設置基準を満たしているのか判断することができない。このため、これらの記載欄について、適切な教員等の人数を記載すること。

5. 学則に関する審査意見【是正事項】…P25

本学の学則において、学校教育法施行規則第4条第1項第5号に規定する「収容定員に関する事項」について記載が見受けられないことから、適切に改めること。

(是正事項) 通信教育部芸術学部芸術学科、美術科、デザイン科、芸術教養学科

学則の変更の趣旨等を記載した書類(本文)の「通信教育部芸術学部」のウ「(ウ) 教員組織の変更内容」において、教員組織の変更を行わない理由として、「収容定員変更後の大学通信設置基準の基幹教員数を上回る教員数をすでに配置している」こと、また、「各授業の方法に応じて指導教員の増員及びその管理体制を整備しているため、現体制にて教育の質の維持・向上を図ることが十分可能である」ことを説明している。しかしながら、通信教育部芸術学部の収容定員の変更計画を見ると、芸術学科は 1070 人から 2030 人に、美術科は 1150 人から 3630 人に、デザイン科は 5130 人から 10030 人に、芸術教養学科は 2320 人から 3400 人に増加することから、通信教育部芸術学部全体の収容定員としては、9420 人の増加となり、現在の収容定員からほぼ倍増する。例えば、同書類の「通信教育部芸術学部」のウ(イ)「<印刷教材等による授業>」において「学生からのレポート・作品提出」や「学生へのレポート・作品返却」が想定されており、学生数がほぼ倍増することに伴いこれらを含めた事務作業量も増加すると見受けられるが、現在 12 名配置している印刷教材等による授業の運営担当の専従職員の増強についての説明がなく、適切な体制となっているとは判断できない。このため、収容定員増加後においても印刷教材等による授業が適切に実施される事務職員の体制となっていることについて具体的な根拠を用いて説明するとともに、必要に応じて適切に改めること。

(対応)

本学では通信教育による学習の中心的な仕組みとなる、学生からのレポート・作品提出及びその返却に係る事務作業は学生の学習満足度に直結すると考え、Web による作品提出及び返却を可能とすることで、時間短縮や事務作業の効率化を推進してきた。ご指摘を受け、通信教育部芸術学部の収容定員が令和 6 年度からの収容定員増加等に係る学則変更予定において 9,670 名から 19,090 名に倍増するにあたり、印刷教材等の授業における「学生からのレポート・作品提出」や「学生へのレポート・作品返却」は同様に増加するのかを試算した結果は別表 1 のとおりである。令和 2 年度から令和 3 年度にかけて、在籍者数は 7,796 名から 10,815 名と約 1.4 倍となったのに対し、課題提出件数は 22,884 件から 34,657 件と約 1.5 倍となっており、経年の学生一人当たりの提出件数(約 3 件)を勘案すると、令和 9 年度の課題提出件数は約 60,000 件となることを見込まれる。しかしながら、レポートや作品といった各種課題の提出方法には、Web による提出と郵送等による実物提出の 2 種類があり、Web 上で提出された課題は教員が直接 Web 上で添削指導をするため、事務職員の業務は発生しない。その Web 上での課題提出及び添削・採点を行う課題提出件数の割合は年々増加しており、令和 2 年度から令和 4 年度にかけてその比率は 71.7%から 81.2%となっている(別表 2)。

令和 6 年度からの収容定員増加で想定される令和 9 年度在籍者約 20,000 名に対する、郵便等による実物(レポート及び作品)提出の件数は現状の 8,004 件から約 10,000 件に増加することを見込んでいる。10,000 件の場合、提出期間(年 4 回、20 日/回で合計 80 日)を専従職員(12 名)で割ると、1 日あたりの一人の対応件数は 10.4 件となり、令和 4 年度実績である 8.3 件より 2 件程度の増加となる(別表 3)。作業時間の目安としては、開梱および内容の確認、添削依頼準備において 1 件あたり 15~20 分程度を見込み、2 件の増加だと 30~40 分程度の作業時間増となる。この程度の時間増であることから、現状の体制でも対応可能であると考えているが、確実に期間内で作業を完了させるため、提出期間に合わせ、繁忙期には一時的に人員を 2~3 名増員する。さらに令和 6 年度より専従職員を 1 名増員し 13 名の体制へと増強することで、増加する事務量に対応できる適切な運営体制へと改める。

別表1

年度	提出件数	在籍者数	学生1人あたりの提出件数
令和3年度	22,884	7,796	2.9
令和4年度	34,657	10,815	3.2
令和5年度	42,523	14,027	3.0
令和9年度	60,000	20,000	3.0

別表2

年度	提出件数			Web提出の割合
	実物提出	WEB提出	合計	
令和3年度	6,476	16,408	22,884	71.7%
令和4年度	7,269	27,388	34,657	79.0%
令和5年度	8,004	34,519	42,523	81.2%

別表3

年度	実物提出	1日あたり（※1）の実物提出件数	専従職員（※2）1名当たりの対応件数
令和3年度	6,476	81.0	6.7
令和4年度	7,269	90.9	7.6
令和5年度	8,004	100.1	8.3
令和9年度	10,000	125.0	10.4

※1：提出期間（年4回、20日/回で合計80日）より算出

※2：専従職員12名より算出

(是正事項) 通信教育部芸術学部芸術学科、美術科、デザイン科、芸術教養学科

学則の変更の趣旨等を記載した書類(本文)の「通信教育部芸術学部」のウ(ウ)「教員組織の変更内容」において「通学課程の併設課程である本学部のうち、芸術学科、美術科、デザイン科においては通学課程との兼務が設置基準上認められて」いることが説明されている。しかしながら、「学校法人瓜生山学園 設置認可等に関わる組織の移行表」を見ると、通学課程である芸術学部の「アートプロデュース学科」及び「歴史遺産学科」について、令和6年4月に学生募集を停止することが記されており、これらの学科については今後廃止されることが見込まれることから、令和4年度の改正前大学通信教育設置基準第9条第2項に定める「昼間又は夜間において授業を行う学部が通信教員を併せ行う場合」に該当するのか疑義がある。このことから、「昼間又は夜間において授業を行う学部が通信教員を併せ行う場合」に該当しない場合、通信教育部芸術学部の芸術学科、美術科及びデザイン科について、大学通信教育設置基準の専任教員数に関する規定を満たしていないことが想定され、適切な専任教員数が配置される計画となっているのか疑義がある。このため、通信教育部芸術学部の芸術学科、美術科及びデザイン科について、併せ行う通学課程である芸術学部の学科をそれぞれ明示した上で、これらの3学科について引き続き通学課程と併せ行うこととする妥当性について説明するとともに、大学通信教育設置基準に定める専任教員数を満たしていることについて明確に説明すること。その際、通学課程である芸術学部のアートプロデュース学科及び歴史遺産学科の教育課程等の概要を併せて提出すること。

(対応)

通信教育部芸術学部芸術学科、美術科、デザイン科は令和5年現在、別表1左図の対応関係をもって通学課程の併設課程としている。このうち美術科、デザイン科については令和6年度からの収容定員増加等に係る学則変更後も対応関係に変更がないことから、引き続きそれらの学科を通学課程と併せ行うことが妥当と考えている。また令和6年4月に学生募集を停止する、アートプロデュース学科及び歴史遺産学科は、そのカリキュラムに変更のない状態で美術工芸学科に移行する計画である。その際、通信教育部との対応関係は別表1右図のように移行する。このように、芸術学科、美術科、デザイン科それぞれの対応関係が移行した後も保持されることから、これら3学科が併設課程として引き続き妥当であるものと考えている。また別表2として、芸術学部アートプロデュース学科、歴史遺産学科、通信教育部芸術学部芸術学科それぞれの教育課程の概要を記した。ここから、専門教育科目の「芸術学」「歴史遺産学概論」「史料講読」を両課程で設置していることがわかる。また別表3の専任教員一覧にあるように、通学課程、通信教育課程両方の科目を担当する専任教員を複数配置している。このことから、カリキュラム及び教員配置の面からも芸術学科が併設課程として妥当であるといえる。しかし、ご指摘への対応を検討した結果、通学課程の美術工芸学科が通信教育課程の芸術学科及び美術科の2学科を併せ行う点において、対応関係が複雑になると判断し、通信教育部芸術学部の収容定員増申請を取り下げる。今後、令和7年以降の通信教育部芸術学部収容定員増申請を準備すると同時に、通信教育部芸術学部芸術学科においては、そのカリキュラムを再検討した上で、アートプロデュース学科及び歴史遺産学科が存続する期間内に、併設課程ではなく通信教育課程のみに設置される学科とする手続きを行う。また、通信教育部芸術学部芸術学科、美術科、デザイン科の専任教員数については別表4の通り、大学通信教育設置基準に定める教員数を満たす計画である。芸術学科と美術科は双方ともに通学課程美術工芸学科と併設関係とな

るが、美術工芸学科の専任教員数は12名を超えており、芸術学科、美術科の各専任教員がそれぞれ4名を超えていることから、大学通信教育設置基準に定める教員数を満たしている。同時に、併設課程に該当しない場合において定められた教員数も別表5の通り、すべての学科が大学通信教育設置基準に定める専任教員数を満たす計画であるが、上述の通り、通信教育部芸術学部の収容定員増申請については取り下げる。

別表1

令和5年度京都芸術大学		令和6年度京都芸術大学	
芸術学部	通信教育部芸術学部	芸術学部	通信教育部芸術学部
アートプロデュース学科	芸術学科	美術工芸学科	芸術学科
歴史遺産学科			
美術工芸学科	美術科	情報デザイン学科	デザイン科
情報デザイン学科	デザイン科	環境デザイン学科	芸術教養学科
環境デザイン学科		キャラクターデザイン学科	
キャラクターデザイン学科		プロダクトデザイン学科	
プロダクトデザイン学科		空間演出デザイン学科	
空間演出デザイン学科		映画学科	
映画学科		舞台芸術学科	
舞台芸術学科		文芸表現学科	
文芸表現学科		こども芸術学科	
こども芸術学科			

別表 2

別記様式第 2 号 (その 2 の 1)

(用紙 日本産業規格 A 4 縦型)

教 育 課 程 等 の 概 要															
(芸術学部アートプロデュース学科)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		
学 科 専 門 科 目	アートプロデュース入門I	1前	4			○			1	2				共同	
	アートプロデュース入門II	1後	4			○			1	2				共同	
	美術史I	1前	2			○				1					
	美術史II	2後		2		○					1				
	美術史III	1後	2			○			1					メディア	
	美術史IV	2前		2		○			1					メディア	
	芸術学II	2後		2		○				1					
	芸術学III	2前		2		○							兼1		
	芸術学IV	2後		2		○							兼1		
	芸術学I	3前		2		○							兼1		
	芸術学V	3後		2		○							兼1		
	アートプロデュース基礎演習I	1前	2				○				1			兼1	共同
	現代社会とアートV	2前		2		○								兼1	
	現代社会とアートII	2後	2			○			1	1					共同
	現代社会とアートVI	3前		2		○				1					共同
	現代社会とアートIII	3前	2			○			1	1				兼1	共同
	芸術学VI	2前		2		○								兼1	
	現代社会とアートI	2前	2			○				1					
	現代社会とアートIV	2後		2		○			1						
	アートプロデュース基礎演習II	1後	2				○				1			兼1	共同
	リサーチ・プロジェクト演習I	2前		2			○		1					兼1	共同
	リサーチ・プロジェクト演習II	2後		2			○		1					兼1	共同
	アート・プロジェクト演習I	2前		2			○			2	1				共同
	アート・プロジェクト演習II	2後		2			○			2	1				共同
	対話型鑑賞I	2前		2			○			1					共同
	対話型鑑賞II	2後		2			○			1					共同
	アート・マネジメント演習I	3前	2				○			1	1				共同
	アート・マネジメント演習II	3後	2				○			1	1				共同
	フィールドスタディI	2前		2			○		1					兼1	共同
	フィールドスタディII	2後		2			○			1				兼1	共同
	表現演習I	1前	2				○			1					共同
	表現演習II	1後	2				○			1					共同
	アートプロデュース総合演習I	2前	1				○			1					
	アートプロデュース総合演習II	2後	1				○			1					
	アートプロデュース総合演習III	3前	2				○		1	3	1				共同
	アートプロデュース総合演習IV	3後	2				○		1	3	1				共同
	アートプロデュース総合演習V	4前	2				○		1	2	1				
	アートプロデュース総合演習VI	4後	2				○		1	2	1				
	卒業研究・制作	4後	4				○		1	2	1				共同
	現代社会とアートVII	3前		2		○				1					
	コンピュータ演習I	1前		2			○							兼1	メディア・共同
	コンピュータ演習II	2前		2			○							兼1	共同
	学科特殊演習I	1認定科目		2			○								
	学科特殊演習II	1認定科目		2			○								
	学科特殊演習III	1認定科目		2			○								
	学科特殊演習IV	1認定科目		2			○								
	絵画基礎演習	2前後		2			○							兼1	
彫刻基礎演習	2前後		2			○							兼1		
デザイン基礎演習	2前後		2			○							兼1		
キャリアインターンシップI	2認定科目		1			○									
キャリアインターンシップII	2認定科目		1			○									
キャリアインターンシップIII	2認定科目		2			○									
小計(52科目)	-		44	62		-			2	3	1	0	0	兼11	-
芸 術 教 養 科 目 (創 造 基 礎	クリエイティブワークショップI	1前		3			○				1			兼19	オムニバス
	クリエイティブワークショップII	1休		5			○				1			兼19	
	百科学	1後		2		○			1	1				兼14	
	ことばとコミュニケーションI	1前		1		○				1	1			兼10	
	ことばとコミュニケーションII	1前		1		○				1	1			兼10	
	デッサン特殊演習I	1休		1			○		1					兼2	
	デッサン特殊演習II	1休		1			○		1					兼2	
	創造の工房論	1後		2		○								兼1	

理 科 目 群	リーディングスキル	1前・後	2	○								兼1	
	リサーチ&リテラシー入門	1後	1	○				1	1			兼2	
	情報リテラシー論	1前・後	1	○					1				
	デッサン演習基礎	1前・後	1		○							兼9	
	デッサン演習入門	1前・後	1		○							兼7	
	小計（13科目）	－	0 22	－			2 3 2 0 0					兼96	－
芸 術 教 養 科 目 （芸 術 教 養 科 目 群）	英会話I	1前・後	2	○			1 1					兼6	
	英会話II	1前・後	2	○			1 1						
	英会話III	1前・後	2	○			1						
	Academic English	1前・後	2	○			1						
	Academic English II	1前・後	2	○			1						
	フランスの文化と言語	2前・後	2	○								兼1	
	中国の文化と言語	2前・後	2	○								兼1	
	ドイツの文化と言語	2後	2	○								兼1	
	日本の文化と言語I	1前	2	○								兼1	
	日本の文化と言語II	1後	2	○								兼1	
	日本の文化と言語III	2前	2	○								兼1	
	日本の文化と言語IV	2後	2	○								兼1	
	心と身体の健康I	1前・後	1	○								兼1	
	心と身体の健康II	1前・後	1	○			1						
	体育実技I	1前・後	2		○	○	1					兼2	
	体育実技II	1前・後	1		○	○	1						
	体育実技III	1後	1		○	○	1						
	宗教学I	1前	1	○								兼1	
	宗教学II	1前	1	○								兼1	
	文学I	1後	1	○			1						
	文学II	1後	1	○			1						
	芸術史I	1前・後	2	○			1 1						
	芸術史II	1前・後	2	○			2 1						
	芸術史III	1前	2	○					1				
	芸術史IV	1後	2	○					1				
	デザイン論I	2前・後	2	○								兼1	
	美術論	1前・後	2	○			1 1	7					
	美術史	1前・後	2	○								兼2	
	文化史	2休	2	○								兼1	
	京都学I	1後	2	○				1					
	京都学II	1後	2	○								兼1	
	日本芸能史I	1前	2	○			1						
	日本芸能史II	1後	2	○			1						
	学際領域特講I	2前	2	○								兼1	
	学際領域特講II	2後	2	○								兼1	
	学際領域特講III	2前・後	2	○								兼1	
	学際領域特講IV	2後	2	○			1						
	学際領域特講V	2前	2	○								兼1	
	学際領域特講VI	2後	2	○				1				兼1	
	学際領域特講VII	2前・後	2	○								兼2	
	学際領域特講VIII	2後	2	○			5					兼4	
	素材論I	1前・後	1	○			1						
	素材論II	1前・後	1	○			1						
	政治学	1前	2	○								兼1	
	経済学I	2前・後	1	○								兼1	
	経済学II	2前・後	1	○								兼1	
	社会学基礎I	1前・後	1	○				1				兼2	
	社会学基礎II	1前・後	1	○				1				兼2	
	社会学II	2後	2	○			1						
	民俗学	2前・後	2	○								兼2	
現代社会論I	2前	1	○					1					
現代社会論II	2後	1	○			1							
芸術と心理	1前・後	2	○			1					兼2		
表象文化論I	2前・後	1	○								兼1		
表象文化論II	2前・後	1	○								兼1		
日本文化論I	1後	1	○			1							
日本文化論II	1後	1	○			1							
言語文化論I	2前	1	○			1	1						
言語文化論II	2前	1	○			1	1						
日本国憲法	1前・後	2	○				1				兼1		
人権教育	1前・後	2	○			1					兼2		
現代アート入門I	1前・後	1	○					1					
現代アート入門II	1前・後	1	○						1				
農演習I	1前・後	2		○	○	1							

農演習II	2前・後	2		○	1		
芸術特別演習I	2休	2		○			兼1
芸術特別演習II	2後	2		○		1	
芸術特別演習III	2前・後	2		○			兼1
芸術特別演習IV	2前・後	2		○			兼1
芸術特別演習V	2前・後	2		○			兼1
色彩論I	2休	1	○				兼2
色彩論II	2休	1	○				兼2
写真論I	1前	1	○		1		
写真論II	1前	1	○		1		兼1
哲学I	2後	1	○				兼1
哲学II	2後	1	○				兼1
情報学I	2後	1	○				兼2
情報学II	2後	1	○				兼2
自然と芸術	1後	2	○				兼2
数学基礎II	1後	2	○				兼1
数学基礎III	2前	2	○				兼1
日本語論述基礎I	2前・後	1	○				兼1
日本語論述基礎II	2前・後	1	○				兼1
日本語表現基礎I	2前・後	1	○		1		
日本語表現基礎II	2前・後	1	○		1		
国語基礎I	2前・後	1	○		1		
国語基礎II	2前・後	1	○		1		
法学I	1前・後	1	○				兼1
法学II	1前・後	1	○				兼1
キャリア研究実践	2後	2	○				兼4
就職対策特講	3前	1	○			1	兼3
学際領域演習I	2前	2		○			兼1
学際領域演習II	2後	2		○			兼1
キャリア英語基礎	1前・後	2	○		1		兼2
キャリア英語応用	2前・後	2	○		1		
数学基礎I	1前	2	○				兼1
ウルトラトライアル	1・2前・後	2		○		1	兼1
韓国の文化と言語	2前・後	2	○				兼1
イタリアの文化と言語	2後	2	○		1		
プロジェクト探究I	2前	2	○				兼1
プロジェクト探究II	2後	2	○				兼1
プロジェクト探究III	2前	2	○			1	
プロジェクト探究IV	2後	2	○			1	
プロジェクト探究V	2前	2	○		1		
プロジェクト探究VI	2前	2	○		1		
プロジェクト探究VII	2前	2	○		1		
プロジェクト探究VIII	2休	2	○		1	1	兼1
キャリア研究基礎	1後	1	○			1	
伝統文化特講	1前	1	○			1	
社会科学入門	1前	1	○			1	
知覚心理学	1前	1	○				兼1
芸術数学入門	1後	1	○		1		
自然科学入門	1前・後	1	○		1		兼1
人文学入門	1前	1	○		2		兼4
デザイン入門	1前	1	○			1	兼4
京都の美術入門	1後	1	○		1		
西洋の美術入門	1前	1	○		1		
異文化コミュニケーションI	1前	2	○			1	
異文化コミュニケーションII	1前・後	2	○		1	1	兼1
京都学特講	1後	1	○			1	兼1
知財特講	1後	2	○			1	兼1
英語基礎	1前・後	2	○		1		兼1
伝統文化論	2後	1	○		1		
経営学	2前	1	○			1	兼1
美術解剖学	2後	1	○				兼1
生命論I	2前	1	○		1		
技術史・技術論I	2前	1	○		1		
サイエンスアート基礎	2後	1	○		1		
データサイエンス入門	2後	1	○			1	
メディアアート論	2後	1	○				1
心理学I	2後	1	○		1		
先端科学芸術論	2後	1	○		1		
中東の文化と言語	2前	2	○				兼1
現代ヘルスケア論	2前・後	1	○			1	

	写真論特講	2休		1	○			1										
	地域文化論I	2前		1	○			1									兼1	
	地政学	3後		1	○					1								
	芸術史講義（日本）I	1前・後		2	○												兼1	
	芸術史講義（日本）II	1休		2	○												兼1	
	芸術史講義（日本）III	1前・後		2	○												兼1	
	芸術史講義（日本）IV	1休		2	○												兼1	
	芸術史講義（アジア）I	1前・後		2	○												兼1	
	芸術史講義（アジア）II	1休		2	○												兼1	
	芸術史講義（アジア）III	1前・後		2	○												兼1	
	芸術史講義（アジア）IV	1休		2	○												兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）I	1前・後		2	○												兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）II	1休		2	○												兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）III	1前・後		2	○												兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）IV	1休		2	○												兼1	
	芸術史講義（近現代）I	1前・後		2	○												兼1	
	芸術史講義（近現代）II	1休		2	○												兼1	
	芸術史講義（近現代）III	1前・後		2	○												兼1	
	芸術史講義（近現代）IV	1休		2	○												兼1	
	伝統文化演習IX（和太鼓）	1前・後		1		○											兼2	
	伝統文化演習I	1前		1		○				1							兼1	
	伝統文化演習II	1前・後		1		○				1							兼3	
	伝統文化演習III	1前・後		1		○				1							兼3	
	伝統文化演習IV	1後		1		○				1							兼2	
	伝統文化演習V	1前・後		1		○				1							兼3	
	伝統文化演習VI	1前・後		1		○											兼1	
	伝統文化演習VII	1前・後		1		○											兼3	
	伝統文化演習VIII	1前・後		1		○											兼1	
	伝統文化演習X	1前		2		○											兼3	
	伝統文化演習XI	1後		2		○											兼3	
	小計（164科目）	—	0	253	—			9	5	1	0	0				兼149	—	
芸術 教養 科目 （他 学 科 開 放 科 目）	美術工芸史I	2前		2	○												兼3	メディア
	美術工芸史II	2前		2	○												兼1	メディア
	美術工芸史III	2後		2	○												兼1	メディア
	美術工芸史IV	2前		2	○												兼2	メディア
	アイデアソンIII	2前		4	○												兼1	
	リテラシー	2前		2	○												兼1	
	情報デザイン論V	2前		2	○												兼3	メディア
	サステイナブルデザイン論	2前		2	○												兼1	メディア
	空間演出デザイン概論I	2前		2	○												兼1	
	環境デザイン概論	2前		2	○												兼15	オムニバス
	舞台芸術概論I	2前		2	○												兼1	
	作品研究I	2前		2	○												兼1	
	文芸表現入門I	2前		2	○												兼3	
	文芸表現入門II	2前		2	○												兼3	
	文芸概論	2後		2	○												兼1	
	こども家庭福祉	2後		2	○												兼1	
	初等教育原理	2前		2	○												兼1	
	考古学I	2前		2	○												兼1	メディア
	文化財建造物論	2後		2	○												兼1	
	装こう文化財論	2後		2	○												兼1	
	小計（20科目）	—	0	42	—			0	0	0	0	0				兼43	—	
自 由 選 択 科 目	プロジェクト演習II	1前・後		2		○											兼11	
	プロジェクト演習III	1前・後		2		○											兼11	
	プロジェクト演習IV	1前・後		2		○											兼11	
	プロジェクト演習V	1前・後		2		○											兼11	
	プロジェクト演習VI	1前・後		2		○											兼11	
	プロジェクト演習VII	1前・後		2		○											兼11	
	プロジェクト演習VIII	1前・後		2		○											兼11	
	特殊演習I	1認定科目		2		○												
	特殊演習II	1認定科目		2		○												
	特殊演習III	1認定科目		2		○												
	特殊演習IV	1認定科目		2		○												
	特殊講義I	1認定科目		2	○													
	特殊講義II	1認定科目		2	○													
	特殊講義III	1認定科目		2	○													
	特殊講義IV	1認定科目		2	○													
	特殊講義V	1認定科目		2	○													
	特殊講義VI	1認定科目		2	○													
	特殊講義VII	1認定科目		1	○													

教育課程等の概要																
(芸術学部歴史遺産学科)																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
学科専門科目	歴史遺産学概論Ⅰ	1前	2			○			3	3				兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	共同 集中 集中 集中 集中	
	歴史遺産学概論Ⅱ	1前	2			○			3	3						
	歴史遺産学基礎実習Ⅰ	1後	2				○		1	1						
	京都地誌Ⅰ	2後	2			○										
	京都地誌Ⅱ	2後	2			○										
	人文地理学Ⅰ	1後		2		○								兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	集中 集中 集中 集中 集中	
	人文地理学Ⅱ	1後		2		○										
	自然地理学	2前		2		○										
	アジア史	2前		2		○										
	外国史	2前		2		○										
	考古学Ⅰ	1前	2			○				1	1				メディア メディア	
	考古学Ⅱ	1後	2			○			1							
	宗教学概論	2後		2		○								兼1 兼1		
	遺跡修景論	3前		2		○			1	1						
	コンピュータ演習	1前		2			○							兼1	共同	
	文化財庭園論	1後		2			○			1					兼1 兼1	
	文化財建造物論	1後		2			○									
	仏教芸術論	1前		2			○								兼1 兼1	
	装こう文化財論	1後		2			○			1						
	保存科学論	1前		2			○				1				兼1 兼1	
	民俗文化財論	1前		2			○									
	歴史遺産学基礎実習Ⅱ	2前		2				○			1				兼1	共同 共同
	歴史遺産学基礎実習Ⅲ	2後		2				○			3					
	歴史遺産プロジェクト演習Ⅱ	3前		2				○		3	4				兼6 兼6	共同
	歴史遺産プロジェクト演習Ⅲ	3後		2				○		3	4				兼6 兼6	共同 共同
	歴史遺産学総合演習Ⅰ	3前	3					○		3	3					
	歴史遺産学総合演習Ⅱ	3後	3					○		3	3				共同 共同	メディア メディア
	日本史特論Ⅰ	2前			2		○			1						
	日本史特論Ⅱ	2後			2		○			1	1				兼1	
	日本史特論Ⅲ	2前			2		○									
	日本史特論Ⅳ	2後			2		○				1				兼1	
	史料講読Ⅰ	2前	2				○			1	1					
	史料講読Ⅱ	2前	2				○			1	1				兼1 兼1	
	史料講読Ⅲ	2後		2			○				1					
	史料講読Ⅳ	2後		2			○				1				兼6 兼1 兼1	共同 共同
	フィールドワークⅠ	1前	2					○		2	1					
歴史遺産プロジェクト演習Ⅰ	2後	2					○		3	4				兼6 兼1 兼1	共同 共同	
歴史遺産学総合演習Ⅲ	4前	4					○		3	3						
卒業研究・制作	4後	4					○		3	3				兼1		
学科特殊演習Ⅰ	1認定科目			2			○									
学科特殊演習Ⅱ	1認定科目			2			○									
学科特殊演習Ⅲ	1認定科目			2			○									
学科特殊演習Ⅳ	1認定科目			2			○									
キャリアインターンシップⅠ	2認定科目			1			○									
キャリアインターンシップⅡ	2認定科目			1			○									
キャリアインターンシップⅢ	2認定科目			2			○									
小計(48科目)	—		36	60		—			4	6	8	0	0	兼20	—	
芸術教養科目 (創造基礎科目群)	クリエイティブワークショップⅠ	1前		3				○						兼19	オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス	
	クリエイティブワークショップⅡ	1休		5				○						兼19		
	百科学	1後		2		○			1	1				兼14		
	ことばとコミュニケーションⅠ	1前		1		○				1	1			兼10		
	ことばとコミュニケーションⅡ	1前		1		○				1	1			兼10		
	デッサン特殊演習Ⅰ	1休		1				○		1				兼2		
	デッサン特殊演習Ⅱ	1休		1				○		1				兼2		
	創造的工房論	1後		2		○								兼1		
	リーディングスキル	1前・後		2		○								兼1		
	リサーチ&リテラシー入門	1後		1		○				1	1			兼2		
	情報リテラシー論	1前・後		1		○					1			兼9 兼7 兼9 兼7		
	デッサン演習基礎	1前・後		1				○								
	デッサン演習入門	1前・後		1				○								
小計(13科目)	—		0	22		—			2	3	2	0	0	兼96		

芸術教養科目（芸術教養科目群）	英会話I	1前・後	2	○		1	1		兼6
	英会話II	1前・後	2	○		1	1		
	英会話III	1前・後	2	○			1		
	Academic English	1前・後	2	○		1			
	Academic English II	1前・後	2	○		1			
	フランスの文化と言語	2前・後	2	○					兼1
	中国の文化と言語	2前・後	2	○					兼1
	ドイツの文化と言語	2後	2	○					兼1
	日本の文化と言語I	1前	2	○					兼1
	日本の文化と言語II	1後	2	○					兼1
	日本の文化と言語III	2前	2	○					兼1
	日本の文化と言語IV	2後	2	○					兼1
	心と身体の健康I	1前・後	1	○					兼1
	心と身体の健康II	1前・後	1	○			1		
	体育実技I	1前・後	2		○		1		兼2
	体育実技II	1前・後	1		○		1		
	体育実技III	1後	1		○		1		
	宗教学I	1前	1	○					兼1
	宗教学II	1前	1	○					兼1
	文学I	1後	1	○		1			
	文学II	1後	1	○		1			
	芸術史I	1前・後	2	○		1			
	芸術史II	1前・後	2	○		2	1		
	芸術史III	1前	2	○				1	
	芸術史IV	1後	2	○				1	
	デザイン論I	2前・後	2	○					兼1
	美術論	1前・後	2	○		1	1	7	
	美術史	1前・後	2	○					兼2
	文化史	2休	2	○					兼1
	京都学I	1後	2	○			1		
	京都学II	1後	2	○					兼1
	日本芸能史I	1前	2	○		1			
	日本芸能史II	1後	2	○		1			
	学際領域特講I	2前	2	○					兼1
	学際領域特講II	2後	2	○					兼1
	学際領域特講III	2前・後	2	○					兼1
	学際領域特講IV	2後	2	○		1			
	学際領域特講V	2前	2	○					兼1
	学際領域特講VI	2後	2	○			1		兼1
	学際領域特講VII	2前・後	2	○					兼2
	学際領域特講VIII	2後	2	○		5			兼4
	素材論I	1前・後	1	○		1			
	素材論II	1前・後	1	○		1			
	政治学	1前	2	○					兼1
	経済学I	2前・後	1	○					兼1
	経済学II	2前・後	1	○					兼1
	社会学基礎I	1前・後	1	○			1		兼2
	社会学基礎II	1前・後	1	○			1		兼2
	社会学II	2後	2	○		1			
	民俗学	2前・後	2	○					兼2
	現代社会論I	2前	1	○				1	
	現代社会論II	2後	1	○		1			
	芸術と心理	1前・後	2	○		1			兼2
	表象文化論I	2前・後	1	○					兼1
	表象文化論II	2前・後	1	○					兼1
	日本文化論I	1後	1	○		1			
	日本文化論II	1後	1	○		1			
	言語文化論I	2前	1	○		1	1		
	言語文化論II	2前	1	○		1	1		
	日本国憲法	1前・後	2	○			1		兼1
	人権教育	1前・後	2	○		1			兼2
	現代アート入門I	1前・後	1	○				1	
	現代アート入門II	1前・後	1	○				1	
	農演習I	1前・後	2		○	1			
	農演習II	2前・後	2		○	1			
	芸術特別演習I	2休	2		○				兼1
	芸術特別演習II	2後	2		○			1	
	芸術特別演習III	2前・後	2		○				兼1
	芸術特別演習IV	2前・後	2		○				兼1
	芸術特別演習V	2前・後	2		○				兼1

色彩論I	2休	1	○							兼2
色彩論II	2休	1	○							兼2
写真論I	1前	1	○					1		
写真論II	1前	1	○					1		兼1
哲学I	2後	1	○							兼1
哲学II	2後	1	○							兼1
情報学I	2後	1	○							兼2
情報学II	2後	1	○							兼2
自然と芸術	1後	2	○							兼2
数学基礎II	1後	2	○							兼1
数学基礎III	2前	2	○							兼1
日本語論述基礎I	2前・後	1	○							兼1
日本語論述基礎II	2前・後	1	○							兼1
日本語表現基礎I	2前・後	1	○				1			
日本語表現基礎II	2前・後	1	○				1			
国語基礎I	2前・後	1	○				1			
国語基礎II	2前・後	1	○				1			
法学I	1前・後	1	○							兼1
法学II	1前・後	1	○							兼1
キャリア研究実践	2後	2	○							兼4
就職対策特講	3前	1	○					1		兼3
学際領域演習I	2前	2		○						兼1
学際領域演習II	2後	2		○						兼1
キャリア英語基礎	1前・後	2	○				1			兼2
キャリア英語応用	2前・後	2	○				1			
数学基礎I	1前	2	○							兼1
ウルトラトライアル	1・2前・後	2		○				1		兼1
韓国の文化と言語	2前・後	2	○							兼1
イタリアの文化と言語	2後	2	○				1			
プロジェクト探究I	2前	2	○							兼1
プロジェクト探究II	2後	2	○							兼1
プロジェクト探究III	2前	2	○					1		
プロジェクト探究IV	2後	2	○					1		
プロジェクト探究V	2前	2	○				1			
プロジェクト探究VI	2前	2	○				1			
プロジェクト探究VII	2前	2	○				1			
プロジェクト探究VIII	2休	2	○				1	1		兼1
キャリア研究基礎	1後	1	○					1		
伝統文化特講	1前	1	○						1	
社会科学入門	1前	1	○					1		
知覚心理学	1前	1	○							兼1
芸術数学入門	1後	1	○				1			
自然科学入門	1前・後	1	○				1			兼1
人文学入門	1前	1	○				2			兼4
デザイン入門	1前	1	○					1		兼4
京都の美術入門	1後	1	○				1			
西洋の美術入門	1前	1	○				1			
異文化コミュニケーションI	1前	2	○						1	
異文化コミュニケーションII	1前・後	2	○				1	1	7	兼1
京都学特講	1後	1	○					1		兼1
知財特講	1後	2	○					1		兼1
英語基礎	1前・後	2	○				1			兼1
伝統文化論	2後	1	○				1			
経営学	2前	1	○					1		兼1
美術解剖学	2後	1	○							兼1
生命論I	2前	1	○				1			
技術史・技術論I	2前	1	○				1			
サイエンスアート基礎	2後	1	○				1			
データサイエンス入門	2後	1	○					1		
メディアアート論	2後	1	○						1	
心理学I	2後	1	○				1			
先端科学芸術論	2後	1	○				1			
中東の文化と言語	2前	2	○							兼1
現代ヘルスケア論	2前・後	1	○					1		
写真論特講	2休	1	○					1		
地域文化論I	2前	1	○					1		兼1
地政学	3後	1	○						1	
芸術史講義（日本）I	1前・後	2	○							兼1
芸術史講義（日本）II	1休	2	○							兼1
芸術史講義（日本）III	1前・後	2	○							兼1

	芸術史講義（日本）Ⅳ	1休	2	○									兼1	
	芸術史講義（アジア）Ⅰ	1前・後	2	○									兼1	
	芸術史講義（アジア）Ⅱ	1休	2	○									兼1	
	芸術史講義（アジア）Ⅲ	1前・後	2	○									兼1	
	芸術史講義（アジア）Ⅳ	1休	2	○									兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）Ⅰ	1前・後	2	○									兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）Ⅱ	1休	2	○									兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）Ⅲ	1前・後	2	○									兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）Ⅳ	1休	2	○									兼1	
	芸術史講義（近現代）Ⅰ	1前・後	2	○									兼1	
	芸術史講義（近現代）Ⅱ	1休	2	○									兼1	
	芸術史講義（近現代）Ⅲ	1前・後	2	○									兼1	
	芸術史講義（近現代）Ⅳ	1休	2	○									兼1	
	伝統文化演習Ⅸ（和太鼓）	1前・後	1		○								兼2	
	伝統文化演習Ⅰ	1前	1		○		1						兼1	
	伝統文化演習Ⅱ	1前・後	1		○		1						兼3	
	伝統文化演習Ⅲ	1前・後	1		○		1						兼3	
	伝統文化演習Ⅳ	1後	1		○		1						兼2	
	伝統文化演習Ⅴ	1前・後	1		○		1						兼3	
	伝統文化演習Ⅵ	1前・後	1		○								兼1	
	伝統文化演習Ⅶ	1前・後	1		○								兼3	
	伝統文化演習Ⅷ	1前・後	1		○								兼1	
	伝統文化演習Ⅹ	1前	2		○								兼3	
	伝統文化演習Ⅺ	1後	2		○								兼3	
	小計（184科目）	—	0	253	—		9	5	1	0	0	兼149	—	
芸術教養科目（他学科開放科目）	美術工芸史Ⅰ	2前	2	○									兼3	メディア
	美術工芸史Ⅱ	2前	2	○									兼1	メディア
	美術工芸史Ⅲ	2後	2	○									兼1	メディア
	美術工芸史Ⅳ	2前	2	○									兼2	メディア
	アイデアソンⅢ	2前	4	○									兼1	
	リテラシー	2前	2	○									兼1	
	情報デザイン論Ⅴ	2前	2	○									兼3	メディア
	サステナブルデザイン論	2前	2	○									兼1	メディア
	空間演出デザイン概論Ⅰ	2前	2	○									兼1	
	環境デザイン概論	2前	2	○									兼15	オムニバス
	舞台芸術概論Ⅰ	2前	2	○									兼1	
	作品研究Ⅰ	2前	2	○									兼1	
	文芸表現入門Ⅰ	2前	2	○									兼3	
	文芸表現入門Ⅱ	2前	2	○									兼3	
	文芸概論	2後	2	○									兼1	
	アートプロデュース入門Ⅰ	2前	4	○									兼3	共同
	アートプロデュース入門Ⅱ	2後	4	○									兼3	共同
	こども家庭福祉	2後	2	○									兼1	
	初等教育原理	2前	2	○									兼1	
	小計（19科目）	—	0	44	—		0	0	0	0	0	兼43	—	
自由選択科目	プロジェクト演習Ⅱ	1前・後	2		○								兼11	
	プロジェクト演習Ⅲ	1前・後	2		○								兼11	
	プロジェクト演習Ⅳ	1前・後	2		○								兼11	
	プロジェクト演習Ⅴ	1前・後	2		○								兼11	
	プロジェクト演習Ⅵ	1前・後	2		○								兼11	
	プロジェクト演習Ⅶ	1前・後	2		○								兼11	
	プロジェクト演習Ⅷ	1前・後	2		○								兼11	
	特殊演習Ⅰ	1認定科目	2		○									
	特殊演習Ⅱ	1認定科目	2		○									
	特殊演習Ⅲ	1認定科目	2		○									
	特殊演習Ⅳ	1認定科目	2		○									
	特殊講義Ⅰ	1認定科目	2	○										
	特殊講義Ⅱ	1認定科目	2	○										
	特殊講義Ⅲ	1認定科目	2	○										
	特殊講義Ⅳ	1認定科目	2	○										
	特殊講義Ⅴ	1認定科目	2	○										
	特殊講義Ⅵ	1認定科目	2	○										
	特殊講義Ⅶ	1認定科目	1	○										
	特殊講義Ⅷ	1認定科目	1	○										
	企業実習Ⅰ	1認定科目	2		○									
	企業実習Ⅱ	1認定科目	2		○									
	企業実習Ⅲ	1認定科目	2		○									
	企業実習Ⅳ	1認定科目	2		○									
	国内現地研修Ⅰ	1認定科目	2		○									
	国内現地研修Ⅱ	1認定科目	2		○									

100

教育課程等の概要															
(通信教育部芸術学部芸術学科)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合 教育 科目	英語1A	1	1	1		○				1				兼1	面接
	体育実技	1	1	1			○			1				兼1	面接
	メディア論への階段	1	1	1		○				1	1			兼2	面接
	哲学への階段	1	1	1		○				1	1			兼1	面接
	考古学への階段	1	1	1		○				1	1			兼2	面接
	民俗学への階段	1	1	1		○				1	1			兼1	面接
	自然学への階段	1	1	1		○				1	1			兼1	面接
	都市環境への階段	1	1	1		○				1	1			兼1	面接
	文学研究への階段	1	1	1		○			1	1	1				面接
	映画研究への階段	1	1	1		○				1	1			兼2	面接
	日本史への階段	1	1	1		○			1	2	1				面接
	社会学への階段	1	1	1		○				1	1			兼1	面接
	オンライン授業入門	1	1	1		○				2	1			兼2	面接
	人間科学への階段	1	1	1		○				1				兼1	面接
	はじめての共通科目	1	1	1		○				1		2			面接
	身体と表現	1	1	1		○			2	2					面接
	数と世界	1	1	1		○				1					面接
	名著を読む	1	1	1		○				1					面接
	入門デッサン1	1	1	1			○		1	1				兼9	面接
	入門デッサン2	1	1	1			○		1	1				兼8	面接
	入門デッサン3	1	1	1			○		1	1				兼6	面接
	入門デッサン4	1	1	1			○		1	1				兼4	面接
	入門デッサン5	1	1	1			○		1	1				兼8	面接
	基礎デッサン1	1	1	1			○		1	1				兼8	面接
	基礎デッサン2	1	1	1			○		1	1				兼2	面接
	基礎デッサン3	1	1	1			○		1	1				兼4	面接
	基礎デッサン4	1	1	1			○		1	1				兼7	面接
	基礎デッサン5	1	1	1			○		1	1				兼4	面接
	基礎デッサン6	1	1	1			○		1	1				兼4	面接
	伝統芸術基礎（伝統芸能）	1	1	1		○				1	1			兼1	面接
	伝統芸術基礎（文楽）	1	1	1		○				1	1			兼1	面接
	伝統芸術基礎（茶の湯）	1	1	1		○				1	1			兼1	面接
	伝統芸術基礎（煎茶）	1	1	1		○				1	1			兼1	面接
	伝統芸術基礎（落語）	1	1	1		○				1					面接
	ことばと表現	1	1	1		○								兼11	印刷教材
	論述基礎	1	2	2		○			1					兼11	印刷教材
	外国語1	1	2	2		○								兼3	印刷教材
	外国語2	1	2	2		○				1				兼2	印刷教材
	古典日本語	1	2	2		○				1				兼2	印刷教材
	情報	1	2	2		○			1					兼5	印刷教材
	音楽	1	2	2		○			1					兼3	印刷教材
	地域環境論	1	2	2		○			1					兼4	印刷教材
	生態学	1	2	2		○			1					兼1	印刷教材
	都市デザイン論	1	2	2		○			1					兼4	印刷教材
	色彩と形	1	2	2		○			1					兼2	印刷教材
	心理学	1	2	2		○								兼4	印刷教材
	政治学	1	2	2		○								兼1	印刷教材
	経済学	1	2	2		○								兼2	印刷教材
	社会学	1	2	2		○								兼5	印刷教材
	宗教学	1	2	2		○								兼5	印刷教材
	列島考古学	1	2	2		○				1				兼1	印刷教材
	日本史	1	2	2		○				1				兼1	印刷教材
	アジア史	1	2	2		○				1				兼2	印刷教材
	西洋史	1	2	2		○				1					印刷教材
	文化研究1	1	2	2		○								兼3	印刷教材
	文化研究2	1	2	2		○				1					印刷教材
	文化研究3	1	2	2		○					1			兼3	印刷教材
	京都を学ぶ	1	2	2		○				1				兼1	印刷教材
	地域を探る	1	2	2		○			1					兼1	印刷教材
	詩学への案内	1	2	2		○			1					兼3	印刷教材
	哲学への案内	1	2	2		○								兼3	印刷教材
	学際的な知への案内	1	2	2		○								兼1	印刷教材
	日本の憲法	1	2	2		○								兼1	印刷教材
	体育理論	1	2	2		○								兼1	印刷教材
	日本文化論	1	2	2		○								兼2	印刷教材
	地域環境学演習	1	2	2			○							兼2	印刷教材
	地域文化学演習	1	2	2			○							兼1	印刷教材
	デッサン	1	2	2			○		1	1				兼7	印刷教材
	小計（67科目）	—	0	101	0	—	—	—	6	4	1	0	0	兼117	—
専門 教育 科目	芸術教養基礎	1	1	1		○			2	2	1			兼1	面接
	著作権を学ぶ	1	1	1		○				1	1			兼1	面接
	美学と芸術学への大きな階段	1	1	1		○				1					面接
	デッサン・コラージュ	1	2	2			○		1	1				兼5	印刷教材
	立体造形演習1	1	2	2			○							兼2	印刷教材
	立体造形演習2	1	2	2			○							兼2	印刷教材
	色彩表現基礎	1	2	2		○								兼4	印刷教材
	形態表現基礎	1	2	2		○			1	1				兼3	印刷教材
	美学概論	1	2	2		○					1			兼4	印刷教材
	美術史（日本）1	1	2	2		○			1					兼1	印刷教材
	美術史（日本）2	1	2	2		○			1					兼1	印刷教材
	美術史（ヨーロッパ）1	1	2	2		○				1				兼2	印刷教材
	美術史（ヨーロッパ）2	1	2	2		○				1				兼2	印刷教材
	美術史（アジア）1	1	2	2		○			1						印刷教材
	美術史（アジア）2	1	2	2		○			1					兼2	印刷教材
	美術史（近現代）1	1	2	2		○				1				兼1	印刷教材
	美術史（近現代）2	1	2	2		○				1				兼1	印刷教材
	写真論1	1	2	2		○					1			兼2	印刷教材
	写真論2	1	2	2		○					1			兼3	印刷教材
	都市概論	1	2	2		○								兼2	印刷教材
	住宅概論	1	2	2		○				1				兼4	印刷教材
	建築史1（近代）	1	2	2		○								兼8	印刷教材
	建築史2（西洋）	1	2	2		○								兼5	印刷教材
	建築史3（日本）	1	2	2		○								兼2	印刷教材
	建築環境工学	1	2	2		○								兼2	印刷教材

	建築設備	1		2		○													兼2	印刷教材
	建築材料	1		2		○													兼3	印刷教材
	建築生産	1		2		○													兼2	印刷教材
	建築法規	1		2		○													兼1	印刷教材
	構造力学1	1		2		○													兼4	印刷教材
	構造力学2	1		2		○													兼4	印刷教材
	造園史1 (日本)	1		2		○						1							兼1	印刷教材
	造園史2 (西洋)	1		2		○													兼1	印刷教材
	環境の保全と計画1	1		2		○													兼1	印刷教材
	環境の保全と計画2	1		2		○													兼2	印刷教材
	ランドスケープデザイン原論1	1		2		○					1									印刷教材
	ランドスケープデザイン原論2	1		2		○						1							兼1	印刷教材
	マーケティング概論	1		2		○							1						兼3	印刷教材
	ブランディングデザイン論	1		2		○							1						兼3	印刷教材
	インテリア計画論1	1		2		○													兼3	印刷教材
	インテリア計画論2	1		2		○													兼3	印刷教材
	空間構成材料	1		2		○													兼2	印刷教材
	生活空間デザイン史	1		2		○													兼2	印刷教材
	芸術理論1	1		2		○					1			1					兼1	印刷教材
	芸術理論2	1		2		○					1			1					兼3	印刷教材
	知的財産権研究	1		2		○													兼1	印刷教材
	芸術史講義 (日本) 1	1		2		○													兼21	メディア
	芸術史講義 (日本) 2	1		2		○													兼19	メディア
	芸術史講義 (アジア) 1	1		2		○					2								兼3	メディア
	芸術史講義 (アジア) 2	1		2		○					2								兼21	メディア
	芸術史講義 (ヨーロッパ) 1	1		2		○						2							兼8	メディア
	芸術史講義 (ヨーロッパ) 2	1		2		○						2							兼8	メディア
	芸術史講義 (近現代) 1	1		2		○							2						兼10	メディア
	芸術史講義 (近現代) 2	1		2		○							2						兼10	メディア
	芸術史講義 (日本) 3	1		2		○						2							兼2	メディア
	芸術史講義 (日本) 4	1		2		○						2							兼2	メディア
	芸術史講義 (アジア) 3	1		2		○													兼3	メディア
	芸術史講義 (アジア) 4	1		2		○													兼3	メディア
	芸術史講義 (ヨーロッパ) 3	1		2		○							2						兼6	メディア
	芸術史講義 (ヨーロッパ) 4	1		2		○							2						兼6	メディア
	芸術史講義 (近現代) 3	1		2		○					2								兼4	メディア
	芸術史講義 (近現代) 4	1		2		○					2								兼4	メディア
	地域芸術実践1	1		2		○					1								兼4	印刷教材
	地域芸術実践2	1		2		○					1								兼9	印刷教材
	小計 (64科目)	—	0	125	0	—					5	8	2	0	0				兼124	—
学科専門教育科目	芸術学概論	1		1		○					1		1						兼1	面接
	日本美術論	1		1		○													兼2	面接
	西洋美術論	1		1		○													兼2	面接
	アジア美術論	1		1		○													兼1	面接
	美術史学概論	1		1		○					1	1							兼1	面接
	音楽文化論	1		1		○													兼2	面接
	京都の歴史	1		1		○							1						兼4	面接
	文献資料講義	1		1		○														面接
	京都学研修1	1		1		○							1						兼1	面接
	京都学研修2	1		1		○					1								兼1	面接
	江戸の歴史	1		1		○													兼1	面接
	神話学入門	1		1		○													兼2	面接
	世界の古典を読む	1		1		○							1						兼2	面接
	日本の古典を読む	1		1		○													兼3	面接
	京都の文芸	1		1		○													兼1	面接
	短歌と俳句	1		1		○													兼3	面接
	インタビューと取材の方法論	1		1		○													兼2	面接
	伝統芸能の諸相	1		1		○						1							兼4	面接
	伝統芸能と工芸	1		1		○													兼4	面接
	詩歌と日本文化	1		1		○													兼4	面接
	花道文化の展開	1		1		○						1							兼1	面接
	伝統文化の空間	1		1		○					1								兼4	面接
	室礼ともてなし	1		1		○													兼5	面接
	論文研究基礎	1		1		○					1	1	1						兼1	面接
	論文研究I-1 (芸術和)	3	1			○					3	4	1						兼16	面接
	論文研究II-1 (芸術和)	3	1			○					3	4	1						兼15	面接
	論文研究I-1 (文芸)	3	1			○							2						兼7	面接
	論文研究II-1 (文芸)	3	1			○							2						兼7	面接
	論文研究特論	3		1		○					1	1	1						兼3	面接
	芸術学基礎	1		2		○					1		1						兼3	印刷教材
	美術史学基礎	1		2		○					1	1	1						兼2	印刷教材
	地域芸術理論	1		2		○													兼3	印刷教材
	京都学入門	1		2		○					1		1						兼1	印刷教材
	史料学基礎	1		2		○							1						兼3	印刷教材
	史料講義基礎	1		2		○							1						兼2	印刷教材
	文化批評概論	1		2		○								1					兼5	印刷教材
	日本文化の源流	1		2		○							1						兼1	印刷教材
	日本文化と東アジア	1		2		○								1					兼4	印刷教材
	日本の生活文化	1		2		○													兼3	印刷教材
	論文研究III	1		2		○					2	1	2						兼1	印刷教材
	論文研究基礎演習	1		2		○					2		1						兼6	印刷教材
	論文研究I-2 (芸術和)	3				○					3	2	2						兼6	印刷教材
	論文研究II-2 (芸術和)	3	1			○					4	3	1						兼21	印刷教材
	論文研究I-2 (文芸)	3	1			○							2						兼7	印刷教材
	論文研究II-2 (文芸)	3	1			○							2						兼7	印刷教材
	卒業研究	4	8								4	3	2						兼24	印刷教材
	卒業研究 (文芸)	4	8										2						兼7	印刷教材
	芸術学研修	1		1		○					1		1						兼1	面接
	芸術学実践	1		1		○					2	1							兼2	面接
	芸術学I-1	1		1		○					1									面接
	芸術学I-2	1		1		○													兼1	面接
	芸術学I-3	1		1		○													兼1	面接
	芸術学I-4	1		1		○													兼1	面接
	芸術学I-5	1		1		○													兼1	面接
	芸術学II-1	1		1		○							1							面接
	芸術学II-2	1		1		○													兼1	面接
	芸術学II-3	1		1		○													兼1	面接
	芸術学II-4	1		1		○					1									面接
	芸術学II-5	1		1		○													兼1	面接
	芸術学III-1	1		1		○					1								兼2	面接
	芸術学III-2	1		1		○						1	1	1						面接
	芸術論I-1	1		2		○					1	1							兼1	印刷教材
	芸術論I-3	1		2		○					1								兼4	印刷教材
	芸術論I-4	1		2		○						1	1						兼2	印刷教材
	芸術論I-5	1		2		○													兼4	印刷教材
	芸術学演習I-2	1		2		○							1						兼1	印刷教材
	芸術学資料論I-1	1		2		○					1								兼2	印刷教材
	芸術学資料論I-2	1		2		○						1	1	1						印刷教材
	歴史遺産学概論	1		1		○					1								兼5	面接

	歴史遺産フィールドワーク1	1		1		○			1			兼2	面接	
	歴史遺産フィールドワーク2	1		1		○						兼1	面接	
	歴史遺産II-1	1		1		○			1			兼2	面接	
	歴史遺産II-2	1		1		○			1			兼6	面接	
	歴史遺産II-4	1		1		○			1			兼1	面接	
	歴史遺産III-1	1		1		○						兼4	面接	
	歴史遺産III-2	1		1		○			1			兼3	面接	
	歴史遺産III-3	1		1		○						兼6	面接	
	歴史遺産III-5	1		1		○				1		兼2	面接	
	歴史遺産学基礎講義	1		2		○						兼4	印刷教材	
	歴史遺産学I-1	1		2		○						兼1	印刷教材	
	歴史遺産学I-3	1		2		○			1				印刷教材	
	歴史遺産学II-1	1		2		○			1				印刷教材	
	歴史遺産学II-3	1		2		○			1			兼1	印刷教材	
	史料講読応用	1		2		○				1		兼2	印刷教材	
	古文書入門	1		2		○			1			兼1	印刷教材	
	文芸入門	1		1		○					2		面接	
	文章表現基礎	1		1		○					2		面接	
	文芸I-1	1		1		○						兼2	面接	
	文芸I-2	1		1		○			1			兼2	面接	
	文芸I-4	1		1		○						兼1	面接	
	文芸II-3	1		1		○						兼2	面接	
	文芸II-4	1		1		○						兼2	面接	
	文芸III-1	1		1		○				1		兼1	面接	
	文芸III-3	1		1		○						兼2	面接	
	文芸III-4	1		1		○						兼1	面接	
	文芸論II-3	1		2		○				1		兼3	印刷教材	
	文芸論II-4	1		2		○				1			印刷教材	
	文芸論II-5	1		2		○				1		兼1	印刷教材	
	文芸演習I-1	1		2		○				1		兼4	印刷教材	
	文芸演習I-2	1		2		○				1		兼2	印刷教材	
	文芸演習II-1	1		2		○				1		兼2	印刷教材	
	文芸演習II-2	1		2		○				1		兼2	印刷教材	
	文芸演習II-3	1		2		○				1		兼1	印刷教材	
	伝統文化入門	1		1		○				3		兼3	面接	
	伝統文化研修	1		1		○				3		兼1	面接	
	伝統文化実践I-1	1		1		○						兼5	面接	
	伝統文化実践I-4	1		1		○			1			兼3	面接	
	伝統文化実践II-1	1		1		○						兼4	面接	
	伝統文化実践II-3	1		1		○			2			兼4	面接	
	伝統文化実践II-4	1		1		○						兼4	面接	
	伝統文化I-2	1		1		○			1			兼3	面接	
	伝統文化I-4	1		1		○						兼1	面接	
	伝統文化II-2	1		1		○						兼1	面接	
	伝統文化II-4	1		1		○			1				面接	
	伝統文化基礎講義	1		2		○			1			兼2	印刷教材	
	伝統文化論I-1	1		2		○						兼1	印刷教材	
	伝統文化論I-2	1		2		○						兼2	印刷教材	
	伝統文化論I-3	1		2		○			1			兼1	印刷教材	
	伝統文化論II-2	1		2		○						兼1	印刷教材	
	伝統文化論II-3	1		2		○						兼1	印刷教材	
	伝統文化論II-4	1		2		○			1			兼1	印刷教材	
	アートライティング特講1	1		2		○			1			兼5	印刷教材	
	アートライティング特講2	1		2		○			1			兼2	印刷教材	
	アートライティング特講3	1		2		○						兼3	印刷教材	
	アートライティング特講4	3		2		○			1			兼3	印刷教材	
	アートライティング特講5	3		2		○						兼3	印刷教材	
	アートライティング特講6	3		2		○			1			兼2	印刷教材	
	アートライティング演習1	1		2		○			1			兼3	印刷教材	
	アートライティング演習2	1		2		○			1	1		兼1	印刷教材	
	アートライティング演習3	3		2		○			1			兼6	印刷教材	
	卒業研究 (アートライティング)	4	2			○			1			兼6	印刷教材	
	小計 (131科目)	—	26	170	0	—			6	5	4	0	0	兼170
合計 (262科目)		—	26	396	0	—			9	11	4	0	0	兼377
学位又は称号		学士 (芸術)		学位又は学科の分野		美術関係								
卒業要件及び履修方法						授業期間等								
専門教育科目の選択科目から60単位以上 (ただし、学部共通専門教育科目から12単位以上、学科専門教育科目から面接授業12単位以上、印刷教材授業から24単位以上、アートライティングコースの場合、学部共通専門教育から40単位以上 (うちメディア授業32単位)、学科専門教育科目から20単位以上) 修得のうえ、総修得単位124単位以上で修得すること。						1 学年の学期区分		2期						
						1 学期の授業期間		15週						
						1 時限の授業時間		80分						

別表 3

アートプロデュース学科、歴史遺産学科、芸術学科所属の専任教員のうち、
アートプロデュース学科、歴史遺産学科の専門科目を担当している専任教員一覧

職位	担当教員名	所属学科
教授	石神裕之	通信芸術学科
教授	大林賢太郎	歴史遺産学科
教授	仲隆裕	歴史遺産学科
教授	金子典正	アートプロデュース学科
教授	本橋弥生	アートプロデュース学科
教授	山下里加	アートプロデュース学科
准教授	藤山陽太	アートプロデュース学科
准教授	木村栄美	歴史遺産学科
准教授	伊達隆洋	アートプロデュース学科
准教授	増渕麻里耶	歴史遺産学科
准教授	林田新	アートプロデュース学科
講師	宇佐美智之	歴史遺産学科
講師	溝邊悠介	歴史遺産学科
講師	山城大智	アートプロデュース学科

アートプロデュース学科、歴史遺産学科、芸術学科所属の専任教員のうち、
芸術学科の専門科目を担当している専任教員一覧

職位	担当教員名	所属学科
教授	石神裕之	通信芸術学科
教授	大辻都	通信芸術学科
教授	金子典正	アートプロデュース学科
准教授	石上阿希	通信芸術学科
准教授	木村栄美	歴史遺産学科
准教授	野村朋弘	通信芸術学科
准教授	林田新	アートプロデュース学科
講師	江本紫織	通信芸術学科
講師	小柏裕俊	通信芸術学科
講師	葛西周	通信芸術学科
講師	加藤詩乃	通信芸術学科
講師	川崎昌平	通信芸術学科

別表 4

新

学 部 等 の 名 称	専任教員等				
	教授	准教授	講師	助教	計
通信教育部芸術学部 芸術学科	3 (3)	3 (3)	3 (3)	0 (0)	9 (9)
美術科	3 (3)	4 (4)	4 (4)	0 (0)	11 (11)
デザイン科	4 (4)	4 (4)	4 (4)	0 (0)	12 (12)
芸術教養学科	4 (4)	2 (2)	2 (2)	0 (0)	8 (8)

旧

学 部 等 の 名 称	専任教員等				
	教授	准教授	講師	助教	計
通信教育部芸術学部 芸術学科	3 (3)	3 (3)	3 (3)	0 (0)	9 (9)
美術科	3 (3)	4 (4)	4 (4)	0 (0)	11 (11)
デザイン科	3 (3)	4 (4)	4 (4)	0 (0)	11 (11)
芸術教養学科	4 (4)	2 (2)	2 (2)	0 (0)	8 (8)

別表 5

学 部 等 の 名 称	専任教員等				
	教授	准教授	講師	助教	計
通信教育部芸術学部 芸術学科	3 (3)	3 (3)	3 (3)	0 (0)	9 (9)
美術科	3 (3)	4 (4)	4 (4)	0 (0)	11 (11)
デザイン科	4 (4)	4 (4)	4 (4)	0 (0)	12 (12)
芸術教養学科	4 (4)	2 (2)	2 (2)	0 (0)	8 (8)
リベラルアーツセンター	3 (3)	1 (1)	2 (1)	0 (0)	6 (5)
芸術教育資格支援センター	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	2 (2)
通信教育課程 計	17 (14)	15 (13)	15 (13)	1 (0)	48 (40)

(是正事項) 共通

通信教育部芸術学部デザイン科が「昼間又は夜間において授業を行う学部が通信教員を併せ行う場合」に該当する場合においても、専任教員数が大学通信教育設置基準の規定を満たしていないため、適切に改めること。

(対応)

ご指摘を受け、別表 6 のように通信教育部芸術学部デザイン科の専任教員数を適切に改める。審査意見 2 への対応として、通信教育部芸術学部の収容定員増申請については取り下げるが、デザイン科専任教員数については、1 名の専任教員採用を行い配置する。

別表 6

学 部 等 の 名 称	専任教員等				
	教授	准教授	講師	助教	計
通信教育部芸術学部 芸術学科	3 (3)	3 (3)	3 (3)	0 (0)	9 (9)
美術科	3 (3)	4 (4)	4 (4)	0 (0)	11 (11)
デザイン科	4 (4)	4 (4)	4 (4)	0 (0)	12 (12)
芸術教養学科	4 (4)	2 (2)	2 (2)	0 (0)	8 (8)

(是正事項) 共通

「基本計画書」の「教員組織の概要」において、本学の学科ごとの教員数が記載されているが、「芸術学部」に設置する学科の並びの中で「芸術学部」を称する組織名称が記載されていることから、適切な組織名称が記載されているとは見受けられず、記載された専任教員数が妥当なものであるのかについても疑義がある。また、専任教員等の「計」について、「合計」欄に「新設分」と「既設分」の「計」を合計した数値を超える人数が記載されており、適切な教員数が記載されているのか疑義があることから、本学全体の専任教員数が大学設置基準を満たしているのか判断することができない。さらに、「兼任教員等」の人数が記載されているが、「新設分」の「計」、「既設分」の「計」及び「合計」の記載欄が「－」となっており、兼任教員等の実人数が不明確であることから、これらの記載欄について、適切な教員等の人数を記載すること。

(対応)

本審査意見に含まれる2点の指摘について、個別に対応を説明する。

1. 「基本計画書」の「教員組織の概要」において、本学の学科ごとの教員数が記載されているが、「芸術学部」に設置する学科の並びの中で「芸術学部」を称する組織名称が記載されていることから、適切な組織名称が記載されているとは見受けられず、記載された専任教員数が妥当なものであるのかについても疑義がある。

本学芸術学部においては芸術学部内の各学科に所属する専任教員の他に、各学科の所属ではなく芸術学部の所属として学科共通の教育を担う専任教員を配置している。また、その教員数は、令和5年5月1日現在で8名、当該認可申請に係る収容定員増の完成年次である令和9年では7名の配置を予定している。

審査意見に記載の通り、令和5年3月23日に提出した認可申請書類においては、芸術学部を設置する学科の並びの中に再度芸術学部を称する組織名称が記載されている。この記載は、本学における組織編成及び教員体制について正確に表現をしていると言い難く、誤解を招きかねない内容であった。

審査意見を踏まえ、基本計画書内、教員組織の概要のうち、新設分の欄に記載する「芸術学部」の表記について、「芸術学部付（共通科目担当）」と改め補正申請を行うものとする。

2. 専任教員等の「計」について、「合計」欄に「新設分」と「既設分」の「計」を合計した数値を超える人数が記載されており、適切な教員数が記載されているのか疑義があることから、本学全体の専任教員数が大学設置基準を満たしているのか判断することができない。このため、これらの記載欄について、適切な教員等の人数を記載すること。

審査意見に記載の通り、令和5年3月23日に提出した認可申請書類において、専任教員等の「計」に

ついて、「合計」欄に「新設分」と「既設分」の「計」を合計した数値を超える人数が記載されており、記載の誤りがあった。審査意見を踏まえ記載の誤りを修正するとともに、改めて教員体制の見直しを図り、収容定員変更を行う学科のうち収容定員が最も多い美術工芸学科について、教育の質向上を目的に、完成年度の教授数を増加させることとした。

(新旧対照表) 教員組織の概要

新

教 員 組 織 の 概 要	学 部 等 の 名 称		専任教員等					兼 任 教 員 等
			教 授	准 教 授	講 師	助 教	計	
新 設	新	芸術学部 美術工芸学科	9 (8)	6 (5)	9 (8)	0 (0)	24 (21)	0 (0)
			人	人	人	人	人	人
既 設	新	キャラクターデザイン学科	6 (6)	8 (4)	8 (6)	0 (0)	22 (16)	0 (0)
		情報デザイン学科	6 (8)	7 (4)	7 (9)	0 (0)	20 (21)	0 (1)
		プロダクトデザイン学科	4 (4)	2 (2)	2 (0)	0 (0)	8 (6)	0 (0)
		空間演出デザイン学科	4 (4)	2 (2)	4 (4)	0 (0)	10 (10)	0 (0)
		環境デザイン学科	4 (4)	2 (1)	2 (2)	0 (0)	8 (7)	0 (0)
		映画学科	4 (4)	3 (2)	3 (3)	0 (0)	10 (9)	0 (0)
		舞台芸術学科	4 (4)	3 (1)	3 (2)	0 (0)	10 (7)	0 (0)
		文芸表現学科	3 (3)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	6 (6)	0 (0)
		こども芸術学科	3 (3)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	6 (6)	0 (0)
		芸術学部付 (共通科目担当)	6 (7)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	7 (8)	0 (0)
		通信教育部芸術学部 芸術学科	3 (3)	3 (3)	3 (3)	0 (0)	9 (9)	0 (0)
		美術科	3 (3)	4 (4)	4 (4)	0 (0)	11 (11)	0 (0)
		デザイン科	4 (4)	4 (4)	4 (4)	0 (0)	12 (12)	0 (0)
		芸術教養学科	4 (4)	2 (2)	2 (2)	0 (0)	8 (8)	0 (0)
分	計	計	67 (69)	49 (37)	55 (51)	0 (0)	171 (157)	0 (1)
		既設	新	既設	新	既設	新	既設
		芸術学部 芸術教養センター	7 (7)	3 (3)	4 (4)	0 (0)	14 (14)	0 (0)
		芸術学部 芸術教育資格支援センター	2 (2)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	4 (4)	0 (0)
		通信教育部芸術学部 リベラルアーツセンター	3 (3)	1 (1)	2 (1)	0 (0)	6 (5)	0 (0)
		通信教育部芸術学部 芸術教育資格支援センター	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	2 (2)	0 (0)
		計	12 (12)	6 (6)	7 (6)	1 (1)	26 (25)	0 (1)
		合 計	79 (81)	55 (43)	62 (57)	1 (1)	197 (182)	0 (1)
		新	既設	新	既設	新	既設	新
		既設	新	既設	新	既設	新	既設

教 員 組 織 の 要	学 部 等 の 名 称		専任教員等						兼 任 教 員 等
			教授	准教授	講師	助教	計	助手	
			人	人	人	人	人	人	人
新 設	芸術学部 美術工芸学科		6 (8)	9 (5)	9 (8)	0 (0)	24 (21)	0 (0)	357 (357)
	キャラクターデザイン学科		6 (6)	8 (4)	8 (6)	0 (0)	22 (16)	0 (0)	92 (92)
	情報デザイン学科		6 (8)	7 (4)	7 (9)	0 (0)	20 (21)	0 (1)	121 (121)
	プロダクトデザイン学科		4 (4)	2 (2)	2 (0)	0 (0)	8 (6)	0 (0)	75 (75)
	空間演出デザイン学科		4 (4)	2 (2)	4 (4)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	66 (66)
	環境デザイン学科		4 (4)	2 (1)	2 (2)	0 (0)	8 (7)	0 (0)	96 (96)
	映画学科		4 (4)	3 (2)	3 (3)	0 (0)	10 (9)	0 (0)	33 (33)
	舞台芸術学科		4 (4)	3 (1)	3 (2)	0 (0)	10 (7)	0 (0)	28 (28)
	文芸表現学科		3 (3)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	32 (32)
	こども芸術学科		3 (3)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	43 (43)
	芸術学部		6 (7)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	7 (8)	0 (0)	0 (0)
	通信教育部芸術学部 芸術学科		3 (3)	3 (3)	3 (3)	0 (0)	9 (9)	0 (0)	377 (377)
	美術科		3 (3)	4 (4)	4 (4)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	385 (385)
	デザイン科		3 (3)	4 (4)	4 (4)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	898 (898)
	芸術教養学科		4 (4)	2 (2)	2 (2)	0 (0)	8 (8)	0 (0)	140 (140)
	計		63 (68)	52 (37)	55 (51)	0 (0)	170 (156)	0 (1)	— (—)
既 設	芸術学部 芸術教養センター		7 (7)	3 (3)	4 (4)	0 (0)	14 (14)	0 (0)	149 (149)
	芸術学部 芸術教育資格支援センター		2 (2)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	4 (4)	0 (0)	32 (32)
	通信教育部芸術学部 リベラルアーツセンター		3 (3)	1 (1)	2 (1)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	238 (238)
	通信教育部芸術学部 芸術教育資格支援センター		0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	81 (81)
	計		12 (12)	6 (6)	7 (7)	1 (1)	26 (26)	0 (0)	— (—)
	合 計		75 (80)	60 (39)	64 (55)	1 (1)	200 (174)	1 (0)	— (—)

(是正事項) 学則

本学の学則において、学校教育法施行規則第4条第1項第5号に規定する「収容定員に関する事項」について記載が見受けられないことから、適切に改めること。

(対応)

審査意見に記載の通り、本学芸術学部学則において、学校教育法施行規則第4条第1項第5号に規定する「収容定員に関する事項」についての記載がなかったため、審査意見を踏まえ、収容定員に関する事項を追加した内容に修正する。

(新旧対照表) 学則 第2章 第2条

新

第2章 学部、学生定員および修業年限 (学部および学生定員)				
第2条 本学において設置する学部および、その学生定員は次のとおりとする。				
学部・学科名	入学定員	編入学定員		収容定員
		2年次	3年次	
芸術学部	1,050	0	10	4,220
美術工芸学科	210	0	1	842
キャラクターデザイン学科	200	0	1	802
情報デザイン学科	180	0	1	722
プロダクトデザイン学科	75	0	1	302
空間演出デザイン学科	60	0	1	242
環境デザイン学科	70	0	1	282
映画学科	90	0	1	362
舞台芸術学科	90	0	1	362
文芸表現学科	45	0	1	182
こども芸術学科	30	0	1	122

旧

第2章 学部、学生定員および修業年限 (学部および学生定員)				
第2条 本学において設置する学部および、その学生定員は次のとおりとする。				
学部	学科	入学定員	編入学定員	
			2年次	3年次
芸術学部	美術工芸学科	210	0	1
	キャラクターデザイン学科	200	0	1
	情報デザイン学科	180	0	1
	プロダクトデザイン学科	75	0	1
	空間演出デザイン学科	60	0	1
	環境デザイン学科	70	0	1
	映画学科	90	0	1
	舞台芸術学科	90	0	1
	文芸表現学科	45	0	1
	こども芸術学科	30	0	1